

第七期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 策定に向けたアンケート調査結果

- 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書
【要支援認定及び一般高齢者】
- 2 介護保険サービス 利用状況 実態調査 報告書
【利用者】
- 3 介護保険サービス 利用状況 実態調査 報告書
【未利用者】
- 4 介護保険サービス 利用状況 実態調査 報告書
【要介護高齢者】
- 5 在宅介護実態調査 報告書
- 6 事業所における介護労働実態調査
介護労働者の就業実態と就業意識調査 報告書

帯広市における
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
【要支援認定者及び一般高齢者】報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
3	回答者について	2
	(1) 回答者	2
	(2) 性別	2
	(3) 年齢	3
	(4) 居住地域	3
II	調査結果	4
1	あなたのご家族や生活状況について	4
	(1) 事業対象者もしくは要支援の認定状況	4
	(2) 要介護度は1年前と比べてどう変わったか	5
	(3) 家族構成	6
	(4) 日常生活での介護・介助の必要性	7
	(5) 介護・介助が必要になった主な原因	8
	(6) 主に誰から介護・介助を受けているか	9
	(7) 主な介護者との同居・別居の別	10
	(8) 主な介護者の年齢	11
	(9) 経済的にみた現在の暮らしの状況	12
	(10) 住まいの一戸建て、集合住宅の別	12
2	からだを動かすことについて	13
	(1) 階段を手すりや壁を伝わらずに昇る	13
	(2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がる	14
	(3) 15分位続けて歩く	14
	(4) 過去1年間の転倒経験	15
	(5) 転倒に対する不安	15
	(6) 週に1回以上の外出	16
	(7) 昨年と比べて外出の回数が減っているか	17
	(8) 外出を控えているか	18
	(9) 外出を控えている理由	18
	(10) 外出する際の移動手段	19
3	食べることについて	20
	(1) 身長・体重	20
	(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなった	20
	(3) お茶や汁物でむせることがある	21

(4) 口の渇きが気になる	21
(5) 歯磨きを毎日している	22
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況	22
(7) 歯の噛み合わせが良い	23
(8) 毎日入れ歯の手入れをしているか	23
(9) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があった	24
(10) 誰かと食事をとむにする機会	24
(11) 食事をとむにする人	25
4 毎日の生活について	26
(1) 物忘れが多いと感じる	26
(2) 自分で電話番号を調べて電話をかける	27
(3) 今日が何月何日かわからない時がある	27
(4) バスや電車を使って1人で外出している	28
(5) 自分で食品・日用品の買物をしている	28
(6) 自分で食事の用意をしている	29
(7) 自分で請求書の支払いをしている	29
(8) 自分で預貯金の出し入れをしている	30
(9) 年金などの書類が書ける	30
(10) 新聞を読んでいる	31
(11) 本や雑誌を読んでいる	31
(12) 健康についての記事や番組に関心がある	32
(13) 友人の家を訪ねている	32
(14) 家族や友人の相談にのっている	33
(15) 病人を見舞うことができる	33
(16) 若い人に自分から話しかけることがある	34
(17) 趣味はあるか	35
(18) 生きがいはあるか	36
5 地域での活動について	37
(1) 会・グループ等への参加状況	37
(2) 地域活動に参加者として参加したいか	38
(3) 地域活動に企画・運営として参加したいか	39
6 たすけあいについて	40
(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	40
(2) あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人	41
(3) 病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人	42
(4) あなたが看病や世話をしてあげる人	43
(5) 家族や友人、知人以外の相談相手	44
(6) 友人、知人と会う頻度	45
(7) この1か月間に会った友人・知人の数	45
(8) よく会う友人・知人	46
7 健康について	47
(1) 現在の健康状態	47

(2) 現在の幸せの程度	47
(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる	48
(4) 物事に対して興味がわかない、心から楽しめない	48
(5) お酒は飲むか	49
(6) タバコを吸っているか	49
(7) 現在治療中または後遺症のある病気	50
8 かかりつけ医について	51
(1) かかりつけ医について	51
① 医師	51
② 歯科医師	51
③ 薬剤師	51
(2) 訪問診療を受けているか	52
9 手助けについて	53
(1) 手助けについて	53
① 質問ア まわりの方からの手助け	53
② 質問イ まわりの方への手助けの経験	54
③ 質問ウ まわりの方への手助けの意向	55
10 成年後見制度などについて	56
(1) 「成年後見制度」を知っているか	56
(2) 成年後見制度を利用したいか	56
(3) 「日常生活自立支援事業」を知っているか	57
(4) 日常生活自立支援事業を利用したいか	57
11 ご近所とのお付き合いについて	58
(1) 帯広市での居住年数	58
(2) 地域の範囲について	58
(3) 近所付き合いの程度	59
(4) 望ましいと思う近所付き合いの程度	60
12 民生委員について	61
(1) 民生・児童委員の活動で知っているもの	61
(2) 地域の民生・児童委員を知っているか	62
13 地域包括支援センターについて	63
(1) 地域包括支援センターについて	63
(2) 担当の地域包括支援センターについて	64
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか	64
14 保健福祉サービスなどについて	65
(1) 保健福祉サービスなどについて	65
① 質問ア 利用状況	65
② 質問イ 利用意向	66
15 介護が必要になった場合などについて	67
(1) 介護が必要となった場合どのようにしたいか	67
(2) どこで最期を迎えたいか	68

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内に在住の要支援の認定を受けている方、65歳以上の方
配布数	3,000
調査方法	郵送法
調査時期	平成29年6月
調査地域	帯広市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	3,000
有効回収数	2,059
有効回収率	68.6%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

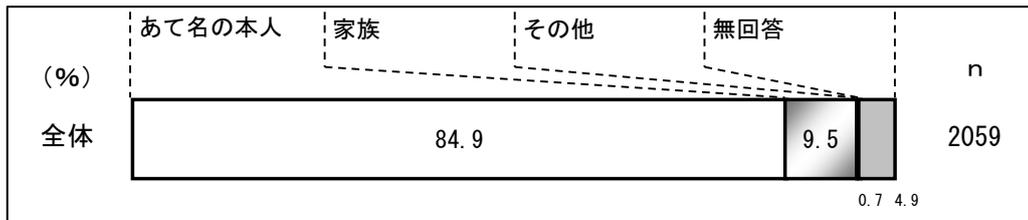
- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

3 回答者について

(1) 回答者

問1 調査票を記入されたのはどなたですか。

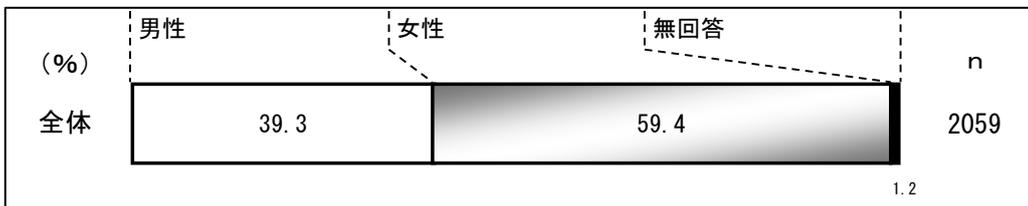
回答者の構成は、「あて名の本人」が84.9%、「家族」が9.5%となっている。



(2) 性別

問2 あなたの性別を教えてください。

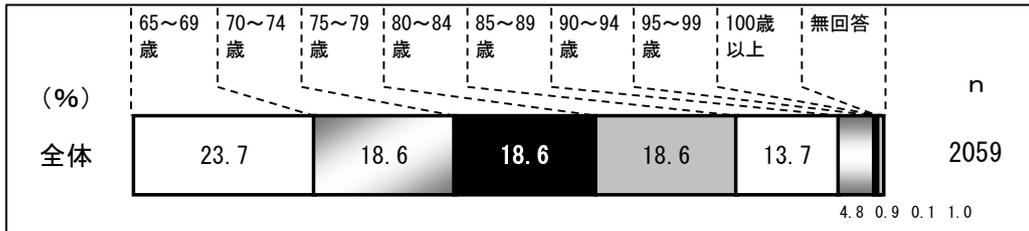
性別構成は、「女性」が59.4%、「男性」が39.3%となっている。



(3) 年齢

問3 あなたの年齢を教えてください。(平成29年4月1日現在)

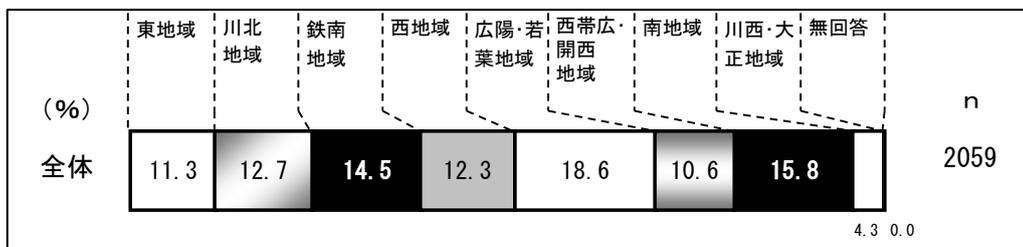
年齢構成は、「65～69歳」(23.7%)が最も多く、次いで「75～79歳」(18.6%)、「70～74歳」(18.6%)、「80～84歳」(18.6%)、「85～89歳」(13.7%)、「90～94歳」(4.8%)、「95～99歳」(0.9%)、「100歳以上」(0.1%)の順となっている。



(4) 居住地域

問4 あなたの居住地域を教えてください。

居住地域は、「広陽・若葉地域」(18.6%)が最も多く、次いで「南地域」(15.8%)、「鉄南地域」(14.5%)、「川北地域」(12.7%)、「西地域」(12.3%)、「東地域」(11.3%)、「西帯広・開西地域」(10.6%)、「川西・大正地域」(4.3%)の順となっている。



Ⅱ 調査結果

1 あなたのご家族や生活状況について

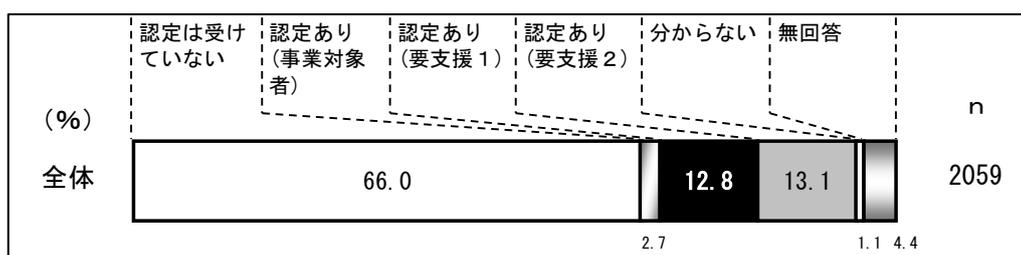
(1) 事業対象者もしくは要支援の認定状況

問5 あなたは事業対象者もしくは要支援の認定を受けていますか。

- 「認定は受けていない」が7割弱を占める。

事業対象者もしくは要支援の認定状況については、「認定は受けていない」(66.0%)が最も多く、次いで「認定あり(要支援2)」(13.1%)、「認定あり(要支援1)」(12.8%)、「認定あり(事業対象者)」(2.7%)の順となっている。なお、「分からない」は1.1%となっている。

図表1 事業対象者もしくは要支援の認定状況(全体)



(2) 要介護度は1年前と比べてどう変わったか

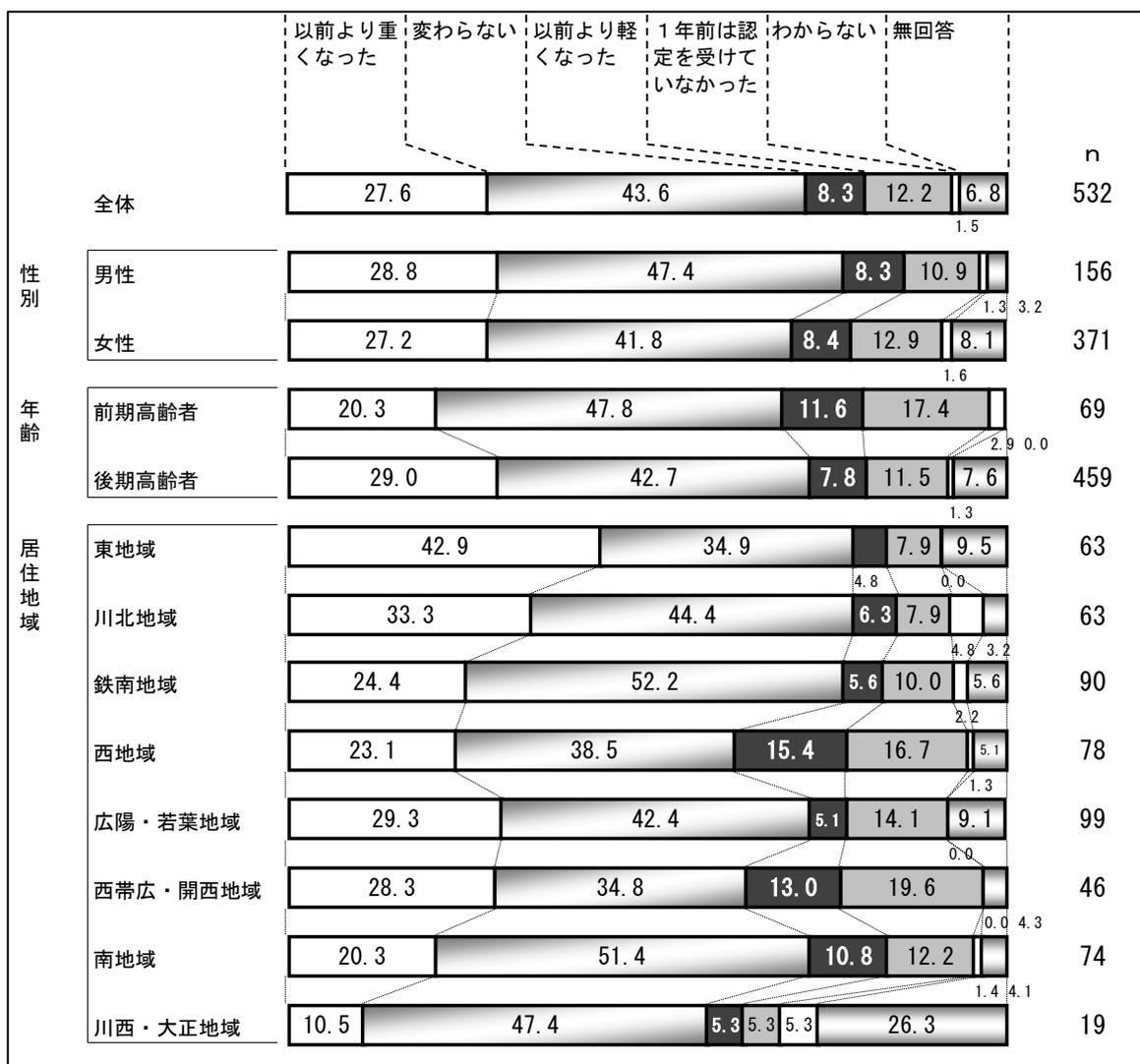
問5-1 ※問5で「3.」または「4.」を選んだ方のみお答えください。
あなたの要介護度は、1年前に比べてどう変わりましたか。

- 「変わらない」が4割強を占める一方、「以前より重くなった」が3割弱となっている。

要介護度は1年前と比べてどう変わったかについては、「変わらない」(43.6%)が最も多く、次いで「以前より重くなった」(27.6%)、「1年前は認定を受けていなかった」(12.2%)、「以前より軽くなった」(8.3%)の順となっている。

居住地域別でみると、東地域では「以前より重くなった」が最も多く、4割強を占めている。

図表2 要介護度は1年前と比べてどう変わったか(全体、性別、年齢、居住地域別)



(3) 家族構成

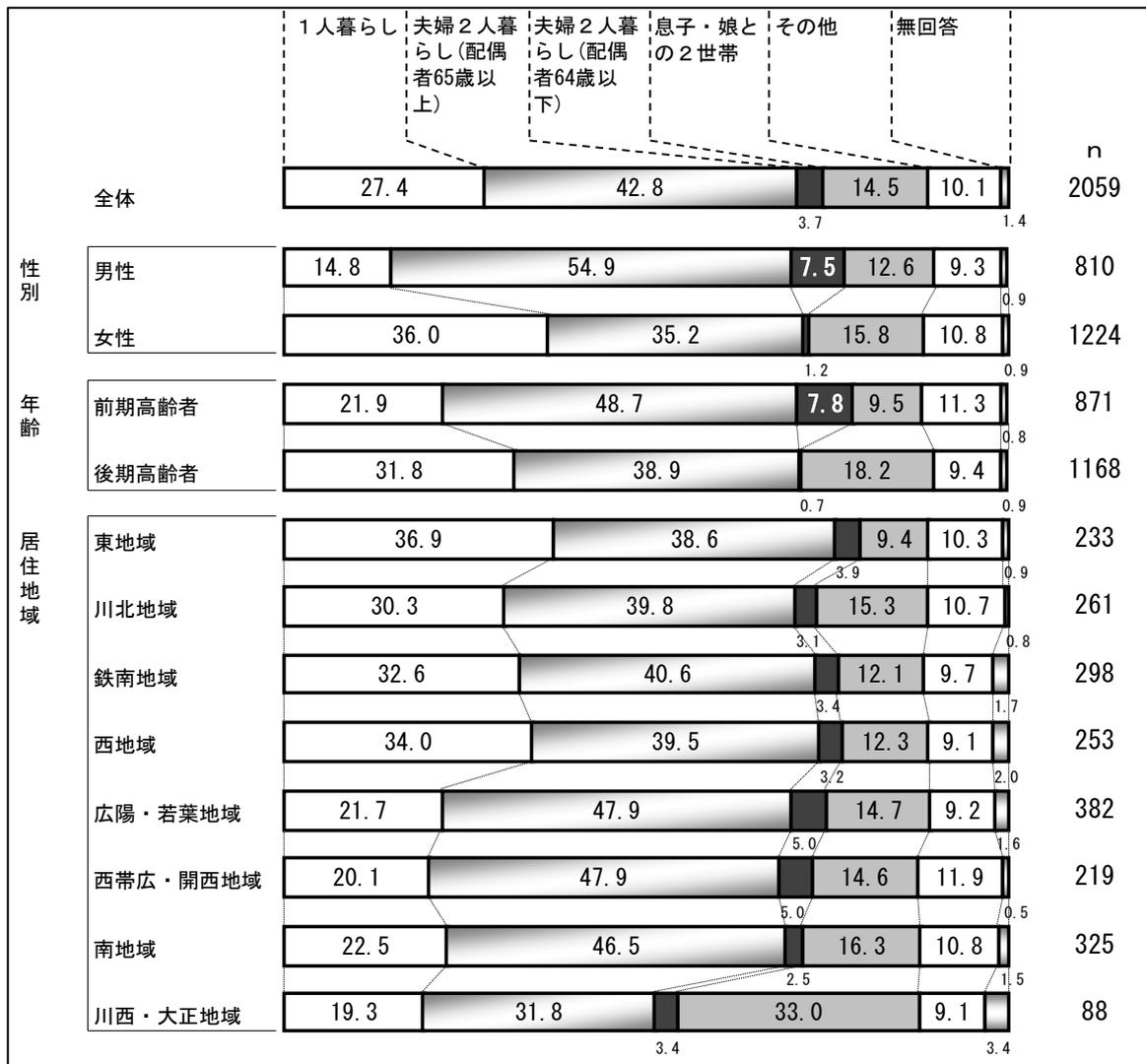
問6 あなたの、家族構成をお教えてください。

● 「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が4割強を占める。

家族構成については、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（42.8%）が最も多く、次いで「1人暮らし」（27.4%）、「息子・娘との2世帯」（14.5%）、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」（3.7%）の順となっている。

居住地域別にみると、東地域、川北地域、鉄南地域、西地域では「1人暮らし」が3割を超えており、他の地域より高くなっている。

図表3 家族構成（全体、性別、年齢、居住地域別）



(4) 日常生活での介護・介助の必要性

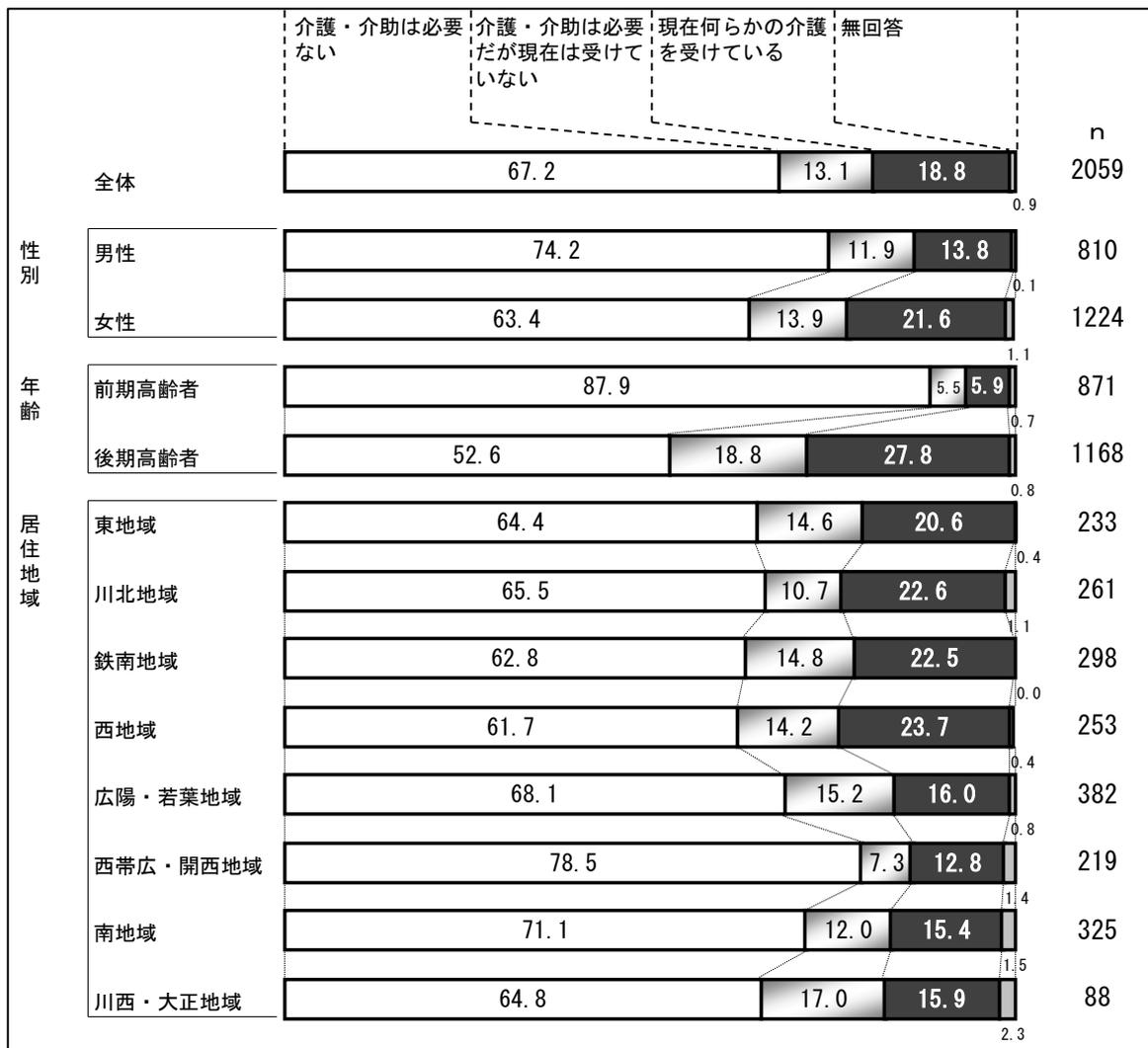
問7 あなたは、普段の生活で介護・介助が必要ですか。

- 「介護・介助は必要ない」が7割弱を占める。

日常生活での介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」(67.2%)が最も多く、次いで「現在何らかの介護を受けている」(18.8%)、「介護・介助は必要だが現在は受けていない」(13.1%)の順となっている。

「介護・介助は必要ない」について年齢別にみると、前期高齢者では9割弱となっているのに対し、後期高齢者では5割強にとどまっている。

図表4 日常生活での介護・介助の必要性（全体、性別、年齢、居住地域別）



(5) 介護・介助が必要になった主な原因

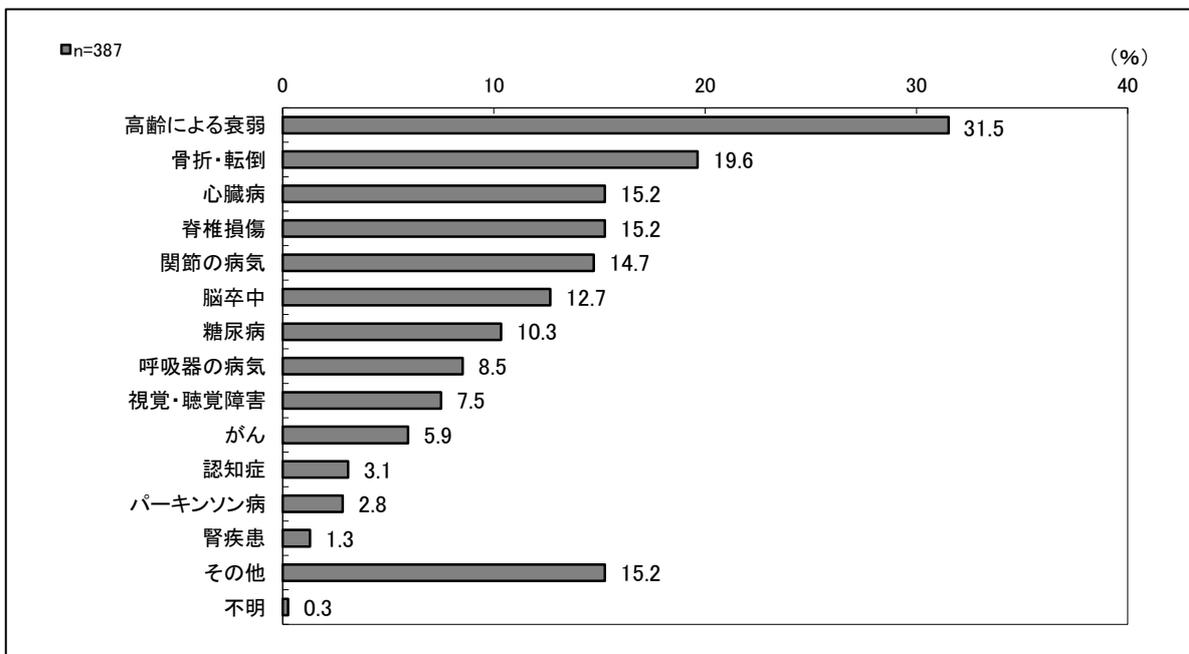
※問7で「3.」を選んだ方のみお答えください

問7-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。【複数回答】

- 「高齢による衰弱」が第1位。

介護・介助が必要になった主な原因については、「高齢による衰弱」(31.5%)が最も多く、次いで「骨折・転倒」(19.6%)、「心臓病」(15.2%)、「脊椎損傷」(15.2%)、「関節の病気」(14.7%)、「脳卒中」(12.7%)などの順となっている。

図表5 介護・介助が必要になった主な原因（全体／複数回答）



(6) 主に誰から介護・介助を受けているか

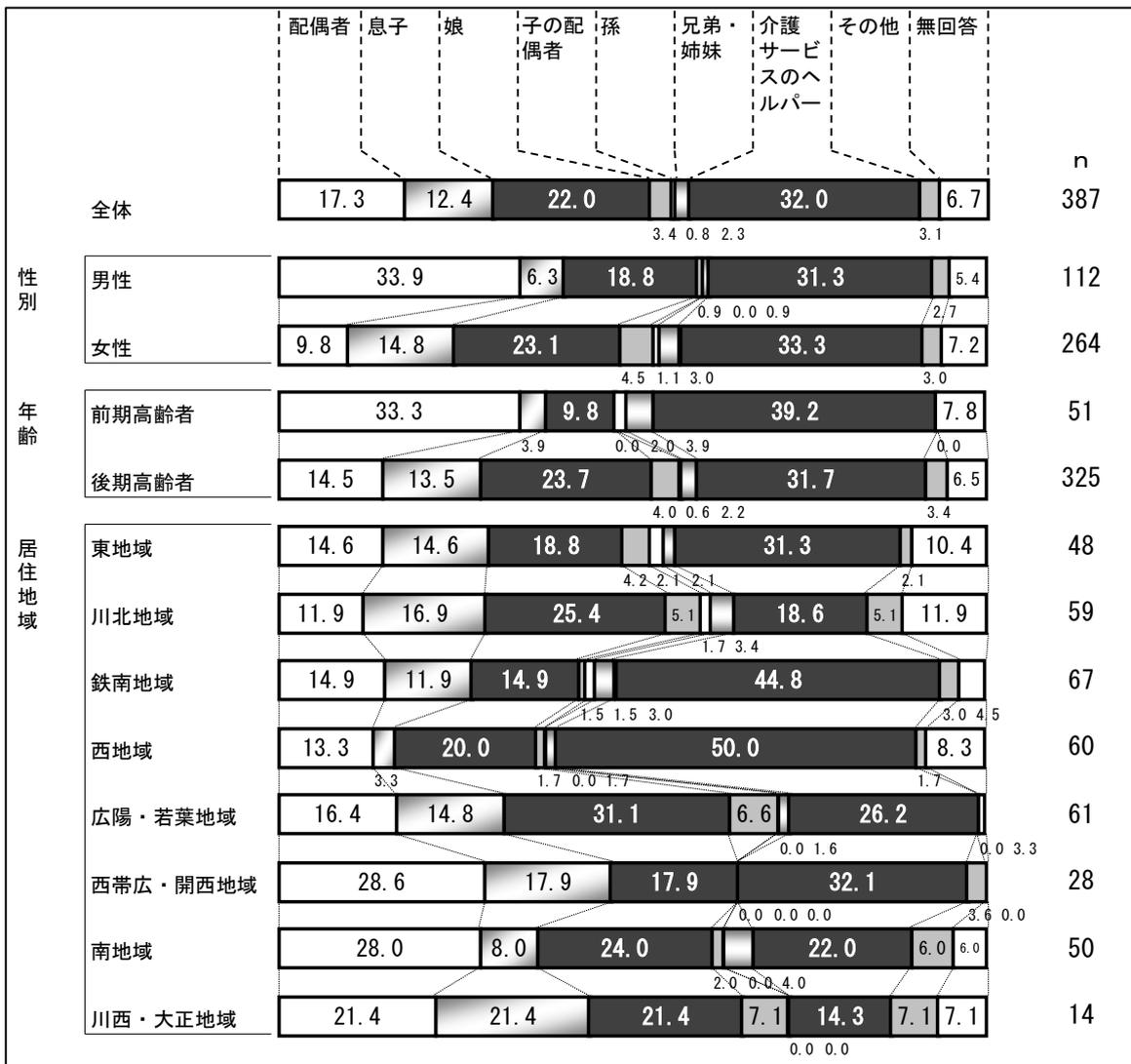
※問7で「3.」を選んだ方のみお答えください
 問7-2 主にどなたから介護・介助を受けていますか。

● 「介護サービスのヘルパー」が3割強を占める。

主に誰から介護・介助を受けているかについては、「介護サービスのヘルパー」(32.0%)が最も多く、次いで「娘」(22.0%)、「配偶者」(17.3%)、「息子」(12.4%)、「子の配偶者」(3.4%)、「兄弟・姉妹」(2.3%)、「孫」(0.8%)の順となっている。

属性別にみると、男性、前期高齢者では「配偶者」の割合が高くなっている。また、広陽・若葉地域は「娘」が3割強と、他と比較して高い割合を示している。

図表6 主に誰から介護・介助を受けているか（全体、性別、年齢、居住地域別）



(7) 主な介護者との同居・別居の別

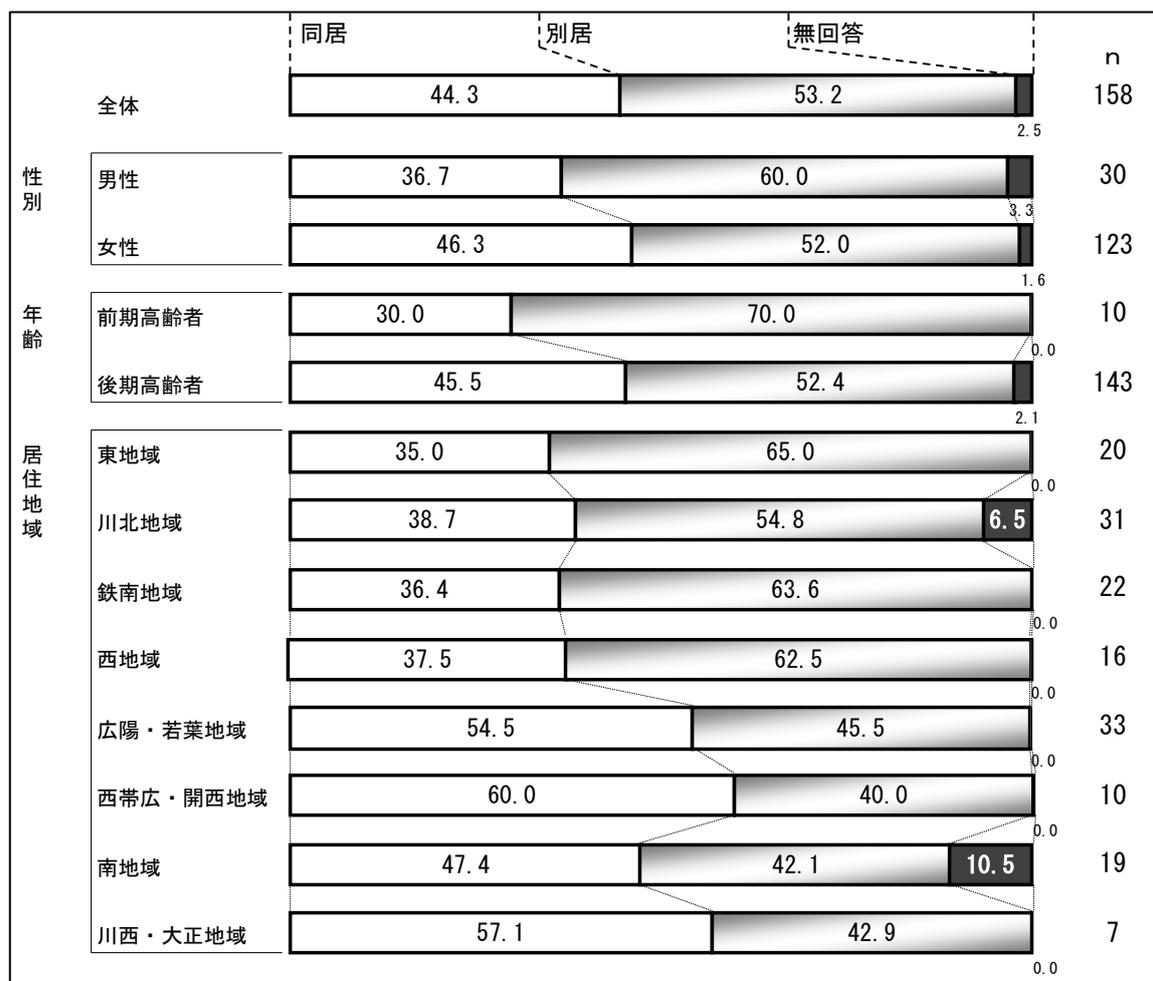
※問7-2で「2.」「3.」「4.」「5.」「6.」のいずれかを選んだ方のみお答えください。
問7-3 主に介護・介助している方は同居ですか、別居ですか。

- 「別居」が5割強、「同居」が4割強を占める。

主な介護者との同居・別居の別については、「同居」が44.3%、一方「別居」は53.2%となっている。

居住地域別にみると、広陽・若葉地域、西帯広・関西地域、川西・大正地域では「同居」が5割以上を占めている。

図表7 主な介護者との同居・別居の別（全体、性別、年齢、居住地域別）



(8) 主な介護者の年齢

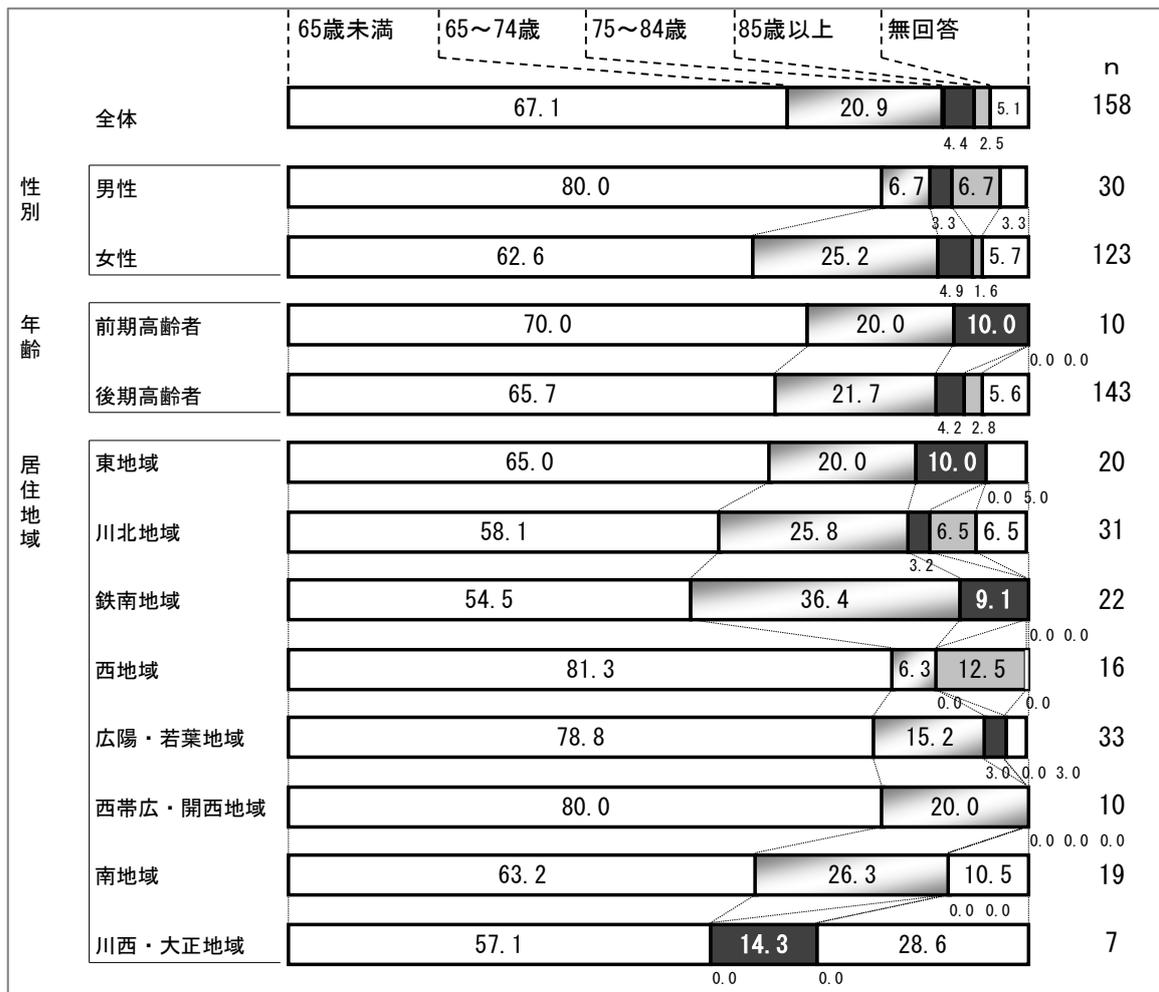
※問7-2で「2.」「3.」「4.」「5.」「6.」のいずれかを選んだ方のみお答えください。
 問7-4 主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。

- 「65歳未満」が7割弱を占める。

主な介護者の年齢については、「65歳未満」(67.1%)が最も多く、次いで「65～74歳」(20.9%)、「75～84歳」(4.4%)、「85歳以上」(2.5%)の順となっている。

性別、年齢、居住地域別にみても、全ての地域で「65歳未満」が最も多く、特に男性、西地域、西帯広・開西地域では8割台となっている。

図表8 主な介護者の年齢（全体、性別、年齢、居住地域別）



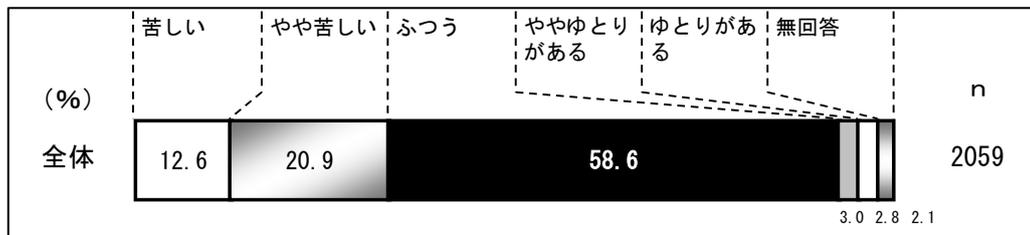
(9) 経済的にみた現在の暮らしの状況

問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

- 「ふつう」が6割弱を占める。

経済的にみた現在の暮らしの状況については、「ふつう」(58.6%)が最も多く、次いで「やや苦しい」(20.9%)、これに「苦しい」(12.6%)をあわせた“苦しい”は33.5%、一方、“ゆとりがある”（「ややゆとりがある」(3.0%)、「ゆとりがある」(2.8%)の合計）は5.8%となっている。

図表9 経済的にみた現在の暮らしの状況（全体）



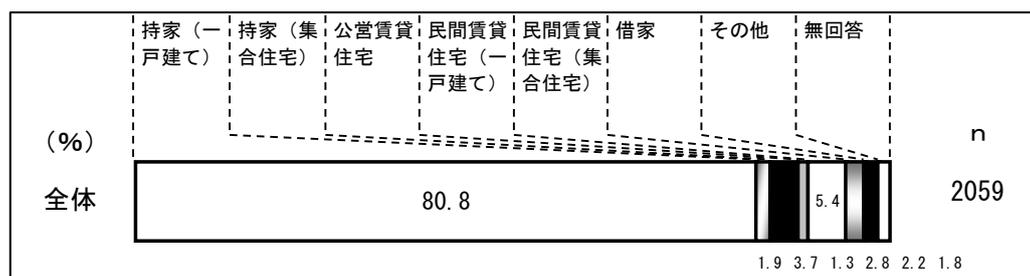
(10) 住まいの一戸建て、集合住宅の別

問9 お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

- 「持家（一戸建て）」が8割強を占める。

住まいの一戸建て、集合住宅の別については、「持家（一戸建て）」(80.8%)が最も多く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」(5.4%)、「公営賃貸住宅」(3.7%)、「借家」(2.8%)、持家（集合住宅）」(1.9%)、「民間賃貸住宅（一戸建て）」(1.3%)の順となっている。

図表10 住まいの一戸建て、集合住宅の別（全体）



2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁を伝わらずに昇る

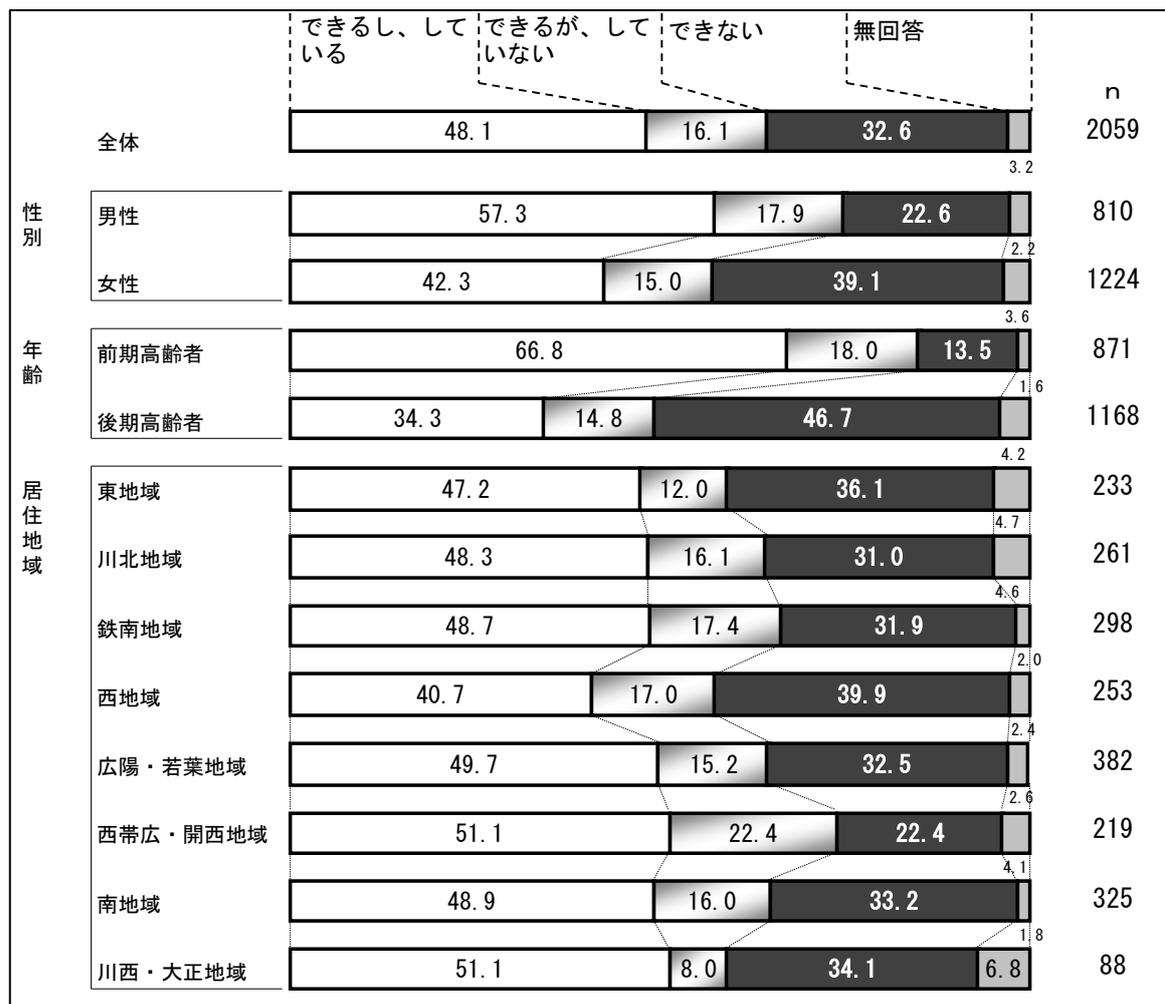
問 10① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

- 「できるし、している」が5割弱を占める。

階段を手すりや壁を伝わらずに昇っているかどうかについては、「できるし、している」(48.1%)が最も多く、次いで「できない」(32.6%)、「できるが、していない」(16.1%)の順となっている。

年齢で見ると、前期高齢者では「できない」が1割強であるのに対し、後期高齢者では5割弱を占めており、加齢により、日常生活における動作が困難になっていることがうかがえる。

図表 11 階段を手すりや壁を伝わらずに昇る（全体、性別、年齢、居住地域別）



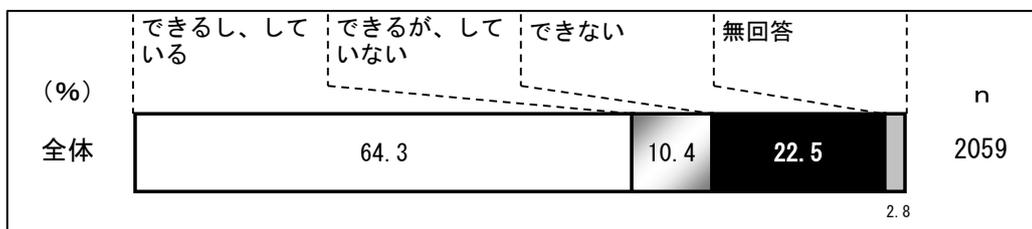
(2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がる

問 10② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

- 「できるし、している」が6割強を占める。

椅子から何もつかまらずに立ち上がるかどうかについては、「できるし、している」(64.3%)が最も多く、次いで「できない」(22.5%)、「できるが、していない」(10.4%)の順となっている。

図表 12 椅子から何もつかまらずに立ち上がる (全体)



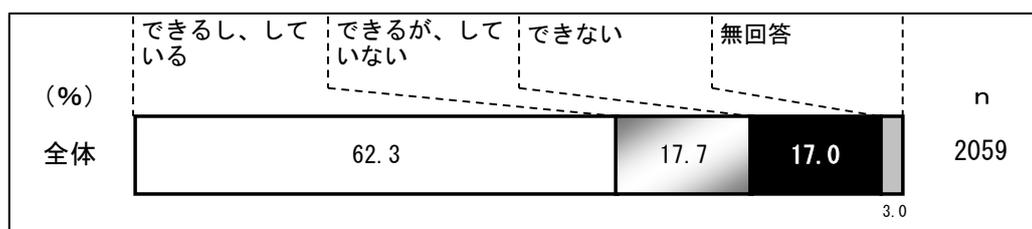
(3) 15分位続けて歩く

問 10③ 15分位続けて歩いていますか。

- 「できるし、している」が6割強を占める。

15分位続けて歩くかどうかについては、「できるし、している」(62.3%)が最も多く、次いで「できるが、していない」(17.7%)、「できない」(17.0%)の順となっている。

図表 13 15分位続けて歩く (全体)



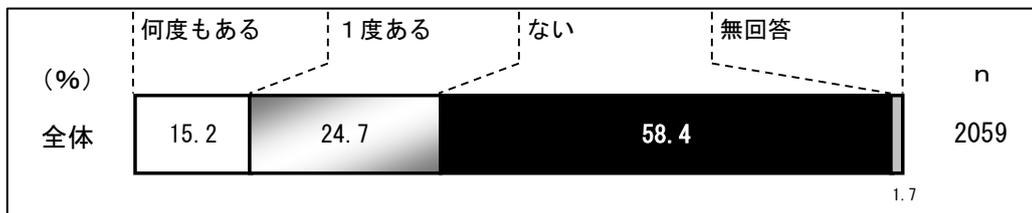
(4) 過去1年間の転倒経験

問 10④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。

- 「ない」が6割弱を占める。

過去1年間の転倒経験については、「ない」(58.4%)が最も多く、次いで「1度ある」(24.7%)、「何度もある」(15.2%)の順となっている。

図表 14 過去1年間の転倒経験(全体)



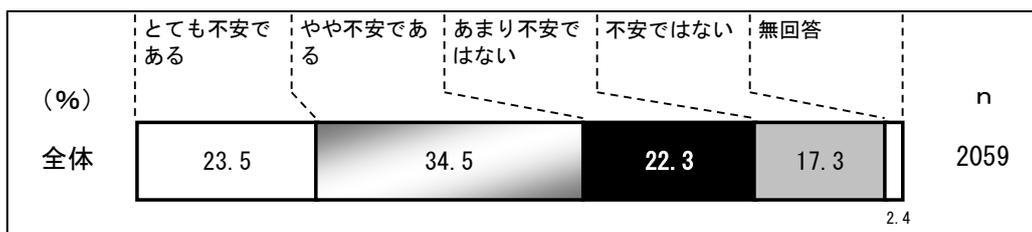
(5) 転倒に対する不安

問 10⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。

- “不安である”が6割弱、“不安ではない”が4割弱を占める。

転倒に対する不安については、「やや不安である」(34.5%)が最も多く、これに「とても不安である」(23.5%)をあわせた“不安である”は58.0%、一方、“不安ではない”(「あまり不安ではない」(22.3%)、「不安ではない」(17.3%)の合計)は39.6%となっている。

図表 15 転倒に対する不安(全体)



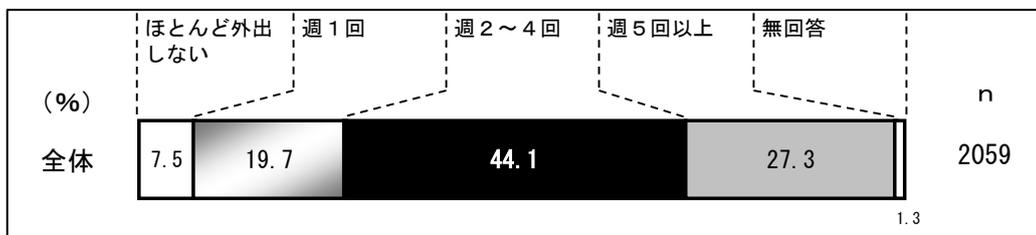
(6) 週に1回以上の外出

問 10⑥ 週に1回以上は外出していますか。

- 「週2～4回」が4割強を占める。

週に1回以上の外出については、「週2～4回」(44.1%)が最も多く、次いで「週5回以上」(27.3%)、「週1回」(19.7%)の順となっている。なお、「ほとんど外出しない」は7.5%となっている。

図表 16 週に1回以上の外出（全体）



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っているか

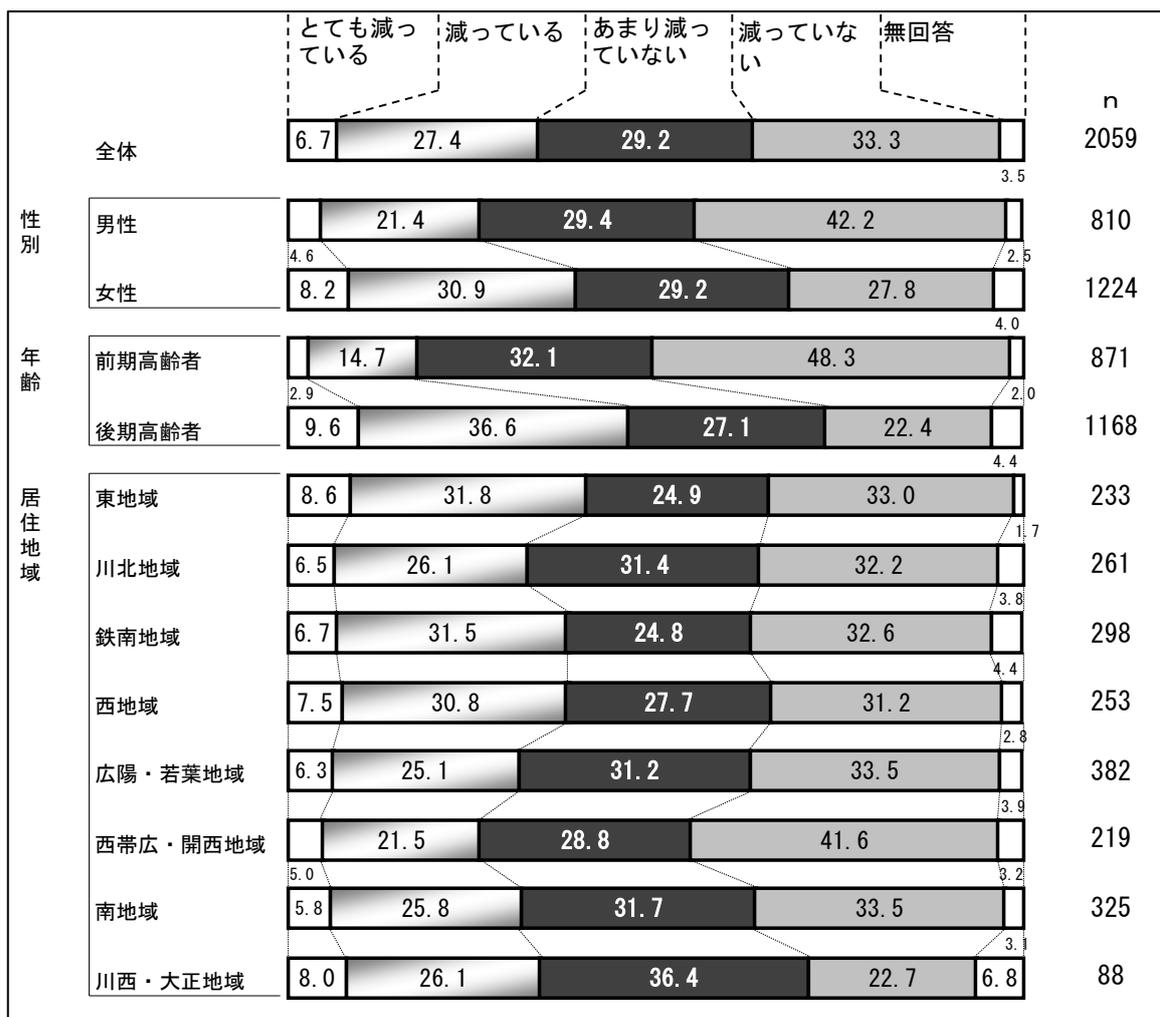
問 10⑦ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

- “減っていない” が6割強、“減っている” が3割強を占める。

昨年と比べて外出の回数が減っているかどうかについては、「減っていない」(33.3%)が最も多く、これに「あまり減っていない」(29.2%)をあわせた“減っていない”は62.5%、一方、“減っている”（「減っている」(27.4%)、「とても減っている」(6.7%)の合計）は34.1%となっている。

年齢別にみると、前期高齢者では“減っている”が2割弱であるのに対し、後期高齢者では5割弱を占めている。

図表 17 昨年と比べて外出の回数が減っているか（全体、性別、年齢、居住地域別）



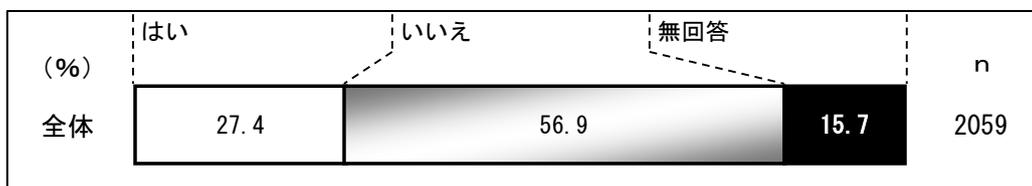
(8) 外出を控えているか

問 10⑧ 外出を控えていますか。

- 「いいえ」が6割弱、「はい」が3割弱を占める。

外出を控えているかについては、「いいえ」が56.9%、一方、「はい」は27.4%となっている。

図表 18 外出を控えているか（全体）



(9) 外出を控えている理由

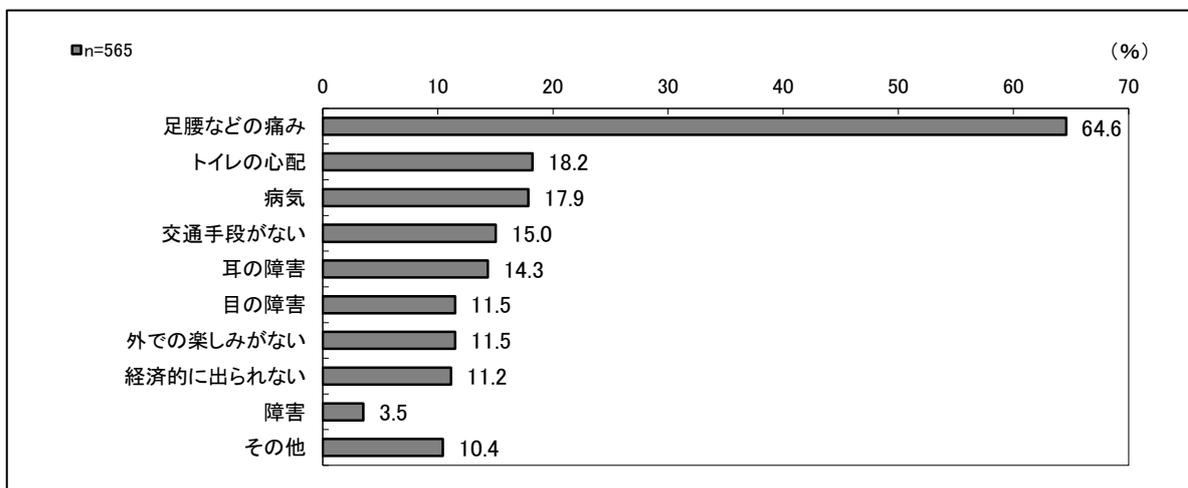
※問 10⑧で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 10⑧-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。【複数回答】

- 「足腰などの痛み」が他を大きく引き離して第1位。

外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」(64.6%)が最も多く、次いで「トイレの心配」(18.2%)、「病気」(17.9%)、「交通手段がない」(15.0%)、「耳の障害」(14.3%)などの順となっている。

図表 19 外出を控えている理由（全体／複数回答）



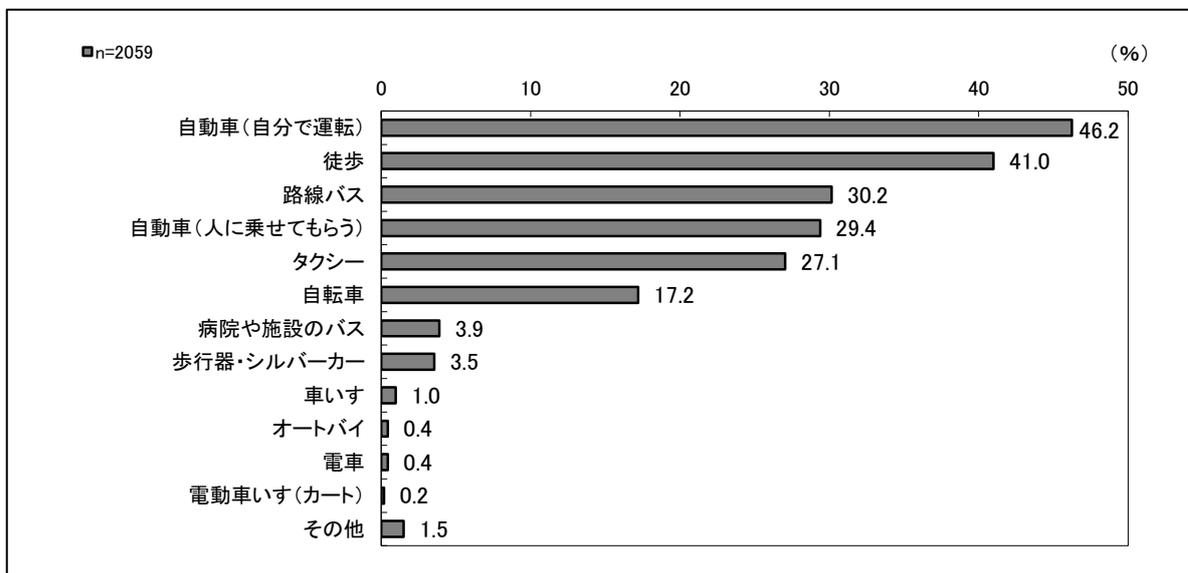
(10) 外出する際の移動手段

問 11 外出する際の移動手段は何ですか。【複数回答】

- 「自動車（自分で運転）」が第1位。「徒歩」、「路線バス」などが続く。

外出する際の移動手段については、「自動車（自分で運転）」（46.2%）が最も多く、次いで「徒歩」（41.0%）、「路線バス」（30.2%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（29.4%）、「タクシー」（27.1%）などの順となっている。

図表 20 外出する際の移動手段（全体／複数回答）



3 食べることについて

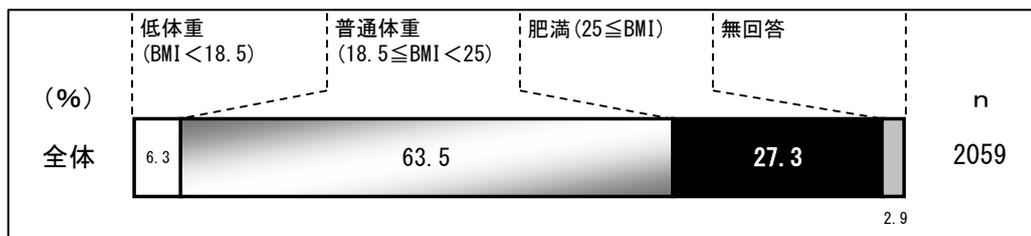
(1) 身長・体重

問 12-1 身長
問 12-2 体重

- 「普通体重」が6割強を占める。

身長・体重から算出されるBMIについてみると、「普通体重(18.5 \leq BMI<25)」(63.5%)が最も多く、次いで「肥満(25 \leq BMI)」(27.3%)、「低体重(BMI<18.5)」(6.3%)の順となっている。

図表 21 BMI (全体)



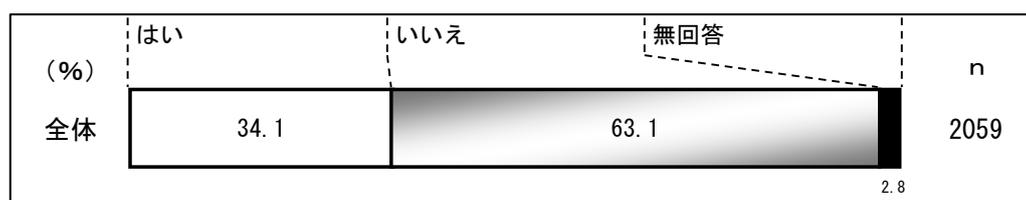
(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなった

問 13① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

- 「いいえ」が6割強、「はい」が3割強を占める。

半年前と比べて固いものが食べにくくなったかどうかについては、「いいえ」が63.1%、一方、「はい」は34.1%となっている。

図表 22 半年前と比べて固いものが食べにくくなった (全体)



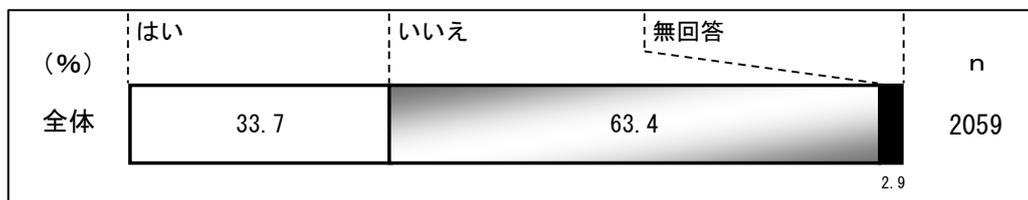
(3) お茶や汁物でむせることがある

問 13② お茶や汁物などでむせることがありますか。

- 「いいえ」が6割強、「はい」が3割強を占める。

お茶や汁物でむせることがあるかどうかについては、「いいえ」が63.4%、一方「はい」は33.7%となっている。

図表 23 お茶や汁物でむせることがある（全体）



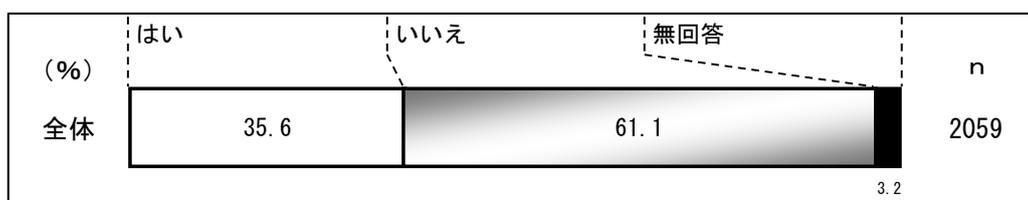
(4) 口の渇きが気になる

問 13③ 口の渇きが気になりますか。

- 「いいえ」が6割強、「はい」が4割弱を占める。

口の渇きが気になるかどうかについては、「いいえ」が61.1%、一方「はい」は35.6%となっている。

図表 24 口の渇きが気になる（全体）



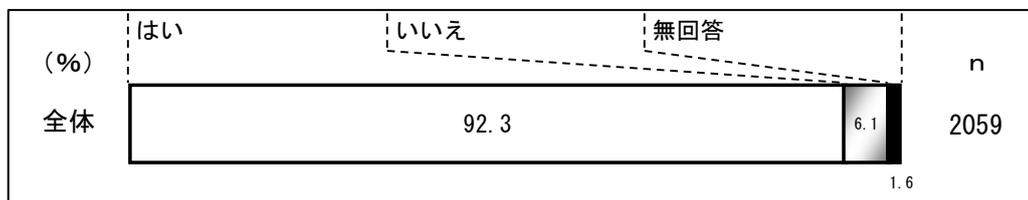
(5) 歯磨きを毎日している

問 13④ 歯磨きを毎日していますか。(人にやってもらう場合も含む)

- 「はい」が9割強を占める。「いいえ」は1割に満たない。

歯磨きを毎日しているかどうかについては、「はい」が92.3%、一方、「いいえ」は6.1%となっている。

図表 25 歯磨きを毎日している (全体)



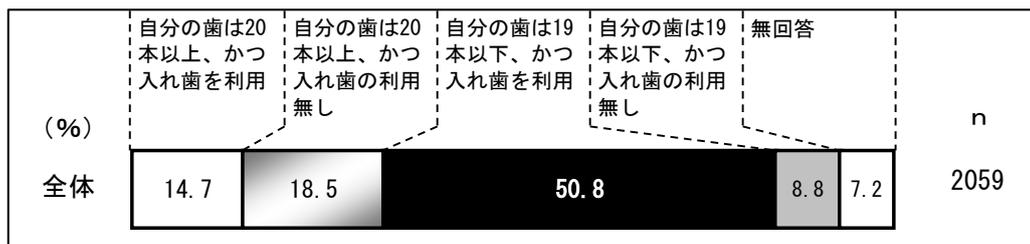
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

問 13⑤ 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- 「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が5割強を占める。

歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(50.8%)が最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用無し」(18.5%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(14.7%)、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用無し」(8.8%)の順となっている。

図表 26 歯の数と入れ歯の利用状況 (全体)



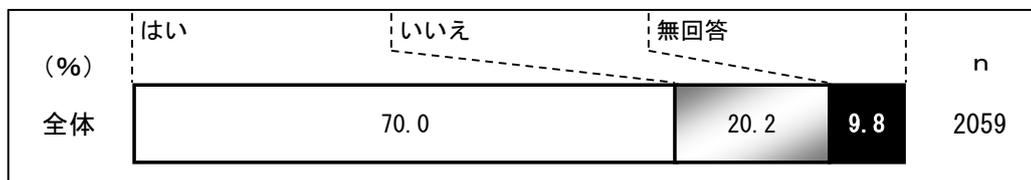
(7) 歯の噛み合わせは良い

問 13⑥ 歯の噛み合わせは良いですか。

- 「はい」が7割、「いいえ」が2割強を占める。

歯の噛み合わせは良いかどうかについては、「はい」が70.0%、一方、「いいえ」は20.2%となっている。

図表 27 歯の噛み合わせは良い（全体）



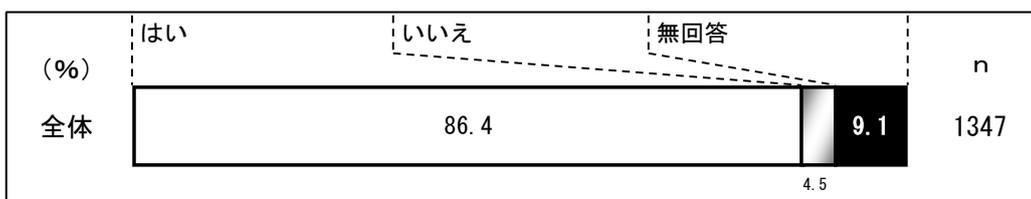
(8) 毎日入れ歯の手入れをしているか

※問 13⑤で「1.」または「3.」を選んだ方のみお答えください。
問 13⑤-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

毎日入れ歯の手入れをしているかどうかについては、「はい」が86.4%、一方、「いいえ」は4.5%となっている。

図表 28 毎日入れ歯の手入れをしているか（全体）



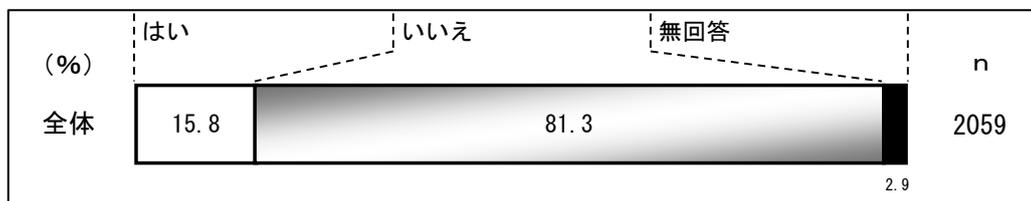
(9) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があった

問 14 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

● 「いいえ」が8割強、「はい」が2割弱を占める。

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかどうかについては、「いいえ」が81.3%、一方、「はい」は15.8%となっている。

図表 29 6か月間で2～3kg以上の体重減少があった（全体）



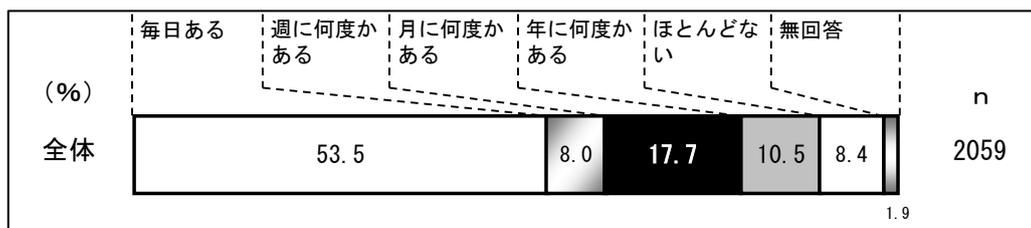
(10) 誰かと食事をとる機会

問 15 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか。

● 「毎日ある」が5割強を占める。

誰かと食事をとる機会については、「毎日ある」(53.5%)が最も多く、次いで「月に何度かある」(17.7%)、「年に何度かある」(10.5%)、「週に何度かある」(8.0%)の順となっている。なお、「ほとんどない」は8.4%となっている。

図表 30 誰かと食事をとる機会（全体）



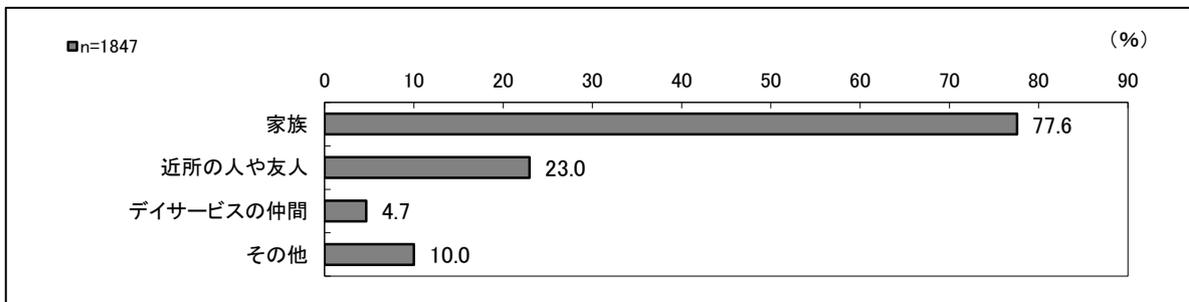
(11) 食事をともしる人

※問 15 で「1.」「2.」「3.」「4.」のいずれかを選んだ方のみお答えください。
問 15-1 食事をともしる人はどなたですか。【複数回答】

- 「家族」が他を大きく引き離して第 1 位。

食事をともしる人については、「家族」(77.6%)が最も多く、次いで「近所の人や友人」(23.0%)、「デイサービスの仲間」(4.7%)の順となっている。

図表 31 食事をともしる人 (全体/複数回答)



4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じる

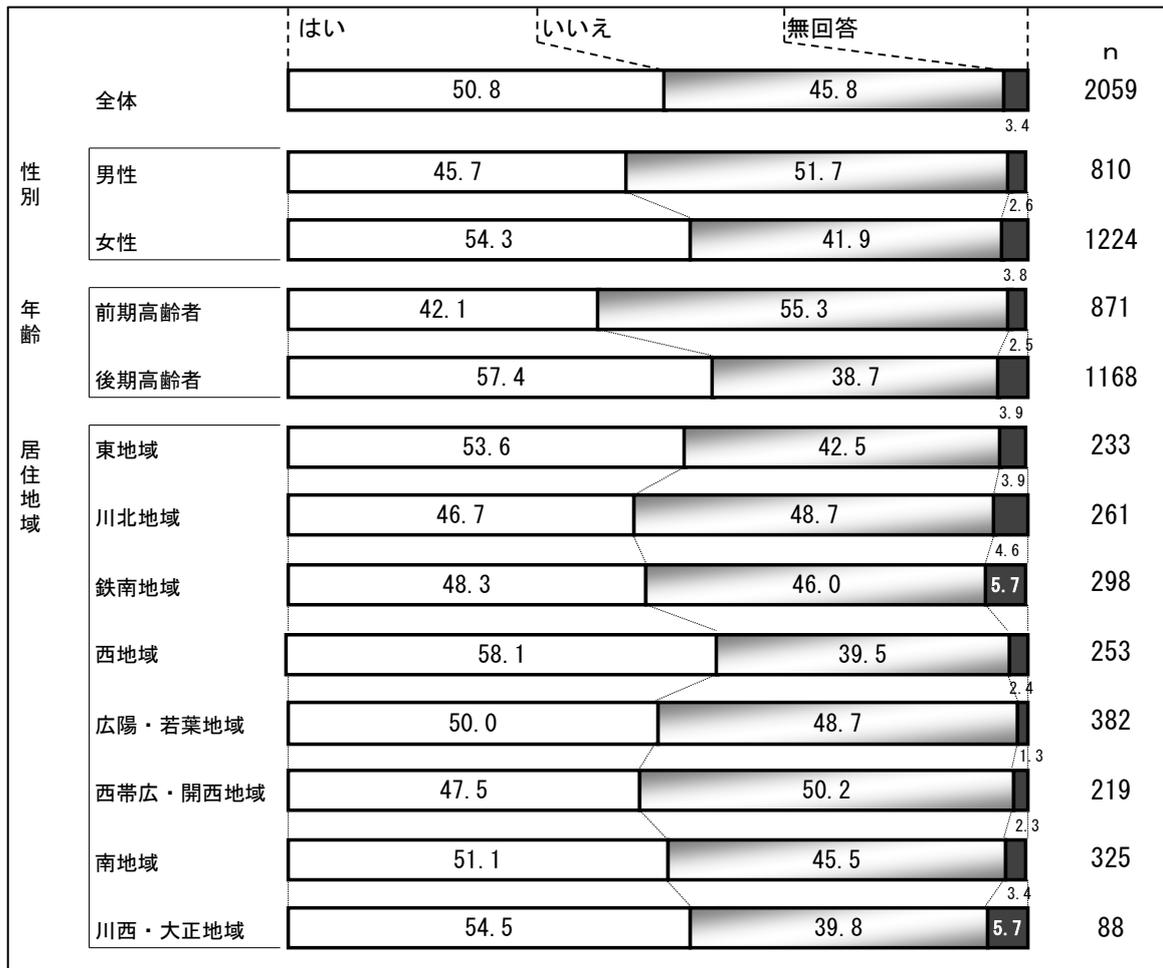
問 16① 物忘れが多いと感じますか。

- 「はい」が5割強、「いいえ」が5割弱を占める。

物忘れについては、「はい」が50.8%、一方、「いいえ」は45.8%となっている。

属性別にみると、前期高齢者では「はい」が4割強となっているのに対し、後期高齢者では6割弱となっている。

図表 32 物忘れが多いと感じる（全体、性別、年齢、居住地域別）



(2) 自分で電話番号を調べて電話をかける

問 16② 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。

- 「はい」が9割弱、「いいえ」が1割強を占める。

自分で電話番号を調べて電話をかけるかどうかについては、「はい」が87.9%、一方、「いいえ」は10.6%となっている。

図表 33 自分で電話番号を調べて電話をかける（全体）



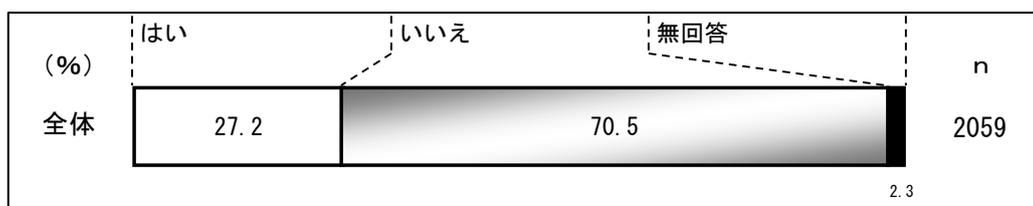
(3) 今日が何月何日かわからない時がある

問 16③ 今日が何月何日かわからない時がありますか。

- 「いいえ」が7割強、「はい」が3割弱を占める。

今日が何月何日かわからない時があるかどうかについては、「いいえ」が70.5%、一方、「はい」は27.2%となっている。

図表 34 今日が何月何日かわからない時がある（全体）



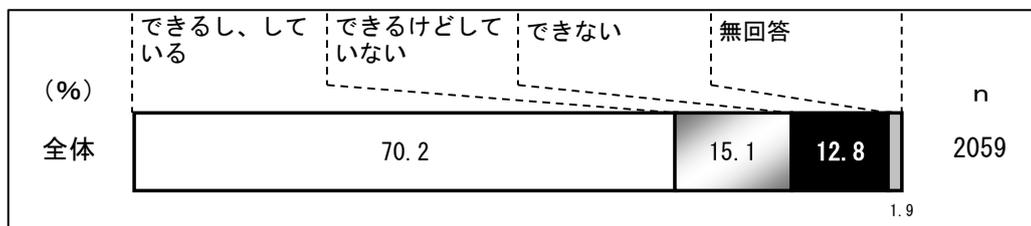
(4) バスや電車を使って1人で外出している

問 16④ バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

- 「できるし、している」が7割強を占める。

バスや電車を使って1人で外出しているかどうかについては、「できるし、している」(70.2%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(15.1%)、「できない」(12.8%)の順となっている。

図表 35 バスや電車を使って1人で外出している(全体)



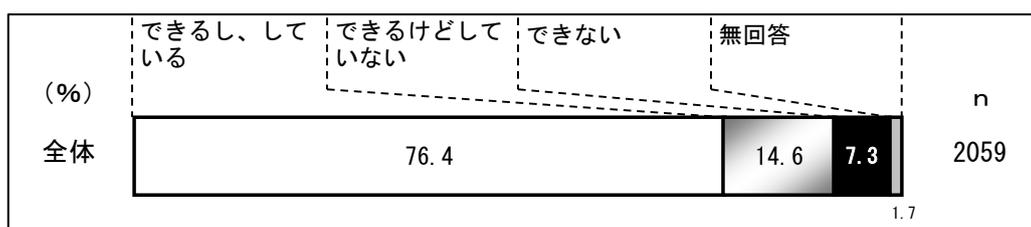
(5) 自分で食品・日用品の買物をしている

問 16⑤ 自分で食品・日用品の買物をしていますか。

- 「できるし、している」が8割弱を占める。

自分で食品・日用品の買物をしているかどうかについては、「できるし、している」(76.4%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.6%)、「できない」(7.3%)の順となっている。

図表 36 自分で食品・日用品の買物をしている(全体)



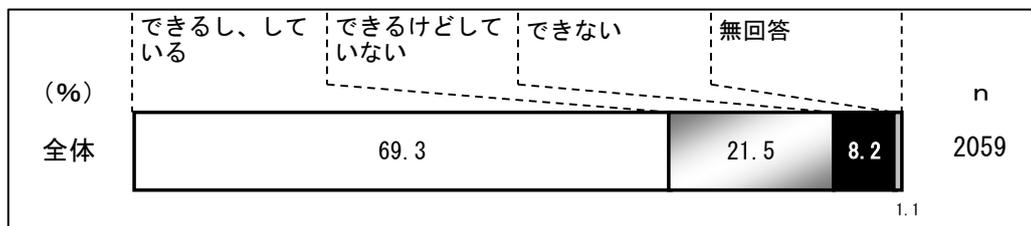
(6) 自分で食事の用意をしている

問 16⑥ 自分で食事の用意をしていますか。

- 「できるし、している」が7割弱を占める。

自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」(69.3%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(21.5%)、「できない」(8.2%)の順となっている。

図表 37 自分で食事の用意をしている (全体)



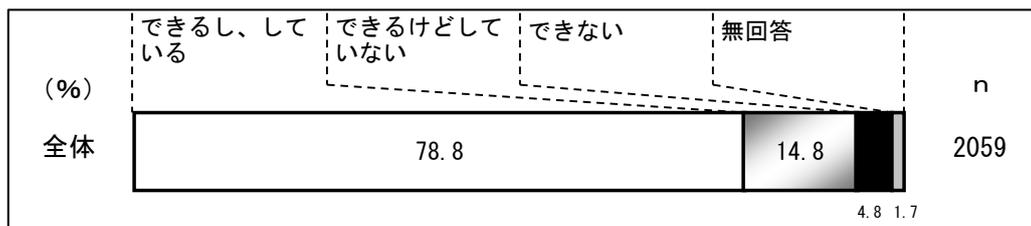
(7) 自分で請求書の支払いをしている

問 16⑦ 自分で請求書の支払いをしていますか。

- 「できるし、している」が8割弱を占める。

自分で請求書の支払いをしているかどうかについては、「できるし、している」(78.8%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.8%)、「できない」(4.8%)の順となっている。

図表 38 自分で請求書の支払いをしている (全体)



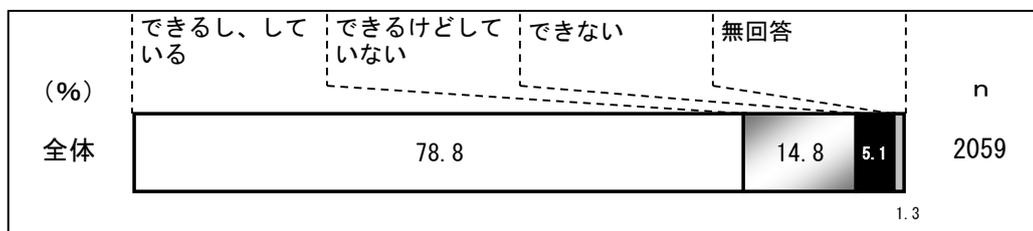
(8) 自分で預貯金の出し入れをしている

問 16⑧ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

- 「できるし、している」が8割弱を占める。

自分で預貯金の出し入れをしているかどうかについては、「できるし、している」(78.8%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(14.8%)、「できない」(5.1%)の順となっている。

図表 39 自分で預貯金の出し入れをしている (全体)



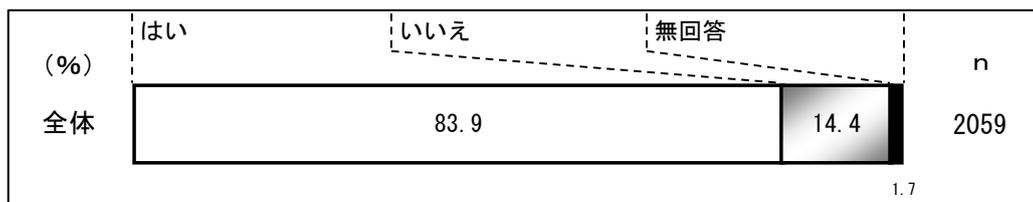
(9) 年金などの書類が書ける

問 16⑨ 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか。

- 「はい」が8割強、「いいえ」が1割強を占める。

年金などの書類が書けるかどうかについては、「はい」が83.9%、一方、「いいえ」は14.4%となっている。

図表 40 年金などの書類が書ける (全体)



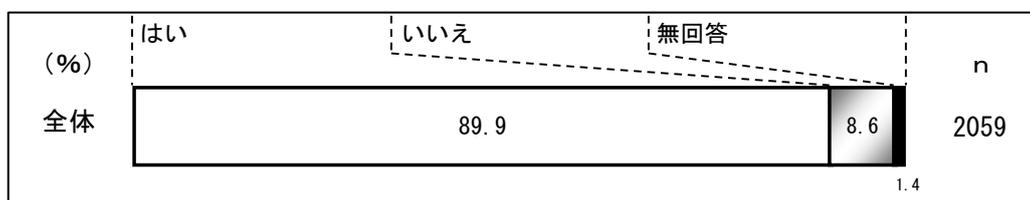
(10) 新聞を読んでいる

問 16⑩ 新聞を読んでいますか。

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

新聞を読んでいるかどうかについては、「はい」が89.9%、一方、「いいえ」は8.6%となっている。

図表 41 新聞を読んでいる（全体）



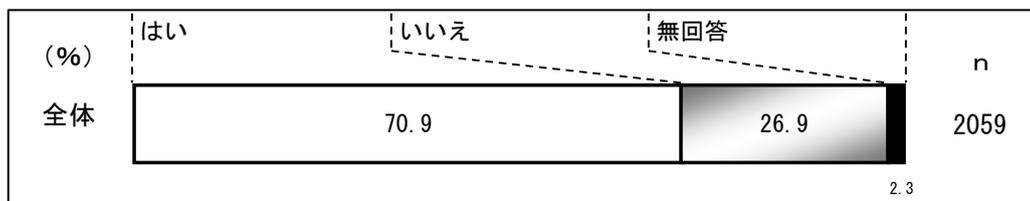
(11) 本や雑誌を読んでいる

問 16⑪ 本や雑誌を読んでいますか。

- 「はい」が7割強、「いいえ」が3割弱を占める。

本や雑誌を読んでいるかどうかについては、「はい」が70.9%、一方、「いいえ」は26.9%となっている。

図表 42 本や雑誌を読んでいる（全体）



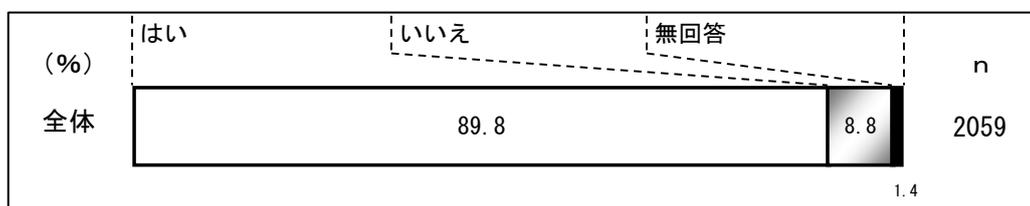
(12) 健康についての記事や番組に関心がある

問 16⑫ 健康についての記事や番組に関心がありますか。

- 「はい」が9割弱を占める。「いいえ」は1割に満たない。

健康についての記事や番組に関心があるかどうかについては、「はい」が89.8%、一方、「いいえ」は8.8%となっている。

図表 43 健康についての記事や番組に関心がある（全体）



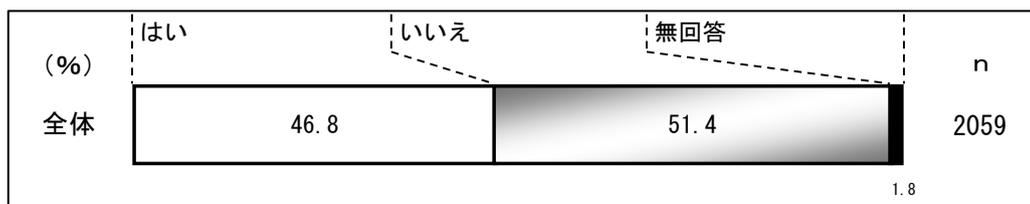
(13) 友人の家を訪ねている

問 16⑬ 友人の家を訪ねていますか。

- 「いいえ」が5割強、「はい」が5割弱を占める。

友人の家を訪ねているかどうかについては、「いいえ」が51.4%、一方、「はい」は46.8%となっている。

図表 44 友人の家を訪ねている（全体）



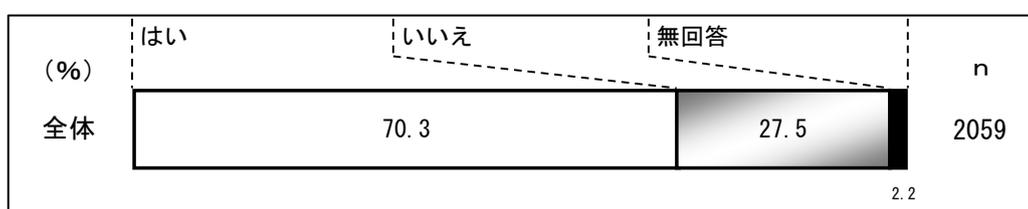
(14) 家族や友人の相談にのっている

問 16⑭ 家族や友人の相談にのっていますか。

- 「はい」が7割強、「いいえ」が3割弱を占める。

家族や友人の相談にのっているかどうかについては、「はい」が70.3%、一方、「いいえ」は27.5%となっている。

図表 45 家族や友人の相談にのっている（全体）



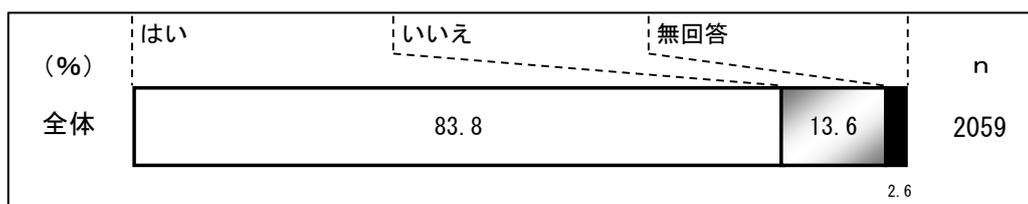
(15) 病人を見舞うことができる

問 16⑮ 病人を見舞うことができますか。

- 「はい」が8割強、「いいえ」が1割強を占める。

病人を見舞うことができるかどうかについては、「はい」が83.8%、一方、「いいえ」は13.6%となっている。

図表 46 病人を見舞うことができる（全体）



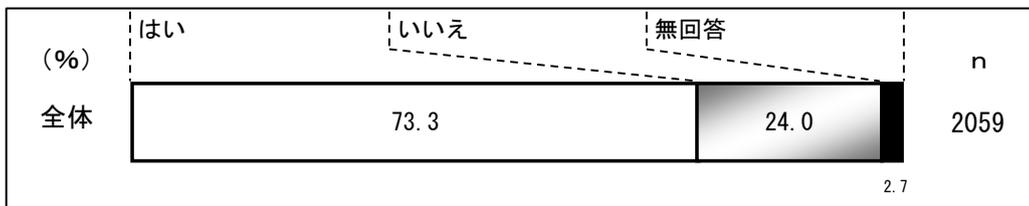
(16) 若い人に自分から話しかけることがある

問 16⑩ 若い人に自分から話しかけることがありますか。

- 「はい」が7割強、「いいえ」が2割強を占める。

若い人に自分から話しかけるかどうかについては、「はい」が73.3%、一方、「いいえ」は24.0%となっている。

図表 47 若い人に自分から話しかけることがある（全体）



(17) 趣味はあるか

問 16⑰ 趣味はありますか。

- 「ある」が7割強を占める。

趣味はあるかどうかについては、「ある」が74.8%、一方、「思いつかない」は20.9%となっている。

居住地域別にみても、全ての地域で「ある」が7割以上を占めており、特に西帯広・開西地域では8割強となっている。

図表 48 趣味はあるか（全体、性別、年齢、居住地域別）

		ある	思いつかない	無回答	n
性別	全体	74.8	20.9	4.3	2059
	男性	75.2	22.0	2.8	810
	女性	74.9	20.1	5.0	1224
年齢	前期高齢者	78.1	18.5	3.4	871
	後期高齢者	72.9	22.5	4.5	1168
居住地域	東地域	76.8	20.2	3.0	233
	川北地域	70.5	23.8	5.7	261
	鉄南地域	79.5	16.4	4.0	298
	西地域	71.5	24.1	4.3	253
	広陽・若葉地域	72.0	23.3	4.7	382
	西帯広・開西地域	80.8	16.9	2.3	219
	南地域	75.1	20.3	4.6	325
	川西・大正地域	72.7	21.6	5.7	88

(18) 生きがいはあるか

問 16 ⑱生きがいがありますか。

- 「ある」が6割強を占める。

生きがいはあるかどうかについては、「ある」が63.6%、一方、「思いつかない」は28.5%となっている。

居住地域別にみても、ほとんどの地域で「ある」が6割を超えている。

図表 49 生きがいはあるか（全体、性別、年齢、居住地域別）

		ある	思いつかない	無回答	n
性別	全体	63.6	28.5	7.9	2059
	男性	62.7	31.0	6.3	810
	女性	64.3	27.0	8.7	1224
年齢	前期高齢者	65.8	27.9	6.3	871
	後期高齢者	62.0	29.2	8.8	1168
居住地域	東地域	63.9	27.9	8.2	233
	川北地域	63.6	28.4	8.0	261
	鉄南地域	65.8	24.8	9.4	298
	西地域	62.1	30.0	7.9	253
	広陽・若葉地域	57.9	32.7	9.4	382
	西帯広・開西地域	67.6	27.9	4.6	219
	南地域	67.1	26.2	6.8	325
	川西・大正地域	62.5	30.7	6.8	88

5 地域での活動について

(1) 会・グループ等への参加状況

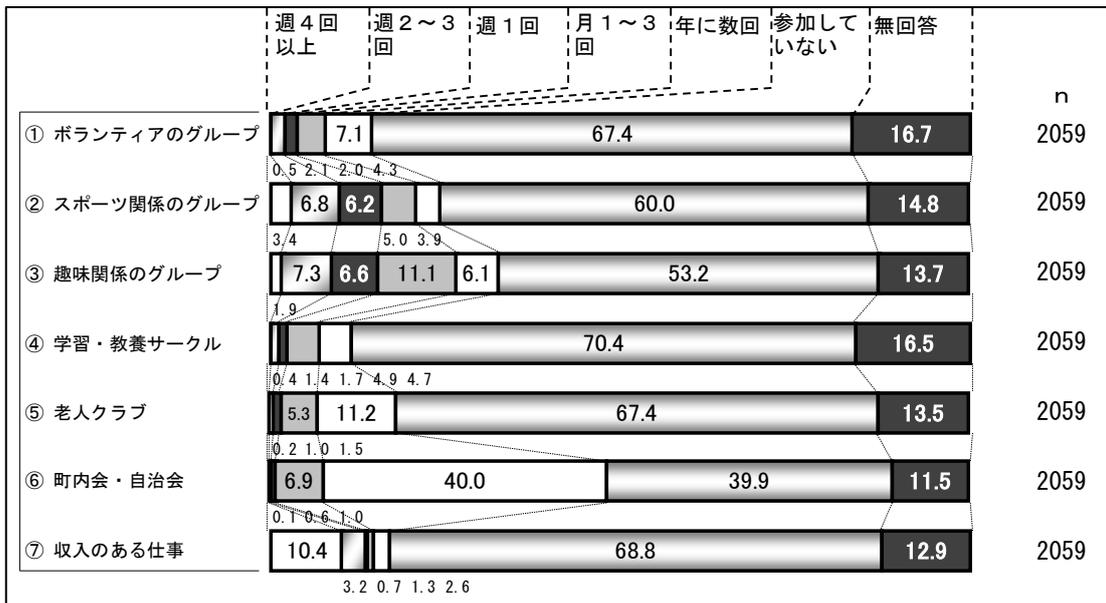
問 17 以下のような会やグループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。
 ① ボランティアのグループ ② スポーツ関係のグループやクラブ
 ③ 趣味関係のグループ ④ 学習・教養サークル ⑤ 老人クラブ ⑥ 町内会・自治会
 ⑦ 収入のある仕事

● 趣味関係のグループ、町内会・自治会以外では「参加していない」が6割以上を占める。

会・グループ等への参加状況については、町内会・自治会では「年に数回」(40.0%)が最も多くなっているが、ほとんどの会・グループでは「参加していない」率が最も高くなっている。

「参加していない」の割合が低いのは、「町内会・自治会」と「趣味関係のグループ」となっている。

図表 50 会・グループ等への参加状況



(2) 地域活動に参加者として参加したいか

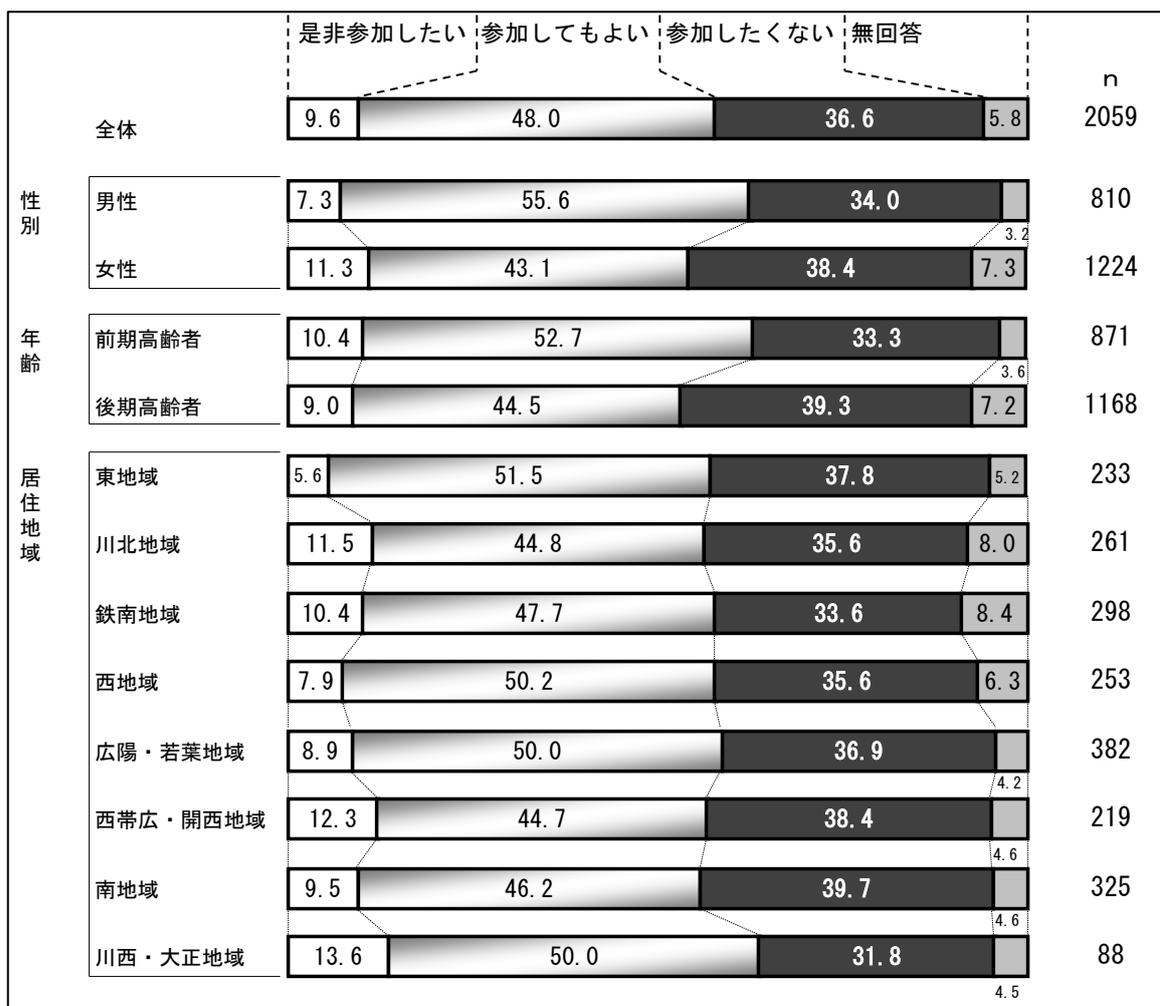
問 18 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 参加者として 参加してみたいと思いますか。

- 「参加してもよい」が5割弱を占める。

地域活動に参加者として参加したいかどうかについては、「参加してもよい」(48.0%)が最も多く、次いで「参加したくない」(36.6%)、「是非参加したい」(9.6%)となっている。

いずれの属性でも、「参加してもよい」が最も多くなっている。

図表 51 地域活動に参加者として参加したいか（全体、性別、年齢、居住地域別）



(3) 地域活動に企画・運営として参加したいか

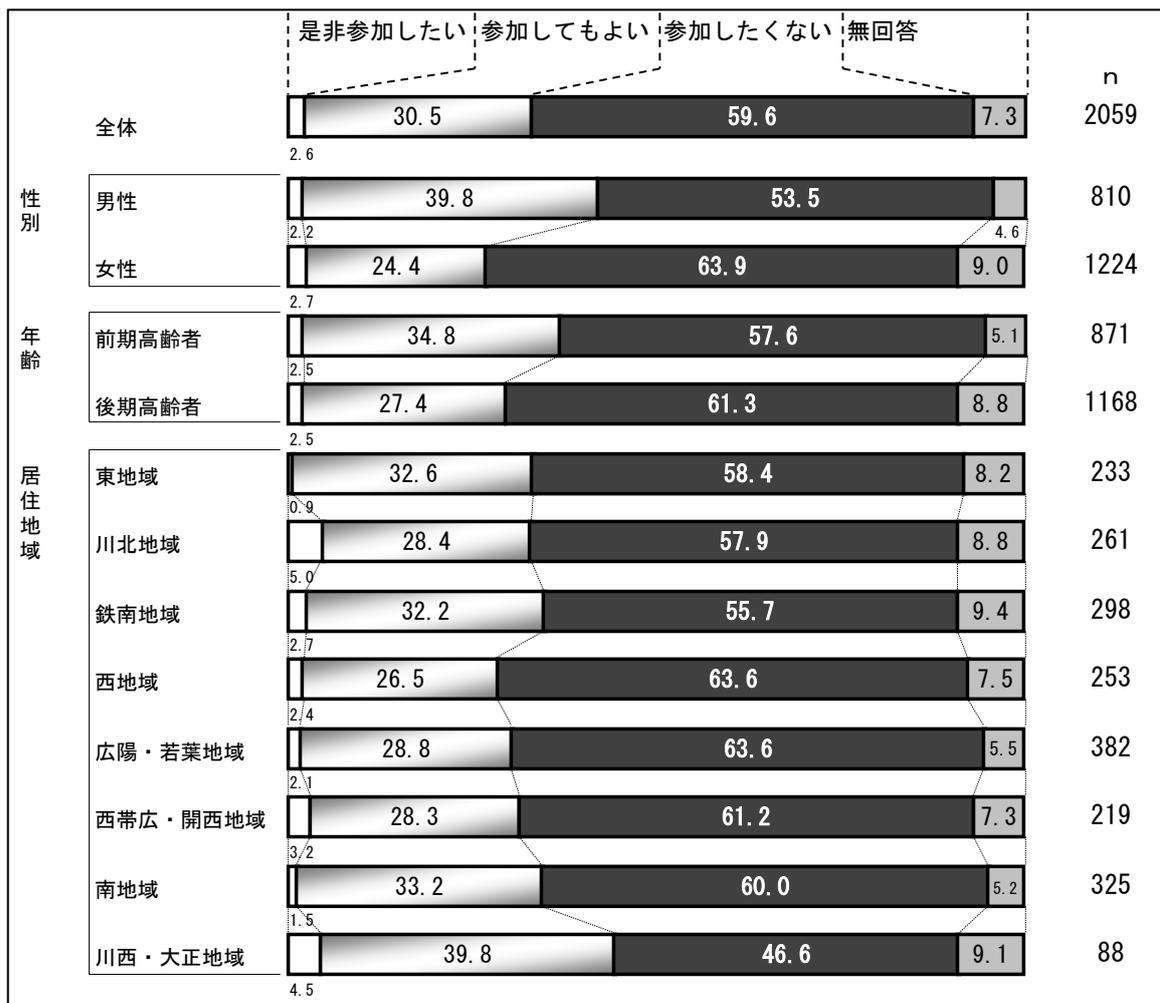
問 19 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 企画・運営（お世話役）として参加してみたい と思いますか。

- 「参加したくない」が6割弱を占める。

地域活動に企画・運営として参加したいかどうかについては、「参加したくない」(59.6%)が最も多く、次いで「参加してもよい」(30.5%)、「是非参加したい」(2.6%)の順となっている。

いずれの属性でも、「参加したくない」が5割以上を占めており、中心的な役割での地域活動への参加については、消極的な傾向がうかがえる。

図表 52 地域活動に企画・運営として参加したいか（全体、性別、年齢、居住地域別）



6 たすけあいについて

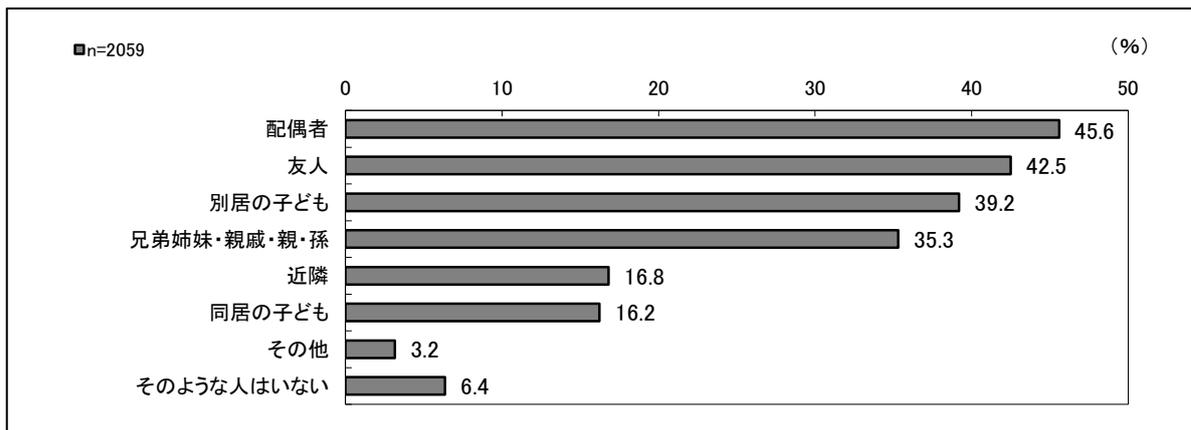
(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 20① あなたの心配や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。【複数回答】

- 「配偶者」が第1位。「友人」、「別居の子ども」などが続く。

あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」(45.6%)が最も多く、次いで「友人」(42.5%)、「別居の子ども」(39.2%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(35.3%)、「近隣」(16.8%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は6.4%となっている。

図表 53 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体／複数回答）



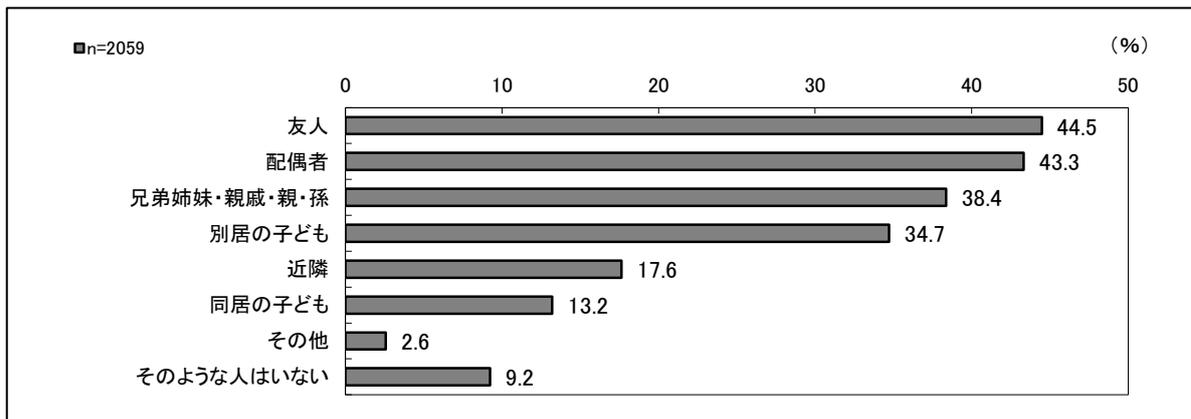
(2) あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 20② 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。【複数回答】

- 「友人」が第1位。「配偶者」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」などが続く。

あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「友人」(44.5%)が最も多く、次いで「配偶者」(43.3%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(38.4%)、「別居の子ども」(34.7%)、「近隣」(17.6%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は9.2%となっている。

図表 54 あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体／複数回答）



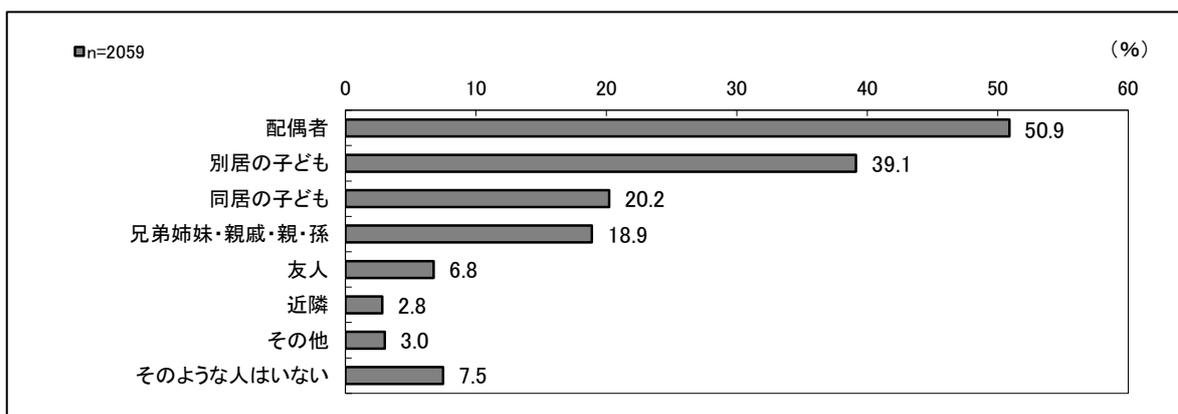
(3) 病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人

問 20③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。【複数回答】

- 「配偶者」が第1位。「別居の子ども」、「同居の子ども」などが続く。

病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」(50.9%)が最も多く、次いで「別居の子ども」(39.1%)、「同居の子ども」(20.2%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(18.9%)、「友人」(6.8%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は7.5%となっている。

図表 55 病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人（全体／複数回答）



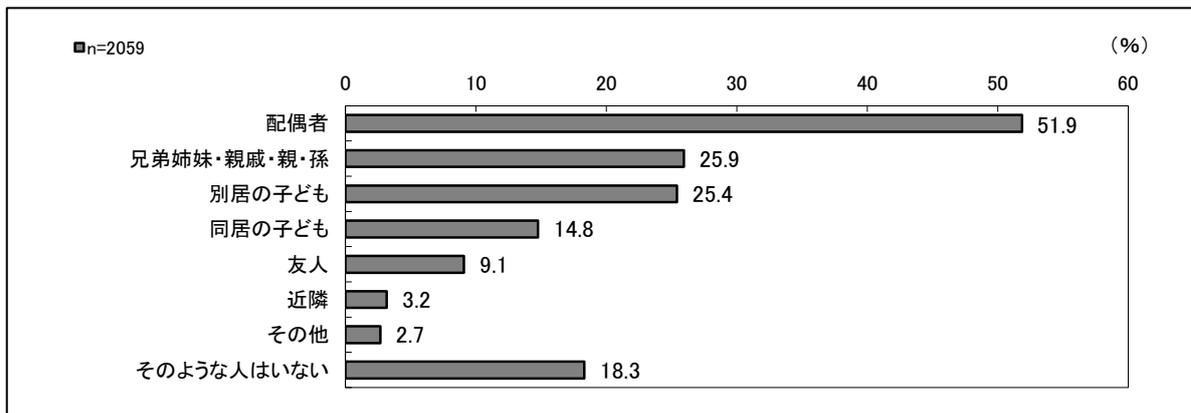
(4) あなたが看病や世話をしている人

問 20④ 反対に、看病や世話をしている人。【複数回答】

- 「配偶者」が他を大きく引き離して第1位。

あなたが看病や世話をしている人については、「配偶者」(51.9%)が最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(25.9%)、「別居の子ども」(25.4%)、「同居の子ども」(14.8%)、「友人」(9.1%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は18.3%となっている。

図表 56 あなたが看病や世話をしている人 (全体/複数回答)



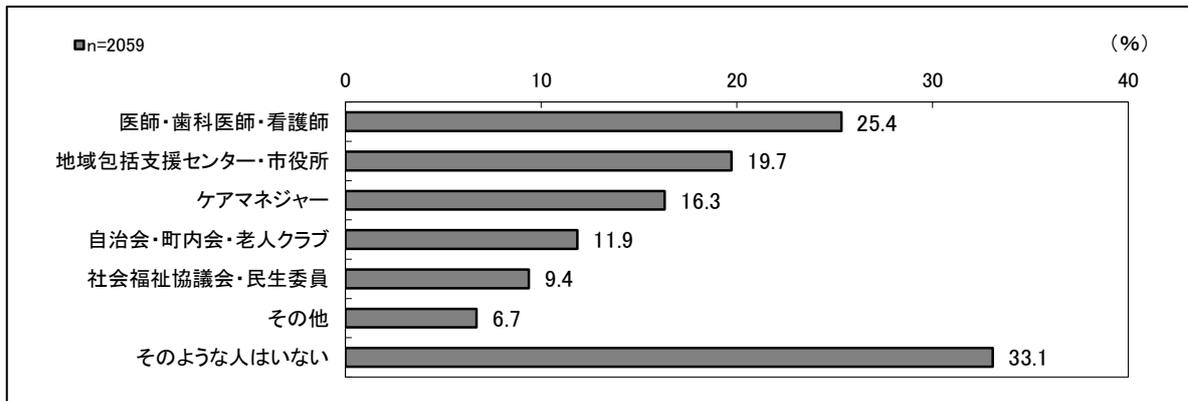
(5) 家族や友人、知人以外の相談相手

問 21 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
【複数回答】

- 「医師・歯科医師・看護師」が第1位。

家族や友人、知人以外の相談相手については、「医師・歯科医師・看護師」(25.4%)が最も多く、次いで「地域包括支援センター・市役所」(19.7%)、「ケアマネジャー」(16.3%)、「自治会・町内会・老人クラブ」(11.9%)、「社会福祉協議会・民生委員」(9.4%)などの順となっている。なお、「そのような人はいない」は33.1%となっている。

図表 57 家族や友人、知人以外の相談相手（全体／複数回答）



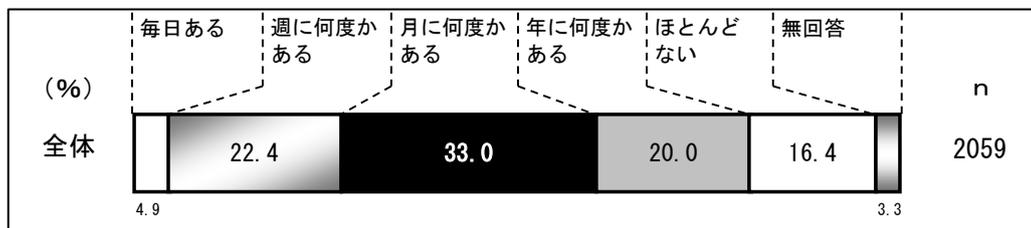
(6) 友人、知人と会う頻度

問 22① 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- 「月に何度かある」が3割強を占める。

友人、知人と会う頻度については、「月に何度かある」(33.0%)が最も多く、次いで「週に何度かある」(22.4%)、「年に何度かある」(20.0%)、「毎日ある」(4.9%)の順となっている。なお、「ほとんどない」は16.4%となっている。

図表 58 友人、知人と会う頻度 (全体)



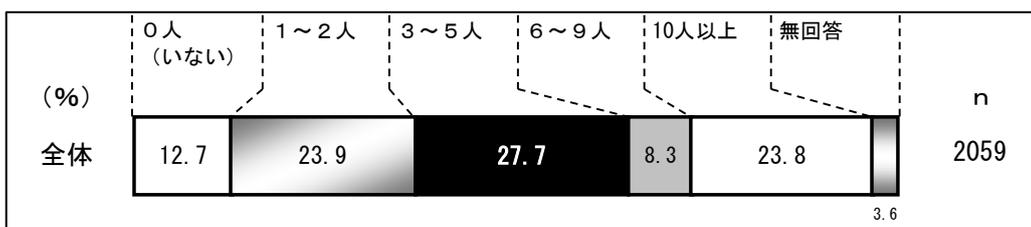
(7) この1か月間に会った友人・知人の数

問 22② この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします

- 「3～5人」が3割弱を占める。

この1か月間に会った友人・知人の数については、「3～5人」(27.7%)が最も多く、次いで「1～2人」(23.9%)、「10人以上」(23.8%)、「6～9人」(8.3%)の順となっている。なお、「0人(いない)」は12.7%となっている。

図表 59 この1か月間に会った友人・知人の数 (全体)



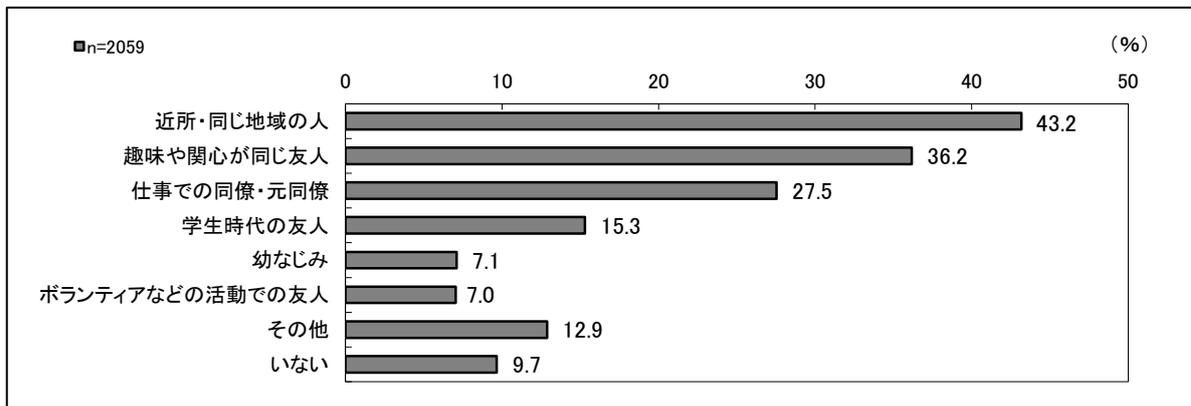
(8) よく会う友人・知人

問 22③ よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。【複数回答】

- 「近所・同じ地域の人」が第1位。

よく会う友人・知人については、「近所・同じ地域の人」(43.2%)が最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」(36.2%)、「仕事での同僚・元同僚」(27.5%)、「学生時代の友人」(15.3%)、「幼なじみ」(7.1%)などの順となっている。なお、「いない」は9.7%となっている。

図表 60 よく会う友人・知人 (全体/複数回答)



7 健康について

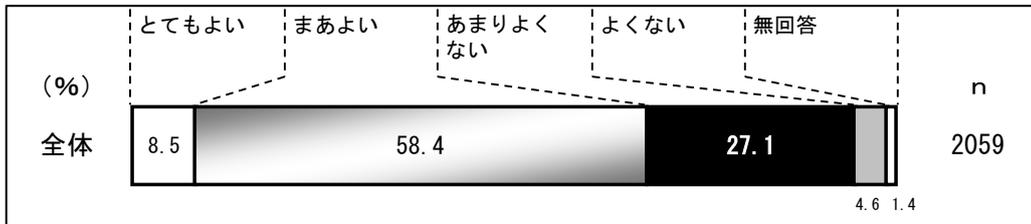
(1) 現在の健康状態

問 23 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

- “よい” が7割弱を占める。

現在の健康状態については、「まあよい」(58.4%)が最も多く、これに「とてもよい」(8.5%)をあわせた“よい”は66.9%、一方、“よくない”（「あまりよくない」(27.1%)、「よくない」(4.6%)の合計）は31.7%となっている。

図表 61 現在の健康状態（全体）



(2) 現在の幸せの程度

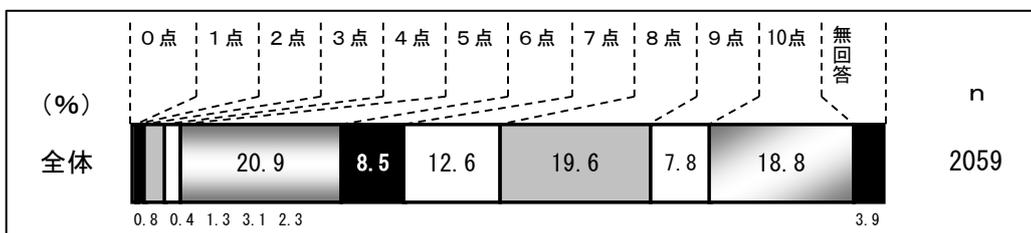
問 24 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として“○”をつけてください。

- 「5点」が2割強を占める。

現在の幸せの程度については、「5点」(20.9%)、「8点」(19.6%)、「10点」(18.8%)、「7点」(12.6%)、「6点」(8.5%)、「9点」(7.8%)、「3点」(3.1%)、「4点」(2.3%)、「2点」(1.3%)、「0点」(0.8%)、「1点」(0.4%)となっている。

9割程度が5点以上と回答している。

図表 62 現在の幸せの程度（全体）



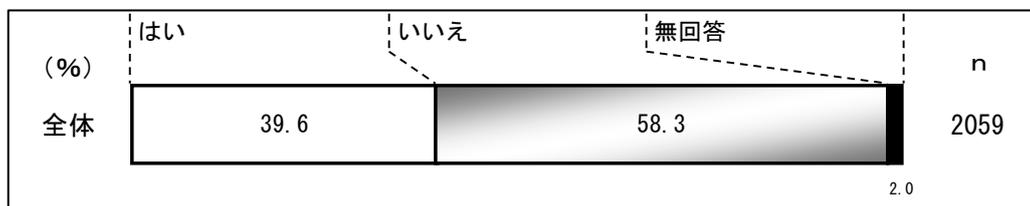
(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる

問 25 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

- 「いいえ」が6割弱、「はい」が4割弱を占める。

気分が沈んだりゆううつな気持ちになることがあるかどうかについては、「いいえ」が58.3%、一方、「はい」は39.6%となっている。

図表 63 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる（全体）



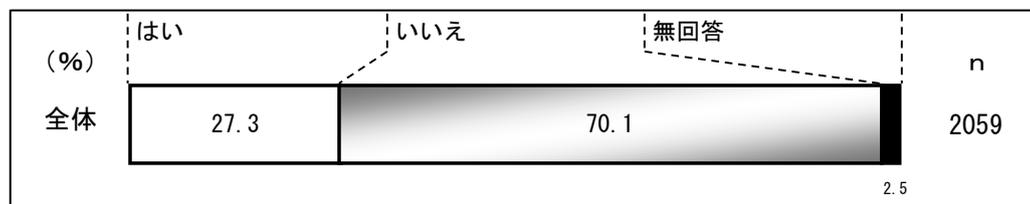
(4) 物事に対して興味がわからない、心から楽しめない

問 26 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

- 「いいえ」が7割強、「はい」が3割弱を占める。

物事に対して興味がわからない、心から楽しめないことがあるかどうかについては、「いいえ」が70.1%、一方、「はい」は27.3%となっている。

図表 64 物事に対して興味がわからない、心から楽しめない（全体）



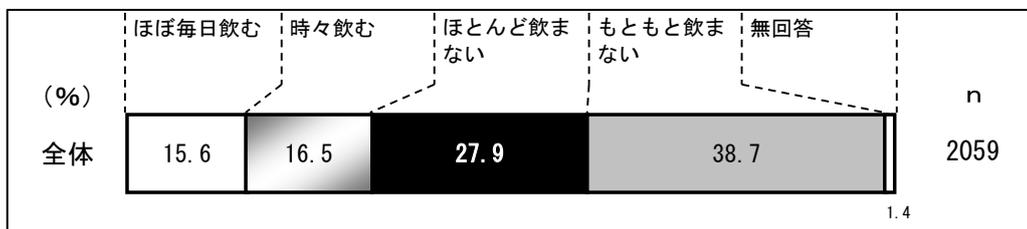
(5) お酒は飲むか

問 27 お酒は飲みますか。

- 「もともと飲まない」が4割弱を占める。

お酒は飲むかどうかについては、「もともと飲まない」(38.7%)が最も多く、次いで「ほとんど飲まない」(27.9%)、「時々飲む」(16.5%)、「ほぼ毎日飲む」(15.6%)の順となっている。

図表 65 お酒は飲むか (全体)



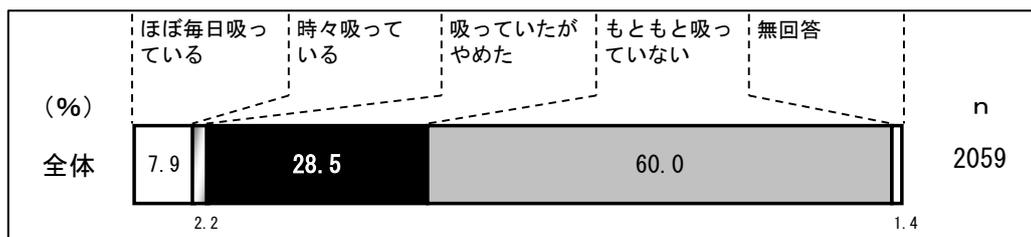
(6) タバコを吸っているか

問 28 タバコは吸っていますか。

- 「もともと吸っていない」が6割を占める。

タバコを吸っているかどうかについては、「もともと吸っていない」(60.0%)が最も多く、次いで「吸っていたがやめた」(28.5%)、「ほぼ毎日吸っている」(7.9%)、「時々吸っている」(2.2%)の順となっている。

図表 66 タバコを吸っているか (全体)



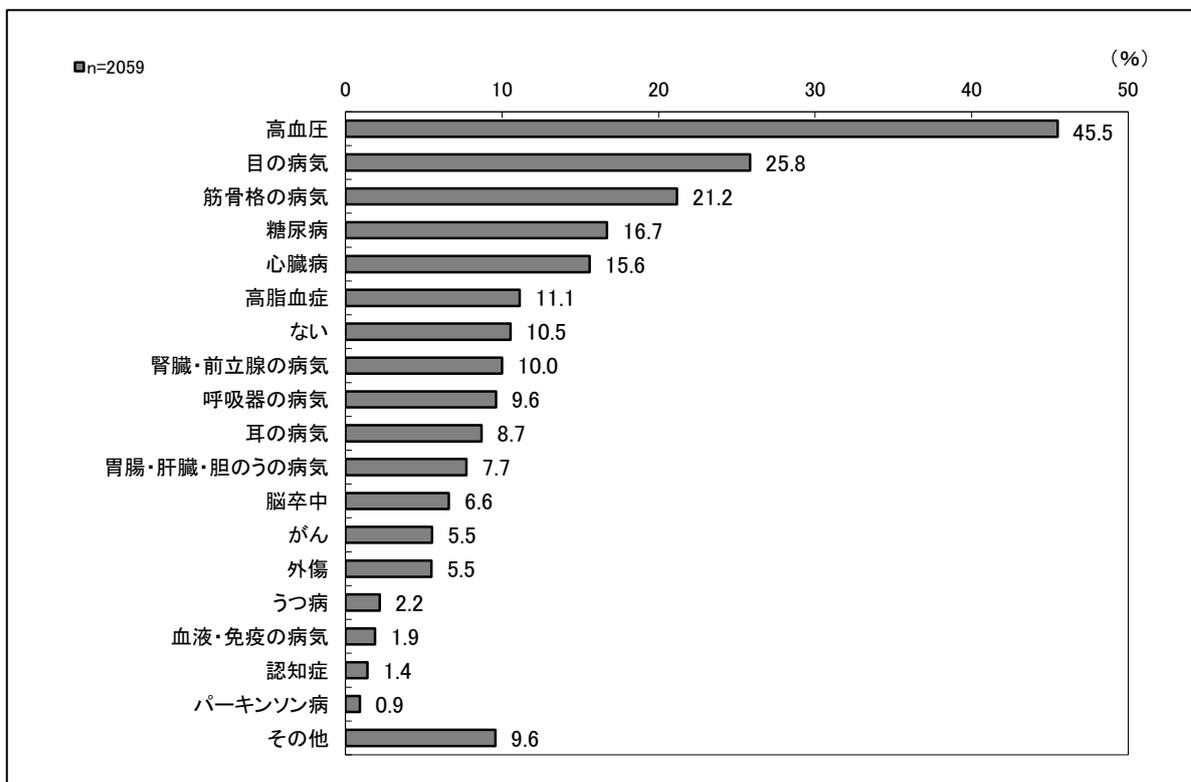
(7) 現在治療中または後遺症のある病気

問 29 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。【複数回答】

- 「高血圧」が他を大きく引き離して第1位。

現在治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」(45.5%)が最も多く、次いで「目の病気」(25.8%)、「筋骨格の病気」(21.2%)、「糖尿病」(16.7%)、「心臓病」(15.6%)などの順となっている。

図表 67 現在治療中または後遺症のある病気 (全体/複数回答)



8 かかりつけ医について

(1) かかりつけ医について

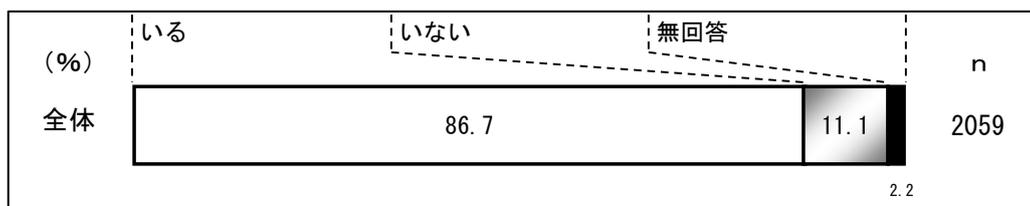
問 30 あなたは、普段から治療を受けたり、日常の健康についての相談・指導を受けることができる、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師がいますか。

- 医師については、「いる」が9割弱、「いない」が1割強を占める。
- 歯科医師については「いる」が6割弱、「いない」が2割弱を占める。
- 薬剤師については「いない」が「いる」をわずかに上回る。

① 医師

かかりつけ医師については、「いる」は86.7%、一方、「いない」は11.1%となっている。

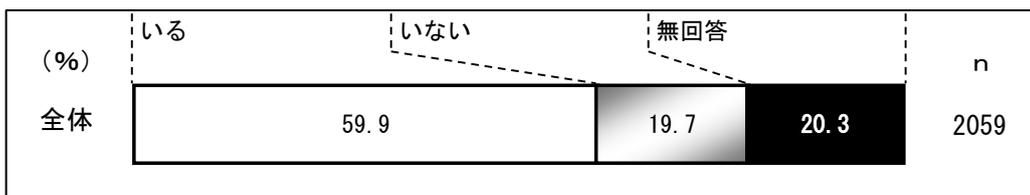
図表 68 かかりつけ医について（医師）



② 歯科医師

かかりつけ歯科医師については、「いる」は59.9%、一方、「いない」は19.7%となっている。

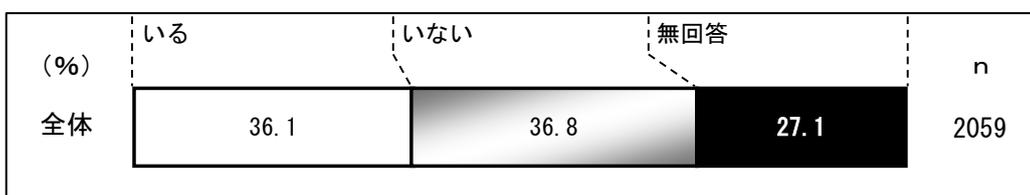
図表 69 かかりつけ医について（歯科医師）



③ 薬剤師

かかりつけ薬剤師については、「いない」は36.8%、一方、「いる」は36.1%となっている。

図表 70 かかりつけ医について（薬剤師）



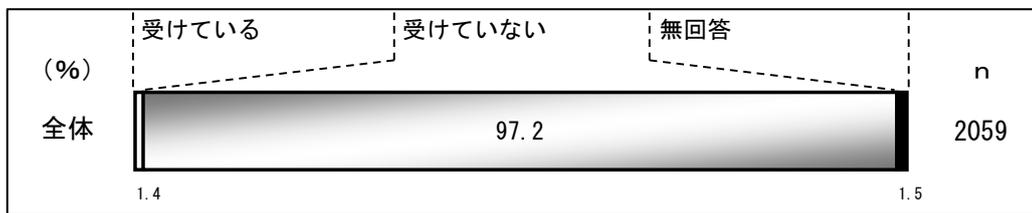
(2) 訪問診療を受けているか

問 31 あなたは、自宅で訪問診療（医師の訪問）を受けていますか。

- 「受けていない」が圧倒的多数を占める。

訪問診療を受けているかどうかについては、「受けていない」が 97.2%、一方、「受けている」は 1.4%となっている。

図表 71 訪問診療を受けているか（全体）



9 手助けについて

(1) 手助けについて

問 32 あなたとまわりとの手助けについて、まわりの方からの手助け、まわりの方への手助けの経験、今後の手助けの意向について、それぞれお答えください。

- まわりの方からの手助けについて、「希望する」の割合が比較的高いのは、災害時の避難や安否確認。
- まわりの方への手助けの経験についてはほとんどの項目で「ない」が5割強を占める。
- まわりの方への手助けの意向については、「したいと思う」の割合が比較的高いのは安否確認と災害時の避難。

① 質問ア まわりの方からの手助け

まわりの方からの手助けについては、「希望しない」率が高くなっているが、災害時の避難では「希望する」が47.9%と高くなっている。

図表 72 まわりの方からの手助け（全体）

	希望する	希望しない	無回答	n
① 安否確認	35.9	42.3	21.9	2059
② 買い物やゴミ出し	21.8	55.6	22.6	2059
③ 食事や掃除・洗濯	18.1	58.2	23.7	2059
④ 通院の送迎など	26.3	51.7	22.0	2059
⑤ 話し相手や相談相手	28.4	47.2	24.5	2059
⑥ 除雪や草取り	33.6	46.0	20.3	2059
⑦ 災害時の避難	47.9	32.0	20.2	2059

② 質問イ まわりの方への手助けの経験

まわりの方への手助けの経験については、全体的に「ない」が高くなっている。

図表 73 まわりの方への手助けの経験（全体）

	ある	ない	無回答	n
① 安否確認	26.3	50.5	23.2	2059
② 買い物やゴミ出し	16.0	59.0	25.1	2059
③ 食事や掃除・洗濯	8.0	66.0	26.0	2059
④ 通院の送迎など	14.5	60.1	25.4	2059
⑤ 話し相手や相談相手	27.0	47.7	25.3	2059
⑥ 除雪や草取り	21.9	53.5	24.7	2059
⑦ 災害時の避難	8.3	64.4	27.3	2059

③ 質問ウ まわりの方への手助けの意向

まわりの方への手助けの意向については、「未定」が高くなっているが、安否確認では「したいと思う」が35.3%と最も高くなっている。

図表 74 まわりの方への手助けの意向（全体）

	したいと思う	したいと思わない	未定	無回答	n
① 安否確認	35.3	9.6	33.8	21.3	2059
② 買い物やゴミ出し	23.9	15.7	35.6	24.8	2059
③ 食事や掃除・洗濯	11.9	22.9	39.5	25.6	2059
④ 通院の送迎など	17.7	18.5	38.5	25.3	2059
⑤ 話し相手や相談相手	29.1	12.7	33.9	24.2	2059
⑥ 除雪や草取り	22.6	17.4	35.3	24.7	2059
⑦ 災害時の避難	31.8	10.7	33.2	24.3	2059

10 成年後見制度などについて

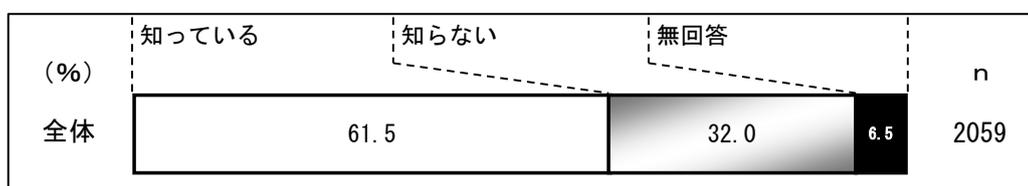
(1) 「成年後見制度」を知っているか

問 33 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。

- 「知っている」が6割強を占める。

「成年後見制度」を知っているかどうかについては、「知っている」が 61.5%、一方、「知らない」は 32.0%となっている。

図表 75 「成年後見制度」を知っているか（全体）



(2) 成年後見制度を利用したいか

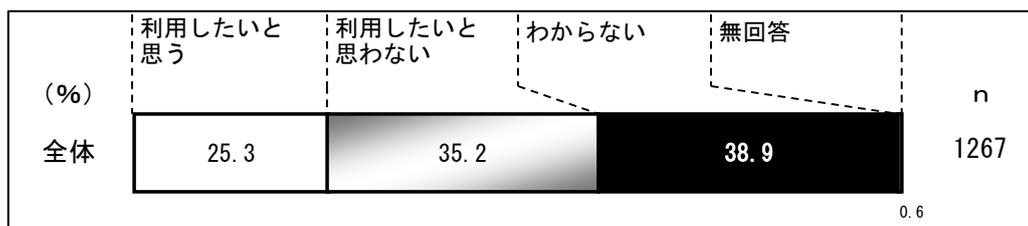
※問 33 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 33-1 あなたは、ご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思わない」が4割弱を占める。

成年後見制度を利用したいかどうかについては、「利用したいと思わない」は 35.2%、一方、「利用したいと思う」は 25.3%となっている。なお、「わからない」は 38.9%となっている。

図表 76 成年後見制度を利用したいか（全体）



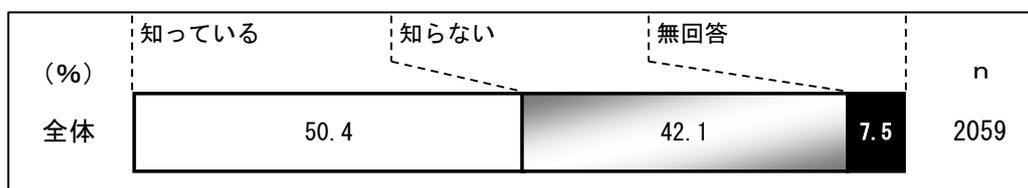
(3) 「日常生活自立支援事業」を知っているか

問 34 あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか。

- 「知っている」が5割強を占める。

「日常生活自立支援事業」を知っているかどうかについては、「知っている」が50.4%、一方、「知らない」は42.1%となっている。

図表 77 「日常生活自立支援事業」を知っているか（全体）



(4) 日常生活自立支援事業を利用したいか

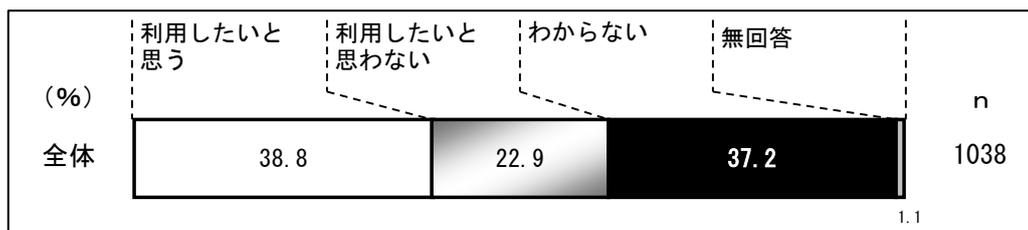
※問 34 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 34-1 あなたは、ご自身の判断能力に不安を感じるようになった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」が4割弱を占める。

日常生活自立支援事業を利用したいかどうかについては、「利用したいと思う」が38.8%、一方、「利用したいと思わない」は22.9%となっている。なお、「わからない」は37.2%となっている。

図表 78 日常生活自立支援事業を利用したいか（全体）



11 ご近所とのお付き合いについて

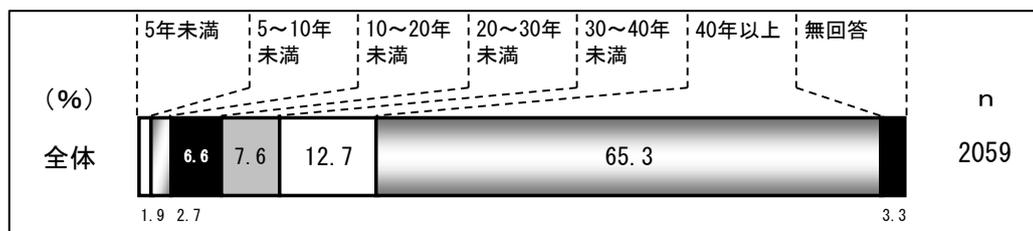
(1) 帯広市での居住年数

問 35 あなたは帯広市に住んで何年になりますか。

- 「40年以上」が7割弱を占める。

帯広市での居住年数については、「40年以上」(65.3%)が最も多く、次いで「30～40年未満」(12.7%)、「20～30年未満」(7.6%)、「10～20年未満」(6.6%)、「5～10年未満」(2.7%)、「5年未満」(1.9%)の順となっている。

図表 79 帯広市での居住年数（全体）



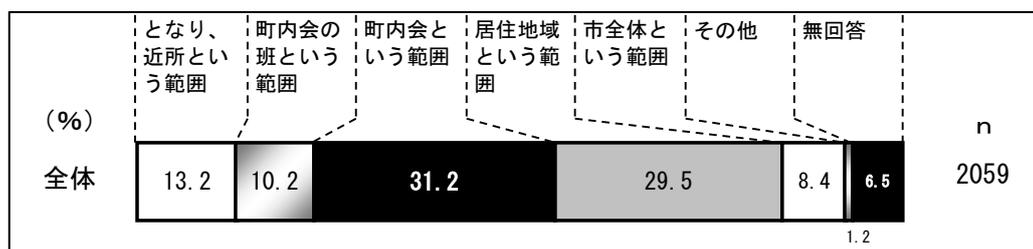
(2) 地域の範囲について

問 36 あなたが考える「地域」とは、どの範囲ですか。

- 「町内会という範囲」が3割強、「居住地域という範囲」が3割弱を占める。

地域の範囲については、「町内会という範囲」(31.2%)が最も多く、次いで「居住地域という範囲」(29.5%)、「町内会の班という範囲」(13.2%)、「となり、近所という範囲」(10.2%)、「市全体という範囲」(8.4%)の順となっている。

図表 80 地域の範囲について（全体）



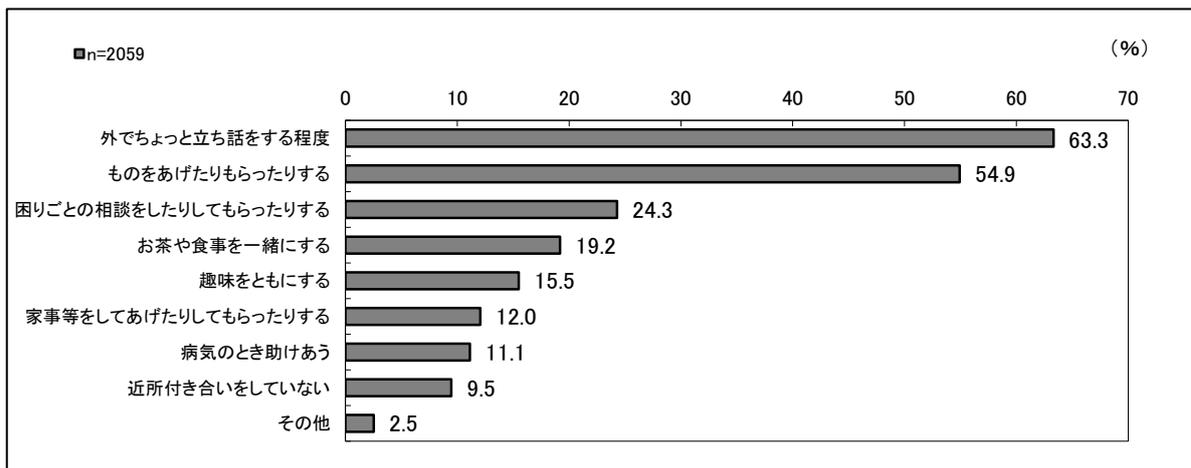
(3) 近所付き合いの程度

問 37 あなたのご近所でのお付き合いはどのようなものですか。【複数回答】

- 「外でちょっと立ち話をする程度」が第1位。次いで「ものをあげたりもらったりする」が第2位。

近所付き合いの程度については、「外でちょっと立ち話をする程度」(63.3%)が最も多く、次いで「ものをあげたりもらったりする」(54.9%)、「困りごとの相談をしたりしてもらったりする」(24.3%)、「お茶や食事を一緒にする」(19.2%)、「趣味をともにする」(15.5%)などの順となっている。

図表 81 近所付き合いの程度 (全体/複数回答)



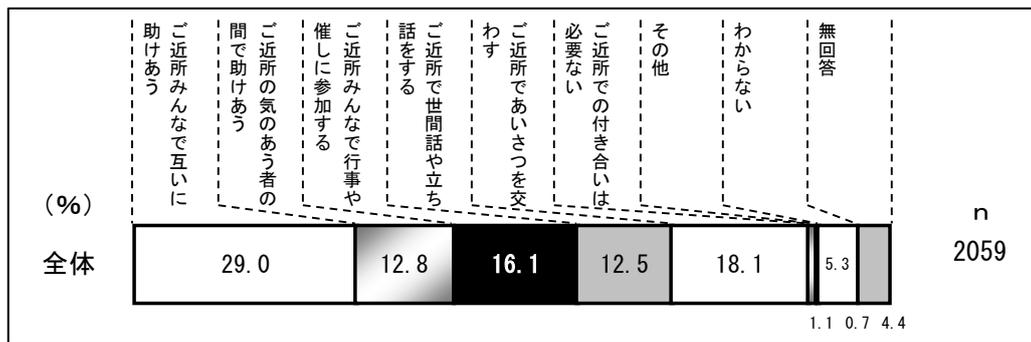
(4) 望ましいと思う近所付き合いの程度

問 38 あなたは、ご近所でのお付き合いほどの程度が望ましいと思いますか。

- 「ご近所みんなで互いに助け合う」が3割弱を占める。

望ましいと思う近所付き合いの程度については「ご近所みんなで互いに助けあう」(29.0%)が最も多く、次いで「ご近所であいさつを交わす」(18.1%)、「ご近所みんなで行事や催しに参加する」(16.1%)、「ご近所の気のあう者の中で助けあう」(12.8%)、「ご近所で世間話や立ち話をする」(12.5%)、「ご近所での付き合いは必要ない」(1.1%)の順となっている。

図表 82 望ましいと思う近所付き合いの程度（全体）



12 民生委員について

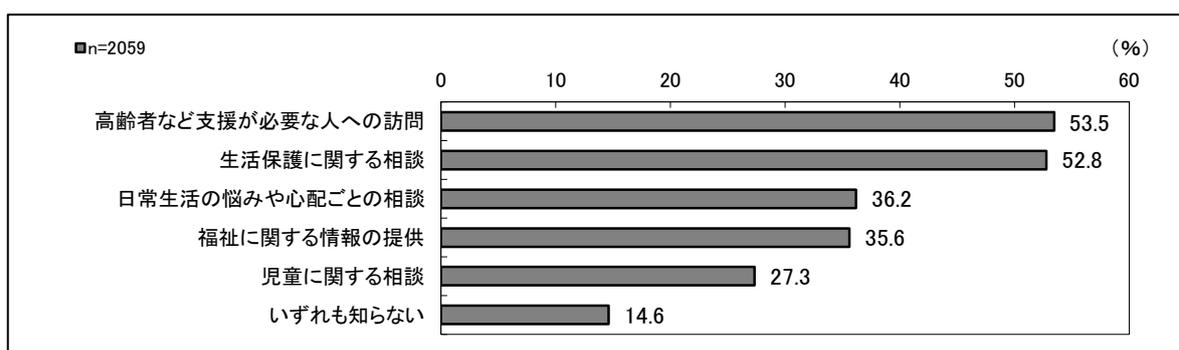
(1) 民生・児童委員の活動で知っているもの

問 39 民生委員・児童委員は、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを目指して、さまざまな活動を行っています。民生委員・児童委員が行う活動として、知っている内容を選んでください。【複数回答】

- 「高齢者など支援が必要な人への訪問」が第1位。次いで「生活保護に関する相談」が第2位。

民生・児童委員の活動で知っているものについては、「高齢者など支援が必要な人への訪問」(53.5%)が最も多く、次いで「生活保護に関する相談」(52.8%)、「日常生活の悩みや心配ごとの相談」(36.2%)、「福祉に関する情報の提供」(35.6%)、「児童に関する相談」(27.3%)などの順となっている。

図表 83 民生・児童委員の活動で知っているもの（全体／複数回答）



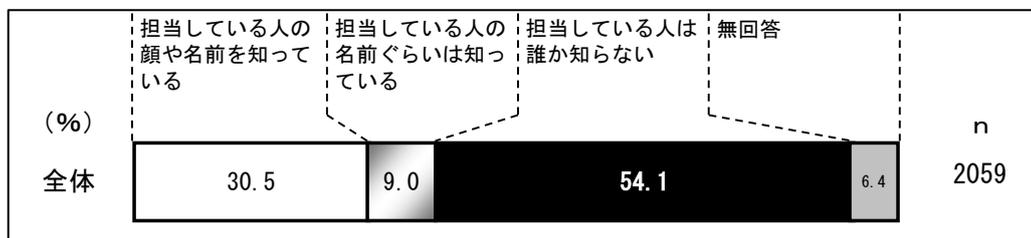
(2) 地域の民生・児童委員を知っているか

問 40 あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。

- 「担当している人は誰か知らない」が5割強を占める。

地域の民生・児童委員を知っているかどうかについては、「担当している人は誰か知らない」(54.1%)が最も多く、次いで「担当している人の顔や名前を知っている」(30.5%)、「担当している人の名前ぐらいは知っている」(9.0%)の順となっている。

図表 84 地域の民生・児童委員を知っているか (全体)



13 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センターについて

問 41 帯広市では高齢者と家族のための総合相談窓口である「地域包括支援センター」を開設しています。あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

地域包括支援センターについては、「知らない」が52.5%、一方、「知っている」は34.5%となっている。

属性別にみても、すべての属性で「知っている」を「知らない」が上回っている。「知っている」の割合が比較的高いのは西帯広・開西地域（44.7%）となっている。

図表 85 地域包括支援センターについて（全体、性別、年齢、居住地域別）

		知っている	知らない	無回答	n
性別	全体	34.5	52.5	12.9	2059
	男性	31.0	58.1	10.9	810
	女性	36.9	49.4	13.6	1224
年齢	前期高齢者	30.9	59.7	9.4	871
	後期高齢者	37.3	47.7	15.0	1168
居住地域	東地域	33.0	55.4	11.6	233
	川北地域	25.7	61.3	13.0	261
	鉄南地域	32.9	49.0	18.1	298
	西地域	30.4	53.8	15.8	253
	広陽・若葉地域	35.3	53.1	11.5	382
	西帯広・開西地域	44.7	45.7	9.6	219
	南地域	39.1	49.8	11.1	325
	川西・大正地域	36.4	52.3	11.4	88

(2) 担当の地域包括支援センターについて

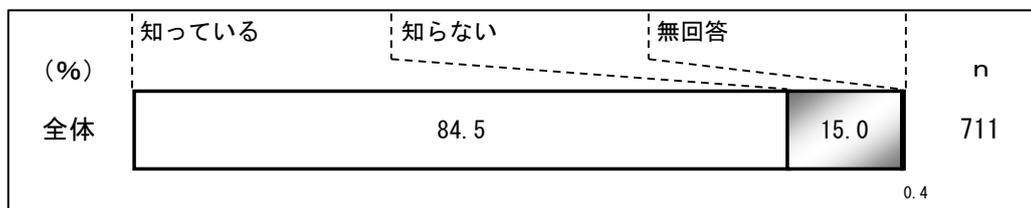
※問 41 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 41-1 あなたの住まいの地域を担当している地域包括支援センターを知っていますか。

- 「知っている」が8割強を占める。

担当の地域包括支援センターについては、「知っている」が84.5%、一方、「知らない」は15.0%となっている。

図表 86 担当の地域包括支援センターについて（全体）



(3) 地域包括支援センターを何で知ったか

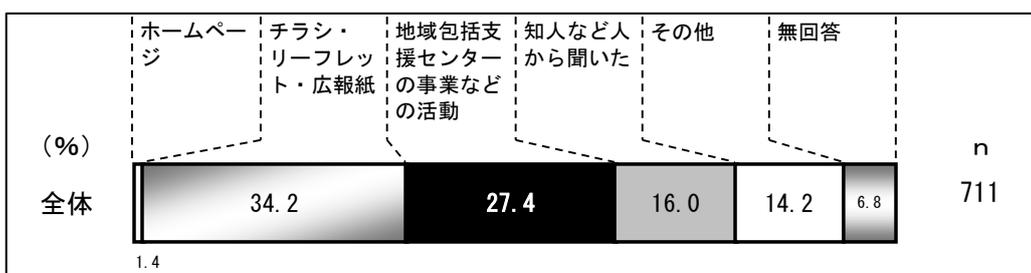
※問 41 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 41-2 地域包括支援センターは何で知りましたか。

- 「チラシ・リーフレット」が3割強を占める。

地域包括支援センターを何で知ったかについては、「チラシ・リーフレット・広報紙」(34.2%)が最も多く、次いで「地域包括支援センターの事業などの活動」(27.4%)、「知人など、人から聞いた」(16.0%)、「ホームページ」(1.4%)の順となっている。

図表 87 地域包括支援センターを何で知ったか（全体）



14 保健福祉サービスなどについて

(1) 保健福祉サービスなどについて

問 42 保健福祉サービスなどについておたずねします。現在の利用状況と今後の利用意向についてそれぞれお答えください。(質問ア・イの問いにそれぞれ1つに○)

- 特定健診やがん検診では「利用している」が4割弱を占めているが、他では「利用している」は1割に満たない。
- 特定健診やがん検診については「利用したい」が5割弱を占める。

① 質問ア 利用状況

利用状況については、全サービスにおいて「利用していない」率が高くなっているが、特定健診やがん検診では「利用している」率が3割台と高くなっている。

図表 88 利用状況（全体）

	利用している	利用していない	制度を知らなかった	無回答	n
1 健康づくり教室や相談	9.2	64.8	9.4	16.6	2059
2 特定健診やがん検診	36.4	39.1	2.0	22.5	2059
3 介護予防事業	8.7	59.3	13.5	18.6	2059
4 配食サービス	3.6	56.0	11.3	29.0	2059
5 緊急通報システムサービス	4.0	48.9	15.7	31.4	2059
6 安否確認訪問活動サービス	3.8	46.9	13.6	35.7	2059
10 高齢者住宅生活援助サービス	1.8	40.6	15.2	42.4	2059
11 地域交流サロン	5.4	50.3	13.6	30.7	2059

② 質問イ 利用意向

利用意向については、全サービスについて「利用したい」率が「利用したくない」率を上回っている。

図表 89 利用意向（全体）

	利用したい	利用したくない	無回答	n
1 健康づくり教室や相談	41.0	27.5	31.4	2059
2 特定健診やがん検診	48.8	15.9	35.3	2059
3 介護予防事業	38.6	27.6	33.8	2059
4 配食サービス	30.9	27.4	41.7	2059
5 緊急通報システムサービス	33.6	21.6	44.8	2059
6 安否確認訪問活動サービス	30.2	22.8	47.0	2059
7 寝具類クリーニングサービス	25.9	22.9	51.1	2059
8 理美容サービス	26.7	21.4	51.9	2059
9 介護用品の支給	29.1	18.0	52.9	2059
10 高齢者住宅生活援助サービス	34.7	19.6	45.7	2059
11 地域交流サロン	32.9	28.8	38.2	2059

15 介護が必要になった場合などについて

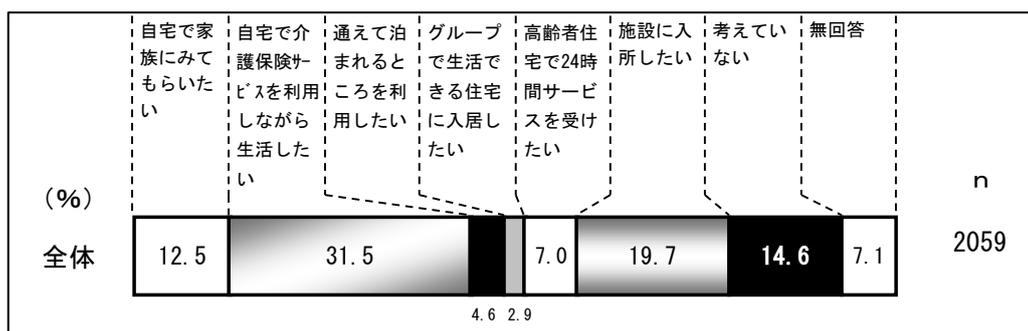
(1) 介護が必要となった場合どのようにしたいか

問 43 あなたは、今後介護が必要となった場合、どのようにしたいと思っていますか。

- 「自宅で介護保険サービスを利用しながら生活したい」が3割強を占める。

介護が必要となった場合どのようにしたいかについては、「自宅で介護保険サービスを利用しながら生活したい」(31.5%)が最も多く、次いで「施設に入所したい」(19.7%)、「自宅で家族にみてもらいたい」(12.5%)、「高齢者住宅で24時間サービスを受けたい」(7.0%)、「通えて泊まれるところを利用したい」(4.6%)、「グループで生活できる住宅に入居したい」(2.9%)の順となっている。なお、「考えていない」は14.6%となっている。

図表 90 介護が必要となった場合どのようにしたいか (全体)



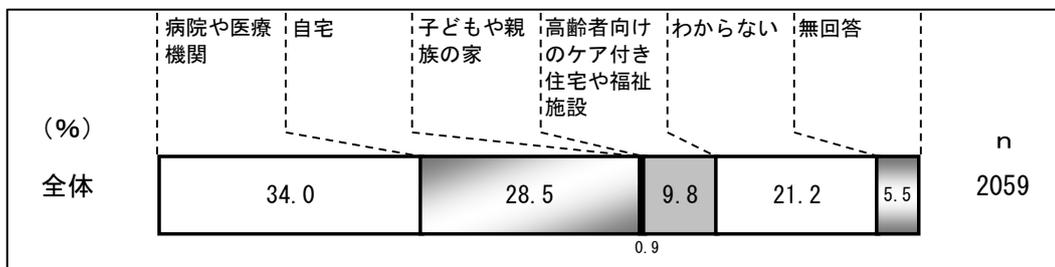
(2) どこで最期を迎えたいか

問 44 万一あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。

- 「病院や医療機関」が3割強を占める。

どこで最期を迎えたいかについては、「病院や医療機関」(34.0%)が最も多く、次いで「自宅」(28.5%)、「高齢者向けのケア付き住宅や福祉施設」(9.8%)、「子どもや親族の家」(0.9%)、「わからない」(21.2%)の順となっている。なお、「わからない」は21.2%となっている。

図表 91 どこで最期を迎えたいか (全体)



帯広市における
介護保険サービス 利用状況 実態調査
【利用者】報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
II	介護保険サービス 利用状況 実態調査【利用者】	2
3	回答者について	2
(1)	回答者	2
(2)	性別	2
(3)	年齢	3
(4)	居住地域	3
(5)	家族構成	4
(6)	認定された介護度	4
(7)	主たる介護者	5
(8)	主たる介護者の状況	5
(9)	住まいの状況	6
1	介護保険制度について	7
(1)	介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度	7
(2)	介護保険に関する情報の入手先	9
(3)	介護サービスの利用限度について	10
(4)	適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額	12
(5)	介護サービス利用料の軽減制度について	14
(6)	65歳以上被保険者の介護保険料の段階について	16
(7)	負担している介護保険料の負担感について	18
(8)	介護保険料の軽減制度について	20
(9)	認定された介護度に対する満足度	22
(10)	訪問調査内容、調査方法に対する満足度	24
(11)	訪問調査内容、方法に不満である理由	25
(12)	介護保険制度についての要望	27
(13)	介護保険制度全般に対する満足度	29
2	介護サービスなどについて	31
(1)	現在利用している介護サービス等	31
(2)	現在利用している介護サービス等に対する評価	33
(3)	在宅サービス利用者の今後の介護希望場所	36
(4)	施設入所者の今後の介護希望場所	38

(5) 最期はどこで迎えたいか	40
3 介護サービス事業者について	42
(1) 居宅介護支援事業者をどのように選んだか	42
(2) ケアプラン作成時の事業者からの説明について	44
(3) ケアプランの内容に対する満足度	46
(4) ケアプランの内容に不満である理由	48
(5) 利用中の事業者をどのように選んだか	49
(6) サービス事業者からの利用前の説明について	51
(7) 事業者との契約書の取り交わしの有無	53
4 成年後見制度などについて	54
(1) 成年後見制度について	54
(2) 成年後見制度の利用意向	54
(3) 日常生活自立支援事業について	55
(4) 日常生活自立支援事業の利用意向	55
5 地域包括支援センターについて	56
(1) 地域包括支援センターについて	56
(2) 担当の地域包括支援センターについて	56
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか	57
6 今後の高齢者保健福祉施策について	58
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策	58

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の要支援・要介護認定を受けている方で、居宅介護サービスを利用している方
配布数	1,000
調査方法	郵送法
調査時期	平成29年6月
調査地域	帯広市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	1,000
有効回収数	530
有効回収率	53.0%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

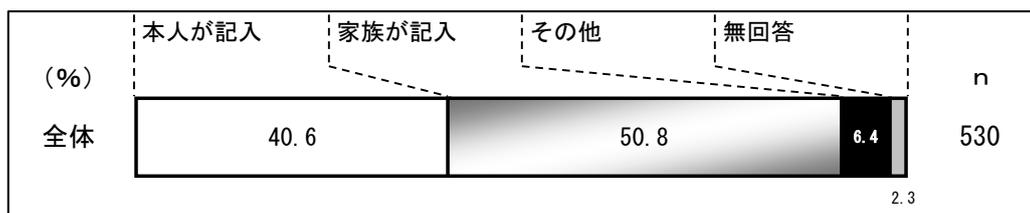
Ⅱ 介護保険サービス 利用状況 実態調査【利用者】

3 回答者について

(1) 回答者

問1 調査票を記入されたのはどなたですか。

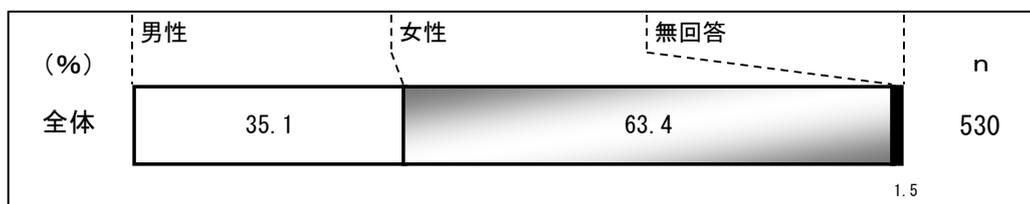
回答者の構成は、「家族が記入」(50.8%)、「本人が記入」(40.6%)、「その他」(6.4%)となっている。



(2) 性別

問2 あなたの性別を教えてください。

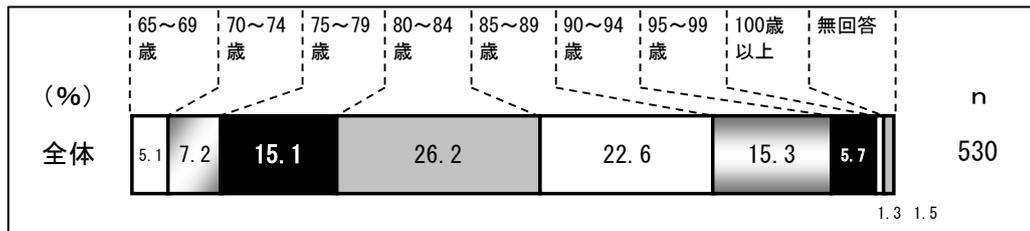
性別構成は、「女性」(63.4%)、「男性」(35.1%)となっている。



(3) 年齢

問3 あなたの年齢を教えてください。(平成29年4月1日現在)

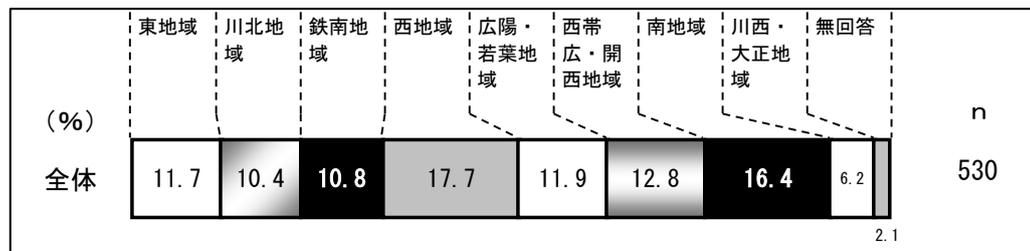
年齢構成は、「80～84歳」(26.2%)が最も多く、次いで「85～89歳」(22.6%)、「90～94歳」(15.3%)、「75～79歳」(15.1%)、「70～74歳」(7.2%)、「95～99歳」(5.7%)、「65～69歳」(5.1%)、「100歳以上」(1.3%)の順となっている。



(4) 居住地

問4 あなたの居住地を教えてください。

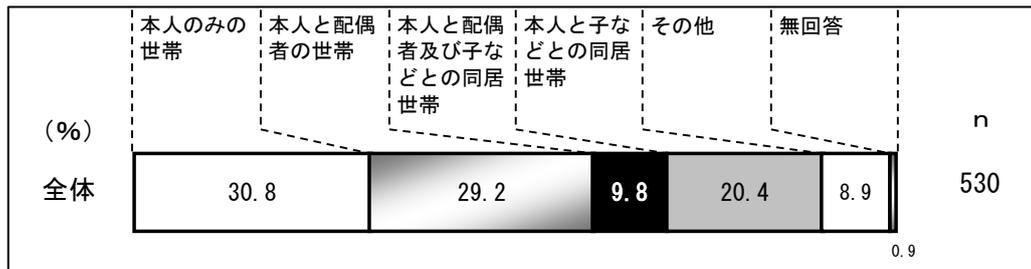
居住地は、「西地域」(17.7%)が最も多く、次いで「南地域」(16.4%)、「西帯広・開西地域」(12.8%)、「東地域」(11.7%)、「川北地域」(10.4%)、「鉄南地域」(10.8%)、「広陽・若葉地域」(11.9%)、「鉄南地域」(10.8%)、「川北地域」(10.4%)、「川西・大正地域」(6.2%)の順となっている。



(5) 家族構成

問5 あなたの家族構成を教えてください。

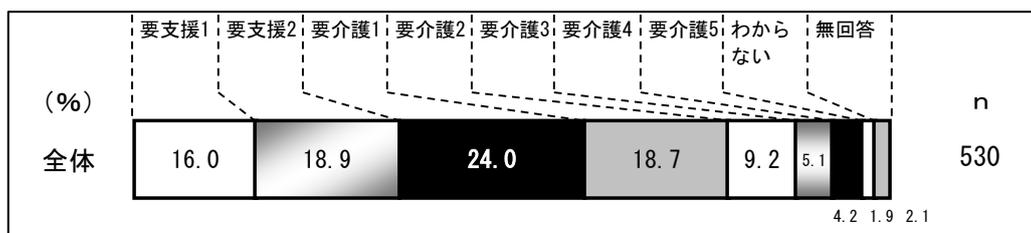
家族構成は、「本人のみの世帯」(30.8%)が最も多く、次いで「本人と配偶者の世帯」(29.2%)、「本人と子どもなどの同居世帯」(20.4%)、「本人と配偶者及び子どもなどの同居世帯」(9.8%)、「その他」(8.9%)の順となっている。



(6) 認定された介護度

問6 あなたの現在の要介護度を教えてください。

認定された介護度は、「要介護1」(24.0%)が最も多く、次いで「要支援2」(18.9%)、「要介護2」(18.7%)、「要支援1」(16.0%)、「要介護3」(9.2%)、「要介護4」(5.1%)、「要介護5」(4.2%)の順となっている。なお、「わからない」は1.9%となっている。

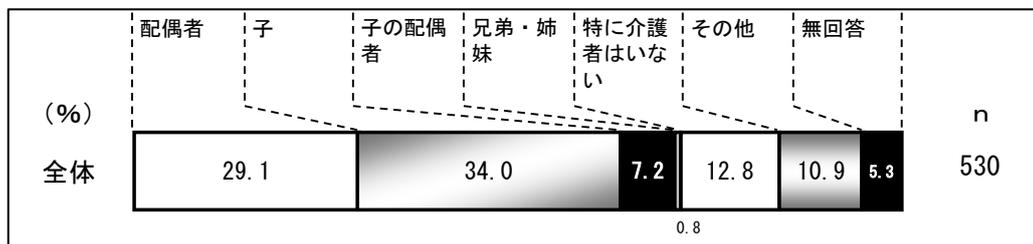


(7) 主たる介護者

問7 あなたの主たる介護者を教えてください。

- 「子」が3割強を占めて最も多い。次いで「配偶者」が3割弱を占める。

主たる介護者は、「子」(34.0%)が最も多く、次いで「配偶者」(29.1%)、「子の配偶者」(7.2%)、「兄弟・姉妹」(0.8%)の順となっている。なお、「特に介護者はいない」は12.8%となっている。



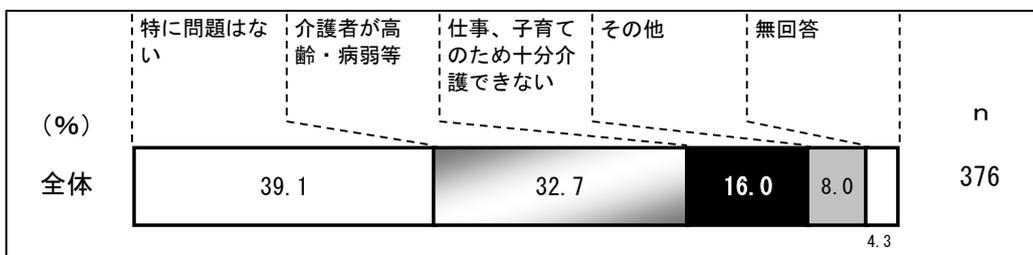
(8) 主たる介護者の状況

※問7で「1.」「2.」「3.」「4.」のいずれかと回答した方にお聞きます。

問7-1 おもに介護している方の状況はどうですか。

- 「特に問題はない」が4割弱を占める。

主たる介護者の状況は、「特に問題はない」(39.1%)が最も多く、次いで「介護者が高齢・病弱等」(32.7%)、「仕事、子育てのため十分介護できない」(16.0%)の順となっている。

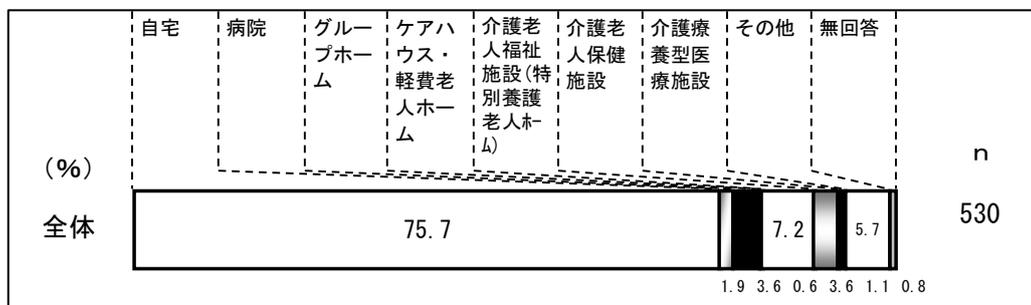


(9) 住まいの状況

問8 現在のあなたのお住まいの状況を教えてください。

- 「自宅」が圧倒的に高い割合を占める。

現在の住まいの状況は、「自宅」(75.7%)が最も多く、次いで「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」(7.2%)、「グループホーム」(3.6%)、「介護老人保健施設」(3.6%)、「病院」(1.9%)、「介護療養型医療施設」(1.1%)、「ケアハウス・軽費老人ホーム」(0.6%)の順となっている。



1 介護保険制度について

(1) 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度

問9 介護保険料や要介護認定、介護サービスなどの内容について理解していますか。

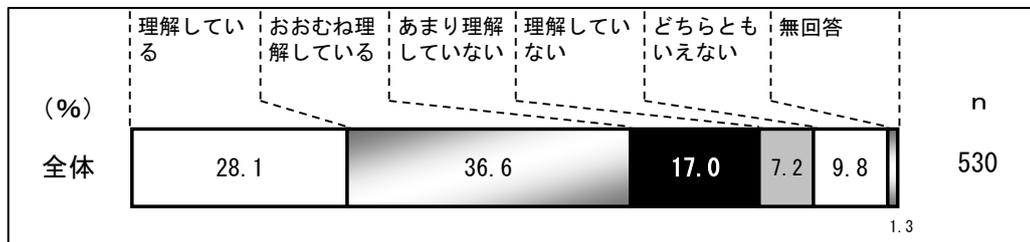
- “理解している”は6割強、“理解していない”は2割強を占める。

介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度については、「おおむね理解している」(36.6%)が最も高く、これに「理解している」(28.1%)を合わせた“理解している”が64.7%となっている。一方、“理解していない”(「あまり理解していない」(17.0%)と「理解していない」(7.2%)の合計)は24.2%となっている。なお、「どちらともいえない」は9.8%となっている。

年齢で“理解している”率をみると、65～69歳、70～74歳、75～79歳では7割以上、80～84歳、85～89歳、95歳以上では6割以上にのぼり、比較的高くなっている。

認定された介護度では、要支援1、要支援2、要介護2で“理解している”率が6割を超えている。

図表1 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体）



図表2 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	理解している	おおむね理解している	あまり理解していない	理解していない	どちらともいえない	無回答
全体		530 100.0	149 28.1	194 36.6	90 17.0	38 7.2	52 9.8	7 1.3
年齢	65～69歳	27 100.0	13 48.1	7 25.9	6 22.2	1 3.7	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	12 31.6	15 39.5	6 15.8	2 5.3	3 7.9	0 0.0
	75～79歳	80 100.0	27 33.8	32 40.0	14 17.5	3 3.8	4 5.0	0 0.0
	80～84歳	139 100.0	41 29.5	43 30.9	23 16.5	11 7.9	19 13.7	2 1.4
	85～89歳	120 100.0	30 25.0	52 43.3	19 15.8	9 7.5	10 8.3	0 0.0
	90～94歳	81 100.0	14 17.3	31 38.3	16 19.8	9 11.1	11 13.6	0 0.0
	95歳以上	37 100.0	11 29.7	13 35.1	5 13.5	2 5.4	5 13.5	1 2.7
認定された介護度	要支援1	85 100.0	33 38.8	36 42.4	11 12.9	0 0.0	5 5.9	0 0.0
	要支援2	100 100.0	31 31.0	41 41.0	14 14.0	1 1.0	12 12.0	1 1.0
	要介護1	127 100.0	29 22.8	47 37.0	28 22.0	10 7.9	13 10.2	0 0.0
	要介護2	99 100.0	29 29.3	34 34.3	17 17.2	10 10.1	9 9.1	0 0.0
	要介護3	49 100.0	10 20.4	18 36.7	11 22.4	4 8.2	5 10.2	1 2.0
	要介護4	27 100.0	5 18.5	10 37.0	3 11.1	7 25.9	2 7.4	0 0.0
	要介護5	22 100.0	7 31.8	6 27.3	4 18.2	3 13.6	2 9.1	0 0.0
	わからない	10 100.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0

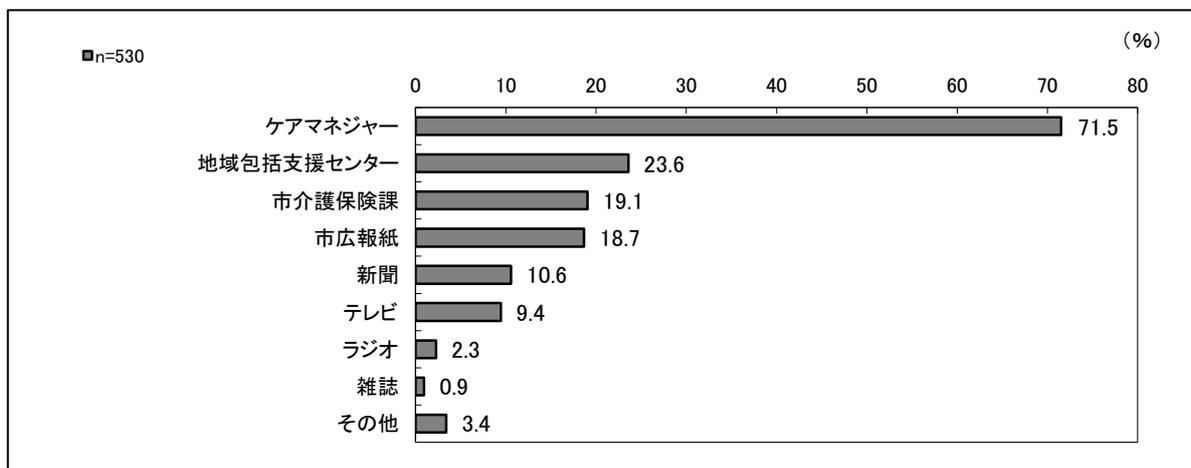
(2) 介護保険に関する情報の入手先

問 10 要介護認定の申請方法、ケアプランの作成事業者、介護サービスの種類、保険料など介護保険に関する具体的な情報の入手先を教えてください。【複数回答】

- 「ケアマネジャー」が他を大きく引き離して第1位。

介護保険に関する情報の入手先については、「ケアマネジャー」(71.5%)が最も多く、次いで「地域包括支援センター」(23.6%)、「市介護保険課」(19.1%)、「市広報紙」(18.7%)、「新聞」(10.6%)などの順となっている。

図表3 介護保険に関する情報の入手先 (全体/複数回答)



(3) 介護サービスの利用限度について

問 11 介護保険の介護サービスは、1か月あたり保険で利用できるサービスに限度があることを知っていますか。

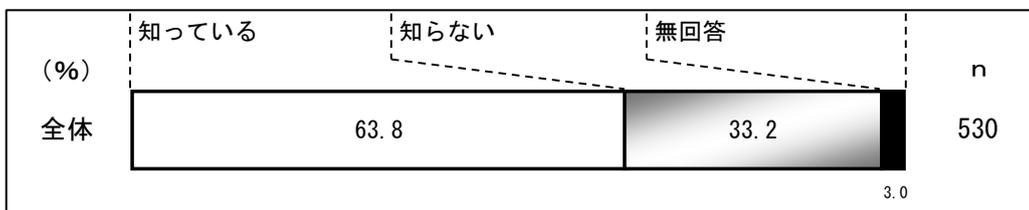


- 「知っている」は6割強、「知らない」は3割強を占める。

介護サービスの利用限度については、「知っている」は63.8%、一方、「知らない」が33.2%となっている。

年齢で「知っている」率をみると、全年齢層で6割以上となっている。

図表4 介護サービスの利用限度について（全体）



図表5 介護サービスの利用限度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		530 100.0	338 63.8	176 33.2	16 3.0
年齢	65～69歳	27 100.0	18 66.7	8 29.6	1 3.7
	70～74歳	38 100.0	27 71.1	10 26.3	1 2.6
	75～79歳	80 100.0	48 60.0	30 37.5	2 2.5
	80～84歳	139 100.0	85 61.2	47 33.8	7 5.0
	85～89歳	120 100.0	78 65.0	40 33.3	2 1.7
	90～94歳	81 100.0	52 64.2	29 35.8	0 0.0
	95歳以上	37 100.0	26 70.3	9 24.3	2 5.4
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	52 61.2	30 35.3
要支援2		100 100.0	67 67.0	31 31.0	2 2.0
要介護1		127 100.0	82 64.6	41 32.3	4 3.1
要介護2		99 100.0	66 66.7	32 32.3	1 1.0
要介護3		49 100.0	30 61.2	18 36.7	1 2.0
要介護4		27 100.0	14 51.9	12 44.4	1 3.7
要介護5		22 100.0	17 77.3	4 18.2	1 4.5
わからない		10 100.0	6 60.0	3 30.0	1 10.0

(4) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額

問 12 あなたがもし介護保険のサービスを利用した場合、1ヶ月あたりの自己負担額として適当と考える支払額はいくらですか。(食費や居住費〔滞在費〕を除きます)

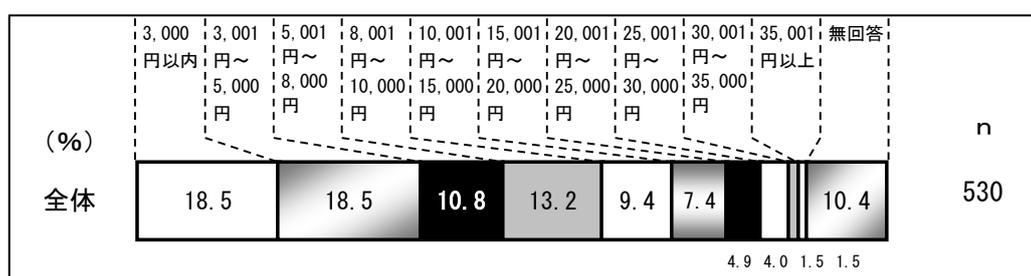
- 「3,000円以内」、「3,001円～5,000円」がともに18.5%を占める。

適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額については、「3,000円以内」、「3,001円～5,000円」(同率18.5%)が最も多く、次いで「8,001円～10,000円」(13.2%)、「5,001円～8,000円」(10.8%)、「10,001円～15,000円」(9.4%)、「15,001円～20,000円」(7.4%)、「20,001円～25,000円」(4.9%)、「25,001円～30,000円」(4.0%)、「30,001円～35,000円」(1.5%)、「35,001円以上」(1.5%)の順となっている。

年齢で見ると、ほとんどの層で「3,000円以内」が最も多くなっているが、90歳以上では「3,001円～5,000円」が最も多くなっている。

認定された介護度で見ると、概ね介護度が高くなるほど、適当と考える自己負担額が高くなる傾向がみられる。

図表6 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額(全体)



図表7 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	3,000円以内	3,001円～5,000円	5,001円～8,000円	8,001円～10,000円	10,001円～15,000円	15,001円～20,000円	20,001円～25,000円	25,001円～30,000円	30,001円～35,000円	35,001円以上	無回答
全体		530 100.0	98 18.5	98 18.5	57 10.8	70 13.2	50 9.4	39 7.4	26 4.9	21 4.0	8 1.5	8 1.5	55 10.4
年齢	65～69歳	27 100.0	9 33.3	7 25.9	2 7.4	4 14.8	0 0.0	1 3.7	0 0.0	2 7.4	0 0.0	0 0.0	2 7.4
	70～74歳	38 100.0	7 18.4	9 23.7	2 5.3	7 18.4	2 5.3	1 2.6	4 10.5	0 0.0	0 0.0	1 2.6	5 13.2
	75～79歳	80 100.0	25 31.3	15 18.8	11 13.8	7 8.8	3 3.8	7 8.8	3 3.8	2 2.5	2 2.5	0 0.0	5 6.3
	80～84歳	139 100.0	27 19.4	21 15.1	17 12.2	16 11.5	14 10.1	8 5.8	7 5.0	8 5.8	2 1.4	5 3.6	14 10.1
	85～89歳	120 100.0	22 18.3	19 15.8	13 10.8	16 13.3	17 14.2	8 6.7	6 5.0	3 2.5	1 0.8	0 0.0	15 12.5
	90～94歳	81 100.0	3 3.7	20 24.7	8 9.9	17 21.0	9 11.1	6 7.4	4 4.9	3 3.7	2 2.5	2 2.5	7 8.6
	95歳以上	37 100.0	4 10.8	4 10.8	4 10.8	3 8.1	4 10.8	7 18.9	2 5.4	3 8.1	1 2.7	0 0.0	5 13.5
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	28 32.9	19 22.4	7 8.2	6 7.1	5 5.9	3 3.5	4 4.7	2 2.4	2 2.4	0 0.0
要支援2		100 100.0	26 26.0	25 25.0	13 13.0	9 9.0	9 9.0	3 3.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	0 0.0	12 12.0
要介護1		127 100.0	20 15.7	25 19.7	16 12.6	22 17.3	13 10.2	12 9.4	3 2.4	4 3.1	1 0.8	0 0.0	11 8.7
要介護2		99 100.0	9 9.1	17 17.2	11 11.1	19 19.2	11 11.1	10 10.1	10 10.1	3 3.0	1 1.0	3 3.0	5 5.1
要介護3		49 100.0	6 12.2	6 12.2	4 8.2	7 14.3	6 12.2	5 10.2	1 2.0	3 6.1	1 2.0	4 8.2	6 12.2
要介護4		27 100.0	2 7.4	1 3.7	2 7.4	3 11.1	3 11.1	3 11.1	4 14.8	4 14.8	1 3.7	0 0.0	4 14.8
要介護5		22 100.0	0 0.0	3 13.6	2 9.1	4 18.2	2 9.1	2 9.1	3 13.6	3 13.6	1 4.5	0 0.0	2 9.1
わからない		10 100.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0

(5) 介護サービス利用料の軽減制度について

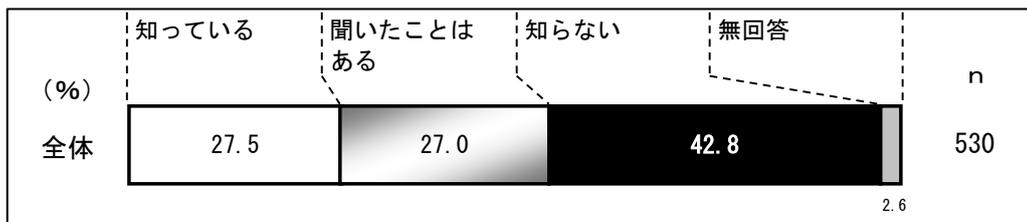
問 13 介護保険の介護サービス利用料の軽減制度があることを知っていますか。

- 「知らない」が4割強を占める。

介護サービス利用料の軽減制度については、「知っている」は27.5%、一方、「知らない」は42.8%となっている。なお、「聞いたことはある」は27.0%となっている。

年齢、認定された介護度でみると、ほとんどの層で全体と同様に「知らない」が「知っている」を上回っているが、70～74歳では「知っている」が「知らない」を上回っており、5割を超えている。

図表 8 介護サービス利用料の軽減制度について（全体）



図表9 介護サービス利用料の軽減制度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		530	146	143	227	14
		100.0	27.5	27.0	42.8	2.6
年齢	65～69歳	27	6	8	12	1
		100.0	22.2	29.6	44.4	3.7
	70～74歳	38	20	8	10	0
		100.0	52.6	21.1	26.3	0.0
	75～79歳	80	20	23	35	2
		100.0	25.0	28.8	43.8	2.5
	80～84歳	139	34	36	64	5
		100.0	24.5	25.9	46.0	3.6
認定された介護度	85～89歳	120	33	32	53	2
		100.0	27.5	26.7	44.2	1.7
	90～94歳	81	23	22	34	2
		100.0	28.4	27.2	42.0	2.5
	95歳以上	37	9	12	15	1
		100.0	24.3	32.4	40.5	2.7
	要支援1	85	21	32	28	4
		100.0	24.7	37.6	32.9	4.7
要支援2	100	28	32	39	1	
	100.0	28.0	32.0	39.0	1.0	
要介護1	127	31	28	66	2	
	100.0	24.4	22.0	52.0	1.6	
要介護2	99	31	25	42	1	
	100.0	31.3	25.3	42.4	1.0	
要介護3	49	14	11	23	1	
	100.0	28.6	22.4	46.9	2.0	
要介護4	27	9	5	11	2	
	100.0	33.3	18.5	40.7	7.4	
要介護5	22	7	7	8	0	
	100.0	31.8	31.8	36.4	0.0	
わからない	10	2	2	5	1	
	100.0	20.0	20.0	50.0	10.0	

(6) 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について

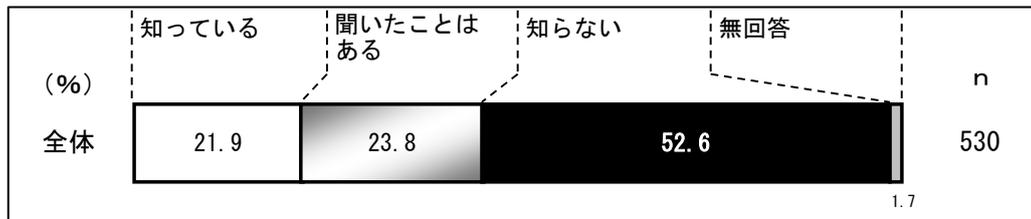
問 14 65歳以上の第1号被保険者の方の介護保険料が、所得別に15段階に分かれていることを知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

65歳以上被保険者の介護保険料の段階については、「知っている」が21.9%、一方、「知らない」は52.6%となっている。なお、「聞いたことはある」は23.8%となっている。

年齢、認定された介護度でも、ほとんどの層で全体と同様に「知らない」が「知っている」を上回っている。

図表 10 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について（全体）



図表 11 65 歳以上被保険者の介護保険料の段階について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		530	116	126	279	9
		100.0	21.9	23.8	52.6	1.7
年齢	65～69歳	27	6	12	9	0
		100.0	22.2	44.4	33.3	0.0
	70～74歳	38	12	9	17	0
		100.0	31.6	23.7	44.7	0.0
	75～79歳	80	21	16	43	0
		100.0	26.3	20.0	53.8	0.0
	80～84歳	139	30	32	74	3
		100.0	21.6	23.0	53.2	2.2
認定された介護度	85～89歳	120	22	29	68	1
		100.0	18.3	24.2	56.7	0.8
	90～94歳	81	18	15	46	2
		100.0	22.2	18.5	56.8	2.5
	95歳以上	37	6	11	18	2
		100.0	16.2	29.7	48.6	5.4
	要支援1	85	29	21	35	0
		100.0	34.1	24.7	41.2	0.0
要支援2	100	22	23	54	1	
	100.0	22.0	23.0	54.0	1.0	
要介護1	127	23	34	69	1	
	100.0	18.1	26.8	54.3	0.8	
要介護2	99	24	17	57	1	
	100.0	24.2	17.2	57.6	1.0	
要介護3	49	7	11	30	1	
	100.0	14.3	22.4	61.2	2.0	
要介護4	27	7	5	14	1	
	100.0	25.9	18.5	51.9	3.7	
要介護5	22	2	10	9	1	
	100.0	9.1	45.5	40.9	4.5	
わからない	10	0	3	6	1	
	100.0	0.0	30.0	60.0	10.0	

(7) 負担している介護保険料の負担感について

問 15 あなたが負担している介護保険料の負担感についてお聞きします。

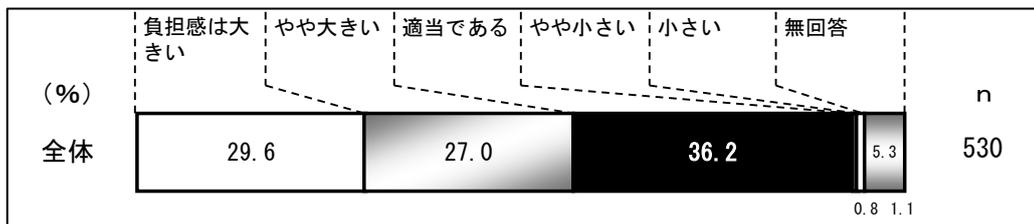
- “大きい” が6割弱を占める。「適当である」は4割弱を占める。

負担している介護保険料の負担感については、“大きい”（「負担感は大い」）（29.6%）と「やや大きい」（27.0%）の合計）が 56.6%、一方、“小さい”（「小さい」）（1.1%）と「やや小さい」（0.8%）の合計）が 1.9%となっている。なお、「適当である」は 36.2%となっている。

年齢で“大きい”率をみると、95歳以上では4割台であるのに対し、75～79歳では6割にのぼるなど、年齢層による違いがみられる。

認定された介護度でみると、要支援4では“大きい”の割合は4割台半ばであるのに対し、要介護3では8割弱を占めるなど、要介護度による違いがみられる。

図表 12 負担している介護保険料の負担感について（全体）



図表 13 負担している介護保険料の負担感について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	負担感は 大きい	やや大き い	適当であ る	やや小さ い	小さい	無回答
全体		530 100.0	157 29.6	143 27.0	192 36.2	4 0.8	6 1.1	28 5.3
年齢	65～69歳	27 100.0	9 33.3	7 25.9	11 40.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	15 39.5	7 18.4	11 28.9	1 2.6	3 7.9	1 2.6
	75～79歳	80 100.0	33 41.3	18 22.5	24 30.0	1 1.3	0 0.0	4 5.0
	80～84歳	139 100.0	44 31.7	35 25.2	49 35.3	1 0.7	1 0.7	9 6.5
	85～89歳	120 100.0	29 24.2	37 30.8	51 42.5	0 0.0	1 0.8	2 1.7
	90～94歳	81 100.0	15 18.5	30 37.0	31 38.3	1 1.2	0 0.0	4 4.9
	95歳以上	37 100.0	9 24.3	8 21.6	14 37.8	0 0.0	1 2.7	5 13.5
認定された介 護度	要支援1	85 100.0	29 34.1	15 17.6	35 41.2	1 1.2	4 4.7	1 1.2
	要支援2	100 100.0	30 30.0	27 27.0	38 38.0	1 1.0	0 0.0	4 4.0
	要介護1	127 100.0	30 23.6	38 29.9	52 40.9	1 0.8	1 0.8	5 3.9
	要介護2	99 100.0	31 31.3	25 25.3	37 37.4	1 1.0	0 0.0	5 5.1
	要介護3	49 100.0	22 44.9	17 34.7	8 16.3	0 0.0	0 0.0	2 4.1
	要介護4	27 100.0	6 22.2	6 22.2	11 40.7	0 0.0	1 3.7	3 11.1
	要介護5	22 100.0	2 9.1	12 54.5	6 27.3	0 0.0	0 0.0	2 9.1
	わからない	10 100.0	4 40.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0

(8) 介護保険料の軽減制度について

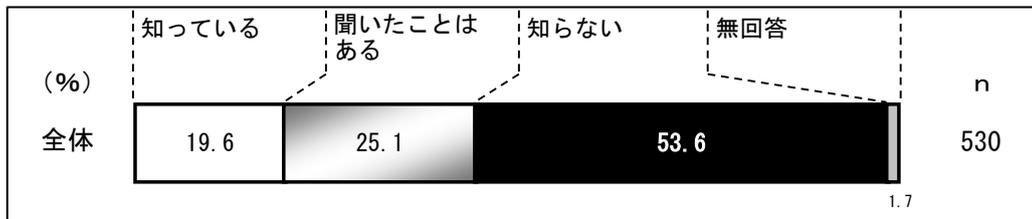
問 16 65 歳以上の第 1 号被保険者の方の介護保険料には、軽減制度があることを知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

介護保険料の軽減制度については、「知っている」が 19.6%、一方、「知らない」が 53.6% となっている。なお、「聞いたことはある」は 25.1% となっている。

年齢で「知らない」率をみると、ほとんどの層で5割を超えている。

図表 14 介護保険料の軽減制度について（全体）



図表 15 介護保険料の軽減制度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		530 100.0	104 19.6	133 25.1	284 53.6	9 1.7
年齢	65～69歳	27 100.0	7 25.9	8 29.6	12 44.4	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	11 28.9	7 18.4	20 52.6	0 0.0
	75～79歳	80 100.0	17 21.3	20 25.0	43 53.8	0 0.0
	80～84歳	139 100.0	27 19.4	34 24.5	73 52.5	5 3.6
	85～89歳	120 100.0	20 16.7	29 24.2	70 58.3	1 0.8
	90～94歳	81 100.0	17 21.0	21 25.9	42 51.9	1 1.2
	95歳以上	37 100.0	5 13.5	12 32.4	20 54.1	0 0.0
認定された介護度	要支援1	85 100.0	16 18.8	27 31.8	41 48.2	1 1.2
	要支援2	100 100.0	19 19.0	26 26.0	54 54.0	1 1.0
	要介護1	127 100.0	21 16.5	32 25.2	72 56.7	2 1.6
	要介護2	99 100.0	20 20.2	24 24.2	55 55.6	0 0.0
	要介護3	49 100.0	13 26.5	8 16.3	27 55.1	1 2.0
	要介護4	27 100.0	7 25.9	5 18.5	14 51.9	1 3.7
	要介護5	22 100.0	6 27.3	6 27.3	10 45.5	0 0.0
	わからない	10 100.0	0 0.0	4 40.0	6 60.0	0 0.0

(9) 認定された介護度に対する満足度

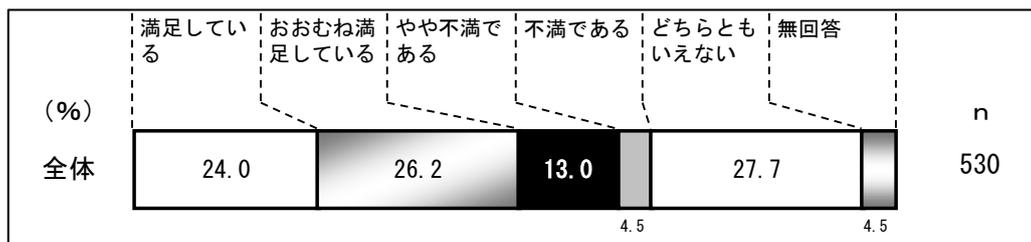
問 17 あなたは、現在の要介護認定の要介護度に満足していますか。

- “満足している” が5割強を占める。

認定された介護度に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(24.0%)と「おおむね満足している」(26.2%)の合計）が 50.2%、一方、“不満である”（「やや不満である」(13.0%)と「不満である」(4.5%)の合計）が 17.5%となっている。なお、「どちらともいえない」は 27.7%となっている。

年齢別、認定された介護度別にみても、“満足している”が“不満である”を上回っている。

図表 16 認定された介護度に対する満足度（全体）



図表 17 認定された介護度に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		530 100.0	127 24.0	139 26.2	69 13.0	24 4.5	147 27.7	24 4.5
年齢	65～69歳	27 100.0	6 22.2	4 14.8	5 18.5	1 3.7	10 37.0	1 3.7
	70～74歳	38 100.0	10 26.3	7 18.4	6 15.8	3 7.9	11 28.9	1 2.6
	75～79歳	80 100.0	19 23.8	22 27.5	9 11.3	7 8.8	20 25.0	3 3.8
	80～84歳	139 100.0	31 22.3	37 26.6	20 14.4	7 5.0	38 27.3	6 4.3
	85～89歳	120 100.0	33 27.5	33 27.5	15 12.5	6 5.0	27 22.5	6 5.0
	90～94歳	81 100.0	16 19.8	23 28.4	11 13.6	0 0.0	27 33.3	4 4.9
	95歳以上	37 100.0	12 32.4	9 24.3	3 8.1	0 0.0	11 29.7	2 5.4
認定された介護度	要支援1	85 100.0	26 30.6	24 28.2	10 11.8	3 3.5	15 17.6	7 8.2
	要支援2	100 100.0	21 21.0	28 28.0	15 15.0	6 6.0	27 27.0	3 3.0
	要介護1	127 100.0	28 22.0	40 31.5	16 12.6	8 6.3	34 26.8	1 0.8
	要介護2	99 100.0	20 20.2	22 22.2	17 17.2	4 4.0	33 33.3	3 3.0
	要介護3	49 100.0	8 16.3	13 26.5	4 8.2	3 6.1	18 36.7	3 6.1
	要介護4	27 100.0	7 25.9	6 22.2	4 14.8	0 0.0	8 29.6	2 7.4
	要介護5	22 100.0	15 68.2	4 18.2	1 4.5	0 0.0	2 9.1	0 0.0
	わからない	10 100.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	7 70.0	2 20.0

(10) 訪問調査内容、調査方法に対する満足度

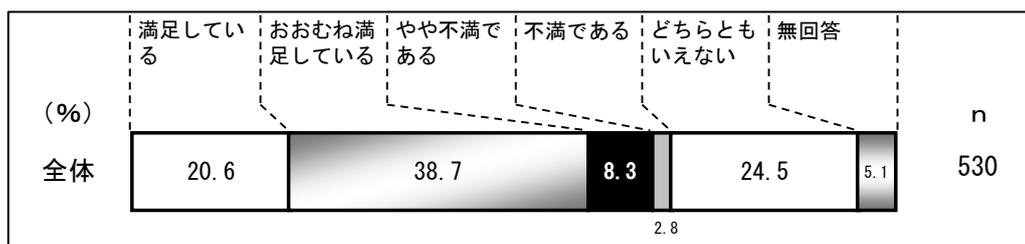
問 18 あなたは、訪問調査の内容、調査方法に満足していますか。

- “満足している”が6割弱を占める。

訪問調査内容、調査方法に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(20.6%)と「おおむね満足している」(38.7%)の合計)が59.3%、一方、“不満である”（「やや不満である」(8.3%)と「不満である」(2.8%)の合計)が11.1%となっている。なお、「どちらともいえない」は24.5%となっている。

認定された介護度でみると、要支援1、要介護5で“満足している”の割合が比較的高くなっている。

図表 18 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体）



図表 19 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体・認定された介護度）

		合計	満足している	おおむね満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答
全体		530	109	205	44	15	130	27
		100.0	20.6	38.7	8.3	2.8	24.5	5.1
認定された介護度	要支援1	85	28	37	3	1	13	3
		100.0	32.9	43.5	3.5	1.2	15.3	3.5
	要支援2	100	17	46	5	5	22	5
		100.0	17.0	46.0	5.0	5.0	22.0	5.0
	要介護1	127	30	42	17	4	31	3
		100.0	23.6	33.1	13.4	3.1	24.4	2.4
	要介護2	99	14	41	6	2	31	5
		100.0	14.1	41.4	6.1	2.0	31.3	5.1
	要介護3	49	7	15	8	1	16	2
		100.0	14.3	30.6	16.3	2.0	32.7	4.1
	要介護4	27	5	8	3	0	10	1
	100.0	18.5	29.6	11.1	0.0	37.0	3.7	
要介護5	22	5	10	0	2	3	2	
	100.0	22.7	45.5	0.0	9.1	13.6	9.1	
わからない	10	0	2	2	0	4	2	
	100.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	

(11) 訪問調査内容、方法に不満である理由

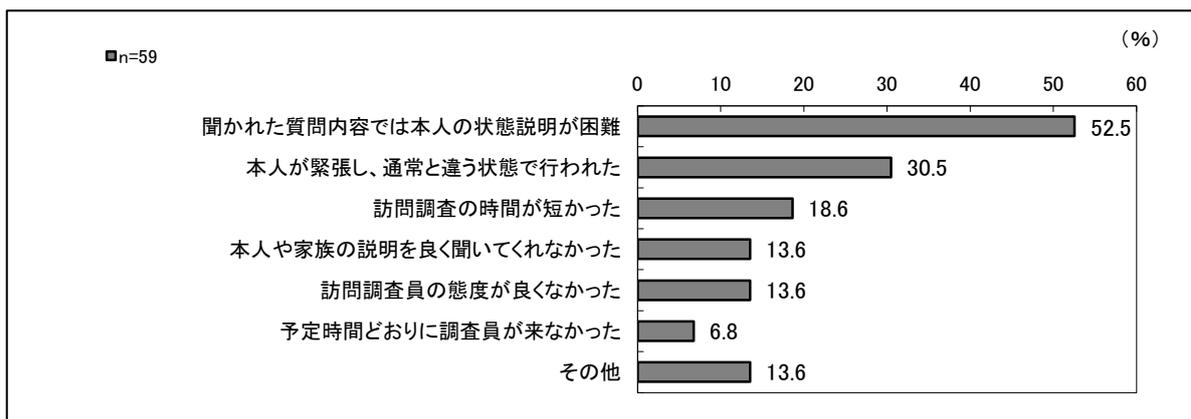
※問 18 で「3.」または「4.」と回答した方にお聞きします。
問 18-1 あなたが不満である理由は何ですか。【複数回答】

- 「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」が第1位。

訪問調査内容、方法に不満である理由については、「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」(52.5%)が最も多く、次いで「本人が緊張し、通常と違う状態で行われた」(30.5%)、「訪問調査の時間が短かった」(18.6%)、「本人や家族の説明を良く聞いてくれなかった」(13.6%)、「訪問調査員の態度が悪くなかった」(13.6%)、「予定時間どおりに調査員が来なかった」(6.8%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度でも、ほとんどの層で全体と同様に「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」が最も多くなっている。

図表 20 訪問調査内容、方法に不満である理由（全体／複数回答）



図表 21 訪問調査内容、方法に不満である理由（全体・年齢別・認定された介護／複数回答）

		合計	予定時間 どおりに 調査員が 来なかっ た	訪問調査 の時間が 短かった	本人や家 族の説明 を良く聞 いてくれ なかった	本人が緊 張し、通 常と違う 状態で行 われた	聞かれた 質問内容 では本人 の状態説 明が困難	訪問調査 員の態度 が良くな かった	その他	無回答
全体		59 100.0	4 6.8	11 18.6	8 13.6	18 30.5	31 52.5	8 13.6	8 13.6	2 3.4
年齢	65～69歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	5 83.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0
	70～74歳	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5
	75～79歳	11 100.0	2 18.2	2 18.2	1 9.1	6 54.5	7 63.6	3 27.3	1 9.1	0 0.0
	80～84歳	12 100.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	2 16.7	5 41.7	0 0.0	5 41.7	0 0.0
	85～89歳	10 100.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	90～94歳	10 100.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	6 60.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	95歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	認定された介護度	要支援1	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
要支援2		10 100.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0
要介護1		21 100.0	0 0.0	3 14.3	1 4.8	6 28.6	13 61.9	2 9.5	2 9.5	1 4.8
要介護2		8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	5 62.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0
要介護3		9 100.0	1 11.1	3 33.3	3 33.3	5 55.6	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0
要介護4		3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0
要介護5		2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
わからない		2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(12) 介護保険制度についての要望

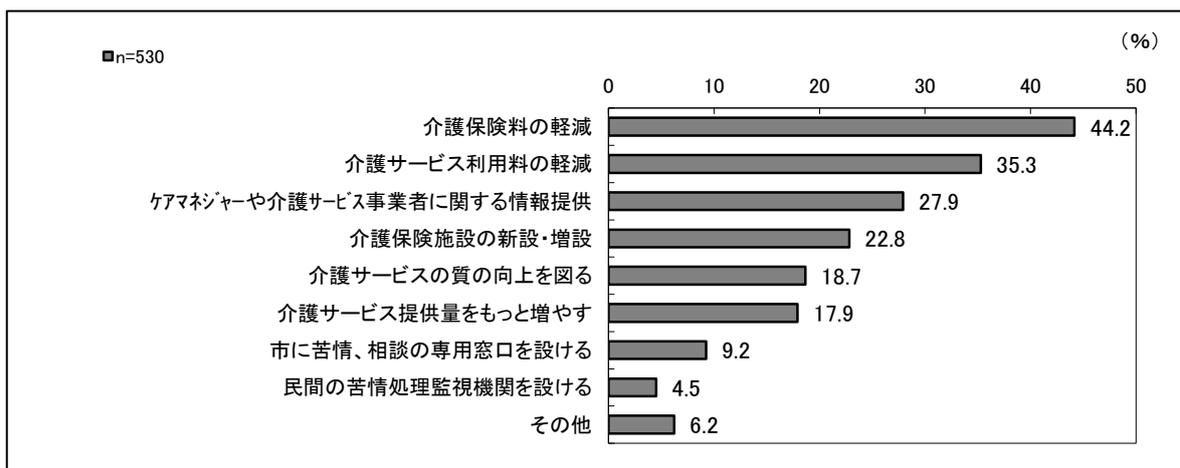
問 19 あなたが、今後、介護保険制度について、要望することは何ですか。【複数回答】

- 「介護保険料の軽減」が第1位。「介護サービス利用料の軽減」、「ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供」などが続く。

介護保険制度についての要望については、「介護保険料の軽減」(44.2%)が最も多く、次いで「介護サービス利用料の軽減」(35.3%)、「ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供」(27.9%)、「介護保険施設の新設・増設」(22.8%)、「介護サービスの質の向上を図る」(18.7%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度でも、ほとんどの層で全体と同様に「介護保険料の軽減」が最も多くなっている。

図表 22 介護保険制度についての要望（全体／複数回答）



図表 23 介護保険制度についての要望（全体・年齢別・認定された介護／複数回答）

	合計	ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供	介護サービス提供量をもっと増やす	介護サービスの質の向上を図る	市に苦情、相談の専用窓口を設ける	民間の苦情処理監視機関を設ける	介護保険料の軽減	介護サービス利用料の軽減	介護保険施設の施設の新設・増設	その他	無回答	
全体	530 100.0	148 27.9	95 17.9	99 18.7	49 9.2	24 4.5	234 44.2	187 35.3	121 22.8	33 6.2	61 11.5	
年齢	65～69歳	27 100.0	14 51.9	6 22.2	8 29.6	2 7.4	1 3.7	12 44.4	7 25.9	3 11.1	3 11.1	2 7.4
	70～74歳	38 100.0	7 18.4	7 18.4	9 23.7	4 10.5	3 7.9	16 42.1	16 42.1	5 13.2	2 5.3	4 10.5
	75～79歳	80 100.0	22 27.5	12 15.0	16 20.0	6 7.5	2 2.5	42 52.5	34 42.5	15 18.8	2 2.5	6 7.5
	80～84歳	139 100.0	34 24.5	26 18.7	22 15.8	16 11.5	7 5.0	58 41.7	43 30.9	34 24.5	7 5.0	23 16.5
	85～89歳	120 100.0	42 35.0	26 21.7	17 14.2	10 8.3	6 5.0	54 45.0	39 32.5	36 30.0	9 7.5	11 9.2
	90～94歳	81 100.0	22 27.2	14 17.3	17 21.0	6 7.4	5 6.2	32 39.5	30 37.0	17 21.0	8 9.9	7 8.6
	95歳以上	37 100.0	6 16.2	3 8.1	8 21.6	4 10.8	0 0.0	18 48.6	14 37.8	8 21.6	2 5.4	5 13.5
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	24 28.2	11 12.9	12 14.1	10 11.8	5 5.9	35 41.2	21 24.7	12 14.1	5 5.9
要支援2		100 100.0	27 27.0	20 20.0	18 18.0	10 10.0	2 2.0	40 40.0	29 29.0	16 16.0	4 4.0	12 12.0
要介護1		127 100.0	31 24.4	23 18.1	31 24.4	8 6.3	4 3.1	58 45.7	53 41.7	35 27.6	6 4.7	18 14.2
要介護2		99 100.0	36 36.4	19 19.2	20 20.2	8 8.1	5 5.1	48 48.5	44 44.4	24 24.2	6 6.1	8 8.1
要介護3		49 100.0	13 26.5	10 20.4	6 12.2	7 14.3	4 8.2	31 63.3	21 42.9	17 34.7	3 6.1	4 8.2
要介護4		27 100.0	7 25.9	3 11.1	4 14.8	1 3.7	1 3.7	7 25.9	5 18.5	7 25.9	6 22.2	2 7.4
要介護5		22 100.0	6 27.3	3 13.6	4 18.2	1 4.5	0 0.0	11 50.0	7 31.8	6 27.3	3 13.6	3 13.6
わからない		10 100.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0

(13) 介護保険制度全般に対する満足度

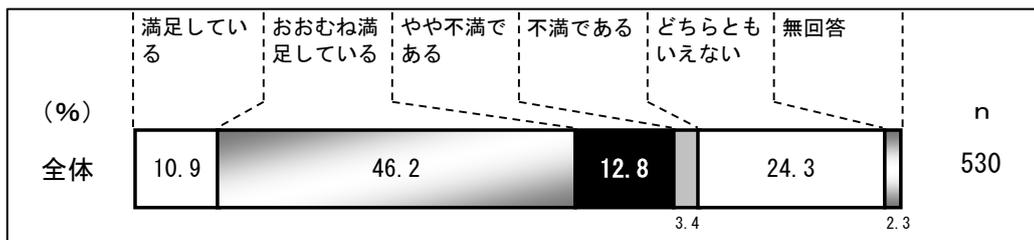
問 20 あなたは、介護保険制度全般に対して満足していますか。

- “満足している”が6割弱、“不満である”が2割弱を占める。

介護保険制度全般に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(10.9%)と「おおむね満足している」(46.2%)の合計)が57.1%、一方、“不満である”（「やや不満である」(12.8%)と「不満である」(3.4%)の合計)が16.2%となっている。なお、「どちらともいえない」は24.3%となっている。

年齢で“満足している”の割合をみると、概ね加齢とともに上昇する傾向がみられ、95歳以上では6割を超えている。

図表 24 介護保険制度全般に対する満足度（全体）



図表 25 介護保険制度全般に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		530 100.0	58 10.9	245 46.2	68 12.8	18 3.4	129 24.3	12 2.3
年齢	65～69歳	27 100.0	5 18.5	10 37.0	3 11.1	2 7.4	7 25.9	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	5 13.2	15 39.5	3 7.9	3 7.9	12 31.6	0 0.0
	75～79歳	80 100.0	6 7.5	39 48.8	18 22.5	3 3.8	12 15.0	2 2.5
	80～84歳	139 100.0	16 11.5	59 42.4	18 12.9	2 1.4	38 27.3	6 4.3
	85～89歳	120 100.0	11 9.2	62 51.7	8 6.7	3 2.5	35 29.2	1 0.8
	90～94歳	81 100.0	8 9.9	39 48.1	11 13.6	2 2.5	20 24.7	1 1.2
	95歳以上	37 100.0	6 16.2	17 45.9	5 13.5	3 8.1	5 13.5	1 2.7
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	17 20.0	42 49.4	9 10.6	1 1.2	14 16.5
要支援2		100 100.0	8 8.0	56 56.0	11 11.0	1 1.0	21 21.0	3 3.0
要介護1		127 100.0	11 8.7	59 46.5	15 11.8	4 3.1	36 28.3	2 1.6
要介護2		99 100.0	12 12.1	43 43.4	15 15.2	4 4.0	25 25.3	0 0.0
要介護3		49 100.0	3 6.1	17 34.7	12 24.5	6 12.2	11 22.4	0 0.0
要介護4		27 100.0	2 7.4	13 48.1	1 3.7	0 0.0	11 40.7	0 0.0
要介護5		22 100.0	3 13.6	8 36.4	2 9.1	2 9.1	6 27.3	1 4.5
わからない		10 100.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0

2 介護サービスなどについて

(1) 現在利用している介護サービス等

問 21 現在、あなたが利用している介護サービスなどは次のどれですか。(平成 29 年 4 月 1 日現在)

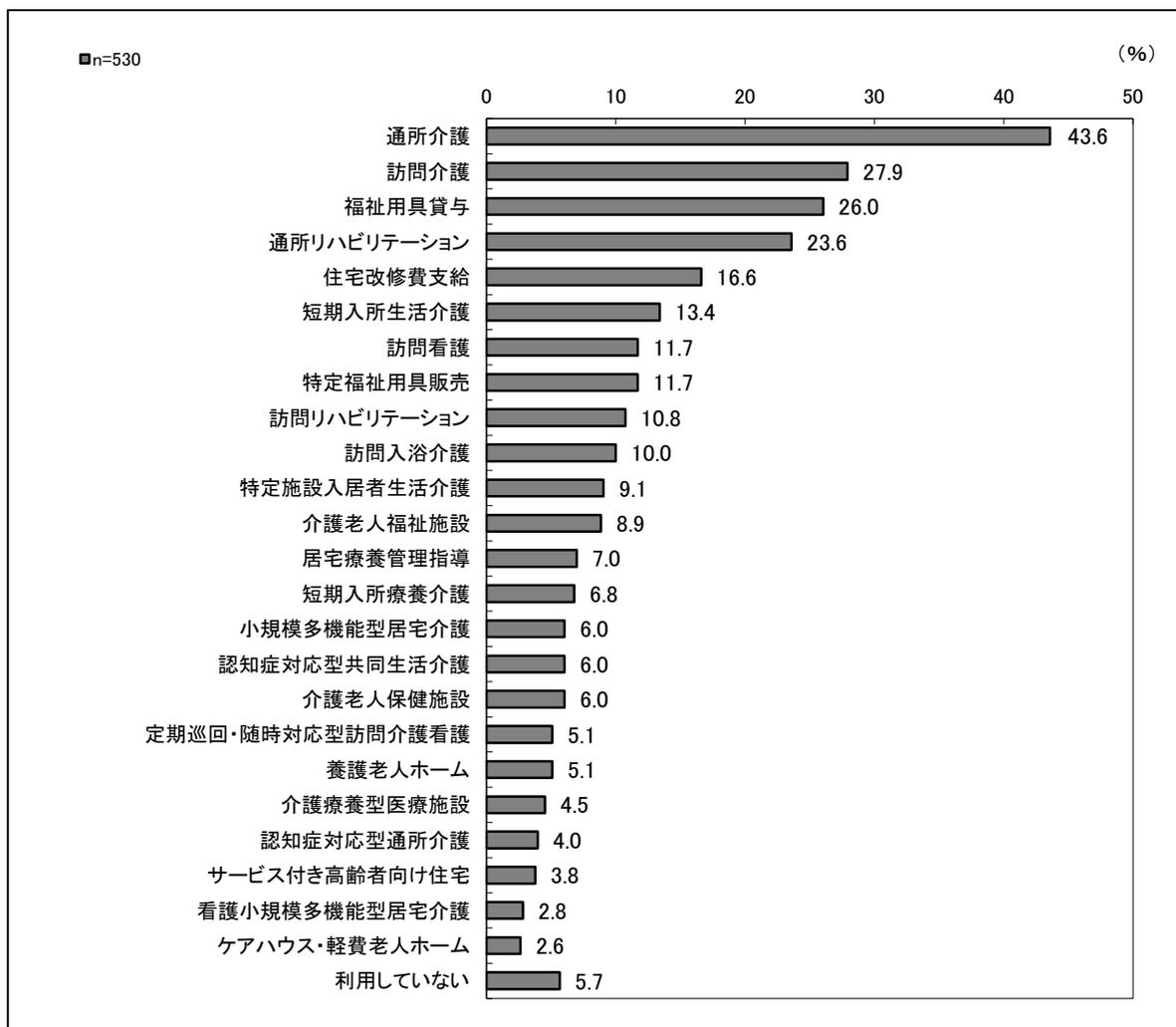
- 「通所介護」が第1位。次いで「訪問介護」、「福祉用具貸与」などの順。

現在利用している介護サービス等については、「通所介護」(43.6%)が最も多く、次いで「訪問介護」(27.9%)、「福祉用具貸与」(26.0%)、「通所リハビリテーション」(23.6%)、「住宅改修費支給」(16.6%)などの順となっている。

年齢でも、全年齢層で「通所介護」が最も多くなっている。

認定された介護度で見ると、要介護4、要介護5では「介護老人福祉施設」が最も多くなっている。

図表 26 現在利用している介護サービス等 (全体)



図表 27 現在利用している介護サービス等（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	住宅改修費支給	特定施設入居者生活介護
全体		530 100.0	148 27.9	53 10.0	62 11.7	57 10.8	37 7.0	231 43.6	125 23.6	71 13.4	36 6.8	138 26.0	62 11.7	88 16.6	48 9.1
年齢	65～69歳	27 100.0	6 22.2	2 7.4	5 18.5	6 22.2	1 3.7	10 37.0	7 25.9	2 7.4	0 0.0	9 33.3	4 14.8	8 29.6	1 3.7
	70～74歳	38 100.0	10 26.3	3 7.9	5 13.2	5 13.2	3 7.9	14 36.8	9 23.7	5 13.2	3 7.9	11 28.9	5 13.2	11 28.9	3 7.9
	75～79歳	80 100.0	28 35.0	9 11.3	7 8.8	8 10.0	6 7.5	35 43.8	25 31.3	12 15.0	4 5.0	19 23.8	12 15.0	15 18.8	5 6.3
	80～84歳	139 100.0	43 30.9	15 10.8	17 12.2	14 10.1	9 6.5	56 40.3	39 28.1	18 12.9	11 7.9	43 30.9	19 13.7	21 15.1	11 7.9
	85～89歳	120 100.0	35 29.2	13 10.8	16 13.3	14 11.7	12 10.0	62 51.7	28 23.3	16 13.3	10 8.3	27 22.5	12 10.0	18 15.0	15 12.5
	90～94歳	81 100.0	19 23.5	6 7.4	8 9.9	5 6.2	2 2.5	36 44.4	9 11.1	11 13.6	5 6.2	17 21.0	4 4.9	8 9.9	7 8.6
	95歳以上	37 100.0	5 13.5	4 10.8	3 8.1	3 8.1	2 5.4	14 37.8	6 16.2	7 18.9	3 8.1	11 29.7	5 13.5	6 16.2	4 10.8
認定された介護度	要支援1	85 100.0	29 34.1	9 10.6	11 12.9	11 12.9	11 12.9	32 37.6	26 30.6	10 11.8	9 10.6	19 22.4	13 15.3	16 18.8	7 8.2
	要支援2	100 100.0	34 34.0	9 9.0	10 10.0	9 9.0	5 5.0	44 44.0	31 31.0	2 2.0	2 2.0	24 24.0	5 5.0	11 11.0	5 5.0
	要介護1	127 100.0	32 25.2	13 10.2	12 9.4	9 7.1	7 5.5	79 62.2	26 20.5	20 15.7	8 6.3	31 24.4	13 10.2	20 15.7	10 7.9
	要介護2	99 100.0	28 28.3	7 7.1	18 18.2	8 8.1	4 4.0	41 41.4	25 25.3	18 18.2	8 8.1	32 32.3	13 13.1	21 21.2	10 10.1
	要介護3	49 100.0	16 32.7	11 22.4	7 14.3	14 28.6	8 16.3	25 51.0	11 22.4	16 32.7	7 14.3	22 44.9	12 24.5	14 28.6	7 14.3
	要介護4	27 100.0	3 11.1	3 11.1	2 7.4	3 11.1	1 3.7	3 11.1	2 7.4	5 18.5	1 3.7	8 29.6	4 14.8	3 11.1	2 7.4
	要介護5	22 100.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	2 9.1	2 9.1
	わからない	10 100.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0

		合計	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	サービス付き高齢者向け住宅	養護老人ホーム	ケアハウス・軽費老人ホーム	利用していない	無回答
全体		530 100.0	27 5.1	21 4.0	32 6.0	15 2.8	32 6.0	47 8.9	32 6.0	24 4.5	20 3.8	27 5.1	14 2.6	30 5.7	21 4.0
年齢	65～69歳	27 100.0	2 7.4	1 3.7	1 3.7	1 3.7	2 7.4	1 3.7	1 3.7	2 7.4	2 7.4	1 3.7	1 3.7	1 3.7	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	1 2.6	1 2.6	3 7.9	1 2.6	2 5.3	3 7.9	1 2.6	2 5.3	0 0.0	1 2.6	0 0.0	2 5.3	2 5.3
	75～79歳	80 100.0	3 3.8	2 2.5	4 5.0	2 2.5	4 5.0	6 7.5	3 3.8	2 2.5	2 2.5	3 3.8	2 2.5	6 7.5	6 7.5
	80～84歳	139 100.0	14 10.1	10 7.2	11 7.9	5 3.6	7 5.0	12 8.6	12 8.6	6 4.3	5 3.6	8 5.8	4 2.9	11 7.9	8 5.8
	85～89歳	120 100.0	4 3.3	5 4.2	4 3.3	4 3.3	10 8.3	7 5.8	6 5.0	9 7.5	5 4.2	7 5.8	3 2.5	8 6.7	1 0.8
	90～94歳	81 100.0	1 1.2	1 1.2	7 8.6	1 1.2	2 2.5	12 14.8	4 4.9	0 0.0	3 3.7	3 3.7	1 1.2	1 1.2	3 3.7
	95歳以上	37 100.0	1 2.7	1 2.7	2 5.4	1 2.7	4 10.8	6 16.2	5 13.5	2 5.4	3 8.1	4 10.8	2 5.4	1 2.7	1 2.7
認定された介護度	要支援1	85 100.0	7 8.2	2 2.4	8 9.4	3 3.5	2 2.4	2 2.4	5 5.9	2 2.4	3 3.5	4 4.7	3 3.5	7 8.2	10 11.8
	要支援2	100 100.0	2 2.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0	1 1.0	3 3.0	2 2.0	3 3.0	2 2.0	5 5.0	3 3.0
	要介護1	127 100.0	6 4.7	6 4.7	9 7.1	4 3.1	8 6.3	5 3.9	5 3.9	4 3.1	7 5.5	6 4.7	4 3.1	6 4.7	3 2.4
	要介護2	99 100.0	5 5.1	5 5.1	6 6.1	3 3.0	7 7.1	8 8.1	7 7.1	3 3.0	4 4.0	4 4.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0
	要介護3	49 100.0	5 10.2	6 12.2	4 8.2	4 8.2	9 18.4	7 14.3	10 20.4	7 14.3	4 8.2	4 8.2	3 6.1	2 4.1	1 2.0
	要介護4	27 100.0	0 0.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 44.4	3 11.1	1 3.7	0 0.0	3 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	要介護5	22 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	2 9.1	10 45.5	1 4.5	4 18.2	0 0.0	3 13.6	0 0.0	2 9.1	1 4.5
	わからない	10 100.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	1 10.0

(2) 現在利用している介護サービス等に対する評価

問 22 現在、あなたが利用している介護サービスなどについてのあなたの評価を教えてください。(利用しているサービスのみお答えください。)



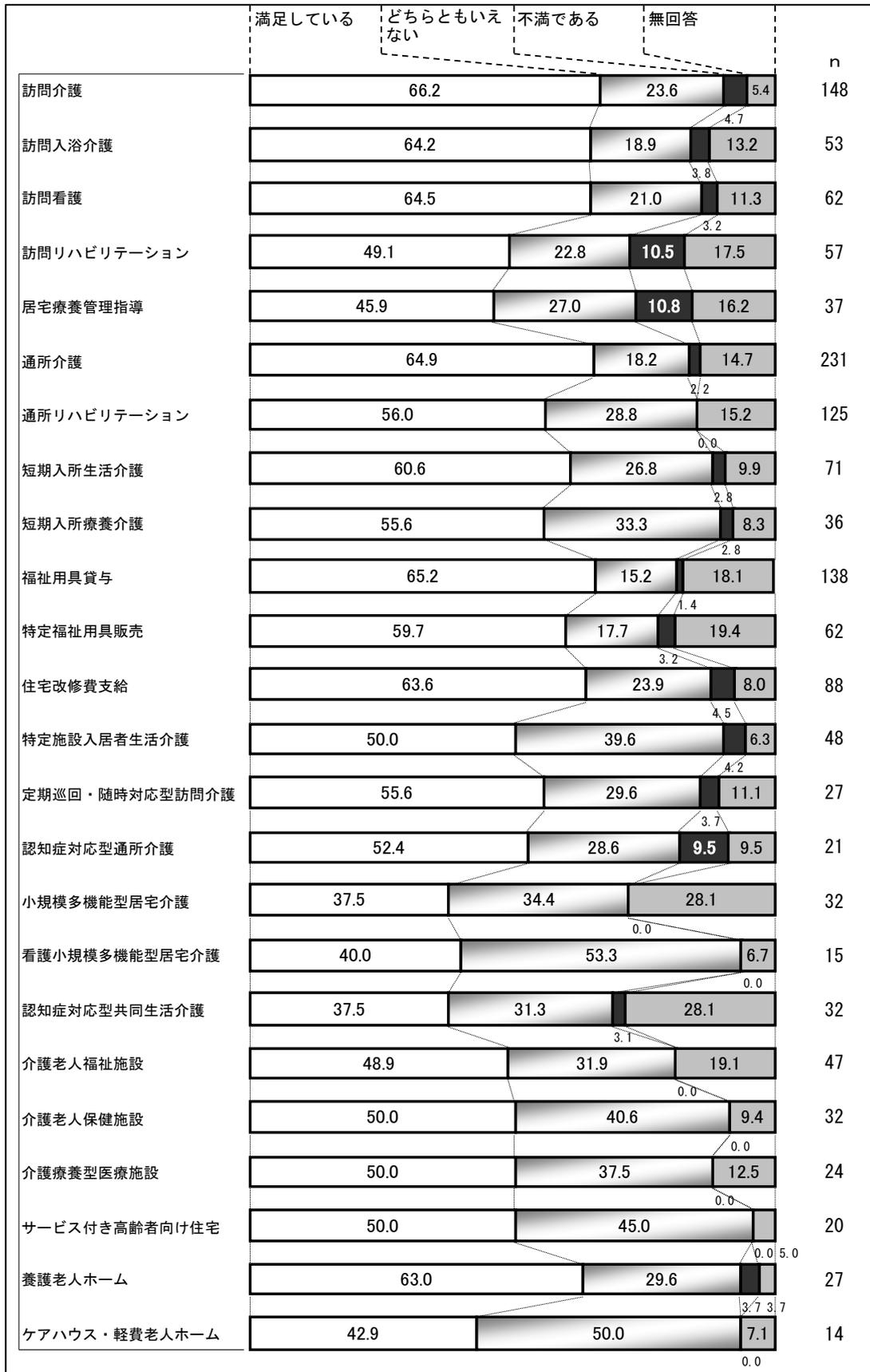
- いずれのサービスでも「満足している」が「不満である」を上回る。

現在利用している介護保険サービス等について、現在どの程度満足しているかを把握するため、24 種類のサービスから、サービスごとに「満足している」、「どちらともいえない」、「不満である」の3段階で評価してもらった。

この結果、全てのサービスにおいて、「満足している」が「不満である」を上回っている。

比較的「満足している」の割合が低いのは「小規模多機能型居宅介護」、「認知症対応型共同生活介護」などとなっている。また、「不満である」についてみると、「訪問リハビリテーション」と「居宅療養管理指導」、「認知症対応型通所介護」が比較的高い割合を示している。

図表 28 現在利用している介護サービス等に対する評価（全体）



図表 29 現在利用している介護保険サービス等に不満な理由（全体）

	希望する 回数が利 用できな い	希望する 曜日や時 間帯に利 用できな い	事業者や 担当者の 対応が悪 い	サービス の内容が 契約と違 う	利用料金 が思っ ていたよ り高い	無回答
訪問介護 (n=7)	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	3 42.9
訪問入浴介護 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
訪問看護 (n=2)	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
訪問リハビリテーション (n=6)	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3
居宅療養管理指導 (n=4)	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0
通所介護 (n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0
通所リハビリテーション (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
短期入所生活介護 (n=2)	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
短期入所療養介護 (n=1)	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
福祉用具貸与 (n=2)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
特定福祉用具販売 (n=2)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
住宅改修費支給 (n=4)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0
特定施設入居者生活介護 (n=2)			1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (n=1)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
認知症対応型通所介護 (n=2)			1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
小規模多機能型居宅介護 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
看護小規模多機能型居宅介護 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
認知症対応型共同生活介護 (n=1)			0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
介護老人福祉施設 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
介護老人保健施設 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
介護療養型医療施設 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
サービス付き高齢者向け住宅 (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
養護老人ホーム (n=1)			0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
ケアハウス・軽費老人ホーム (n=0)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) 在宅サービス利用者の今後の介護希望場所

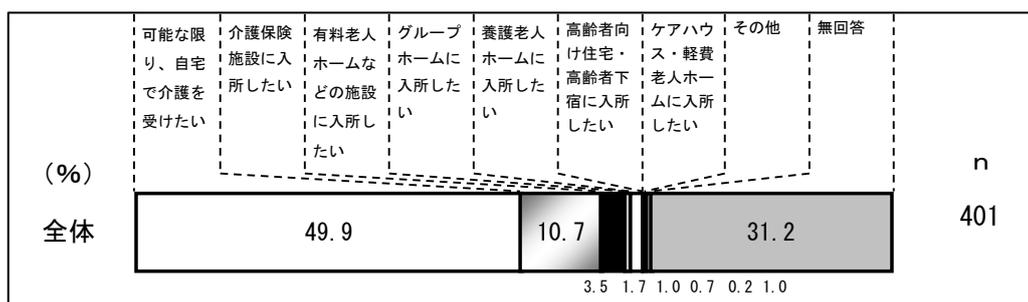
●問 23 は 現在、在宅でサービスを利用している方（「問 8. 現在のあなたのお住まい」で「1.」に○をつけた人）にうかがいます。「2.」～「8.」に○をつけた方は問 24 へ進んでください。
問 23 あなたは、今後、どこで介護サービスを受けたいと考えていますか。

- 「可能な限り、自宅で介護を受けたい」が5割弱を占める。

在宅サービス利用者の今後の介護希望場所については、「可能な限り、自宅で介護を受けたい」（49.9%）が最も多く、次いで「介護保険施設に入所したい」（10.7%）、「有料老人ホームなどの施設に入所したい」（3.5%）、「養護老人ホームに入所したい」（1.7%）、「グループホームに入所したい」（1.0%）、「ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい」（0.7%）、「高齢者向け住宅・高齢者下宿に入所したい」（0.2%）の順となっている。

年齢、認定された介護度でも、すべての層で全体と同様に「可能な限り、自宅で介護を受けたい」が最も多くなっている。

図表 30 在宅サービス利用者の今後の介護希望場所（全体）



図表 31 在宅サービス利用者の今後の介護希望場所（全体・年齢別・認定された介護度）

		合計	可能な限り、自宅で介護を受けたい	介護保険施設に入所したい	有料老人ホームなどの施設に入所したい	グループホームに入所したい	養護老人ホームに入所したい	高齢者向け住宅・高齢者下宿に入所したい	ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい	その他	無回答
全体		401 100.0	200 49.9	43 10.7	14 3.5	4 1.0	7 1.7	1 0.2	3 0.7	4 1.0	125 31.2
年齢	65～69歳	24 100.0	13 54.2	4 16.7	1 4.2	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 20.8
	70～74歳	30 100.0	14 46.7	4 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	11 36.7
	75～79歳	66 100.0	37 56.1	6 9.1	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	22 33.3
	80～84歳	112 100.0	49 43.8	11 9.8	5 4.5	2 1.8	2 1.8	0 0.0	0 0.0	2 1.8	41 36.6
	85～89歳	98 100.0	52 53.1	10 10.2	4 4.1	0 0.0	2 2.0	0 0.0	3 3.1	0 0.0	27 27.6
	90～94歳	51 100.0	24 47.1	4 7.8	3 5.9	2 3.9	1 2.0	0 0.0	0 0.0	2 3.9	15 29.4
	95歳以上	18 100.0	10 55.6	3 16.7	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 22.2
	認定された介護度	要支援1	79 100.0	36 45.6	3 3.8	4 5.1	1 1.3	2 2.5	0 0.0	1 1.3	1 1.3
要支援2		93 100.0	39 41.9	8 8.6	2 2.2	1 1.1	2 2.2	0 0.0	1 1.1	1 1.1	39 41.9
要介護1		108 100.0	57 52.8	15 13.9	4 3.7	0 0.0	2 1.9	0 0.0	1 0.9	1 0.9	28 25.9
要介護2		70 100.0	39 55.7	11 15.7	2 2.9	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	16 22.9
要介護3		29 100.0	18 62.1	4 13.8	0 0.0	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	4 13.8
要介護4		8 100.0	5 62.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
要介護5		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		7 100.0	4 57.1	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6

(4) 施設入所者の今後の介護希望場所

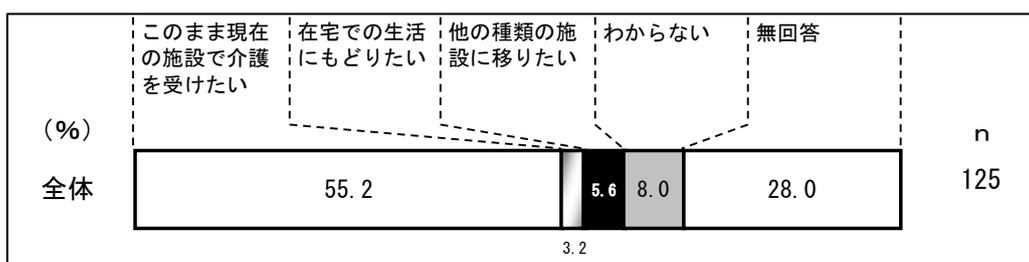
●問 24 は現在、施設に入所している方（「問 8. 現在のあなたのお住まい」で「2. 病院」～「8. その他」に○をつけた人）にうかがいます。
問 24 あなたあるいはご家族は、今後、どこで介護サービスを受けたいと考えていますか。

- 「このまま現在の施設で介護を受けたい」が6割弱を占める。

施設入所者の今後の介護希望場所については、「このまま現在の施設で介護を受けたい」(55.2%)、「他の種類の施設に移りたい」(5.6%)、「在宅での生活にもどりたい」(3.2%)となっている。なお、「わからない」は8.0%となっている。

年齢、認定された介護度でも、すべての層で全体と同様に「このまま現在の施設で介護を受けたい」が最も多くなっている。

図表 32 施設入所者の今後の介護希望場所（全体）



図表 33 施設入所者の今後の介護希望場所（全体・年齢別・認定された介護度）

		合計	このまま現在の施設で介護を受けたい	在宅での生活にもどりたい	他の種類の施設に移りたい	わからない	無回答
全体		125 100.0	69 55.2	4 3.2	7 5.6	10 8.0	35 28.0
年齢	65～69歳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	8 100.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5
	75～79歳	14 100.0	8 57.1	0 0.0	1 7.1	1 7.1	4 28.6
	80～84歳	27 100.0	11 40.7	1 3.7	2 7.4	4 14.8	9 33.3
	85～89歳	22 100.0	14 63.6	1 4.5	2 9.1	3 13.6	2 9.1
	90～94歳	30 100.0	18 60.0	0 0.0	1 3.3	2 6.7	9 30.0
	95歳以上	19 100.0	11 57.9	1 5.3	0 0.0	0 0.0	7 36.8
	認定された介護度	要支援1	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
要支援2		7 100.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3	0 0.0	3 42.9
要介護1		19 100.0	14 73.7	1 5.3	1 5.3	0 0.0	3 15.8
要介護2		29 100.0	16 55.2	2 6.9	1 3.4	3 10.3	7 24.1
要介護3		20 100.0	10 50.0	0 0.0	3 15.0	1 5.0	6 30.0
要介護4		19 100.0	10 52.6	1 5.3	1 5.3	4 21.1	3 15.8
要介護5		21 100.0	10 47.6	0 0.0	0 0.0	2 9.5	9 42.9
わからない		3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7

(5) 最期はどこで迎えたいか

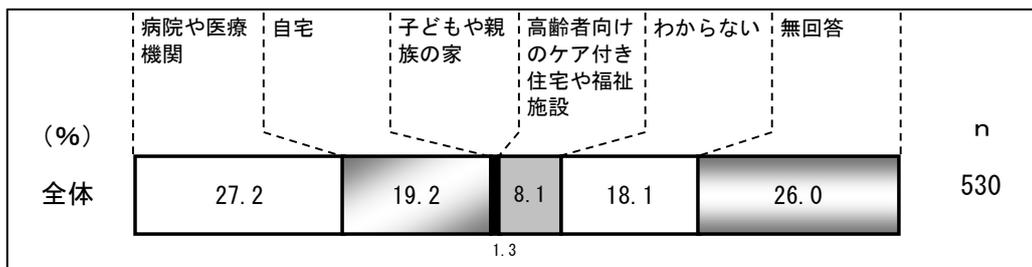
問 25 万一あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。

- 「病院や医療機関」が3割弱を占める。

最期はどこで迎えたいかについては、「病院や医療機関」(27.2%)が最も多く、次いで「自宅」(19.2%)、「高齢者向けのケア付き住宅や福祉施設」(8.1%)、「子どもや親族の家」(1.3%)の順となっている。なお、「わからない」は18.1%となっている。

年齢、認定された介護度でみると、ほとんどの層で「病院や医療機関」が多くなっているが、70～74歳、75～79歳では「自宅」が最も多くなっている。

図表 34 最期はどこで迎えたいか (全体)



図表 35 最期はどこで迎えたいか（全体・年齢別・認定された介護度）

		合計	病院や医療機関	自宅	子どもや親族の家	高齢者向けのケア付き住宅や福祉施設	わからない	無回答
全体		530 100.0	144 27.2	102 19.2	7 1.3	43 8.1	96 18.1	138 26.0
性別	男性	186 100.0	57 30.6	44 23.7	2 1.1	14 7.5	29 15.6	40 21.5
	女性	336 100.0	86 25.6	57 17.0	5 1.5	28 8.3	66 19.6	94 28.0
年齢	65～69歳	27 100.0	8 29.6	4 14.8	0 0.0	1 3.7	7 25.9	7 25.9
	70～74歳	38 100.0	6 15.8	11 28.9	0 0.0	7 18.4	5 13.2	9 23.7
	75～79歳	80 100.0	13 16.3	20 25.0	1 1.3	11 13.8	12 15.0	23 28.8
	80～84歳	139 100.0	37 26.6	18 12.9	3 2.2	7 5.0	30 21.6	44 31.7
	85～89歳	120 100.0	37 30.8	28 23.3	0 0.0	10 8.3	19 15.8	26 21.7
	90～94歳	81 100.0	28 34.6	15 18.5	2 2.5	5 6.2	13 16.0	18 22.2
	95歳以上	37 100.0	13 35.1	5 13.5	1 2.7	1 2.7	10 27.0	7 18.9
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	20 23.5	18 21.2	2 2.4	10 11.8	8 9.4
要支援2		100 100.0	30 30.0	18 18.0	0 0.0	8 8.0	21 21.0	23 23.0
要介護1		127 100.0	33 26.0	27 21.3	2 1.6	14 11.0	22 17.3	29 22.8
要介護2		99 100.0	33 33.3	25 25.3	2 2.0	5 5.1	17 17.2	17 17.2
要介護3		49 100.0	9 18.4	5 10.2	1 2.0	3 6.1	16 32.7	15 30.6
要介護4		27 100.0	7 25.9	3 11.1	0 0.0	3 11.1	4 14.8	10 37.0
要介護5		22 100.0	8 36.4	2 9.1	0 0.0	0 0.0	4 18.2	8 36.4
わからない		10 100.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	3 30.0

3 介護サービス事業者について

(1) 居宅介護支援事業者をどのように選んだか

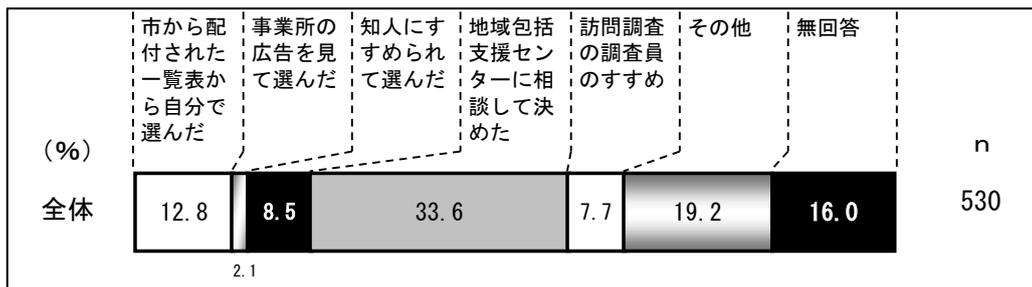
問 26 あなたのケアプラン（介護サービス計画）を作成している居宅介護支援事業者（ケアマネジャー）はどのようにして選びましたか。

- 「地域包括支援センターに相談して決めた」が3割強を占める。

居宅介護支援事業者をどのように選んだかについては、「地域包括支援センターに相談して決めた」（33.6%）が最も多く、次いで「市から配付された一覧表から自分で選んだ」（12.8%）、「知人にすすめられて選んだ」（8.5%）、「訪問調査の調査員のすすめ」（7.7%）、「事業所の広告を見て選んだ」（2.1%）の順となっている。

年齢、認定された介護度でも、「地域包括支援センターに相談して決めた」が最も多くなっている。

図表 36 居宅介護支援事業者をどのように選んだか（全体）



図表 37 居宅介護支援事業者をどのように選んだか（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	市から配付された一覧表から自分で選んだ	事業所の広告を見て選んだ	知人にすすめられて選んだ	地域包括支援センターに相談して決めた	訪問調査の調査員のすすめ	その他	無回答
全体		530 100.0	68 12.8	11 2.1	45 8.5	178 33.6	41 7.7	102 19.2	85 16.0
年齢	65～69歳	27 100.0	3 11.1	1 3.7	3 11.1	9 33.3	3 11.1	8 29.6	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	2 5.3	1 2.6	5 13.2	14 36.8	3 7.9	7 18.4	6 15.8
	75～79歳	80 100.0	14 17.5	1 1.3	8 10.0	30 37.5	5 6.3	12 15.0	10 12.5
	80～84歳	139 100.0	21 15.1	2 1.4	7 5.0	52 37.4	9 6.5	25 18.0	23 16.5
	85～89歳	120 100.0	16 13.3	3 2.5	11 9.2	29 24.2	9 7.5	28 23.3	24 20.0
	90～94歳	81 100.0	10 12.3	2 2.5	7 8.6	29 35.8	4 4.9	16 19.8	13 16.0
	95歳以上	37 100.0	2 5.4	1 2.7	3 8.1	14 37.8	6 16.2	5 13.5	6 16.2
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	10 11.8	2 2.4	3 3.5	28 32.9	10 11.8	6 7.1
要支援2		100 100.0	16 16.0	3 3.0	5 5.0	42 42.0	7 7.0	14 14.0	13 13.0
要介護1		127 100.0	22 17.3	4 3.1	11 8.7	37 29.1	9 7.1	26 20.5	18 14.2
要介護2		99 100.0	13 13.1	0 0.0	12 12.1	39 39.4	7 7.1	22 22.2	6 6.1
要介護3		49 100.0	3 6.1	1 2.0	7 14.3	14 28.6	5 10.2	12 24.5	7 14.3
要介護4		27 100.0	1 3.7	1 3.7	1 3.7	10 37.0	0 0.0	11 40.7	3 11.1
要介護5		22 100.0	2 9.1	0 0.0	2 9.1	6 27.3	1 4.5	9 40.9	2 9.1
わからない		10 100.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0

(2) ケアプラン作成時の事業者からの説明について

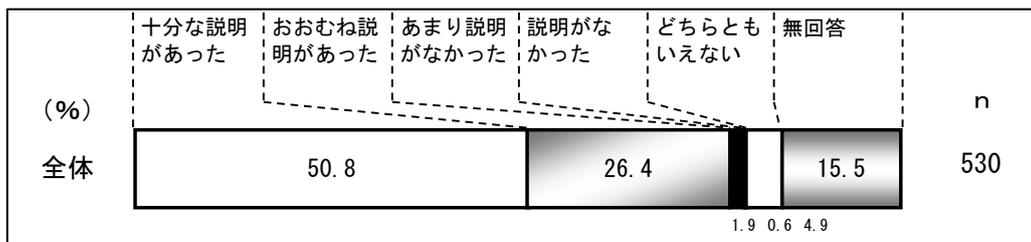
問 27 あなたのケアプラン（介護サービス計画）の作成時に、居宅介護支援事業者（ケアマネジャー）からの説明がありましたか。

- 「十分な説明があった」が5割強を占める。

ケアプラン作成時の事業者からの説明については、「十分な説明があった」（50.8%）、「おおむね説明があった」（26.4%）、「あまり説明がなかった」（1.9%）、「説明がなかった」（0.6%）、「どちらともいえない」（4.9%）となっている。

年齢で“説明があった”率をみると、ほとんどの層で7割を超え、特に65～69歳では9割を超えている。

図表 38 ケアプラン作成時の事業者からの説明について（全体）



図表 39 ケアプラン作成時の事業者からの説明について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	十分な説明があった	おおむね説明があった	あまり説明がなかった	説明がなかった	どちらともいえない	無回答
全体		530 100.0	269 50.8	140 26.4	10 1.9	3 0.6	26 4.9	82 15.5
年齢	65～69歳	27 100.0	15 55.6	11 40.7	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	18 47.4	9 23.7	0 0.0	0 0.0	3 7.9	8 21.1
	75～79歳	80 100.0	44 55.0	21 26.3	0 0.0	1 1.3	3 3.8	11 13.8
	80～84歳	139 100.0	64 46.0	38 27.3	3 2.2	0 0.0	8 5.8	26 18.7
	85～89歳	120 100.0	60 50.0	31 25.8	2 1.7	2 1.7	6 5.0	19 15.8
	90～94歳	81 100.0	38 46.9	22 27.2	2 2.5	0 0.0	5 6.2	14 17.3
	95歳以上	37 100.0	24 64.9	8 21.6	1 2.7	0 0.0	0 0.0	4 10.8
認定された介護度	要支援1	85 100.0	43 50.6	17 20.0	0 0.0	2 2.4	0 0.0	23 27.1
	要支援2	100 100.0	51 51.0	29 29.0	1 1.0	0 0.0	7 7.0	12 12.0
	要介護1	127 100.0	65 51.2	40 31.5	3 2.4	0 0.0	3 2.4	16 12.6
	要介護2	99 100.0	57 57.6	29 29.3	1 1.0	0 0.0	2 2.0	10 10.1
	要介護3	49 100.0	26 53.1	13 26.5	2 4.1	1 2.0	2 4.1	5 10.2
	要介護4	27 100.0	10 37.0	7 25.9	1 3.7	0 0.0	5 18.5	4 14.8
	要介護5	22 100.0	11 50.0	4 18.2	0 0.0	0 0.0	3 13.6	4 18.2
	わからない	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	3 30.0

(3) ケアプランの内容に対する満足度

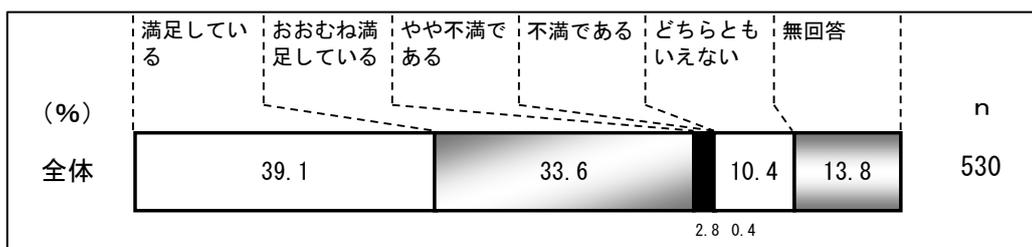
問 28 ケアプラン（介護サービス計画）の内容に満足していますか。

- “満足している”が7割強を占め、“不満である”は1割に満たない。

ケアプランの内容に対する満足度については、“満足している”（「満足している」（39.1%）と「おおむね満足している」（33.6%）の合計）が72.7%、一方、“不満である”（「やや不満である」（2.8%）と「不満である」（0.4%）の合計）が3.2%となっている。なお、「どちらともいえない」は10.4%となっている。

年齢、認定された介護度で“満足している”の割合をみると、概ね全ての層で6割以上となっているが、75～79歳、95歳以上、要介護2では8割を超え、高率となっている。

図表 40 ケアプランの内容に対する満足度（全体）



図表 41 ケアプランの内容に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		530 100.0	207 39.1	178 33.6	15 2.8	2 0.4	55 10.4	73 13.8
年齢	65～69歳	27 100.0	13 48.1	7 25.9	3 11.1	0 0.0	4 14.8	0 0.0
	70～74歳	38 100.0	15 39.5	10 26.3	0 0.0	0 0.0	6 15.8	7 18.4
	75～79歳	80 100.0	28 35.0	37 46.3	3 3.8	0 0.0	3 3.8	9 11.3
	80～84歳	139 100.0	50 36.0	40 28.8	6 4.3	1 0.7	20 14.4	22 15.8
	85～89歳	120 100.0	49 40.8	40 33.3	1 0.8	0 0.0	11 9.2	19 15.8
	90～94歳	81 100.0	30 37.0	30 37.0	2 2.5	1 1.2	7 8.6	11 13.6
	95歳以上	37 100.0	18 48.6	12 32.4	0 0.0	0 0.0	3 8.1	4 10.8
認定された介護度	要支援1	85 100.0	36 42.4	23 27.1	3 3.5	0 0.0	3 3.5	20 23.5
	要支援2	100 100.0	31 31.0	43 43.0	4 4.0	1 1.0	9 9.0	12 12.0
	要介護1	127 100.0	52 40.9	42 33.1	3 2.4	0 0.0	17 13.4	13 10.2
	要介護2	99 100.0	48 48.5	35 35.4	3 3.0	0 0.0	7 7.1	6 6.1
	要介護3	49 100.0	15 30.6	21 42.9	1 2.0	0 0.0	7 14.3	5 10.2
	要介護4	27 100.0	12 44.4	5 18.5	1 3.7	0 0.0	5 18.5	4 14.8
	要介護5	22 100.0	9 40.9	7 31.8	0 0.0	0 0.0	3 13.6	3 13.6
	わからない	10 100.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	4 40.0

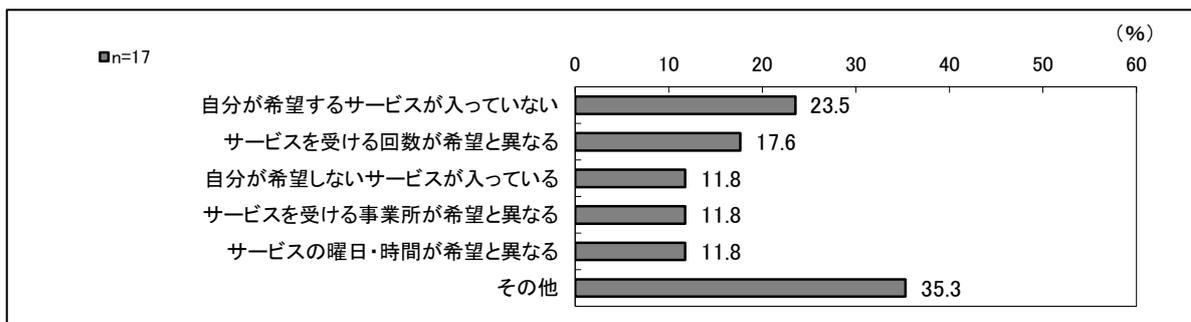
(4) ケアプランの内容に不満である理由

※問 28 で「3.」または「4.」と回答した方にお聞きします。
問 28-1 あなたが不満である理由は何ですか。【複数回答】

- 「自分が希望するサービスが入っていない」が第1位。

ケアプランの内容に不満である理由については、「自分が希望するサービスが入っていない」(23.5%) が最も多く、次いで「サービスを受ける回数が希望と異なる」(17.6%)、「自分が希望しないサービスが入っている」(11.8%)、「サービスを受ける事業所が希望と異なる」(11.8%)、「サービスの曜日・時間が希望と異なる」(11.8%) などの順となっている。

図表 42 ケアプランの内容に不満である理由 (全体/複数回答)



(5) 利用中の事業者をどのように選んだか

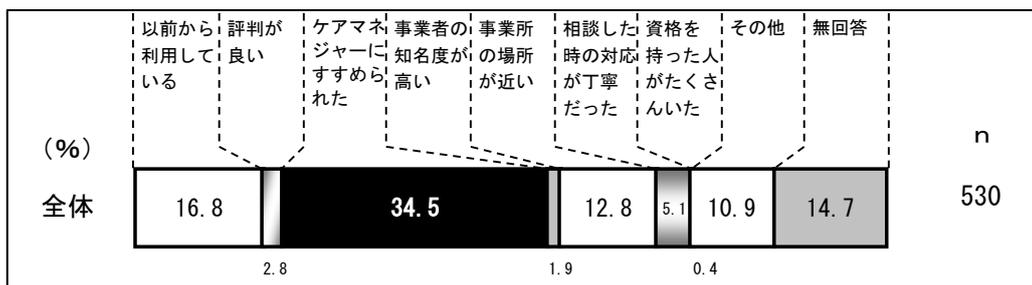
問 29 あなたが現在利用している介護サービス事業者は、どのように選びましたか。

- 「ケアマネジャーにすすめられた」が3割強を占める。

利用中の事業者をどのように選んだかについては、「ケアマネジャーにすすめられた」(34.5%)、「以前から利用している」(16.8%)、「事業所の場所が近い」(12.8%)、「相談した時の対応が丁寧だった」(5.1%)、「評判が良い」(2.8%)、「事業者の知名度が高い」(1.9%)、「資格を持った人がたくさんいた」(0.4%)となっている。

年齢、認定された介護度でも、概ねすべての層で全体と同様に「ケアマネジャーにすすめられたから」が多くなっているが、要介護4では「以前から利用している」が最も多くなっている。

図表 43 利用中の事業者をどのように選んだか（全体）



図表 44 利用中の事業者をどのように選んだか（全体・年齢・認定された介護度）

	合計	以前から 利用して いる	評判が良 い	ケアマネ ジャーに すすめら れた	事業者の 知名度が 高い	事業所の 場所が近 い	相談した 時の対応 が丁寧 だった	資格を 持った人 がたくさ んいた	その他	無回答	
全体	530 100.0	89 16.8	15 2.8	183 34.5	10 1.9	68 12.8	27 5.1	2 0.4	58 10.9	78 14.7	
年齢	65～69歳	27 100.0	5 18.5	1 3.7	15 55.6	0 0.0	2 7.4	0 0.0	0 0.0	3 11.1	1 3.7
	70～74歳	38 100.0	6 15.8	0 0.0	12 31.6	1 2.6	6 15.8	2 5.3	2 5.3	3 7.9	6 15.8
	75～79歳	80 100.0	9 11.3	3 3.8	27 33.8	1 1.3	12 15.0	6 7.5	0 0.0	11 13.8	11 13.8
	80～84歳	139 100.0	18 12.9	5 3.6	48 34.5	3 2.2	21 15.1	5 3.6	0 0.0	12 8.6	27 19.4
	85～89歳	120 100.0	21 17.5	6 5.0	45 37.5	0 0.0	15 12.5	5 4.2	0 0.0	13 10.8	15 12.5
	90～94歳	81 100.0	19 23.5	0 0.0	20 24.7	4 4.9	7 8.6	7 8.6	0 0.0	12 14.8	12 14.8
	95歳以上	37 100.0	9 24.3	0 0.0	13 35.1	1 2.7	5 13.5	1 2.7	0 0.0	4 10.8	4 10.8
	認定された介護度	要支援1	85 100.0	6 7.1	7 8.2	25 29.4	0 0.0	10 11.8	6 7.1	1 1.2	6 7.1
要支援2		100 100.0	17 17.0	4 4.0	39 39.0	2 2.0	15 15.0	5 5.0	0 0.0	8 8.0	10 10.0
要介護1		127 100.0	21 16.5	2 1.6	52 40.9	3 2.4	19 15.0	5 3.9	0 0.0	11 8.7	14 11.0
要介護2		99 100.0	26 26.3	1 1.0	33 33.3	2 2.0	12 12.1	5 5.1	1 1.0	13 13.1	6 6.1
要介護3		49 100.0	8 16.3	1 2.0	18 36.7	2 4.1	5 10.2	3 6.1	0 0.0	9 18.4	3 6.1
要介護4		27 100.0	9 33.3	0 0.0	8 29.6	0 0.0	3 11.1	0 0.0	0 0.0	4 14.8	3 11.1
要介護5		22 100.0	1 4.5	0 0.0	3 13.6	0 0.0	4 18.2	1 4.5	0 0.0	6 27.3	7 31.8
わからない		10 100.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	5 50.0

(6) サービス事業者からの利用前の説明について

問 30 あなたが、介護サービスを利用する前に、介護サービス事業者からの説明がありましたか。

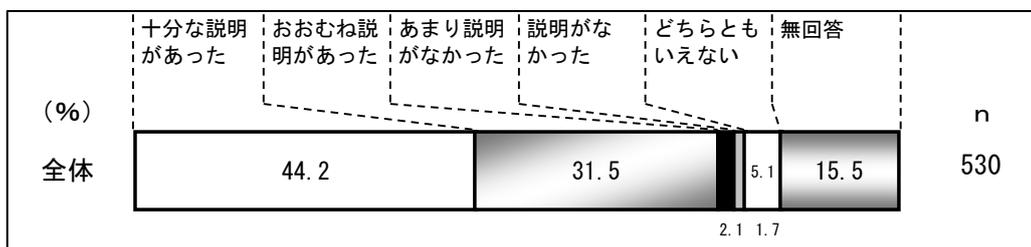
- “説明があった”が8割弱を占める。

サービス事業者からの利用前の説明については、“説明があった”（「十分な説明があった」(44.2%)と「おおむね説明があった」(31.5%)の合計)が75.7%、一方、“説明がなかった”（「あまり説明がなかった」(2.1%)と「説明がなかった」(1.7%)の合計)が3.8%となっている。なお、「どちらともいえない」は5.1%となっている。

年齢で“説明があった”率をみると、ほとんどの層で7割を超えており、特に95歳以上では9割を超え高率となっている。

認定された介護度で“説明があった”の割合をみると、ほとんどの層で7割を超えているが、要支援1と要介護5では6割台にとどまっている。

図表 45 サービス事業者からの利用前の説明について（全体）



図表 46 サービス事業者からの利用前の説明について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	十分な説明があった	おおむね説明があった	あまり説明がなかった	説明がなかった	どちらともいえない	無回答
全体		530 100.0	234 44.2	167 31.5	11 2.1	9 1.7	27 5.1	82 15.5
年齢	65～69歳	27 100.0	13 48.1	12 44.4	0 0.0	0 0.0	1 3.7	1 3.7
	70～74歳	38 100.0	16 42.1	10 26.3	0 0.0	0 0.0	5 13.2	7 18.4
	75～79歳	80 100.0	37 46.3	24 30.0	1 1.3	3 3.8	2 2.5	13 16.3
	80～84歳	139 100.0	65 46.8	37 26.6	3 2.2	2 1.4	5 3.6	27 19.4
	85～89歳	120 100.0	43 35.8	43 35.8	3 2.5	3 2.5	8 6.7	20 16.7
	90～94歳	81 100.0	33 40.7	28 34.6	3 3.7	1 1.2	5 6.2	11 13.6
	95歳以上	37 100.0	23 62.2	12 32.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.4
認定された介護度	要支援1	85 100.0	35 41.2	19 22.4	2 2.4	1 1.2	4 4.7	24 28.2
	要支援2	100 100.0	40 40.0	37 37.0	3 3.0	3 3.0	6 6.0	11 11.0
	要介護1	127 100.0	57 44.9	41 32.3	3 2.4	3 2.4	3 2.4	20 15.7
	要介護2	99 100.0	51 51.5	37 37.4	0 0.0	1 1.0	2 2.0	8 8.1
	要介護3	49 100.0	22 44.9	18 36.7	1 2.0	1 2.0	2 4.1	5 10.2
	要介護4	27 100.0	12 44.4	8 29.6	0 0.0	0 0.0	4 14.8	3 11.1
	要介護5	22 100.0	10 45.5	5 22.7	0 0.0	0 0.0	3 13.6	4 18.2
	わからない	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	3 30.0

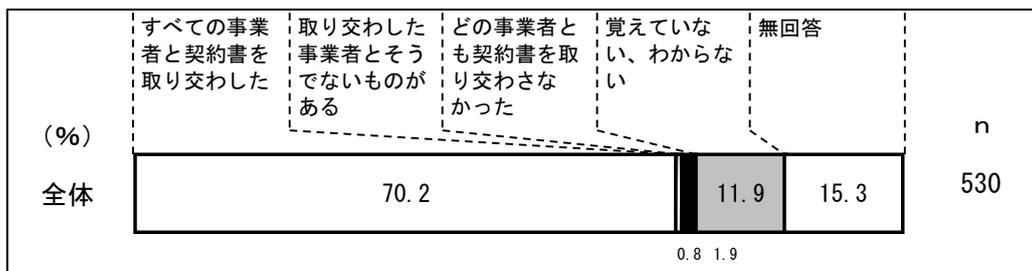
(7) 事業者との契約書の取り交わしの有無

問 31 あなたは介護サービスを利用する前に、契約書を介護サービス事業者と取り交わしましたか。

- 「すべての事業者と契約書を取り交わした」が7割強を占める。

事業者との契約書の取り交わしの有無については、「すべての事業者と契約書を取り交わした」(70.2%)が最も多く、次いで「どの事業者とも契約書を取り交わさなかった」(1.9%)、「取り交わした事業者とそうでないものがある」(0.8%)となっている。なお、「覚えていない、わからない」は11.9%となっている。

図表 47 事業者との契約書の取り交わしの有無（全体）



4 成年後見制度などについて

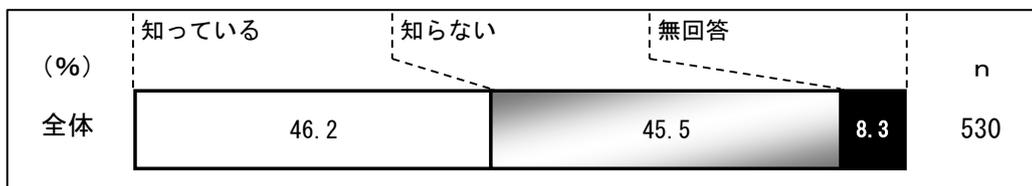
(1) 成年後見制度について

問 32 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。

- 「知っている」、「知らない」がともに4割半ば。

成年後見制度については、「知っている」が46.2%、一方、「知らない」は45.5%となっている。

図表 48 成年後見制度について（全体）



(2) 成年後見制度の利用意向

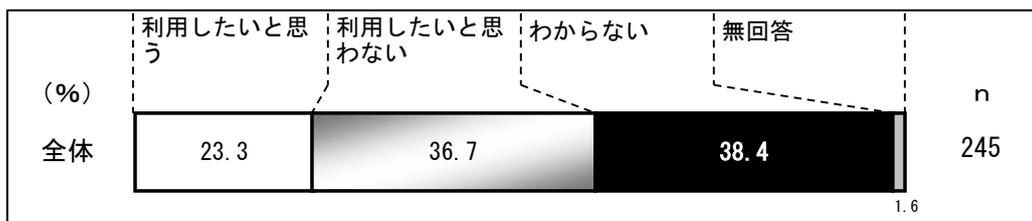
※問 33 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 32-1 あなたは、ご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」が2割強に対し、「利用したいと思わない」は4割弱。

成年後見制度の利用意向については、「利用したいと思わない」(36.7%)、「利用したいと思う」(23.3%)となっている。なお、「わからない」は38.4%となっている。

図表 49 成年後見制度の利用意向（全体）



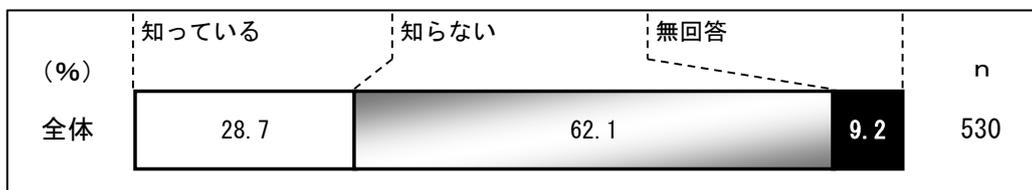
(3) 日常生活自立支援事業について

問 33 あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか。

- 「知らない」が6割強を占める。

日常生活自立支援事業については、「知らない」が62.1%、一方、「知っている」が28.7%となっている。

図表 50 日常生活自立支援事業について（全体）



(4) 日常生活自立支援事業の利用意向

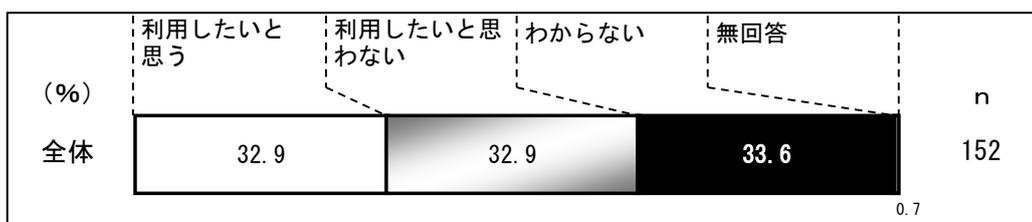
※問 33 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 33-1 あなたは、ご自身の判断能力に不安を感じるようになった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」と「利用したいと思わない」が同率で3割強を占める。

日常生活自立支援事業の利用意向については「利用したいと思う」、「利用したいと思わない」とともに32.9%となっている。なお、「わからない」は33.6%となっている。

図表 51 日常生活自立支援事業の利用意向（全体）



5 地域包括支援センターについて

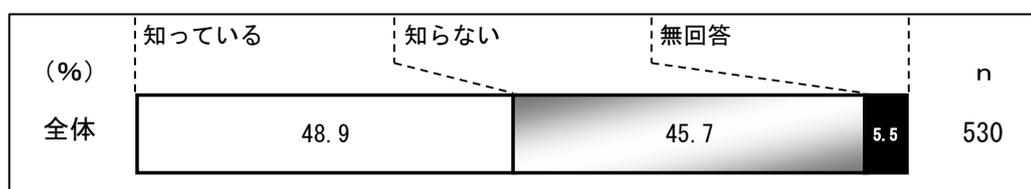
(1) 地域包括支援センターについて

問 34 帯広市では、高齢者と家族のための総合相談窓口である「地域包括支援センター」を開設しています。あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。

- 「知っている」、「知らない」がともに5割弱を占める。

地域包括支援センターについては、「知っている」が48.9%、一方、「知らない」は45.7%となっている。

図表 52 地域包括支援センターについて（全体）



(2) 担当の地域包括支援センターについて

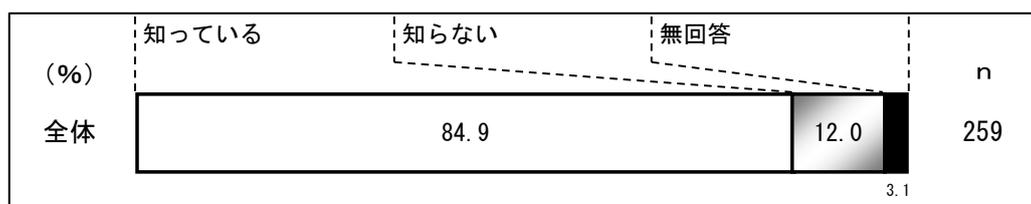
※問 34 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 34-1 あなたのお住まいの地域を担当している地域包括支援センターを知っていますか。

- 「知っている」は8割強を占める。

担当の地域包括支援センターについては、「知っている」が84.9%、一方、「知らない」は12.0%となっている。

図表 53 担当の地域包括支援センターについて（全体）



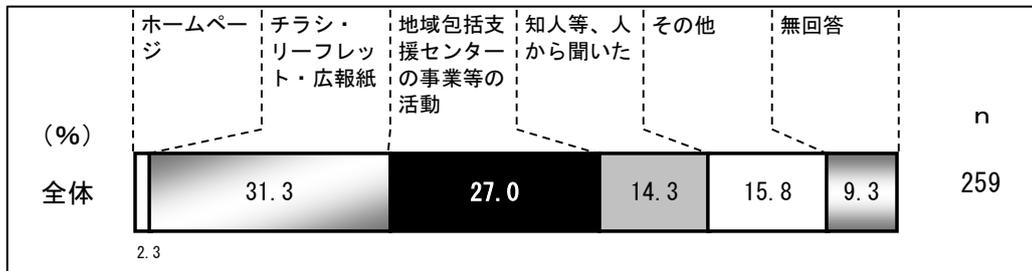
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか

※問 34 で「1.」を選んだ方のみお答えください。
問 34-2 地域包括支援センターは何で知りましたか。

- 「チラシ・リーフレット・広報紙」が最も多く、次いで「地域包括支援センターの事業等の活動」などとなっている。

地域包括支援センターを何で知ったかについては、「チラシ・リーフレット・広報紙」(31.3%)が最も多く、次いで「地域包括支援センターの事業等の活動」(27.0%)、「知人等、人から聞いた」(14.3%)、「ホームページ」(2.3%)の順となっている。

図表 54 地域包括支援センターを何で知ったか（全体）



6 今後の高齢者保健福祉施策について

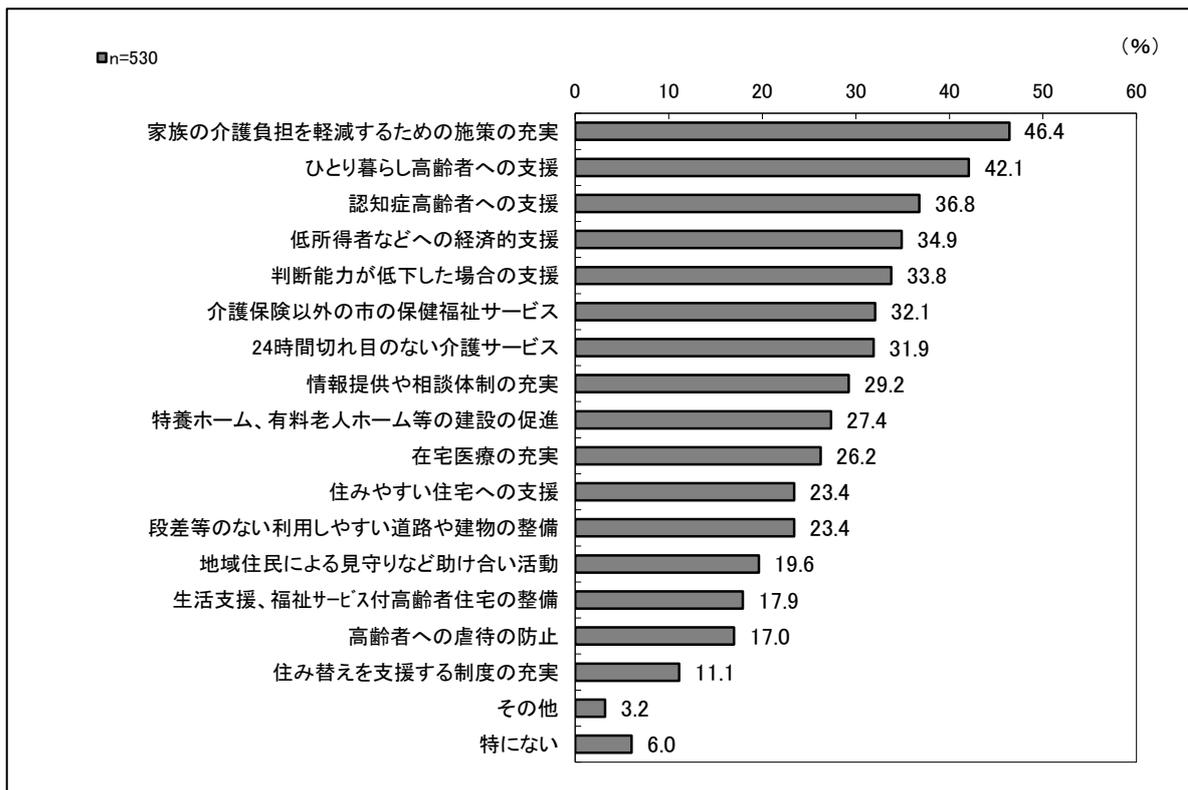
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策

問 35 住み慣れた地域で暮らし続けるために、これからの高齢者保健福祉施策で市が力を入れていくべきものは何だと思いませんか。【複数回答】

- 「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」が第1位。

特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策については、「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」(46.4%)が最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者への支援」(42.1%)、「認知症高齢者への支援」(36.8%)、「低所得者などへの経済的支援」(34.9%)、「判断能力が低下した場合の支援」(33.8%)などの順となっている。

図表 55 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策（全体／複数回答）



帯広市における
介護保険サービス 利用状況 実態調査
【未利用者】報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
II	介護保険サービス 利用状況 実態調査【未利用者】	2
3	回答者について	2
(1)	回答者	2
(2)	性別	2
(3)	年齢	3
(4)	居住地域	3
(5)	家族構成	4
(6)	認定された介護度	4
(7)	主たる介護者	5
(8)	主たる介護者の状況	5
(9)	住まいの状況	6
1	介護保険制度について	7
(1)	介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度	7
(2)	介護保険に関する情報の入手先	9
(3)	介護サービスの利用限度について	10
(4)	適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額	12
(5)	介護サービス利用料の軽減制度について	14
(6)	65歳以上被保険者の介護保険料の段階について	16
(7)	負担している介護保険料の負担感について	18
(8)	介護保険料の軽減制度について	20
(9)	認定された介護度に対する満足度	22
(10)	訪問調査内容、調査方法に対する満足度	24
(11)	訪問調査内容、方法に不満である理由	26
(12)	介護保険制度についての要望	28
(13)	介護保険制度全般に対する満足度	30
(14)	介護認定を受けた理由	32
2	介護サービスなどについて	34
(1)	介護サービスの利用状況	34
(2)	介護サービスを利用していない理由	36
(3)	介護サービスの今後の利用意向	38

(4) 過去に受けていた介護サービス	40
(5) 不満だった理由	41
(6) 今後利用したい介護サービス	42
(7) 最期はどこで迎えたいか	43
3 成年後見制度などについて	44
(1) 成年後見制度について	44
(2) 成年後見制度の利用意向	44
(3) 日常生活自立支援事業について	45
(4) 日常生活自立支援事業の利用意向	45
5 地域包括支援センターについて	46
(1) 地域包括支援センターについて	46
(2) 担当の地域包括支援センターについて	46
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか	47
6 今後の高齢者保健福祉施策について	48
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策	48

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の要支援・要介護認定を受けている方で、居宅介護サービスを利用していない方
配布数	800
調査方法	郵送法
調査時期	平成29年6月
調査地域	帯広市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	800
有効回収数	428
有効回収率	53.5%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

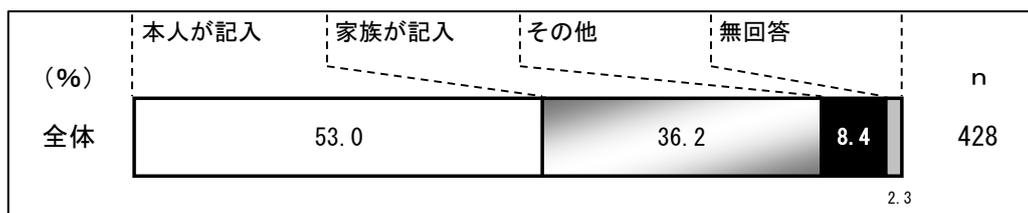
Ⅱ 介護保険サービス 利用状況 実態調査【未利用者】

3 回答者について

(1) 回答者

問1 調査票を記入されたのはどなたですか。

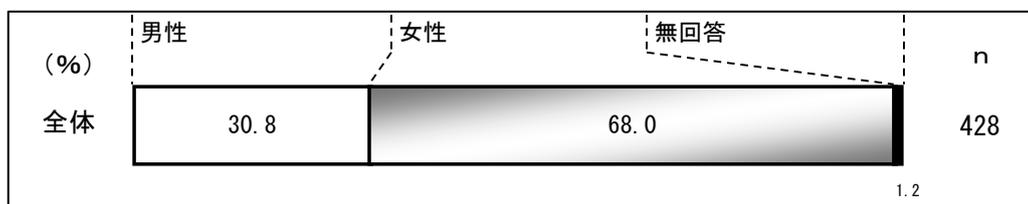
回答者の構成は、「本人が記入」(53.0%)が最も多く、次いで、「家族が記入」(36.2%)、「その他」(8.4%)となっている。



(2) 性別

問2 あなたの性別を教えてください。

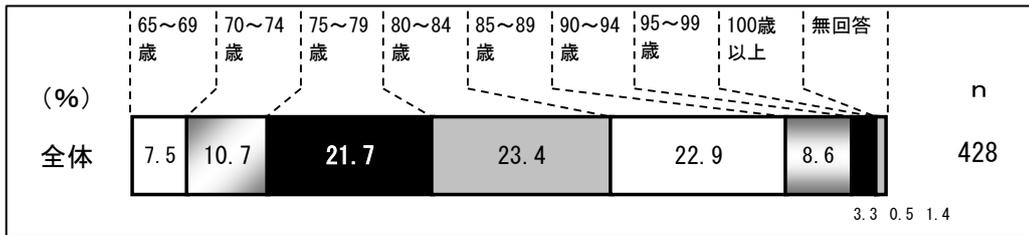
性別構成は、「女性」(68.0%)、「男性」(30.8%)となっている。



(3) 年齢

問3 あなたの年齢を教えてください。(平成29年4月1日現在)

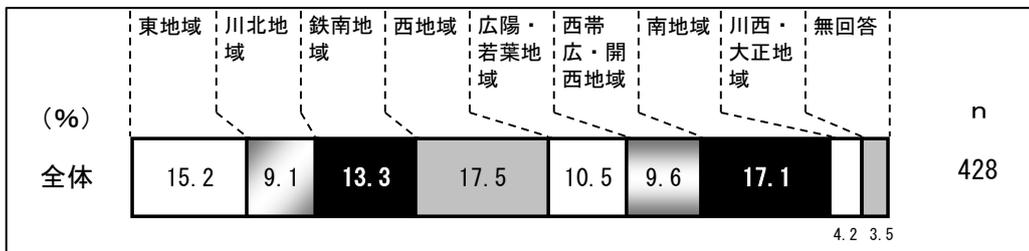
年齢構成は、「80～84歳」(23.4%)が最も多く、次いで「85～89歳」(22.9%)、「75～79歳」(21.7%)、「70～74歳」(10.7%)、「90～94歳」(8.6%)、「65～69歳」(7.5%)、「95～99歳」(3.3%)、「100歳以上」(0.5%)の順となっている。



(4) 居住地

問4 あなたの居住地を教えてください。

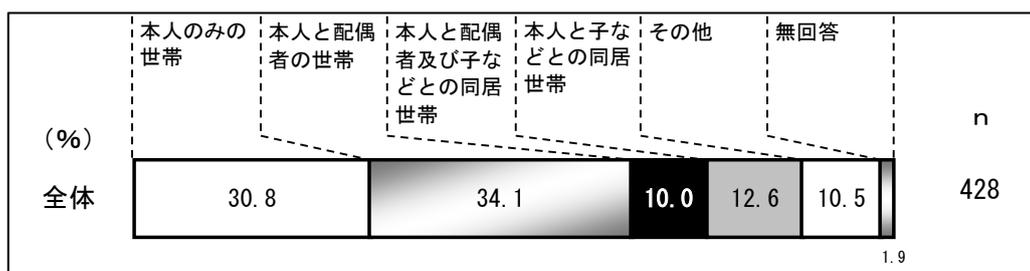
居住地は、「西地域」(17.5%)が最も多く、次いで「南地域」(17.1%)、「東地域」(15.2%)、「鉄南地域」(13.3%)、「広陽・若葉地域」(10.5%)、「西帯広・開西地域」(9.6%)、「川北地域」(9.1%)、「川西・大正地域」(4.2%)の順となっている。



(5) 家族構成

問5 あなたの家族構成を教えてください。

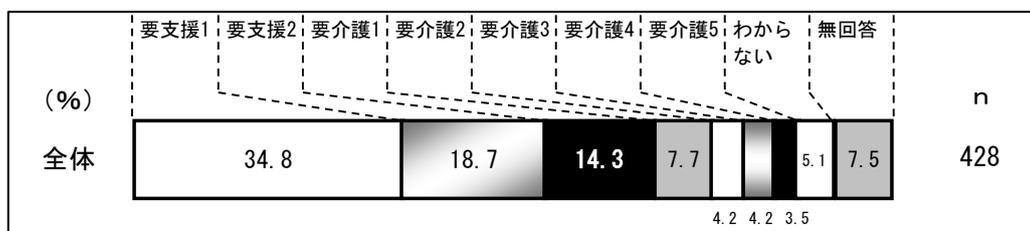
家族構成は、「本人と配偶者の世帯」(34.1%)が最も多く、次いで「本人のみの世帯」(30.8%)、「本人と子どもなどの同居世帯」(12.6%)、「本人と配偶者及び子どもなどの同居世帯」(10.0%)、「その他」(10.5%)の順となっている。



(6) 認定された介護度

問6 あなたの現在の要介護度を教えてください。

認定された介護度は、「要支援1」(34.8%)が最も多く、次いで「要支援2」(18.7%)、「要介護1」(14.3%)、「要介護2」(7.7%)、「要介護3」(4.2%)、「要介護4」(4.2%)、「要介護5」(3.5%)の順となっている。なお「わからない」は5.1%となっている。

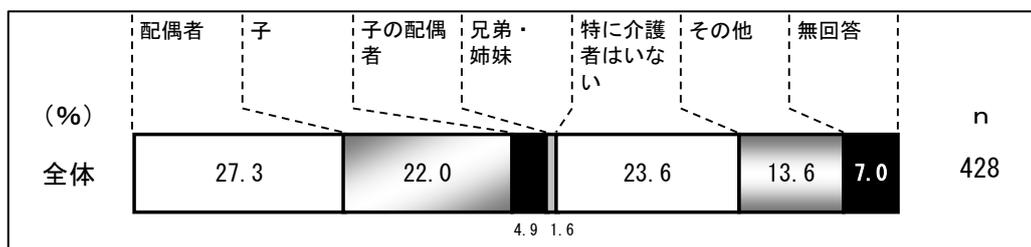


(7) 主たる介護者

問7 あなたの主たる介護者を教えてください。

- 「配偶者」が3割弱を占める。

主たる介護者は、「配偶者」(27.3%)が最も多く、次いで「子」(22.0%)、「子の配偶者」(4.9%)、「兄弟・姉妹」(1.6%)、「その他」(13.6%)の順となっている。なお、「特に介護者はいない」は23.6%となっている。



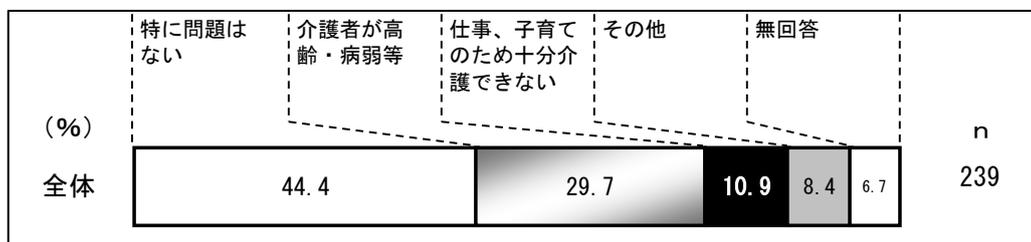
(8) 主たる介護者の状況

※問7で「1.」「2.」「3.」「4.」のいずれかと回答した方にお聞きます。

問7-1 おもに介護している方の状況はどうですか。

- 「特に問題はない」が4割強を占める。

主たる介護者の状況は、「介護者が高齢・病弱等」(29.7%)が最も多く、次いで「特に問題はない」(44.4%)、「仕事、子育てのため十分介護できない」(10.9%)の順となっている。

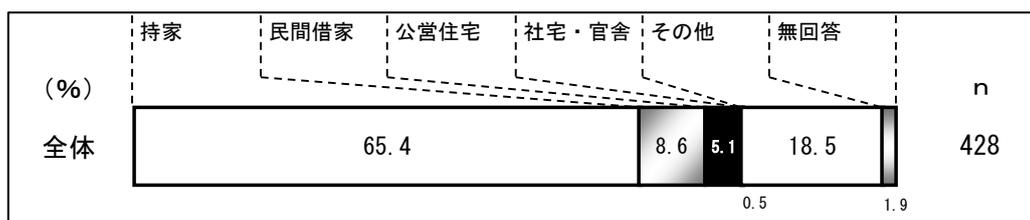


(9) 住まいの状況

問8 現在のあなたのお住まいの状況を教えてください。

- 「持家」が7割弱を占める。

住まいの状況は、「持家」(65.4%)が最も多く、次いで「民間借家」(8.6%)、「公営住宅」(5.1%)、「社宅・官舎」(0.5%)、「その他」(18.5%)の順となっている。



1 介護保険制度について

(1) 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度

問9 介護保険料や要介護認定、介護サービスなどの内容について理解していますか。

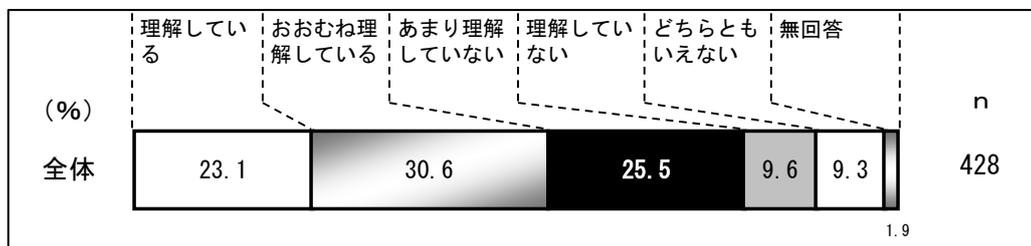
- “理解している”が5割強を占める。

介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度については、「おおむね理解している」(30.6%)、が最も多く、これに「理解している」(23.1%)をあわせた“理解している”が53.7%となっている。一方、“理解していない”(「あまり理解していない」(25.5%)と「理解していない」(9.6%)の合計)は35.1%となっている。なお、「どちらともいえない」は9.3%となっている。

年齢で“理解している”の割合をみると、ほとんどの層で5割を超えているが、65～69歳では4割台にとどまっている。

認定された介護度では、要支援1、要支援2、要介護5で“理解している”の割合が5割を超えている。

図表1 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体）



図表2 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	理解している	おおむね理解している	あまり理解していない	理解していない	どちらともいえない	無回答
全体		428 100.0	99 23.1	131 30.6	109 25.5	41 9.6	40 9.3	8 1.9
年齢	65～69歳	32 100.0	4 12.5	10 31.3	11 34.4	5 15.6	2 6.3	0 0.0
	70～74歳	46 100.0	18 39.1	8 17.4	12 26.1	3 6.5	3 6.5	2 4.3
	75～79歳	93 100.0	13 14.0	31 33.3	23 24.7	13 14.0	11 11.8	2 2.2
	80～84歳	100 100.0	20 20.0	40 40.0	22 22.0	9 9.0	7 7.0	2 2.0
	85～89歳	98 100.0	30 30.6	25 25.5	25 25.5	6 6.1	12 12.2	0 0.0
	90～94歳	37 100.0	9 24.3	10 27.0	13 35.1	4 10.8	1 2.7	0 0.0
	95歳以上	16 100.0	3 18.8	7 43.8	3 18.8	1 6.3	2 12.5	0 0.0
認定された介護度	要支援1	149 100.0	38 25.5	57 38.3	33 22.1	6 4.0	11 7.4	4 2.7
	要支援2	80 100.0	24 30.0	28 35.0	21 26.3	2 2.5	5 6.3	0 0.0
	要介護1	61 100.0	13 21.3	13 21.3	20 32.8	9 14.8	6 9.8	0 0.0
	要介護2	33 100.0	3 9.1	8 24.2	10 30.3	9 27.3	3 9.1	0 0.0
	要介護3	18 100.0	1 5.6	7 38.9	5 27.8	4 22.2	1 5.6	0 0.0
	要介護4	18 100.0	0 0.0	3 16.7	8 44.4	4 22.2	3 16.7	0 0.0
	要介護5	15 100.0	4 26.7	4 26.7	4 26.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7
	わからない	22 100.0	4 18.2	4 18.2	5 22.7	5 22.7	4 18.2	0 0.0

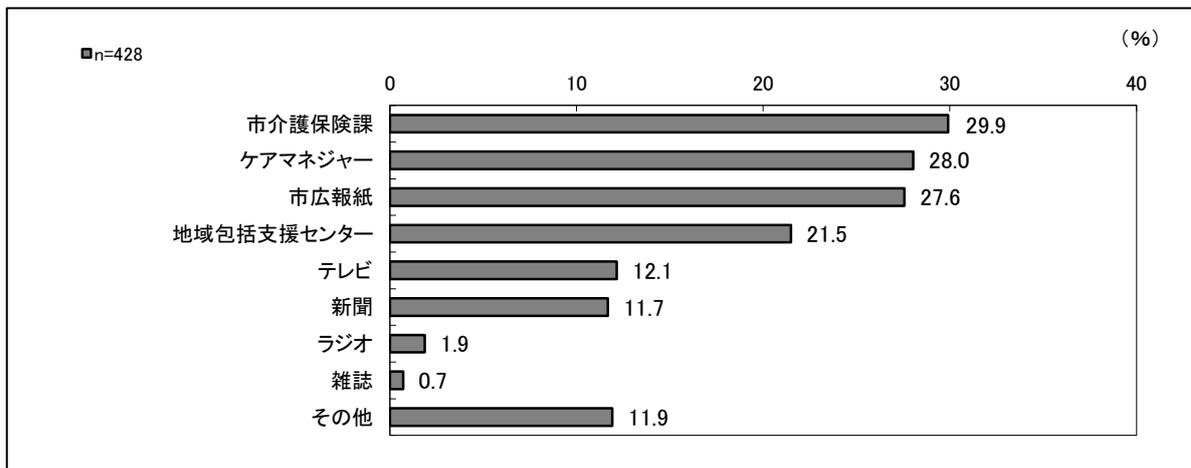
(2) 介護保険に関する情報の入手先

問 10 要介護認定の申請方法、ケアプランの作成事業者、介護サービスの種類、保険料など介護保険に関する具体的な情報の入手先を教えてください。【複数回答】

- 「市介護保険課」が第1位。

介護保険に関する情報の入手先については、「市介護保険課」(29.9%)が最も多く、次いで「ケアマネジャー」(28.0%)、「市広報紙」(27.6%)、「地域包括支援センター」(21.5%)、「テレビ」(12.1%)などの順となっている。

図表3 介護保険に関する情報の入手先（全体／複数回答）



(3) 介護サービスの利用限度について

問 11 介護保険の介護サービスは、1か月あたり保険で利用できるサービスに限度があることを知っていますか。

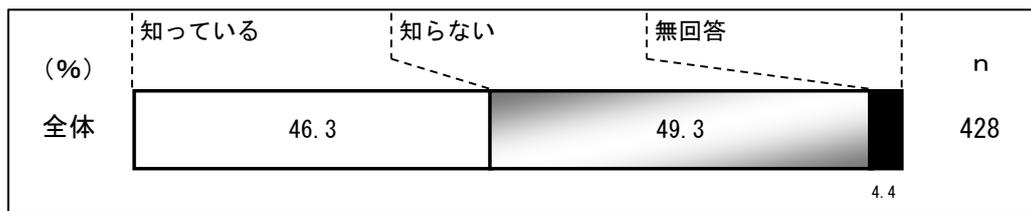
- 「知らない」が「知っている」をわずかに上回る。

介護保険サービスの利用限度については、「知っている」が46.3%、一方、「知らない」が49.3%となっている。

年齢で「知っている」の割合をみると、ほとんどの層で4～5割にのぼるが、90～94歳では3割台にとどまっている。

認定された介護度で「知っている」の割合をみると、要介護1、要介護2、要介護3では3割台にとどまるのに対し、要支援2、要介護5では6割を超えるなど、要介護度により違いがみられる。

図表4 介護サービスの利用限度について（全体）



図表5 介護サービスの利用限度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		428 100.0	198 46.3	211 49.3	19 4.4
年齢	65～69歳	32 100.0	17 53.1	13 40.6	2 6.3
	70～74歳	46 100.0	23 50.0	21 45.7	2 4.3
	75～79歳	93 100.0	35 37.6	53 57.0	5 5.4
	80～84歳	100 100.0	48 48.0	48 48.0	4 4.0
	85～89歳	98 100.0	51 52.0	44 44.9	3 3.1
	90～94歳	37 100.0	14 37.8	22 59.5	1 2.7
	95歳以上	16 100.0	8 50.0	8 50.0	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	79 53.0	66 44.3
要支援2		80 100.0	50 62.5	29 36.3	1 1.3
要介護1		61 100.0	21 34.4	37 60.7	3 4.9
要介護2		33 100.0	13 39.4	18 54.5	2 6.1
要介護3		18 100.0	6 33.3	12 66.7	0 0.0
要介護4		18 100.0	9 50.0	9 50.0	0 0.0
要介護5		15 100.0	9 60.0	5 33.3	1 6.7
わからない		22 100.0	3 13.6	18 81.8	1 4.5

(4) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額

問 12 あなたがもし介護保険のサービスを利用した場合、1か月あたりの自己負担額として適当と考える支払額はいくらですか。(食費や居住費〔滞在費〕を除きます)

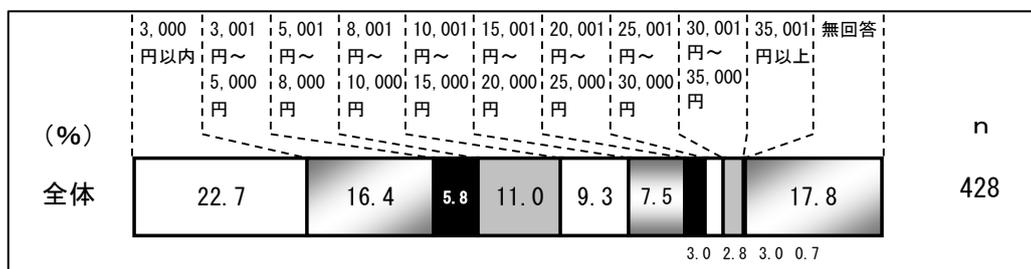
- “5,000円以内”が4割弱を占める。

適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額については、「3,000円以内」(22.7%)が最も多く、次いで「3,001円～5,000円」(16.4%)が続き、これらをあわせた“5,000円以内”(39.1%)が4割弱を占めている。以下、「8,001円～10,000円」(11.0%)、「10,001円～15,000円」(9.3%)、「15,001円～20,000円」(7.5%)、「5,001円～8,000円」(5.8%)、「20,001円～25,000円」(3.0%)、「30,001円～35,000円」(3.0%)、「25,001円～30,000円」(2.8%)、「35,001円以上」(0.7%)の順となっている。

年齢でみると、74歳以下、80～89歳では「3,000円以内」、75～79歳、90～94歳では「3,001円～5,000円」、95歳以上では「8,001円～10,000円」が最も多くなっている。

認定された介護度でみると、概ね介護度が高くなるほど、適当と考える自己負担額が高くなる傾向がみられる。

図表6 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額(全体)



図表7 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	3,000円以内	3,001円～5,000円	5,001円～8,000円	8,001円～10,000円	10,001円～15,000円	15,001円～20,000円	20,001円～25,000円	25,001円～30,000円	30,001円～35,000円	35,001円以上	無回答
全体		428 100.0	97 22.7	70 16.4	25 5.8	47 11.0	40 9.3	32 7.5	13 3.0	12 2.8	13 3.0	3 0.7	76 17.8
年齢	65～69歳	32 100.0	16 50.0	4 12.5	3 9.4	0 0.0	1 3.1	3 9.4	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 12.5
	70～74歳	46 100.0	13 28.3	3 6.5	7 15.2	3 6.5	3 6.5	2 4.3	0 0.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	13 28.3
	75～79歳	93 100.0	16 17.2	21 22.6	4 4.3	17 18.3	5 5.4	6 6.5	1 1.1	1 1.1	3 3.2	0 0.0	19 20.4
	80～84歳	100 100.0	27 27.0	18 18.0	3 3.0	8 8.0	11 11.0	5 5.0	5 5.0	5 5.0	3 3.0	0 0.0	15 15.0
	85～89歳	98 100.0	17 17.3	15 15.3	4 4.1	13 13.3	12 12.2	13 13.3	5 5.1	4 4.1	1 1.0	1 1.0	13 13.3
	90～94歳	37 100.0	5 13.5	6 16.2	3 8.1	3 8.1	5 13.5	1 2.7	1 2.7	1 2.7	3 8.1	1 2.7	8 21.6
	95歳以上	16 100.0	2 12.5	2 12.5	1 6.3	3 18.8	2 12.5	2 12.5	0 0.0	0 0.0	2 12.5	0 0.0	2 12.5
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	38 25.5	28 18.8	10 6.7	22 14.8	12 8.1	9 6.0	3 2.0	3 2.0	4 2.7	0 0.0
要支援2		80 100.0	21 26.3	15 18.8	3 3.8	12 15.0	8 10.0	3 3.8	3 3.8	6 7.5	2 2.5	1 1.3	6 7.5
要介護1		61 100.0	10 16.4	10 16.4	4 6.6	5 8.2	5 8.2	7 11.5	5 8.2	1 1.6	1 1.6	0 0.0	13 21.3
要介護2		33 100.0	7 21.2	7 21.2	1 3.0	1 3.0	4 12.1	3 9.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 27.3
要介護3		18 100.0	3 16.7	2 11.1	2 11.1	1 5.6	3 16.7	1 5.6	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	5 27.8
要介護4		18 100.0	3 16.7	1 5.6	1 5.6	1 5.6	1 5.6	5 27.8	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0	3 16.7
要介護5		15 100.0	1 6.7	0 0.0	2 13.3	2 13.3	2 6.7	2 13.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7
わからない		22 100.0	10 45.5	2 9.1	1 4.5	2 9.1	2 9.1	2 9.1	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 18.2

(5) 介護サービス利用料の軽減制度について

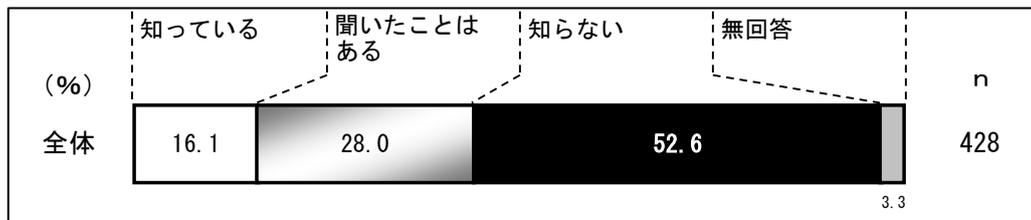
問 13 介護保険の介護サービス利用料の軽減制度があることを知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

介護サービス利用料の軽減制度については、「知っている」が16.1%、一方、「知らない」が52.6%となっている。なお、「聞いたことはある」は28.0%となっている。

年齢、認定された介護度でみると、すべての層で全体と同様に「知らない」が「知っている」を上回っている。

図表 8 介護サービス利用料の軽減制度について（全体）



図表 9 介護サービス利用料の軽減制度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		428 100.0	69 16.1	120 28.0	225 52.6	14 3.3
年齢	65～69歳	32 100.0	2 6.3	9 28.1	21 65.6	0 0.0
	70～74歳	46 100.0	11 23.9	12 26.1	19 41.3	4 8.7
	75～79歳	93 100.0	11 11.8	21 22.6	58 62.4	3 3.2
	80～84歳	100 100.0	23 23.0	30 30.0	44 44.0	3 3.0
	85～89歳	98 100.0	15 15.3	33 33.7	48 49.0	2 2.0
	90～94歳	37 100.0	2 5.4	8 21.6	26 70.3	1 2.7
	95歳以上	16 100.0	4 25.0	6 37.5	6 37.5	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	36 24.2	44 29.5	65 43.6
要支援2		80 100.0	17 21.3	24 30.0	36 45.0	3 3.8
要介護1		61 100.0	3 4.9	16 26.2	42 68.9	0 0.0
要介護2		33 100.0	6 18.2	3 9.1	23 69.7	1 3.0
要介護3		18 100.0	2 11.1	4 22.2	12 66.7	0 0.0
要介護4		18 100.0	0 0.0	5 27.8	13 72.2	0 0.0
要介護5		15 100.0	3 20.0	6 40.0	4 26.7	2 13.3
わからない		22 100.0	1 4.5	7 31.8	14 63.6	0 0.0

(6) 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について

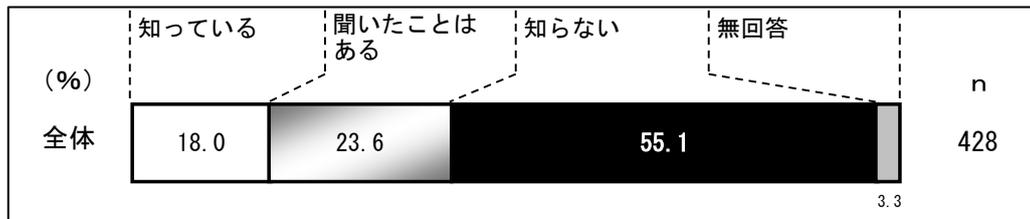
問 14 65歳以上の第1号被保険者の方の介護保険料が、所得別に15段階に分かれていることを知っていますか。

- 「知らない」が6割弱を占める。

65歳以上被保険者の介護保険料の段階については、「知っている」が18.0%、一方、「知らない」が55.1%となっている。なお「聞いたことはある」は23.6%となっている。

年齢、認定された介護度で「知らない」率をみると、すべての層で「知っている」率を上回っている。

図表 10 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について（全体）



図表 11 65 歳以上被保険者の介護保険料の段階について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		428 100.0	77 18.0	101 23.6	236 55.1	14 3.3
年齢	65～69歳	32 100.0	8 25.0	10 31.3	13 40.6	1 3.1
	70～74歳	46 100.0	14 30.4	8 17.4	20 43.5	4 8.7
	75～79歳	93 100.0	13 14.0	21 22.6	56 60.2	3 3.2
	80～84歳	100 100.0	17 17.0	22 22.0	57 57.0	4 4.0
	85～89歳	98 100.0	16 16.3	28 28.6	53 54.1	1 1.0
	90～94歳	37 100.0	2 5.4	7 18.9	28 75.7	0 0.0
	95歳以上	16 100.0	5 31.3	3 18.8	8 50.0	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	38 25.5	36 24.2	71 47.7
要支援2		80 100.0	22 27.5	21 26.3	35 43.8	2 2.5
要介護1		61 100.0	5 8.2	14 23.0	42 68.9	0 0.0
要介護2		33 100.0	2 6.1	7 21.2	22 66.7	2 6.1
要介護3		18 100.0	2 11.1	3 16.7	13 72.2	0 0.0
要介護4		18 100.0	0 0.0	6 33.3	12 66.7	0 0.0
要介護5		15 100.0	4 26.7	3 20.0	7 46.7	1 6.7
わからない		22 100.0	1 4.5	4 18.2	17 77.3	0 0.0

(7) 負担している介護保険料の負担感について

問 15 あなたが負担している介護保険料の負担感についてお聞きします。

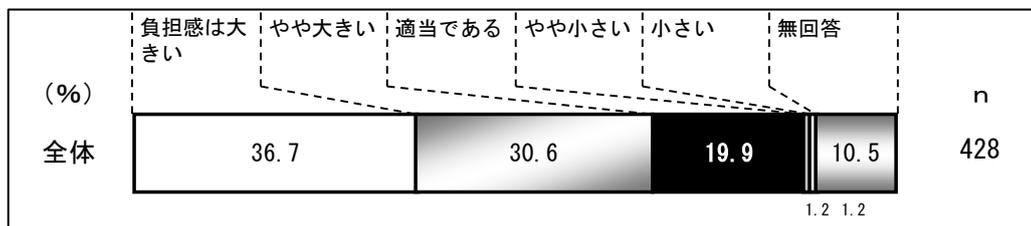
- “大きい” が7割弱を占める。

負担している介護保険料の負担感については、“大きい”（「負担感は大い」）（36.7%）と「やや大きい」（30.6%）の合計が67.3%、一方、“小さい”（「やや小さい」（1.2%）と「小さい」（1.2%）の合計）が2.4%となっている。なお、「適当である」は19.9%となっている。

年齢で“大きい”の割合をみると、ほとんどの年齢層で6～7割となっているが、95歳以上では4割台となっている。

認定された介護度で“大きい”の割合をみると、要介護4、要介護5では4割台にとどまるのに対し、要支援1、要支援2では7割を超えるなど、要介護度により違いがみられる。

図表 12 負担している介護保険料の負担感について（全体）



図表 13 負担している介護保険料の負担感について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	負担感は大 きい	やや大き い	適当であ る	やや小さ い	小さい	無回答
全体		428 100.0	157 36.7	131 30.6	85 19.9	5 1.2	5 1.2	45 10.5
年齢	65～69歳	32 100.0	17 53.1	6 18.8	5 15.6	0 0.0	0 0.0	4 12.5
	70～74歳	46 100.0	23 50.0	9 19.6	5 10.9	0 0.0	0 0.0	9 19.6
	75～79歳	93 100.0	28 30.1	35 37.6	15 16.1	2 2.2	3 3.2	10 10.8
	80～84歳	100 100.0	41 41.0	30 30.0	18 18.0	2 2.0	0 0.0	9 9.0
	85～89歳	98 100.0	28 28.6	35 35.7	26 26.5	1 1.0	1 1.0	7 7.1
	90～94歳	37 100.0	13 35.1	12 32.4	9 24.3	0 0.0	0 0.0	3 8.1
	95歳以上	16 100.0	5 31.3	3 18.8	7 43.8	0 0.0	0 0.0	1 6.3
	認定された介 護度	要支援1	149 100.0	54 36.2	55 36.9	32 21.5	2 1.3	0 0.0
要支援2		80 100.0	33 41.3	30 37.5	15 18.8	0 0.0	0 0.0	2 2.5
要介護1		61 100.0	22 36.1	15 24.6	13 21.3	0 0.0	3 4.9	8 13.1
要介護2		33 100.0	13 39.4	6 18.2	6 18.2	0 0.0	0 0.0	8 24.2
要介護3		18 100.0	5 27.8	6 33.3	2 11.1	0 0.0	0 0.0	5 27.8
要介護4		18 100.0	4 22.2	4 22.2	4 22.2	2 11.1	0 0.0	4 22.2
要介護5		15 100.0	1 6.7	6 40.0	6 40.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3
わからない		22 100.0	12 54.5	4 18.2	1 4.5	1 4.5	1 4.5	3 13.6

(8) 介護保険料の軽減制度について

問 16 65 歳以上の第 1 号被保険者の方の介護保険料には、軽減制度があることを知っていますか。

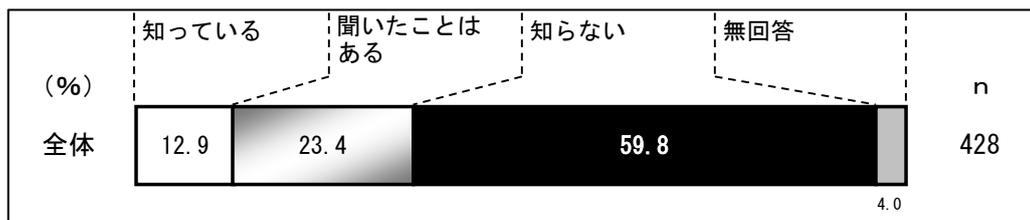
- 「知らない」が6割弱を占める。

介護保険料の軽減制度については、「知っている」が 12.9%、一方、「知らない」が 59.8% となっている。なお、「聞いたことはある」は 23.4% となっている。

年齢で「知らない」の割合をみると、70～74 歳、95 歳以上では 4 割台にとどまるのに 対し、90～94 歳では 8 割台を超えるなど、年齢により違いがみられる。

認定された介護度で「知らない」の割合をみると、要介護 5 では 3 割台にとどまるのに 対し、要介護 4 では 8 割を超えるなど、要介護度により違いがみられる。

図表 14 介護保険料の軽減制度について（全体）



図表 15 介護保険料の軽減制度について（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		428 100.0	55 12.9	100 23.4	256 59.8	17 4.0
年齢	65～69歳	32 100.0	1 3.1	8 25.0	23 71.9	0 0.0
	70～74歳	46 100.0	9 19.6	12 26.1	22 47.8	3 6.5
	75～79歳	93 100.0	9 9.7	21 22.6	60 64.5	3 3.2
	80～84歳	100 100.0	16 16.0	21 21.0	56 56.0	7 7.0
	85～89歳	98 100.0	16 16.3	25 25.5	55 56.1	2 2.0
	90～94歳	37 100.0	0 0.0	5 13.5	31 83.8	1 2.7
	95歳以上	16 100.0	2 12.5	7 43.8	7 43.8	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	25 16.8	38 25.5	81 54.4
要支援2		80 100.0	17 21.3	20 25.0	41 51.3	2 2.5
要介護1		61 100.0	1 1.6	13 21.3	45 73.8	2 3.3
要介護2		33 100.0	3 9.1	4 12.1	25 75.8	1 3.0
要介護3		18 100.0	1 5.6	4 22.2	13 72.2	0 0.0
要介護4		18 100.0	0 0.0	3 16.7	15 83.3	0 0.0
要介護5		15 100.0	3 20.0	6 40.0	5 33.3	1 6.7
わからない		22 100.0	1 4.5	4 18.2	15 68.2	2 9.1

(9) 認定された介護度に対する満足度

問 17 あなたは、現在の要介護認定の要介護度に満足していますか。

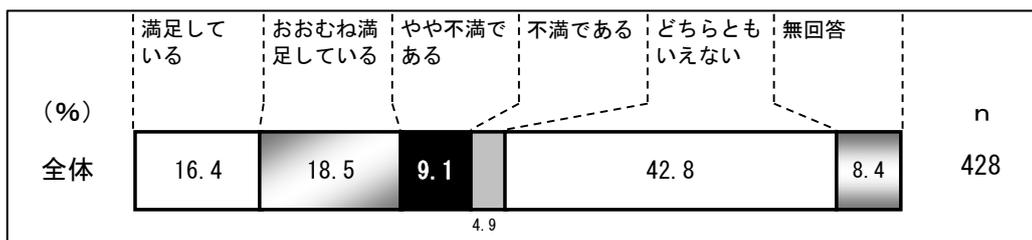
- “満足している”が“不満である”を上回る。

認定された介護度に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(16.4%)と「おおむね満足している」(18.5%)の合計）が 34.9%、一方、“不満である”（「やや不満である」(9.1%)と「不満である」(4.9%)の合計）が 14.0%となっている。なお、「どちらともいえない」は 42.8%となっている。

年齢で見ると、“満足している”の割合は、ほとんどの層で2～3割台となっているが、65～69歳では1割台となっている。

認定された介護度で見ると、要介護5で“満足している”の割合が高い傾向がみられる。

図表 16 認定された介護度に対する満足度（全体）



図表 17 認定された介護度に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		428 100.0	70 16.4	79 18.5	39 9.1	21 4.9	183 42.8	36 8.4
年齢	65～69歳	32 100.0	2 6.3	4 12.5	3 9.4	1 3.1	20 62.5	2 6.3
	70～74歳	46 100.0	5 10.9	8 17.4	5 10.9	2 4.3	21 45.7	5 10.9
	75～79歳	93 100.0	17 18.3	15 16.1	3 3.2	6 6.5	46 49.5	6 6.5
	80～84歳	100 100.0	18 18.0	19 19.0	15 15.0	6 6.0	32 32.0	10 10.0
	85～89歳	98 100.0	15 15.3	24 24.5	5 5.1	4 4.1	45 45.9	5 5.1
	90～94歳	37 100.0	8 21.6	6 16.2	6 16.2	2 5.4	10 27.0	5 13.5
	95歳以上	16 100.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	0 0.0	8 50.0	1 6.3
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	29 19.5	38 25.5	9 6.0	7 4.7	55 36.9
要支援2		80 100.0	13 16.3	8 10.0	9 11.3	5 6.3	40 50.0	5 6.3
要介護1		61 100.0	10 16.4	12 19.7	8 13.1	3 4.9	23 37.7	5 8.2
要介護2		33 100.0	6 18.2	4 12.1	4 12.1	2 6.1	16 48.5	1 3.0
要介護3		18 100.0	4 22.2	5 27.8	3 16.7	0 0.0	5 27.8	1 5.6
要介護4		18 100.0	2 11.1	1 5.6	1 5.6	1 5.6	13 72.2	0 0.0
要介護5		15 100.0	3 20.0	5 33.3	1 6.7	1 6.7	4 26.7	1 6.7
わからない		22 100.0	2 9.1	2 9.1	1 4.5	0 0.0	14 63.6	3 13.6

(10) 訪問調査内容、調査方法に対する満足度

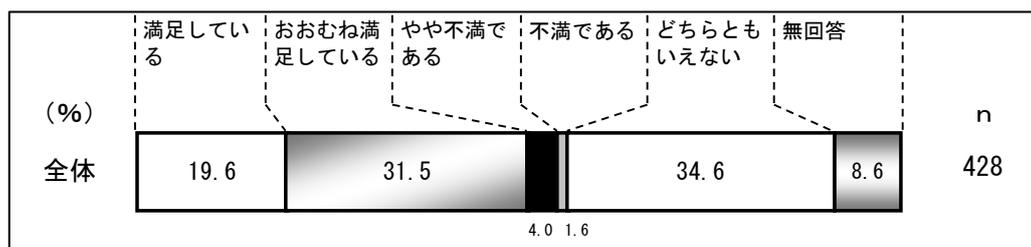
問 18 あなたは、訪問調査の内容、調査方法に満足していますか。

- “満足している”が“不満である”を大幅に上回る。

訪問調査内容、調査方法に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(19.6%)と「おおむね満足している」(31.5%)の合計)が51.1%、一方、“不満である”（「やや不満である」(4.0%)と「不満である」(1.6%)の合計)が5.6%となっている。なお、「どちらともいえない」は34.6%となっている。

認定された介護度で“満足している”の割合をみると、要支援1では6割台、要介護5では5割を超えている。

図表 18 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体）



図表 19 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		428 100.0	84 19.6	135 31.5	17 4.0	7 1.6	148 34.6	37 8.6
年齢	65～69歳	32 100.0	2 6.3	9 28.1	2 6.3	0 0.0	15 46.9	4 12.5
	70～74歳	46 100.0	7 15.2	10 21.7	1 2.2	2 4.3	17 37.0	9 19.6
	75～79歳	93 100.0	19 20.4	27 29.0	2 2.2	2 2.2	34 36.6	9 9.7
	80～84歳	100 100.0	22 22.0	34 34.0	5 5.0	1 1.0	28 28.0	10 10.0
	85～89歳	98 100.0	19 19.4	35 35.7	3 3.1	1 1.0	36 36.7	4 4.1
	90～94歳	37 100.0	9 24.3	13 35.1	2 5.4	1 2.7	12 32.4	0 0.0
	95歳以上	16 100.0	3 18.8	7 43.8	1 6.3	0 0.0	5 31.3	0 0.0
認定された介護度	要支援1	149 100.0	36 24.2	58 38.9	5 3.4	1 0.7	39 26.2	10 6.7
	要支援2	80 100.0	16 20.0	23 28.8	4 5.0	2 2.5	31 38.8	4 5.0
	要介護1	61 100.0	14 23.0	17 27.9	5 8.2	1 1.6	21 34.4	3 4.9
	要介護2	33 100.0	6 18.2	9 27.3	1 3.0	2 6.1	14 42.4	1 3.0
	要介護3	18 100.0	4 22.2	4 22.2	1 5.6	0 0.0	6 33.3	3 16.7
	要介護4	18 100.0	0 0.0	4 22.2	0 0.0	1 5.6	11 61.1	2 11.1
	要介護5	15 100.0	1 6.7	8 53.3	0 0.0	0 0.0	4 26.7	2 13.3
	わからない	22 100.0	2 9.1	5 22.7	0 0.0	0 0.0	11 50.0	4 18.2

(11) 訪問調査内容、方法に不満である理由

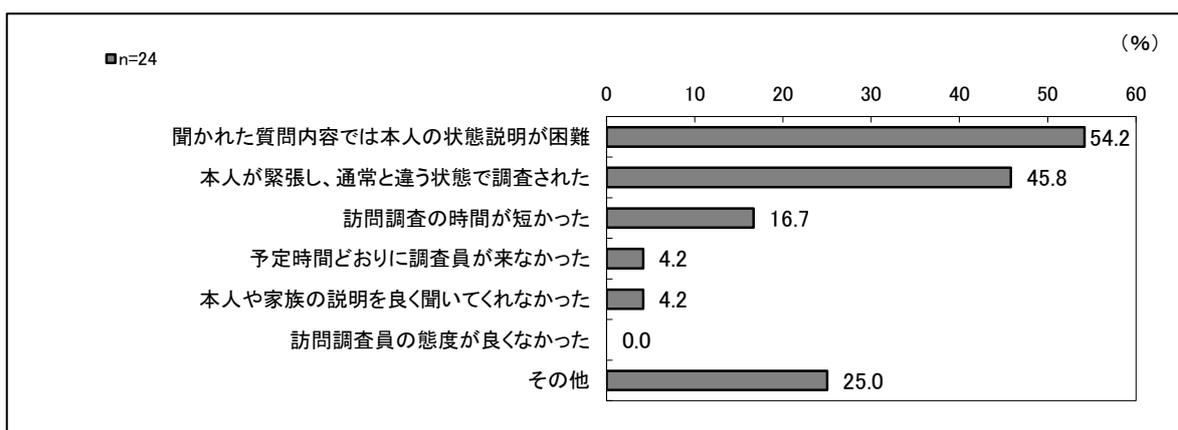
※問 18 で「3.」または「4.」と回答した方にお聞きします。
問 18-1 あなたが不満である理由は何ですか。【複数回答】

- 「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」が第 1 位。

訪問調査内容、方法に不満である理由については、「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」(54.2%) が最も多く、次いで「本人が緊張し、通常と違う状態で調査された」(45.8%)、「訪問調査の時間が短かった」(16.7%)、「予定時間どおりに調査員が来なかった」(4.2%)、「本人や家族の説明を良く聞いてくれなかった」(4.2%) などの順となっている。

年齢、認定された介護度でみても、ほとんどの層で全体と同様に「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」が多くなっている。

図表 20 訪問調査内容、方法に不満である理由 (全体／複数回答)



図表 21 訪問調査内容、方法に不満である理由（全体・年齢・認定された介護度／複数回答）

		合計	予定時間 どおりに 調査員が 来なかっ た	訪問調査 の時間が 短かった	本人や家 族の説明 を良く聞 いてくれ なかった	本人が緊 張し、通 常と違う 状態で調 査された	聞かれた 質問内容 では本人 の状態説 明が困難	訪問調査 員の態度 が良くな かった	その他	無回答
全体		24 100.0	1 4.2	4 16.7	1 4.2	11 45.8	13 54.2	0 0.0	6 25.0	2 8.3
年齢	65～69歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
	75～79歳	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
	80～84歳	6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	85～89歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
	90～94歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	95歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7
要支援2		6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0
要介護1		6 100.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	5 83.3	5 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
要介護2		3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
要介護3		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
要介護4		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
要介護5		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(12) 介護保険制度についての要望

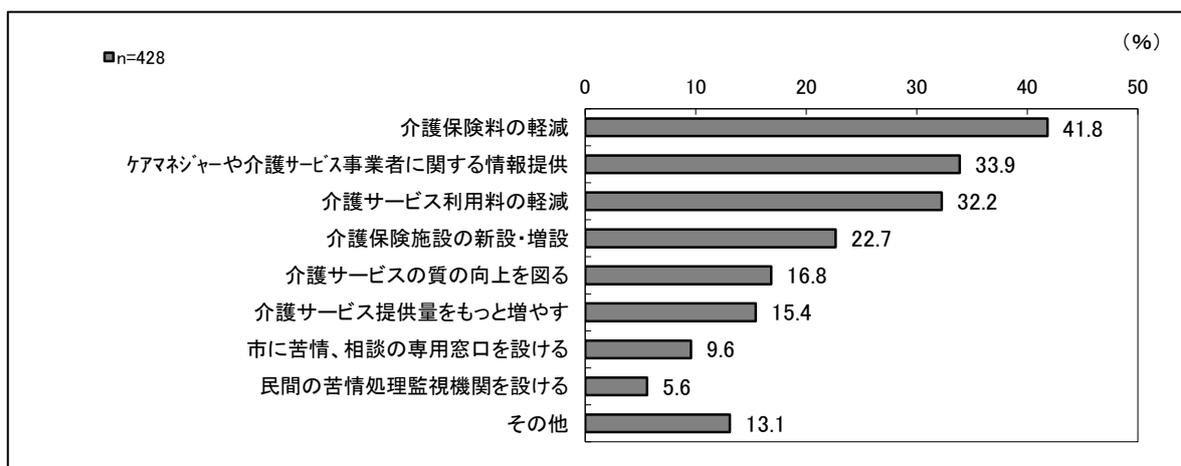
問 19 あなたが、今後、介護保険制度について、要望することは何ですか。【複数回答】

- 「介護保険料の軽減」が第1位。

介護保険制度についての要望については、「介護保険料の軽減」(41.8%)が最も多く、次いで「ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供」(33.9%)、「介護サービス利用料の軽減」(32.2%)、「介護保険施設の新設・増設」(22.7%)、「介護サービスの質の向上を図る」(16.8%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度で見ると、ほとんどの層で全体と同様に「介護保険料の軽減」が最も多くなっているが、90～94歳、要介護2、要介護4では「介護サービス利用料の軽減」が最も多くなっている。

図表 22 介護保険制度についての要望（全体／複数回答）



図表 23 介護保険制度についての要望（全体・年齢・認定された介護度／複数回答）

		合計	ケアマネジャー や介護サ ービス事業者 に関する 情報提供	介護サー ビス提供 量をもっ と増やす	介護サー ビスの質 の向上を 図る	市に苦 情、相談 の専用窓 口を設け る	民間の苦 情処理監 視機関を 設ける	介護保険 料の軽減	介護サー ビス利用 料の軽減	介護保険 施設の 新設・増設	その他	無回答
全体		428 100.0	145 33.9	66 15.4	72 16.8	41 9.6	24 5.6	179 41.8	138 32.2	97 22.7	56 13.1	63 14.7
年齢	65～69歳	32 100.0	15 46.9	6 18.8	11 34.4	5 15.6	6 18.8	16 50.0	10 31.3	6 18.8	2 6.3	4 12.5
	70～74歳	46 100.0	16 34.8	7 15.2	6 13.0	3 6.5	2 4.3	18 39.1	10 21.7	6 13.0	9 19.6	8 17.4
	75～79歳	93 100.0	26 28.0	12 12.9	9 9.7	9 9.7	3 3.2	41 44.1	31 33.3	24 25.8	8 8.6	14 15.1
	80～84歳	100 100.0	34 34.0	20 20.0	17 17.0	8 8.0	5 5.0	43 43.0	33 33.0	24 24.0	18 18.0	15 15.0
	85～89歳	98 100.0	35 35.7	11 11.2	17 17.3	10 10.2	6 6.1	34 34.7	27 27.6	22 22.4	13 13.3	13 13.3
	90～94歳	37 100.0	10 27.0	4 10.8	8 21.6	3 8.1	2 5.4	18 48.6	19 51.4	10 27.0	4 10.8	5 13.5
	95歳以上	16 100.0	8 50.0	5 31.3	3 18.8	3 18.8	0 0.0	6 37.5	6 37.5	3 18.8	2 12.5	2 12.5
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	61 40.9	25 16.8	27 18.1	15 10.1	10 6.7	70 47.0	52 34.9	37 24.8	12 8.1
要支援2		80 100.0	26 32.5	14 17.5	12 15.0	9 11.3	5 6.3	34 42.5	20 25.0	15 18.8	10 12.5	9 11.3
要介護1		61 100.0	20 32.8	11 18.0	14 23.0	6 9.8	2 3.3	25 41.0	20 32.8	18 29.5	9 14.8	8 13.1
要介護2		33 100.0	8 24.2	4 12.1	6 18.2	3 9.1	1 3.0	14 42.4	16 48.5	7 21.2	9 27.3	4 12.1
要介護3		18 100.0	6 33.3	3 16.7	4 22.2	2 11.1	1 5.6	8 44.4	7 38.9	3 16.7	4 22.2	2 11.1
要介護4		18 100.0	2 11.1	2 11.1	3 16.7	2 11.1	1 5.6	4 22.2	6 33.3	5 27.8	5 27.8	2 11.1
要介護5		15 100.0	8 53.3	4 26.7	3 20.0	2 13.3	1 6.7	7 46.7	4 26.7	6 40.0	1 6.7	1 6.7
わからない		22 100.0	4 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 36.4	8 36.4	1 4.5	2 9.1	7 31.8

(13) 介護保険制度全般に対する満足度

問 20 あなたは、介護保険制度全般に対して満足していますか。

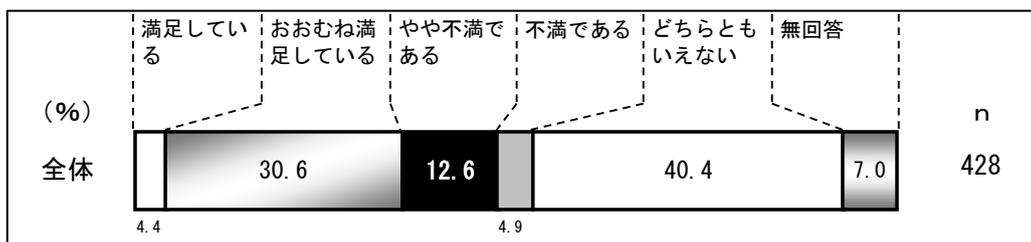
- “満足している”が“不満である”を上回る。

介護保険制度全般に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(4.4%)と「おおむね満足している」(30.6%)の合計)が35.0%、一方、“不満である”（「やや不満である」(12.6%)と「不満である」(4.9%)の合計)が17.5%となっている。なお、「どちらともいえない」は40.4%となっている。

年齢で“満足している”の割合をみると、65～69歳では1割にも満たない。

認定された介護度で“満足している”の割合をみると、要介護2、要介護3では2割台、要介護4では1割台にとどまるのに対し、要支援2、要介護5では4割を超えるなど、要介護度によって違いがみられる。

図表 24 介護保険制度全般に対する満足度（全体）



図表 25 介護保険制度全般に対する満足度（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		428 100.0	19 4.4	131 30.6	54 12.6	21 4.9	173 40.4	30 7.0
年齢	65～69歳	32 100.0	1 3.1	2 6.3	3 9.4	4 12.5	20 62.5	2 6.3
	70～74歳	46 100.0	1 2.2	9 19.6	10 21.7	1 2.2	18 39.1	7 15.2
	75～79歳	93 100.0	6 6.5	29 31.2	9 9.7	5 5.4	39 41.9	5 5.4
	80～84歳	100 100.0	6 6.0	29 29.0	13 13.0	7 7.0	34 34.0	11 11.0
	85～89歳	98 100.0	5 5.1	39 39.8	6 6.1	2 2.0	43 43.9	3 3.1
	90～94歳	37 100.0	0 0.0	13 35.1	8 21.6	2 5.4	12 32.4	2 5.4
	95歳以上	16 100.0	0 0.0	8 50.0	2 12.5	0 0.0	6 37.5	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	6 4.0	53 35.6	20 13.4	7 4.7	53 35.6
要支援2		80 100.0	3 3.8	31 38.8	11 13.8	3 3.8	27 33.8	5 6.3
要介護1		61 100.0	3 4.9	16 26.2	5 8.2	4 6.6	28 45.9	5 8.2
要介護2		33 100.0	1 3.0	8 24.2	2 6.1	2 6.1	20 60.6	0 0.0
要介護3		18 100.0	2 11.1	3 16.7	3 16.7	0 0.0	9 50.0	1 5.6
要介護4		18 100.0	0 0.0	2 11.1	5 27.8	1 5.6	10 55.6	0 0.0
要介護5		15 100.0	0 0.0	6 40.0	4 26.7	1 6.7	3 20.0	1 6.7
わからない		22 100.0	2 9.1	4 18.2	1 4.5	1 4.5	11 50.0	3 13.6

(14) 介護認定を受けた理由

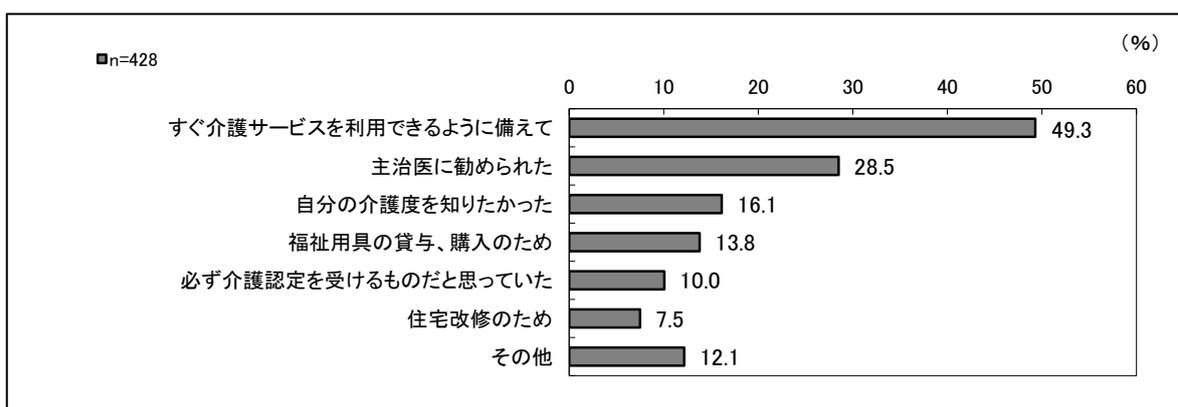
問 21 あなたが、要介護認定を受けられた理由は何ですか。【複数回答】

- 「すぐ介護サービスを利用できるように備えて」が第1位。

介護認定を受けた理由については、「すぐ介護サービスを利用できるように備えて」(49.3%)が最も多く、次いで「主治医に勧められた」(28.5%)、「自分の介護度を知りたかった」(16.1%)、「福祉用具の貸与、購入のため」(13.8%)、「必ず介護認定を受けるものだと思っていた」(10.0%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度で見るとほとんどの層で「すぐ介護サービスを利用できるように備えて」が最も多くなっているが、要介護2以上では「主治医に勧められた」が最も多くなっている。

図表 26 介護認定を受けた理由（全体／複数回答）



図表 27 介護認定を受けた理由（全体・年齢・認定された介護度／複数回答）

		合計	すぐ介護サービス を利用できるように 備えて	福祉用具 の貸与、 購入のため	住宅改修 のため	主治医に 勧められ た	自分の介護 度を知り たかつた	必ず介護 認定を受 けるもの だと思っ ていた	その他	無回答
全体		428 100.0	211 49.3	59 13.8	32 7.5	122 28.5	69 16.1	43 10.0	52 12.1	36 8.4
年齢	65～69歳	32 100.0	12 37.5	3 9.4	2 6.3	7 21.9	10 31.3	6 18.8	5 15.6	2 6.3
	70～74歳	46 100.0	19 41.3	8 17.4	4 8.7	12 26.1	6 13.0	3 6.5	8 17.4	6 13.0
	75～79歳	93 100.0	45 48.4	12 12.9	7 7.5	30 32.3	12 12.9	9 9.7	14 15.1	10 10.8
	80～84歳	100 100.0	46 46.0	14 14.0	8 8.0	33 33.0	17 17.0	8 8.0	9 9.0	12 12.0
	85～89歳	98 100.0	58 59.2	12 12.2	7 7.1	27 27.6	14 14.3	9 9.2	7 7.1	4 4.1
	90～94歳	37 100.0	20 54.1	8 21.6	3 8.1	7 18.9	6 16.2	3 8.1	6 16.2	2 5.4
	95歳以上	16 100.0	10 62.5	2 12.5	1 6.3	4 25.0	2 12.5	2 12.5	3 18.8	0 0.0
認定された介護度	要支援1	149 100.0	92 61.7	25 16.8	12 8.1	41 27.5	25 16.8	15 10.1	13 8.7	12 8.1
	要支援2	80 100.0	44 55.0	17 21.3	7 8.8	19 23.8	18 22.5	9 11.3	8 10.0	6 7.5
	要介護1	61 100.0	33 54.1	7 11.5	5 8.2	21 34.4	11 18.0	8 13.1	10 16.4	1 1.6
	要介護2	33 100.0	12 36.4	5 15.2	3 9.1	13 39.4	4 12.1	2 6.1	6 18.2	1 3.0
	要介護3	18 100.0	4 22.2	2 11.1	0 0.0	10 55.6	0 0.0	0 0.0	4 22.2	1 5.6
	要介護4	18 100.0	4 22.2	0 0.0	1 5.6	6 33.3	0 0.0	1 5.6	6 33.3	0 0.0
	要介護5	15 100.0	7 46.7	1 6.7	1 6.7	8 53.3	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7
	わからない	22 100.0	7 31.8	0 0.0	1 4.5	3 13.6	5 22.7	2 9.1	3 13.6	5 22.7

2 介護サービスなどについて

(1) 介護サービスの利用状況

問 22 あなたは過去に介護サービスを利用したことがありますか。

- 「一度も利用したことがない」が6割強を占める。

介護サービスの利用状況については、「一度も利用したことがない」(64.3%)が最も多く、これに「過去に利用したことがあるが現在はない」(8.4%)をあわせた“現在利用していない”が72.7%となっている。これに対し、「現在利用している」が21.3%となっている。

年齢で「一度も利用したことがない」の割合をみると、95歳以上では4割弱を占めるのに対し、65～69歳では7割を超え、年齢層により違いがみられる。

認定された介護度で「一度も利用したことがない」の割合をみると、要介護2から要介護5では3割台となっているのに対し、要支援2では7割を超えるなど、要介護度により違いがみられる。

図表 28 介護サービスの利用状況（全体）



図表 29 介護サービスの利用状況（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	一度も利用したことがない	過去に利用したことがあるが現在は ない	現在利用している	無回答
全体		428 100.0	275 64.3	36 8.4	91 21.3	26 6.1
年齢	65～69歳	32 100.0	23 71.9	4 12.5	4 12.5	1 3.1
	70～74歳	46 100.0	30 65.2	3 6.5	9 19.6	4 8.7
	75～79歳	93 100.0	59 63.4	10 10.8	17 18.3	7 7.5
	80～84歳	100 100.0	68 68.0	4 4.0	20 20.0	8 8.0
	85～89歳	98 100.0	68 69.4	9 9.2	17 17.3	4 4.1
	90～94歳	37 100.0	18 48.6	4 10.8	13 35.1	2 5.4
	95歳以上	16 100.0	6 37.5	2 12.5	8 50.0	0 0.0
	認定された介護度	要支援1	149 100.0	104 69.8	17 11.4	16 10.7
要支援2		80 100.0	58 72.5	8 10.0	12 15.0	2 2.5
要介護1		61 100.0	39 63.9	5 8.2	15 24.6	2 3.3
要介護2		33 100.0	13 39.4	0 0.0	19 57.6	1 3.0
要介護3		18 100.0	7 38.9	0 0.0	10 55.6	1 5.6
要介護4		18 100.0	7 38.9	0 0.0	11 61.1	0 0.0
要介護5		15 100.0	5 33.3	2 13.3	7 46.7	1 6.7
わからない		22 100.0	17 77.3	2 9.1	1 4.5	2 9.1

(2) 介護サービスを利用していない理由

※問 22 で「1.」または「2.」と回答した方にお聞きします。

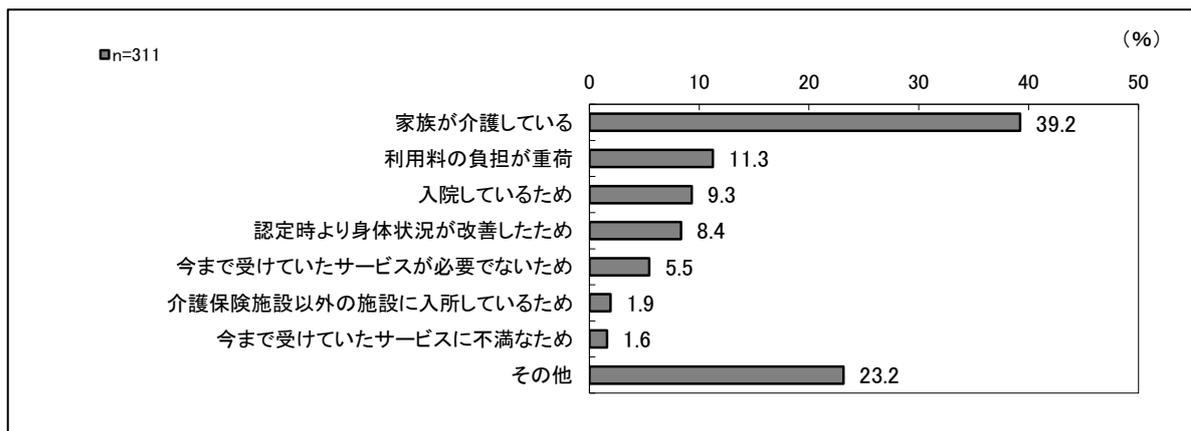
問 22-1 あなたが現在利用していない理由は何ですか。【複数回答】

- 「家族が介護している」が他を大きく引き離して第1位。

介護サービスを利用していない理由については、「家族が介護している」(39.2%)が最も多く、次いで「利用料の負担が重荷」(11.3%)、「入院しているため」(9.3%)、「認定時より身体状況が改善したため」(8.4%)、「今まで受けていたサービスが必要でないため」(5.5%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度でみると、ほとんどの層で「家族が介護している」が最も多くなっているが、要介護4、要介護5では「入院しているため」が最も多くなっている。

図表 30 介護サービスを利用していない理由(全体/複数回答)



図表 31 介護サービスを利用していない理由（全体・年齢・認定された介護度／複数回答）

		合計	家族が介護している	利用料の負担が重荷	今まで受けていたサービスが必要でないため	今まで受けていたサービスに不満なため	入院しているため	介護保険施設以外の施設に入所しているため	認定時より身体状況が改善したため	その他	無回答
全体		311 100.0	122 39.2	35 11.3	17 5.5	5 1.6	29 9.3	6 1.9	26 8.4	72 23.2	53 17.0
年齢	65～69歳	27 100.0	6 22.2	2 7.4	2 7.4	1 3.7	6 22.2	1 3.7	1 3.7	9 33.3	2 7.4
	70～74歳	33 100.0	13 39.4	1 3.0	2 6.1	0 0.0	6 18.2	0 0.0	3 9.1	6 18.2	7 21.2
	75～79歳	69 100.0	28 40.6	10 14.5	3 4.3	1 1.4	3 4.3	1 1.4	8 11.6	17 24.6	11 15.9
	80～84歳	72 100.0	23 31.9	11 15.3	4 5.6	1 1.4	6 8.3	1 1.4	7 9.7	20 27.8	14 19.4
	85～89歳	77 100.0	33 42.9	8 10.4	5 6.5	1 1.3	5 6.5	2 2.6	6 7.8	15 19.5	12 15.6
	90～94歳	22 100.0	13 59.1	1 4.5	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	4 18.2	6 27.3
	95歳以上	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5
	認定された介護度	要支援1	121 100.0	41 33.9	12 9.9	8 6.6	2 1.7	5 4.1	4 3.3	15 12.4	31 25.6
要支援2		66 100.0	35 53.0	6 9.1	4 6.1	1 1.5	1 1.5	0 0.0	7 10.6	18 27.3	5 7.6
要介護1		44 100.0	24 54.5	6 13.6	0 0.0	0 0.0	6 13.6	1 2.3	1 2.3	11 25.0	6 13.6
要介護2		13 100.0	9 69.2	4 30.8	1 7.7	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0
要介護3		7 100.0	6 85.7	3 42.9	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 14.3	0 0.0
要介護4		7 100.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
要介護5		7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 71.4	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3
わからない		19 100.0	3 15.8	1 5.3	2 10.5	1 5.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0	3 15.8	8 42.1

(3) 介護サービスの今後の利用意向

※問 22 で「1.」または「2.」と回答した方にお聞きします。
問 22-2 今後、介護サービスを利用する意向はありますか。

- 「ある」が7割弱、「ない」が2割強を占める。

介護サービスの今後の利用意向については、「ある」が65.9%、一方「ない」が20.3%となっている。

年齢、認定された介護度で「ある」の割合をみると、ほとんどの層で、6割程度となっており、要支援1と要介護5では7割となっている。要介護2では9割を超えている。

図表 32 介護サービスの今後の利用意向（全体）

(%)	ある	ない	無回答	n
全体	65.9	20.3	13.8	311

図表 17 介護サービスの今後の利用意向（全体・年齢・認定された介護度）

		合計	ある	ない	無回答
全体		311 100.0	205 65.9	63 20.3	43 13.8
年齢	65～69歳	27 100.0	17 63.0	6 22.2	4 14.8
	70～74歳	33 100.0	19 57.6	8 24.2	6 18.2
	75～79歳	69 100.0	43 62.3	17 24.6	9 13.0
	80～84歳	72 100.0	52 72.2	8 11.1	12 16.7
	85～89歳	77 100.0	51 66.2	17 22.1	9 11.7
	90～94歳	22 100.0	15 68.2	6 27.3	1 4.5
	95歳以上	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5
	認定された介護度	要支援1	121 100.0	86 71.1	23 19.0
要支援2		66 100.0	40 60.6	16 24.2	10 15.2
要介護1		44 100.0	28 63.6	10 22.7	6 13.6
要介護2		13 100.0	12 92.3	1 7.7	0 0.0
要介護3		7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
要介護4		7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
要介護5		7 100.0	5 71.4	0 0.0	2 28.6
わからない		19 100.0	11 57.9	5 26.3	3 15.8

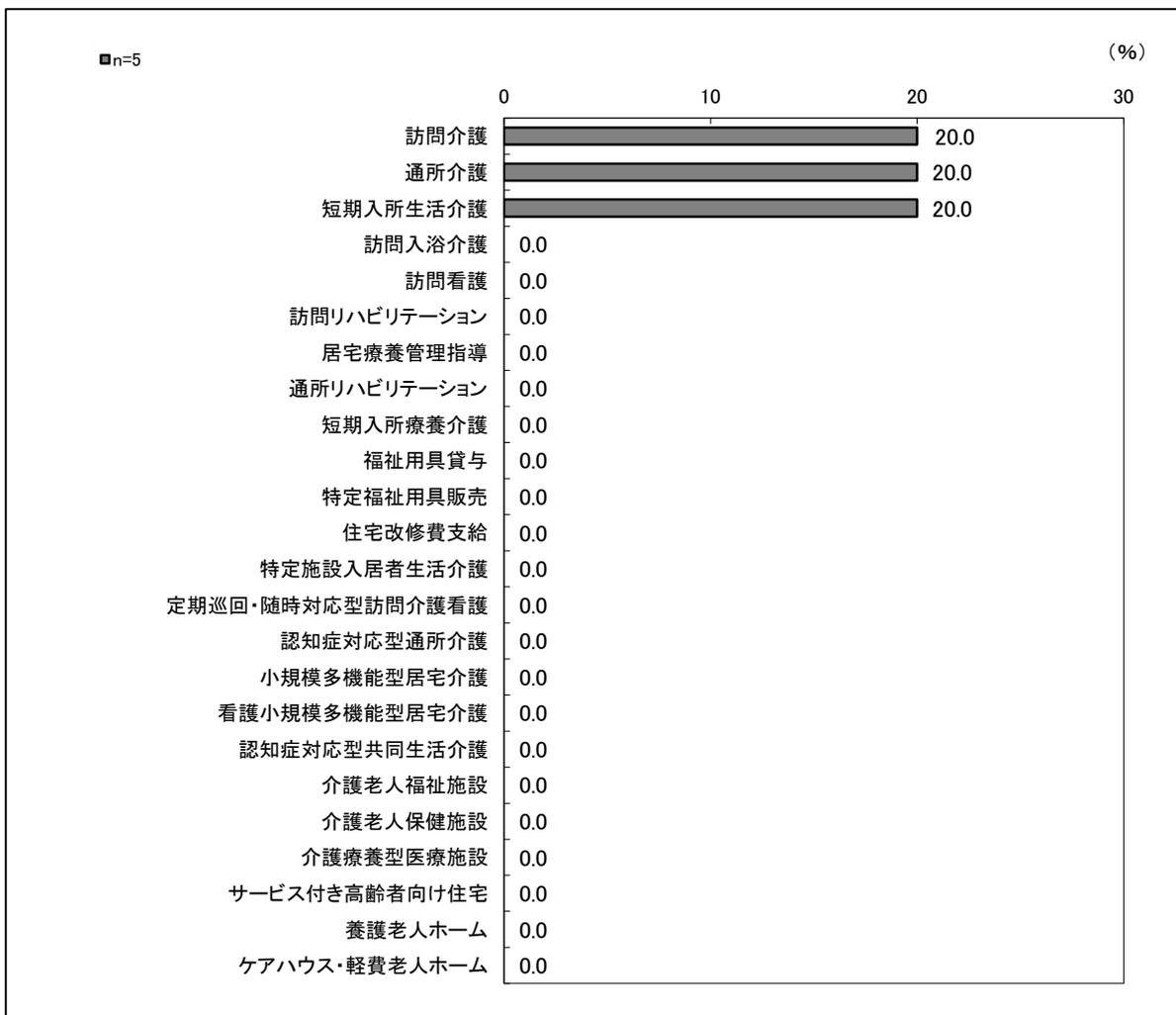
(4) 過去に受けていた介護サービス

※問 22-1 で「4.」と回答した方にお聞きします。
 問 22-1-1 過去に受けていた介護サービスは何ですか。【複数回答】

- 「訪問介護」・「通所介護」・「短期入所生活介護」が同率で1位。

過去に受けていた介護サービスについては、「訪問介護」、「通所介護」、「短期入所生活介護」が同率 20.0%となっている。

図表 33 過去に受けていた介護サービス（全体／複数回答）



(5) 不満だった理由

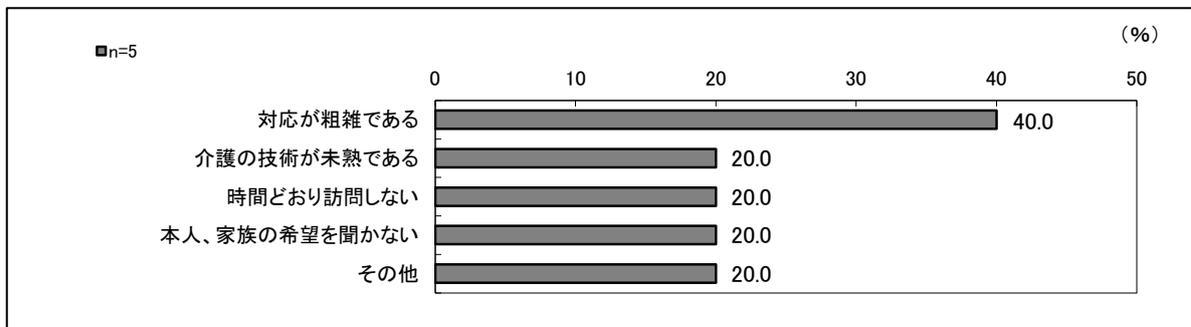
※問 22-1 で「4.」と回答した方にお聞きします。

問 22-1-2 過去に受けていた介護サービスで不満だった理由は何ですか。【複数回答】

- 「対応が粗雑である」が第1位。

不満だった理由については、「対応が粗雑である」(40.0%)が最も多く、次いで「介護の技術が未熟である」、「時間どおり訪問しない」、「本人、家族の希望を聞かない」(同率20.0%)の順となっている。

図表 34 不満だった理由 (全体/複数回答)



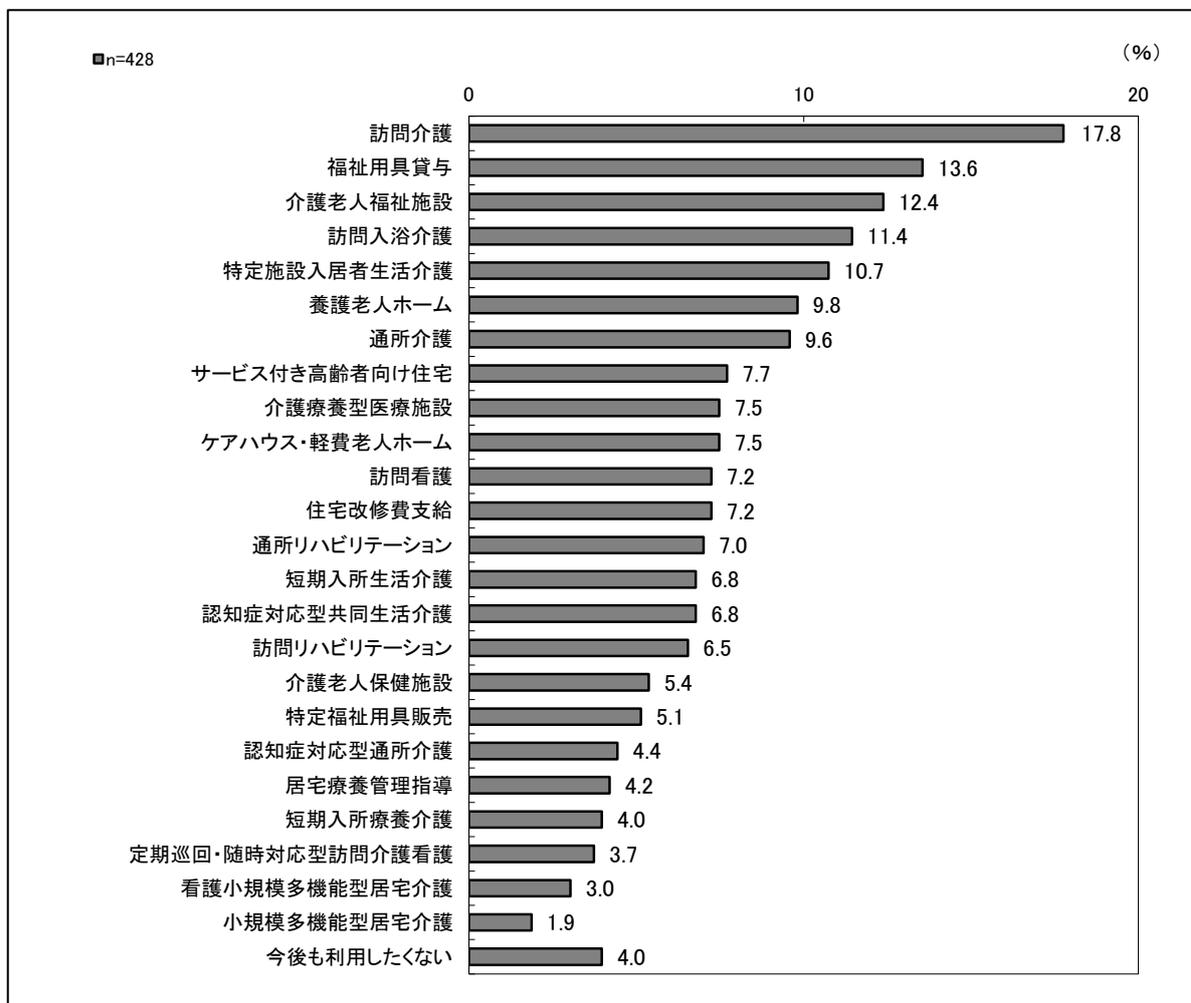
(6) 今後利用したい介護サービス

問 23 次のサービスの中で、あなたが、今後、利用したい介護サービスがありますか。
【複数回答】

- 「訪問介護」が第1位。「福祉用具貸与」、「介護老人福祉施設」などが続く。

今後利用したい介護サービスについては、「訪問介護」(17.8%)が最も多く、次いで「福祉用具貸与」(13.6%)、「介護老人福祉施設」(12.4%)、「訪問入浴介護」(11.4%)、「特定施設入居者生活介護」(10.7%)などの順となっている。

図表 35 今後利用したい介護サービス（全体／複数回答）



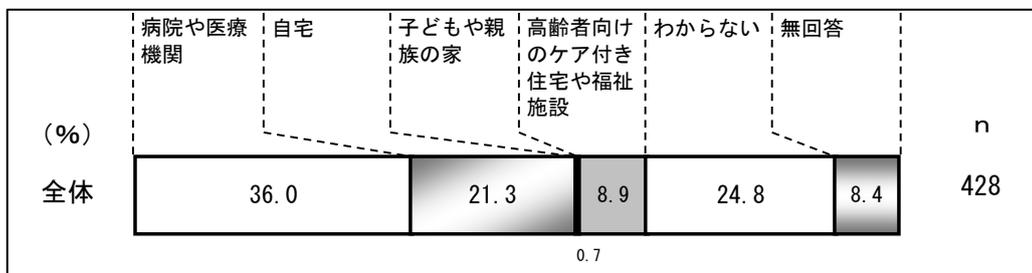
(7) 最期はどこで迎えたいか

問 24 万が一あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。

- 「病院や医療機関」が4割弱を占める。

最期はどこで迎えたいかについては、「病院や医療機関」(36.0%)、「自宅」(21.3%)、「高齢者向けのケア付き住宅や福祉施設」(8.9%)、「子どもや親族の家」(0.7%)となっている。なお「わからない」は24.8%となっている。

図表 36 最期はどこで迎えたいか (全体)



3 成年後見制度などについて

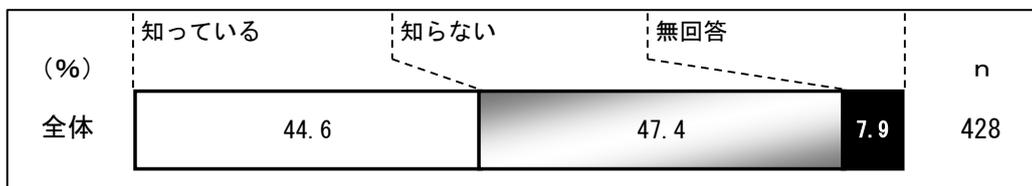
(1) 成年後見制度について

問 25 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」を上回る。

成年後見制度については、「知っている」が 44.6%、一方、「知らない」が 47.4%となっている。

図表 37 成年後見制度について（全体）



(2) 成年後見制度の利用意向

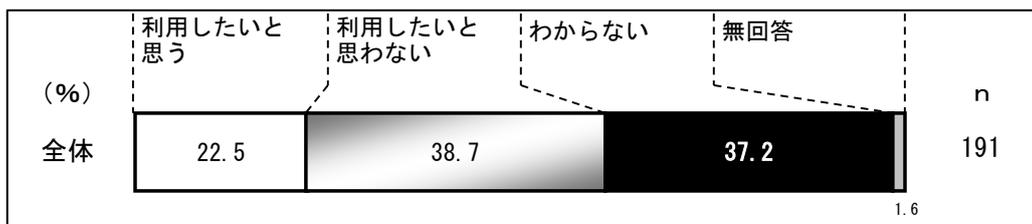
※問 25 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 25-1 あなたは、ご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思わない」が4割弱を占める。

成年後見制度の利用意向については、「利用したいと思う」が 22.5%、一方、「利用したいと思わない」が 38.7%となっている。なお、「わからない」は 37.2%となっている。

図表 38 成年後見制度の利用意向（全体）



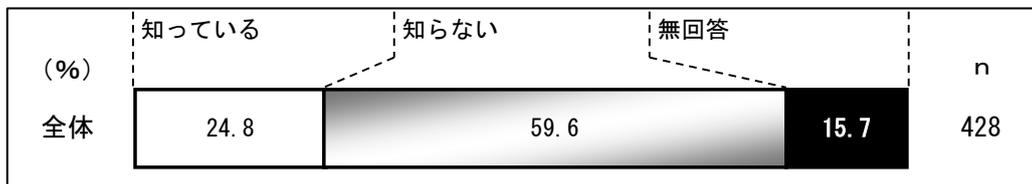
(3) 日常生活自立支援事業について

問 26 あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」を大幅に上回る。

日常生活自立支援事業については、「知っている」が24.8%、一方、「知らない」が59.6%となっている。

図表 39 日常生活自立支援事業について（全体）



(4) 日常生活自立支援事業の利用意向

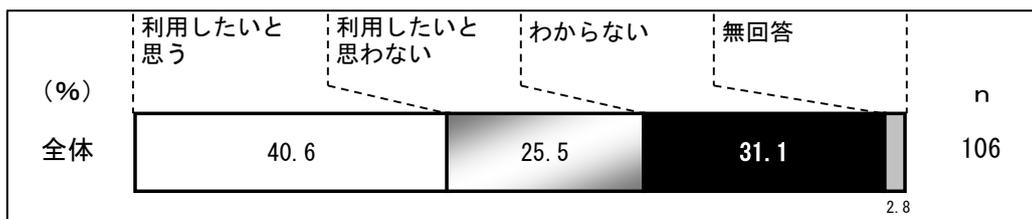
※問 26 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 26-1 あなたは、ご自身の判断能力に不安を感じるようになった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」が4割強を占める。

日常生活自立支援事業の利用意向については、「利用したいと思う」が40.6%、一方、「利用したいと思わない」が25.5%となっている。なお、「わからない」は30.1%となっている。

図表 40 日常生活自立支援事業の利用意向（全体）



5 地域包括支援センターについて

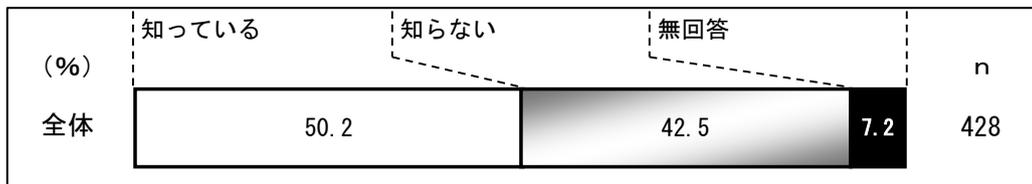
(1) 地域包括支援センターについて

問 27 帯広市では、高齢者と家族のための総合相談窓口である「地域包括支援センター」を開設しています。あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。

- 「知っている」が「知らない」を上回る。

地域包括支援センターについては、「知っている」が50.2%、一方、「知らない」が42.5%となっている。

図表 41 地域包括支援センターについて（全体）



(2) 担当の地域包括支援センターについて

※問 27 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 27-1 あなたのお住まいの地域を担当している地域包括支援センターを知っていますか。

- 「知っている」が「知らない」を大幅に上回る。

担当の地域包括支援センターについては、「知っている」が81.4%、一方、「知らない」が16.3%となっている。

図表 42 担当の地域包括支援センターについて（全体）



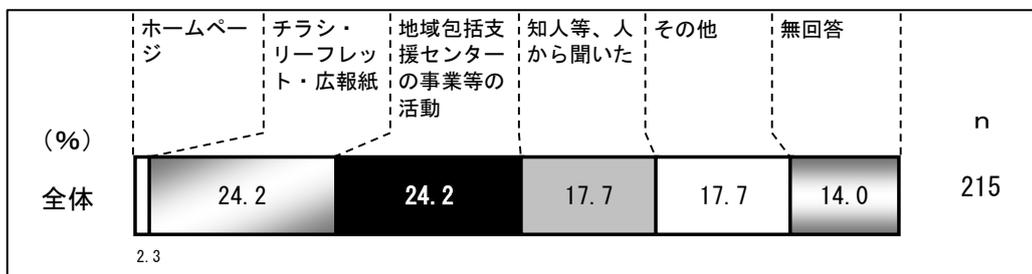
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか

※問 27 で「1.」を選んだ方のみお答えください。
問 27-2 地域包括支援センターは何で知りましたか。

- 「チラシ・リーフレット・広報紙」と「地域包括支援センターの事業等の活動」が同率で最も多い。

地域包括支援センターを何で知ったかについては、「チラシ・リーフレット・広報紙」、「地域包括支援センターの事業等の活動」（同率 24.2%）が最も多く、次いで「知人等、人から聞いた」（17.7%）、「ホームページ」（2.3%）の順となっている。

図表 43 地域包括支援センターを何で知ったか（全体）



6 今後の高齢者保健福祉施策について

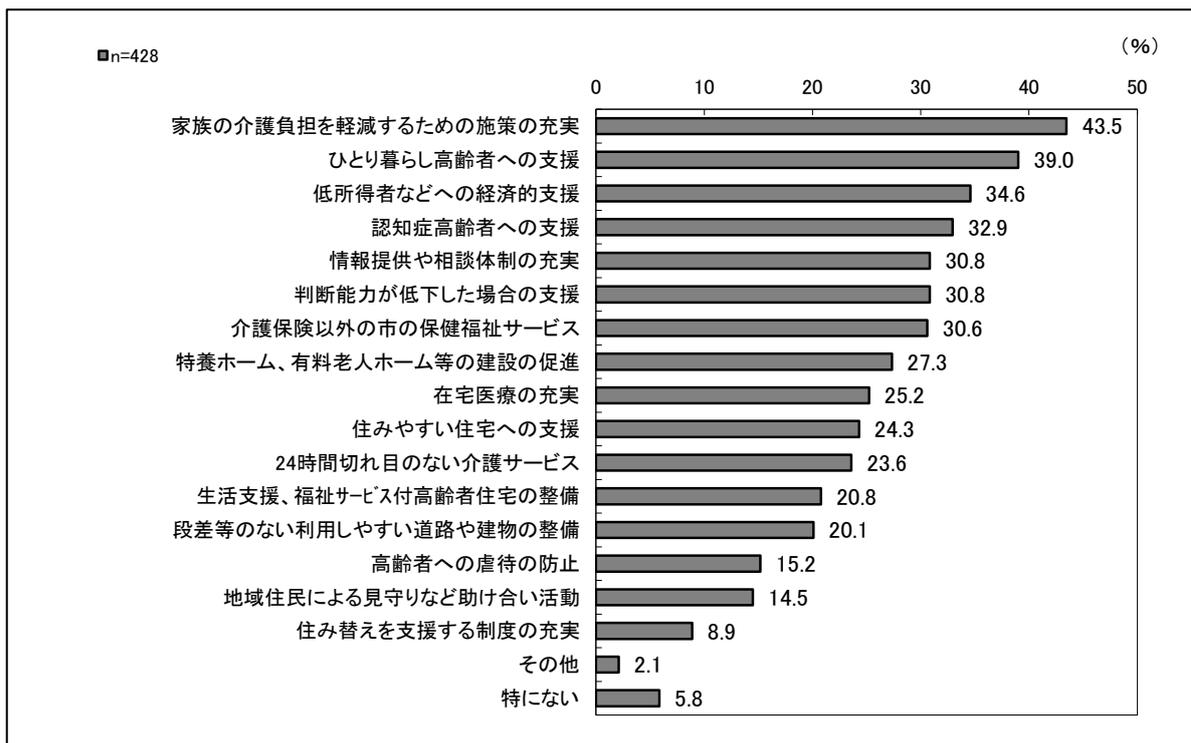
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策

問 28 住み慣れた地域で暮らし続けるために、これからの高齢者保健福祉施策で市が力を入れていくべきものは何だと思えますか。【複数回答】

- 「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」が第1位。

特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策については、「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」(43.5%)が最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者への支援」(39.0%)、「低所得者などへの経済的支援」(34.6%)、「認知症高齢者への支援」(32.9%)、「情報提供や相談体制の充実」、「判断能力が低下した場合の支援」(同率 30.8%)などの順となっている。

図表 44 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策（全体／複数回答）



帯広市における
介護保険サービス 利用状況 実態調査
【要介護高齢者】報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
II	介護サービス利用状況等調査（要介護高齢者）	2
1	回答者について	2
(1)	回答者	2
(2)	性別	2
(3)	年齢	3
(4)	居住地域	3
(5)	家族構成	4
(6)	認定された介護度	4
(7)	主たる介護者	5
(8)	主たる介護者の状況	5
(9)	住まいの状況	6
1	介護保険制度について	7
(1)	介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度	7
(2)	介護保険に関する情報の入手先	9
(3)	介護サービスの利用限度について	10
(4)	適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額	11
(5)	介護サービス利用料の軽減制度について	12
(6)	65歳以上被保険者の介護保険料の段階について	13
(7)	負担している介護保険料の負担感について	14
(8)	介護保険料の軽減制度について	15
(9)	認定された介護度に対する満足度	16
(10)	訪問調査内容、調査方法に対する満足度	18
(11)	訪問調査内容、方法に不満である理由	20
(12)	介護保険制度についての要望	21
(13)	介護保険制度全般に対する満足度	23
2	介護サービスなどについて	24
(1)	現在利用している介護サービス等	24
(2)	現在利用している介護サービス等に対する評価	26
(3)	在宅サービス利用者の今後の介護希望場所	29
(4)	施設入所者の今後の介護希望場所	30

(5) 最期はどこで迎えたいか	31
3 介護サービス事業者について	32
(1) 居宅介護支援事業者をどのように選んだか	32
(2) ケアプラン作成時の事業者からの説明について	33
(3) ケアプランの内容に対する満足度	34
(4) ケアプランの内容に不満である理由	36
(5) 利用中の事業者をどのように選んだか	37
(6) サービス事業者からの利用前の説明について	38
(7) 事業者との契約書の取り交わしの有無	39
4 成年後見制度などについて	40
(1) 成年後見制度について	40
(2) 成年後見制度の利用意向	40
(3) 日常生活自立支援事業について	41
(4) 日常生活自立支援事業の利用意向	41
5 地域包括支援センターについて	42
(1) 地域包括支援センターについて	42
(2) 担当の地域包括支援センターについて	42
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか	43
6 今後の高齢者保健福祉施策について	44
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策	44
7 施設等の入所（入居）の状況などについて	45
(1) 施設等の入所申し込み状況	45
(2) 入所申し込みをしている場合の施設の種類	45
(3) 入所前の家族構成	46
(4) 入所直前の介護場所	46
(5) 現在の施設への入所理由	47
(6) 現在の施設への入所期間	48
(7) 現在の施設をどのように選んだか	49
(8) 利用中の施設等サービスの全体の満足度	50
(9) サービスに満足していない理由	51
(10) 現在の施設等に入所してよかったこと	52

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住の要介護1～5の認定を受けている方で居宅介護サービスを受けている方、または施設に入所している方
配布数	2,000
調査方法	郵送法
調査時期	平成29年6月
調査地域	帯広市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	2,000
有効回収数	1,051
有効回収率	52.6%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

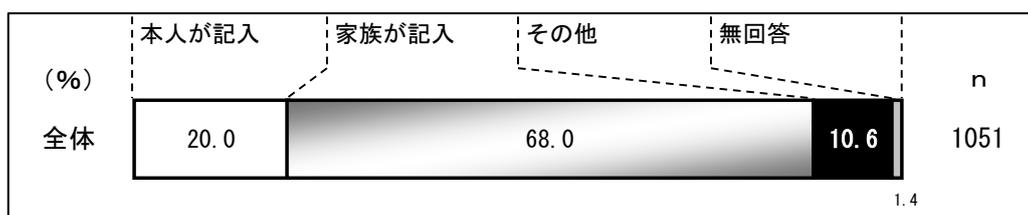
Ⅱ 介護サービス利用状況等調査（要介護高齢者）

1 回答者について

（1）回答者

問1 調査票を記入されたのはどなたですか。

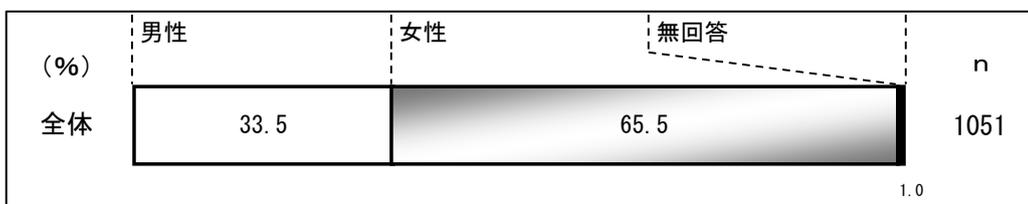
回答者の構成は、「家族が記入」（68.0%）、「本人が記入」（20.0%）、「その他」（10.6%）の順となっている。



（2）性別

問2 あなたの性別を教えてください。

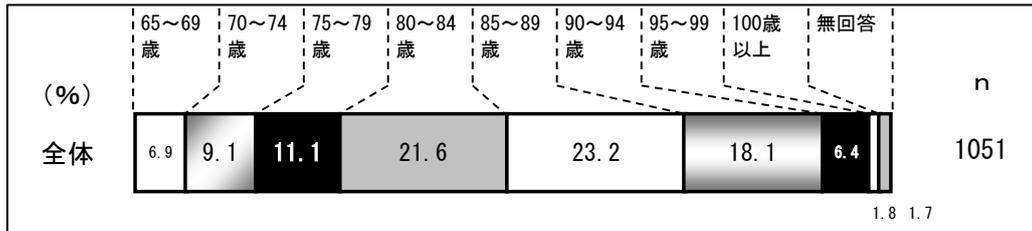
性別構成は、「男性」が33.5%、「女性」は65.5%となっている。



(3) 年齢

問3 あなたの年齢を教えてください。(平成29年4月1日現在)

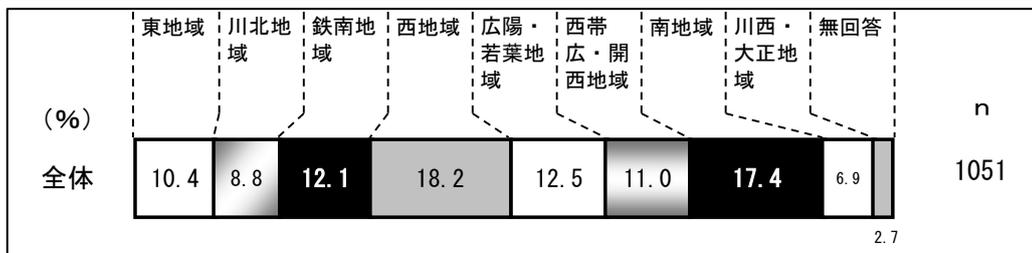
年齢構成は、「85～89歳」(23.2%)が最も多く、次いで「80～84歳」(21.6%)、「90～94歳」(18.1%)、「75～79歳」(11.1%)、「70～74歳」(9.1%)、「65～69歳」(6.9%)、「95～99歳」(6.4%)、「100歳以上」(1.8%)の順となっている。



(4) 居住地域

問4 あなたの居住地域を教えてください。

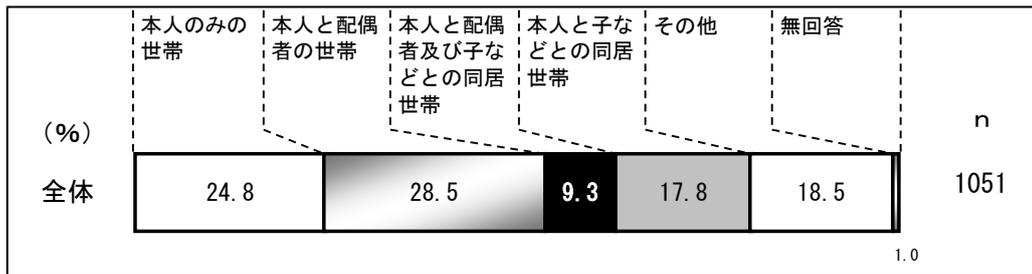
居住地域は、「西地域」(18.2%)が最も多く、次いで「南地域」(17.4%)、「広陽・若葉地域」(12.5%)、「鉄南地域」(12.1%)、「西帯広・開西地域」(11.0%)、「東地域」(10.4%)、「川北地域」(8.8%)、「川西・大正地域」(6.9%)の順となっている。



(5) 家族構成

問5 あなたの家族構成を教えてください。

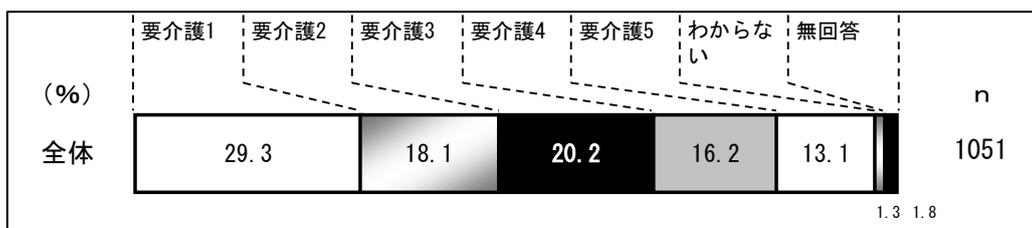
家族構成は、「本人と配偶者の世帯」(28.5%)が最も多く、次いで「本人のみの世帯」(24.8%)、「本人と子どもなどの同居世帯」(17.8%)、「本人と配偶者及び子どもなどの同居世帯」(9.3%)の順となっている。



(6) 認定された介護度

問6 あなたの現在の介護度を教えてください。

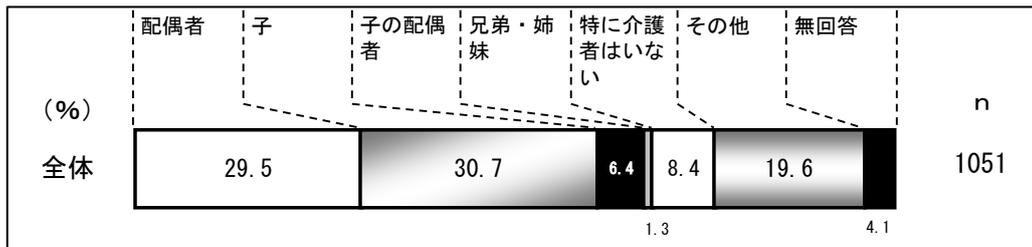
認定された介護度は、「要介護1」(29.3%)が最も多く、次いで「要介護3」(20.2%)、「要介護2」(18.1%)、「要介護4」(16.2%)、「要介護5」(13.1%)となっている。なお、「わからない」は1.3%となっている。



(7) 主たる介護者

問7 あなたの主たる介護者を教えてください。

主たる介護者は、「子」(30.7%)が最も多く、次いで「配偶者」(29.5%)、「子の配偶者」(6.4%)、「兄弟・姉妹」(1.3%)、「その他」(19.6%)の順となっている。なお、「特に介護者はいない」は8.4%となっている。

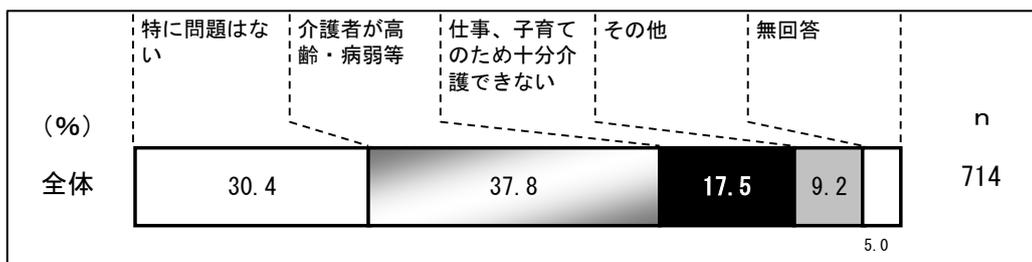


(8) 主たる介護者の状況

※問7で「1.」「2.」「3.」「4.」のいずれかと回答した方にお聞きします。

問7-1 おもに介護している方の状況はどうか。

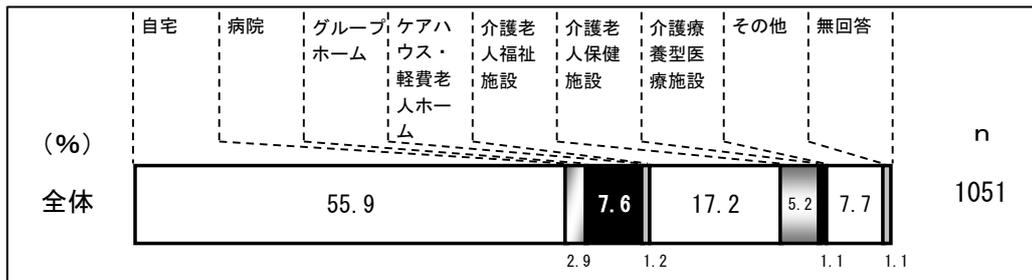
主たる介護者の状況は、「介護者が高齢・病弱等」(37.8%)が最も多く、次いで「特に問題はない」(30.4%)、「仕事、子育てのため十分介護できない」(17.5%)の順となっている。



(9) 住まいの状況

問8 現在のあなたのお住まいの状況を教えてください。

住まいの状況は、「自宅」(55.9%)が最も多く、次いで「介護老人福祉施設」(17.2%)、「グループホーム」(7.6%)、「介護老人保健施設」(5.2%)、「病院」(2.9%)、「ケアハウス・軽費老人ホーム」(1.2%)、「介護療養型医療施設」(1.1%)の順となっている。



1 介護保険制度について

(1) 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度

問9 介護保険料や要介護認定、介護サービスなどの内容について理解していますか。

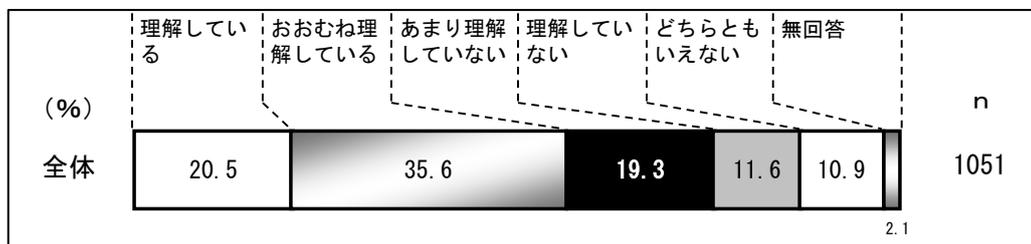
- “理解している”が6割弱を占める。

介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度については、「おおむね理解している」(35.6%)が最も多く、これに「理解している」(20.5%)をあわせた“理解している”が56.1%となっている。一方、“理解していない”（「あまり理解していない」(19.3%)と「理解していない」(11.6%)の合計）は30.9%となっている。なお、「どちらともいえない」は10.9%となっている。

年齢で“理解している”率をみると、65～69歳、70～74歳では6割を超えているが、85歳以上では5割程度となっており、年齢層により違いがみられる。

また、認定された介護度で“理解している”率をみると、どの要介護度でも、5割を超えている。

図表1 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体）



図表2 介護保険料・介護認定・サービス等に関する理解度（全体・年齢・要介護度）

		合計	理解している	おおむね理解している	あまり理解していない	理解していない	どちらともいえない	無回答
全体		1051 100.0	215 20.5	374 35.6	203 19.3	122 11.6	115 10.9	22 2.1
年齢	65～69歳	73 100.0	14 19.2	31 42.5	12 16.4	9 12.3	6 8.2	1 1.4
	70～74歳	96 100.0	33 34.4	38 39.6	10 10.4	5 5.2	8 8.3	2 2.1
	75～79歳	117 100.0	33 28.2	36 30.8	28 23.9	5 4.3	14 12.0	1 0.9
	80～84歳	227 100.0	49 21.6	83 36.6	35 15.4	24 10.6	30 13.2	6 2.6
	85～89歳	244 100.0	41 16.8	82 33.6	57 23.4	32 13.1	29 11.9	3 1.2
	90～94歳	190 100.0	25 13.2	68 35.8	43 22.6	33 17.4	17 8.9	4 2.1
	95歳以上	86 100.0	16 18.6	27 31.4	17 19.8	14 16.3	11 12.8	1 1.2
認定された介護度	要介護1	308 100.0	72 23.4	109 35.4	62 20.1	22 7.1	36 11.7	7 2.3
	要介護2	190 100.0	36 18.9	70 36.8	43 22.6	19 10.0	19 10.0	3 1.6
	要介護3	212 100.0	32 15.1	81 38.2	46 21.7	25 11.8	25 11.8	3 1.4
	要介護4	170 100.0	44 25.9	52 30.6	28 16.5	27 15.9	16 9.4	3 1.8
	要介護5	138 100.0	24 17.4	52 37.7	17 12.3	28 20.3	15 10.9	2 1.4
	わからない	14 100.0	2 14.3	4 28.6	4 28.6	1 7.1	3 21.4	0 0.0

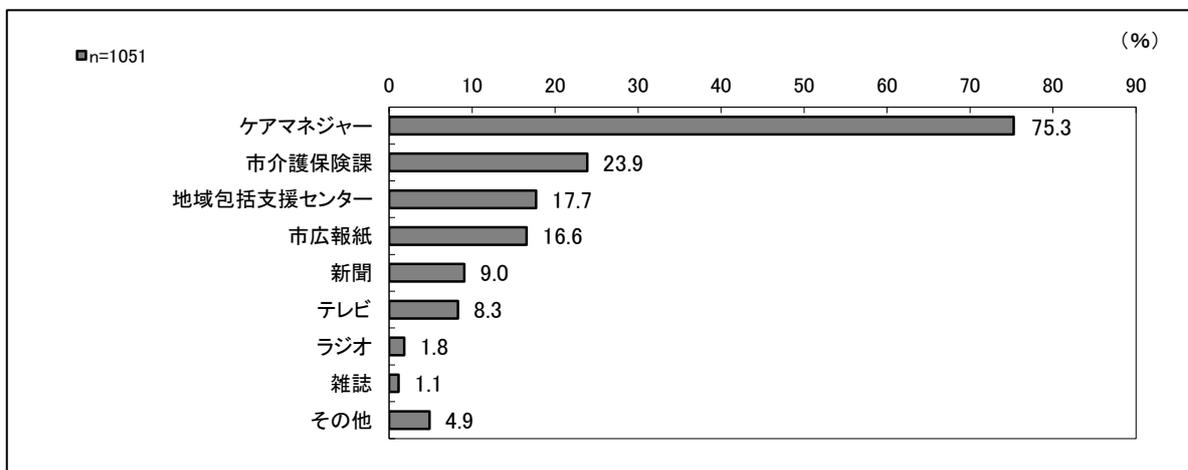
(2) 介護保険に関する情報の入手先

問 10 要介護認定の申請方法、ケアプランの作成事業者、介護サービスの種類、保険料など介護保険に関する具体的な情報の入手先を教えてください。【複数回答】

- 「ケアマネジャー」が他を大きく引き離して第1位。

介護保険に関する情報の入手先については、「ケアマネジャー」(75.3%)が最も多く、次いで「市介護保険課」(23.9%)、「地域包括支援センター」(17.7%)、「市広報紙」(16.6%)、「新聞」(9.0%)などの順となっている。

図表3 介護保険に関する情報の入手先 (全体/複数回答)



(3) 介護サービスの利用限度について

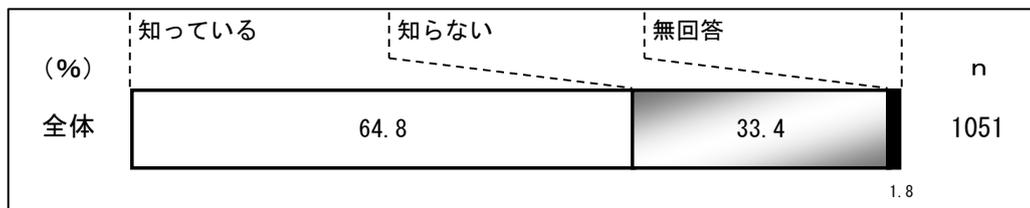
問 11 介護保険の介護サービスは、1か月あたり保険で利用できるサービスに限度があることを知っていますか。

- 「知っている」が「知らない」を大幅に上回る。

介護サービスの利用限度については、「知っている」が 64.8%、一方、「知らない」は 33.4%となっている。

年齢で「知っている」率をみると、90歳以上では5割台にとどまるのに対し、65～69歳、70～74歳では8割近くにのぼるなど、年齢層により違いがみられる。

図表 4 介護サービスの利用限度について（全体）



図表 5 介護サービスの利用限度について（全体・年齢）

		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1051	681	351	19
		100.0	64.8	33.4	1.8
年齢	65～69歳	73	57	15	1
		100.0	78.1	20.5	1.4
	70～74歳	96	74	22	0
		100.0	77.1	22.9	0.0
	75～79歳	117	81	34	2
		100.0	69.2	29.1	1.7
	80～84歳	227	149	73	5
		100.0	65.6	32.2	2.2
85～89歳	244	151	91	2	
	100.0	61.9	37.3	0.8	
90～94歳	190	109	77	4	
	100.0	57.4	40.5	2.1	
95歳以上	86	49	35	2	
	100.0	57.0	40.7	2.3	

(4) 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額

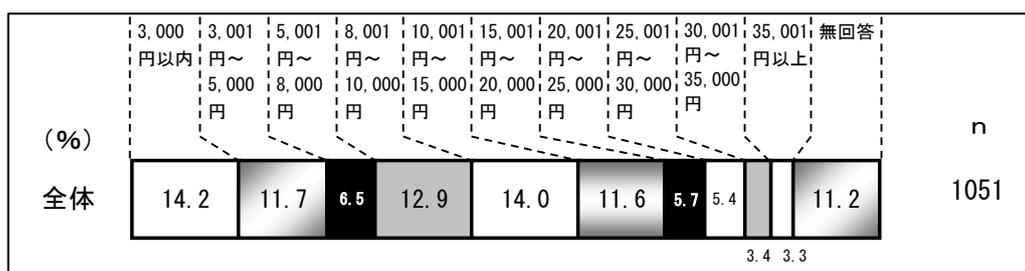
問 12 あなたがもし介護保険のサービスを利用した場合、1か月あたりの自己負担額として適当と考える支払額はいくらですか。(食費や居住費〔滞在費〕を除きます)

- 「3,000円以内」が最も多く、僅差で「10,001円～15,000円」が続く。

適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額については、「3,000円以内」(14.2%)が最も多く、次いで「10,001円～15,000円」(14.0%)、「8,001円～10,000円」(12.9%)、「3,001円～5,000円」(11.7%)、「15,001円～20,000円」(11.6%)、「5,001円～8,000円」(6.5%)、「20,001円～25,000円」(5.7%)、「25,001円～30,000円」(5.4%)、「30,001円～35,000円」(3.4%)、「35,001円以上」(3.3%)の順となっている。

認定された介護度でみると、概ね介護度が高くなるほど、適当と考える自己負担額が高くなる傾向がみられる。

図表6 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額（全体）



図表7 適当と考える1ヶ月あたりの自己負担額（全体・要介護度）

	合計	3,000円以内	3,001円～5,000円	5,001円～8,000円	8,001円～10,000円	10,001円～15,000円	15,001円～20,000円	20,001円～25,000円	25,001円～30,000円	30,001円～35,000円	35,001円以上	無回答	
全体	1051	149	123	68	136	147	122	60	57	36	35	118	
	100.0	14.2	11.7	6.5	12.9	14.0	11.6	5.7	5.4	3.4	3.3	11.2	
認定された介護度	要介護1	308	58	48	27	42	48	31	9	8	3	2	32
		100.0	18.8	15.6	8.8	13.6	15.6	10.1	2.9	2.6	1.0	0.6	10.4
	要介護2	190	26	28	12	29	27	22	9	7	6	5	19
		100.0	13.7	14.7	6.3	15.3	14.2	11.6	4.7	3.7	3.2	2.6	10.0
	要介護3	212	25	18	12	25	24	31	18	17	11	10	21
		100.0	11.8	8.5	5.7	11.8	11.3	14.6	8.5	8.0	5.2	4.7	9.9
	要介護4	170	18	15	8	23	26	16	10	12	11	8	23
	100.0	10.6	8.8	4.7	13.5	15.3	9.4	5.9	7.1	6.5	4.7	13.5	
要介護5	138	13	8	7	14	14	19	12	13	4	10	17	
	100.0	9.4	5.8	5.1	10.1	10.1	13.8	8.7	9.4	2.9	7.2	12.3	
わからない	14	5	2	1	1	1	2	1	0	0	0	1	
	100.0	35.7	14.3	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	

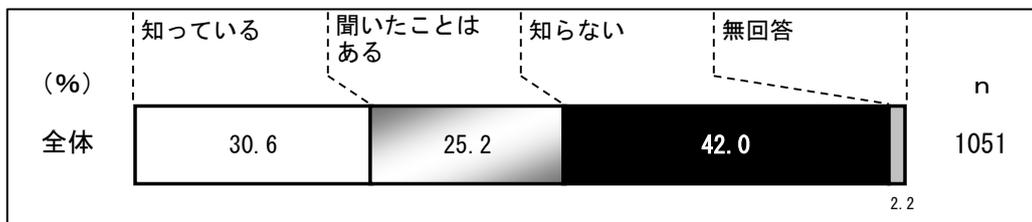
(5) 介護サービス利用料の軽減制度について

問 13 介護保険の介護サービス利用料の軽減制度があることを知っていますか。

- 「知らない」が4割強を占める。

介護サービス利用料の軽減制度については、「知っている」が30.6%、一方、「知らない」が42.0%となっている。なお、「聞いたことはある」は25.2%となっている。年齢で「知っている」率をみると、全ての層で2～3割台にとどまっている。

図表 8 介護サービス利用料の軽減制度について（全体）



図表 9 介護サービス利用料の軽減制度について（全体・年齢）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1051	322	265	441	23
		100.0	30.6	25.2	42.0	2.2
年齢	65～69歳	73	26	15	30	2
		100.0	35.6	20.5	41.1	2.7
	70～74歳	96	35	21	38	2
		100.0	36.5	21.9	39.6	2.1
	75～79歳	117	39	30	42	6
		100.0	33.3	25.6	35.9	5.1
	80～84歳	227	66	62	94	5
		100.0	29.1	27.3	41.4	2.2
85～89歳	244	68	67	106	3	
	100.0	27.9	27.5	43.4	1.2	
90～94歳	190	53	44	91	2	
	100.0	27.9	23.2	47.9	1.1	
95歳以上	86	29	22	32	3	
	100.0	33.7	25.6	37.2	3.5	

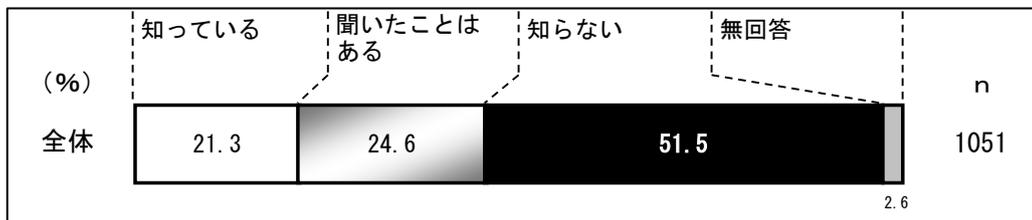
(6) 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について

問 14 65歳以上の第1号被保険者の方の介護保険料が、所得別に15段階に分かれていることを知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

65歳以上被保険者の介護保険料の段階については、「知っている」が21.3%、一方、「知らない」は51.5%となっている。なお、「聞いたことはある」は24.6%となっている。

図表 10 65歳以上被保険者の介護保険料の段階について（全体）



(7) 負担している介護保険料の負担感について

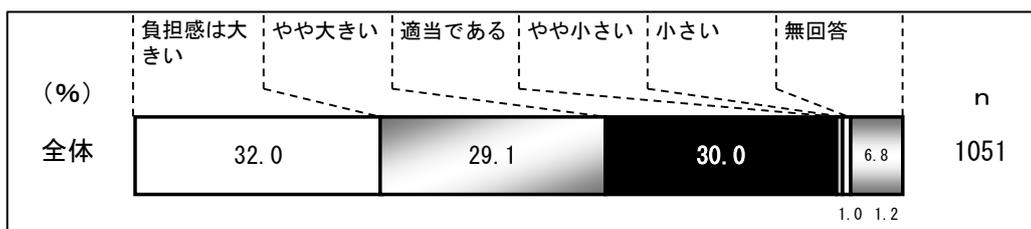
問 15 あなたが負担している介護保険料の負担感についてお聞きます。

- “大きい” が6割強を占める。

負担している介護保険料の負担感については、“大きい”（「負担感は大い」）（32.0%）と「やや大きい」（29.1%）の合計が61.1%、一方、“小さい”（「やや小さい」）（1.0%）と「小さい」（1.2%）の合計が2.2%となっている。なお、「適当である」は30.0%となっている。

年齢で“大きい”率をみると、65～69歳、70～74歳、75～79歳では7割強にのぼっている。

図表 11 負担している介護保険料の負担感について（全体）



図表 12 負担している介護保険料の負担感について（全体・年齢）

		合計	負担感は大い	やや大い	適当である	やや小さい	小さい	無回答
全体		1051	336	306	315	10	13	71
		100.0	32.0	29.1	30.0	1.0	1.2	6.8
年齢	65～69歳	73	26	22	12	4	5	4
		100.0	35.6	30.1	16.4	5.5	6.8	5.5
	70～74歳	96	35	29	24	0	0	8
		100.0	36.5	30.2	25.0	0.0	0.0	8.3
	75～79歳	117	46	36	27	1	1	6
		100.0	39.3	30.8	23.1	0.9	0.9	5.1
	80～84歳	227	74	70	69	1	1	12
		100.0	32.6	30.8	30.4	0.4	0.4	5.3
85～89歳	244	68	66	87	1	2	20	
	100.0	27.9	27.0	35.7	0.4	0.8	8.2	
90～94歳	190	55	56	62	3	3	11	
	100.0	28.9	29.5	32.6	1.6	1.6	5.8	
95歳以上	86	28	18	30	0	1	9	
	100.0	32.6	20.9	34.9	0.0	1.2	10.5	

(8) 介護保険料の軽減制度について

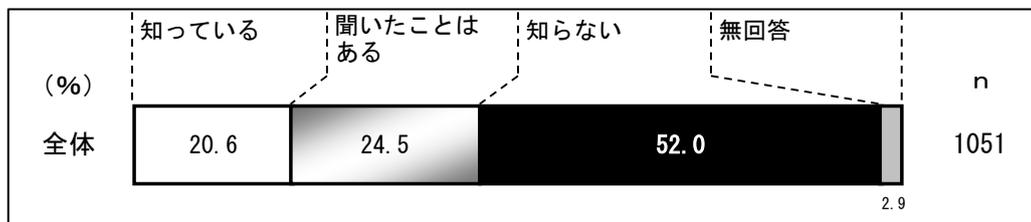
問 16 65 歳以上の第 1 号被保険者の方の介護保険料には、軽減制度があることを知っていますか。

- 「知らない」が5割強を占める。

介護保険料の軽減制度については、「知らない」が 52.0%、一方、「知っている」は 20.6% となっている。なお、「聞いたことはある」は 24.5% となっている。

年齢で「知らない」率をみても、ほとんどで5割程度となっている。

図表 13 介護保険料の軽減制度について（全体）



図表 14 介護保険料の軽減制度について（全体・年齢）

		合計	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1051	217	258	546	30
		100.0	20.6	24.5	52.0	2.9
年齢	65～69歳	73	16	16	38	3
		100.0	21.9	21.9	52.1	4.1
	70～74歳	96	24	21	48	3
		100.0	25.0	21.9	50.0	3.1
	75～79歳	117	33	27	52	5
		100.0	28.2	23.1	44.4	4.3
	80～84歳	227	49	60	110	8
		100.0	21.6	26.4	48.5	3.5
85～89歳	244	42	65	133	4	
	100.0	17.2	26.6	54.5	1.6	
90～94歳	190	32	43	112	3	
	100.0	16.8	22.6	58.9	1.6	
95歳以上	86	17	21	44	4	
	100.0	19.8	24.4	51.2	4.7	

(9) 認定された介護度に対する満足度

問 17 あなたは、現在の要介護認定の要介護度に満足していますか。

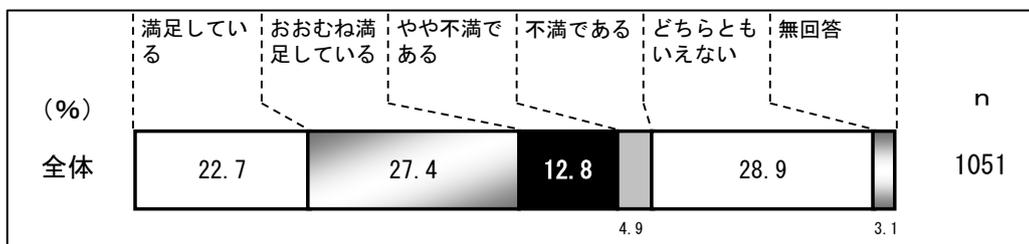
- “満足している” が5割強を占める。

認定された介護度に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(22.7%)と「おおむね満足している」(27.4%)の合計）が50.1%、一方、“不満である”（「やや不満である」(12.8%)と「不満である」(4.9%)の合計）が17.7%となっている。なお、「どちらともいえない」は28.9%となっている。

年齢で“満足している”率をみると、85～89歳、90～94歳、95歳以上では4割台にとどまるのに対し、65～69歳、70～74歳、75～79歳、80～84歳では5割を超えるなど、年齢層によって違いがみられる。

認定された介護度で“満足している”率をみると、要介護1、要介護2、要介護3では4割台にとどまるのに対し、要介護4、要介護5では6割程度と、要介護度によって違いがみられる。

図表 15 認定された介護度に対する満足度（全体）



図表 16 認定された介護度に対する満足度（全体・年齢・要介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		1051 100.0	239 22.7	288 27.4	135 12.8	52 4.9	304 28.9	33 3.1
年齢	65～69歳	73 100.0	20 27.4	17 23.3	6 8.2	6 8.2	20 27.4	4 5.5
	70～74歳	96 100.0	19 19.8	33 34.4	16 16.7	2 2.1	25 26.0	1 1.0
	75～79歳	117 100.0	26 22.2	34 29.1	15 12.8	8 6.8	32 27.4	2 1.7
	80～84歳	227 100.0	60 26.4	66 29.1	24 10.6	9 4.0	57 25.1	11 4.8
	85～89歳	244 100.0	53 21.7	64 26.2	37 15.2	11 4.5	75 30.7	4 1.6
	90～94歳	190 100.0	38 20.0	48 25.3	23 12.1	11 5.8	61 32.1	9 4.7
	95歳以上	86 100.0	17 19.8	21 24.4	13 15.1	3 3.5	31 36.0	1 1.2
認定された介護度	要介護1	308 100.0	70 22.7	80 26.0	54 17.5	14 4.5	80 26.0	10 3.2
	要介護2	190 100.0	29 15.3	56 29.5	29 15.3	16 8.4	56 29.5	4 2.1
	要介護3	212 100.0	41 19.3	61 28.8	30 14.2	10 4.7	67 31.6	3 1.4
	要介護4	170 100.0	33 19.4	63 37.1	12 7.1	4 2.4	53 31.2	5 2.9
	要介護5	138 100.0	61 44.2	24 17.4	4 2.9	3 2.2	40 29.0	6 4.3
	わからない	14 100.0	1 7.1	0 0.0	3 21.4	3 21.4	5 35.7	2 14.3

(10) 訪問調査内容、調査方法に対する満足度

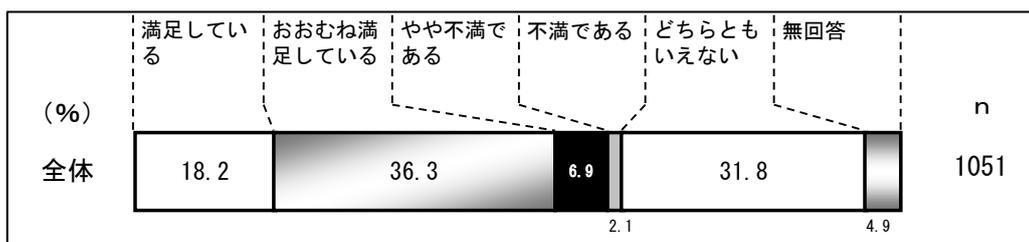
問 18 あなたは、訪問調査の内容、調査方法に満足していますか。

- “満足している” が5割強を占める。

訪問調査内容、調査方法に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(18.2%)と「おおむね満足している」(36.3%)の合計)が54.5%、一方、“不満である”（「やや不満である」(6.9%)と「不満である」(2.1%)の合計)が9.0%となっている。なお、「どちらともいえない」は31.8%となっている。

年齢、認定された介護度でみても、すべての層で全体と同様に“満足している”率は5割程度となっている。

図表 17 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体）



図表 18 訪問調査内容、調査方法に対する満足度（全体・年齢・要介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		1051 100.0	191 18.2	381 36.3	72 6.9	22 2.1	334 31.8	51 4.9
年齢	65～69歳	73 100.0	16 21.9	20 27.4	8 11.0	1 1.4	24 32.9	4 5.5
	70～74歳	96 100.0	15 15.6	38 39.6	9 9.4	1 1.0	29 30.2	4 4.2
	75～79歳	117 100.0	21 17.9	44 37.6	6 5.1	4 3.4	34 29.1	8 6.8
	80～84歳	227 100.0	49 21.6	83 36.6	13 5.7	5 2.2	64 28.2	13 5.7
	85～89歳	244 100.0	39 16.0	95 38.9	18 7.4	5 2.0	78 32.0	9 3.7
	90～94歳	190 100.0	35 18.4	65 34.2	12 6.3	5 2.6	63 33.2	10 5.3
	95歳以上	86 100.0	10 11.6	32 37.2	6 7.0	1 1.2	35 40.7	2 2.3
	認定された介 護度	要介護1	308 100.0	72 23.4	109 35.4	26 8.4	8 2.6	78 25.3
要介護2		190 100.0	26 13.7	79 41.6	11 5.8	8 4.2	56 29.5	10 5.3
要介護3		212 100.0	31 14.6	77 36.3	16 7.5	3 1.4	80 37.7	5 2.4
要介護4		170 100.0	27 15.9	63 37.1	12 7.1	2 1.2	60 35.3	6 3.5
要介護5		138 100.0	30 21.7	48 34.8	5 3.6	0 0.0	45 32.6	10 7.2
わからない		14 100.0	1 7.1	1 7.1	2 14.3	1 7.1	7 50.0	2 14.3

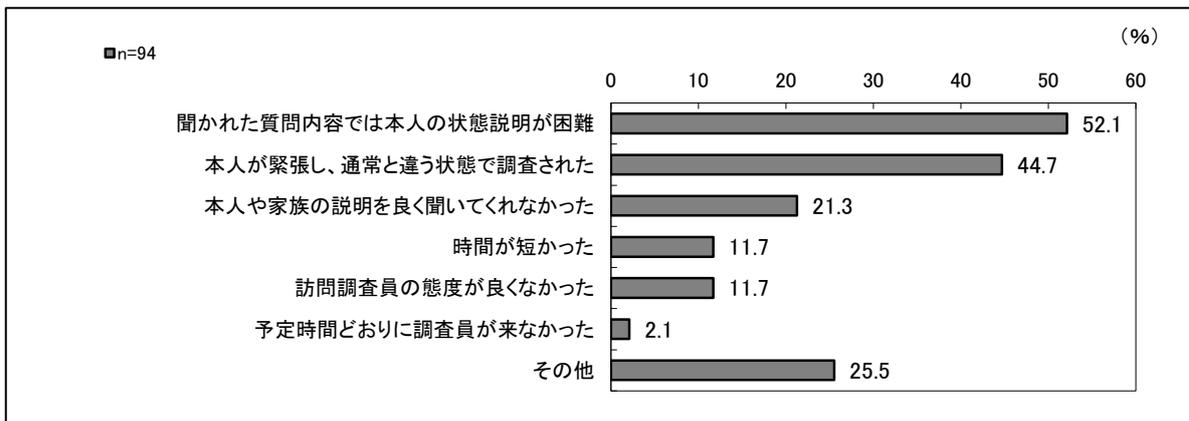
(11) 訪問調査内容、方法に不満である理由

※問 18 で「3.」または「4.」と回答した方にお聞きします。
問 18-1 あなたが不満である理由は何ですか。【複数回答】

- 「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」が第1位。

訪問調査内容、方法に不満である理由については、「聞かれた質問内容では本人の状態説明が困難」（52.1%）が最も多く、次いで「本人が緊張し、通常と違う状態で調査された」（44.7%）、「本人や家族の説明を良く聞いてくれなかった」（21.3%）、「時間が短かった」（11.7%）、「訪問調査員の態度が良くなかった」（11.7%）などの順となっている。

図表 19 訪問調査内容、方法に不満である理由（全体／複数回答）



(12) 介護保険制度についての要望

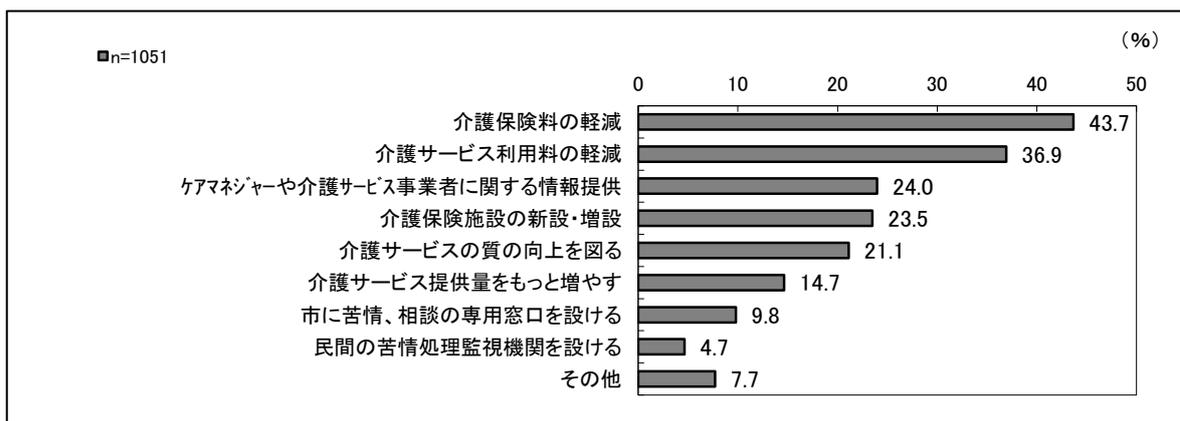
問 19 あなたが、今後、介護保険制度について、要望することは何ですか。【複数回答】

- 「介護保険料の軽減」が第1位。

介護保険制度についての要望については、「介護保険料の軽減」(43.7%)が最も多く、次いで「介護サービス利用料の軽減」(36.9%)、「ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供」(24.0%)、「介護保険施設の新設・増設」(23.5%)、「介護サービスの質の向上を図る」(21.1%)などの順となっている。

年齢、認定された介護度でも、すべての層で全体と同様に「介護保険料の軽減」、「介護サービス利用料の軽減」が上位回答となっている。

図表 20 介護保険制度についての要望（全体／複数回答）



図表 21 介護保険制度についての要望（全体／複数回答）

		合計	ケアマネジャーや介護サービス事業者に関する情報提供	介護サービス提供量をもっと増やす	介護サービスの質の向上を図る	市に苦情、相談の専用窓口を設ける	民間の苦情処理監視機関を設ける	介護保険料の軽減	介護サービス利用料の軽減	介護保険施設の増設・増設	その他	無回答
全体		1051	252	154	222	103	49	459	388	247	81	135
		100.0	24.0	14.7	21.1	9.8	4.7	43.7	36.9	23.5	7.7	12.8
年齢	65～69歳	73	14	6	11	4	2	37	26	19	1	10
		100.0	19.2	8.2	15.1	5.5	2.7	50.7	35.6	26.0	1.4	13.7
	70～74歳	96	24	14	24	7	4	42	42	25	8	12
		100.0	25.0	14.6	25.0	7.3	4.2	43.8	43.8	26.0	8.3	12.5
	75～79歳	117	38	24	22	17	3	62	44	33	4	12
		100.0	32.5	20.5	18.8	14.5	2.6	53.0	37.6	28.2	3.4	10.3
	80～84歳	227	54	30	47	27	11	103	90	45	12	33
		100.0	23.8	13.2	20.7	11.9	4.8	45.4	39.6	19.8	5.3	14.5
85～89歳	244	63	30	52	20	15	102	90	59	19	33	
	100.0	25.8	12.3	21.3	8.2	6.1	41.8	36.9	24.2	7.8	13.5	
90～94歳	190	42	30	47	18	10	74	66	45	23	25	
	100.0	22.1	15.8	24.7	9.5	5.3	38.9	34.7	23.7	12.1	13.2	
95歳以上	86	14	15	16	9	4	31	26	19	13	7	
	100.0	16.3	17.4	18.6	10.5	4.7	36.0	30.2	22.1	15.1	8.1	
認定された介護度	要介護1	308	73	46	54	29	14	129	105	55	21	41
		100.0	23.7	14.9	17.5	9.4	4.5	41.9	34.1	17.9	6.8	13.3
	要介護2	190	59	27	46	20	10	91	77	60	13	17
		100.0	31.1	14.2	24.2	10.5	5.3	47.9	40.5	31.6	6.8	8.9
	要介護3	212	48	33	52	20	9	90	83	59	12	25
		100.0	22.6	15.6	24.5	9.4	4.2	42.5	39.2	27.8	5.7	11.8
	要介護4	170	35	24	34	13	6	70	60	39	17	22
	100.0	20.6	14.1	20.0	7.6	3.5	41.2	35.3	22.9	10.0	12.9	
要介護5	138	29	20	31	17	8	67	55	29	15	21	
	100.0	21.0	14.5	22.5	12.3	5.8	48.6	39.9	21.0	10.9	15.2	
わからない	14	4	3	2	2	1	7	4	4	2	3	
	100.0	28.6	21.4	14.3	14.3	7.1	50.0	28.6	28.6	14.3	21.4	

(13) 介護保険制度全般に対する満足度

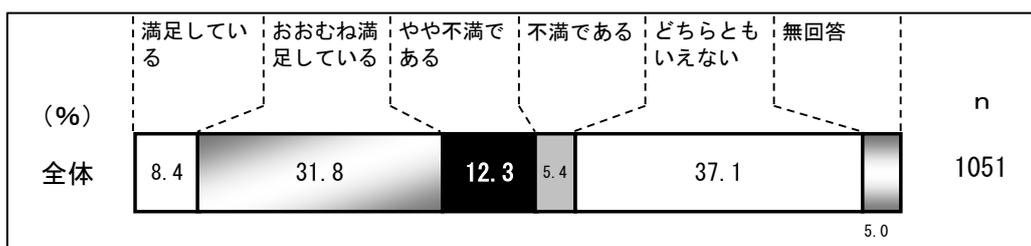
問 20 あなたは、介護保険制度全般に対して満足していますか。

- “満足している” が4割強を占める。

介護保険制度全般に対する満足度については、“満足している”（「満足している」（8.4%）と「おおむね満足している」（31.8%）の合計）が 40.2%、一方、“不満である”（「やや不満である」（12.3%）と「不満である」（5.4%）の合計）が 17.7%となっている。なお、「どちらともいえない」は 37.1%となっている。

年齢で、“満足している”率をみると、65～69歳、80～84歳、90～94歳では、4割を超えているが、そのほかの層においては、3割台にとどまっている。

図表 22 介護保険制度全般に対する満足度（全体）



図表 23 介護保険制度全般に対する満足度（全体）

		合計	満足している	おおむね満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答
全体		1051	88	334	129	57	390	53
		100.0	8.4	31.8	12.3	5.4	37.1	5.0
年齢	65～69歳	73	9	22	8	2	25	7
		100.0	12.3	30.1	11.0	2.7	34.2	9.6
	70～74歳	96	6	31	11	7	35	6
		100.0	6.3	32.3	11.5	7.3	36.5	6.3
	75～79歳	117	9	34	20	8	40	6
		100.0	7.7	29.1	17.1	6.8	34.2	5.1
	80～84歳	227	24	81	19	12	80	11
		100.0	10.6	35.7	8.4	5.3	35.2	4.8
85～89歳	244	11	82	34	10	94	13	
	100.0	4.5	33.6	13.9	4.1	38.5	5.3	
90～94歳	190	21	55	22	10	74	8	
	100.0	11.1	28.9	11.6	5.3	38.9	4.2	
95歳以上	86	6	22	13	7	37	1	
	100.0	7.0	25.6	15.1	8.1	43.0	1.2	

2 介護サービスなどについて

(1) 現在利用している介護サービス等

問 21 現在、あなたが利用している介護サービスなどは次のどれですか。(平成 29 年 4 月 1 日現在)【複数回答】

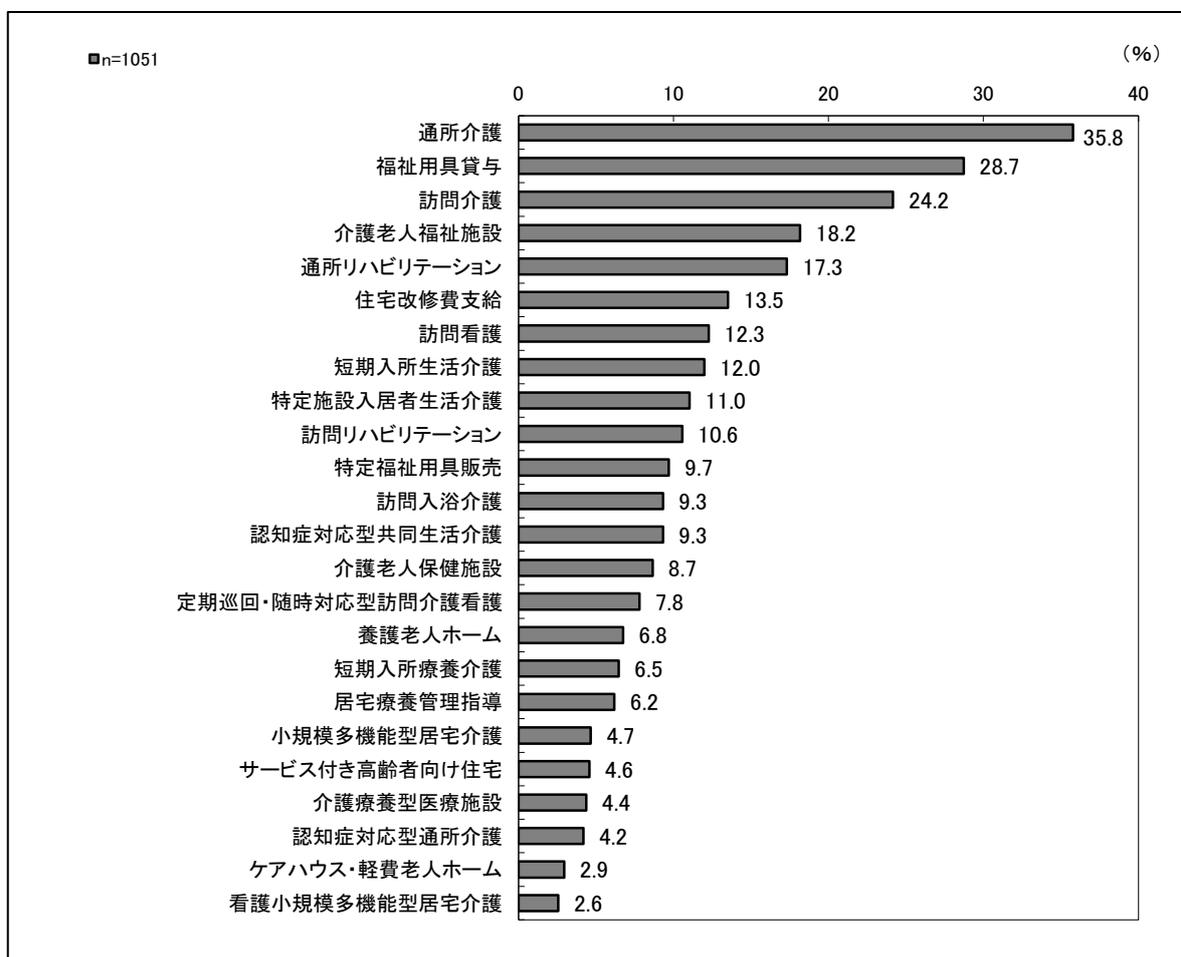
- 「通所介護」が第 1 位。「福祉用具貸与」、「訪問介護」などが続く。

現在利用している介護サービス等については、「通所介護」(35.8%)が最も多く、次いで「福祉用具貸与」(28.7%)、「訪問介護」(24.2%)、「介護老人福祉施設」(18.2%)、「通所リハビリテーション」(17.3%)などの順となっている。

年齢で見ると、65～69 歳、75～79 歳では「福祉用具貸与」が最も多く、70～74 歳、80～84 歳、85～89 歳、90～94 歳では「通所介護」がもっとも多くなっている。なお、90 歳以上では「介護老人福祉施設」が最も多くなっている。

また、認定された介護で見ると、要介護 1、要介護 2、要介護 3 では「通所介護」が最も多いが、要介護 4 と要介護 5 では「介護老人福祉施設」が最も多くなっている。

図表 24 現在利用している介護サービス等 (全体/複数回答)



図表 25 現在利用している介護サービス等（全体・年齢・要介護度／複数回答）

		合計	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	住宅改修費支給	特定施設入居者生活介護
全体		1051 100.0	254 24.2	98 9.3	129 12.3	111 10.6	65 6.2	376 35.8	182 17.3	126 12.0	68 6.5	302 28.7	102 9.7	142 13.5	116 11.0
年齢	65～69歳	73 100.0	19 26.0	9 12.3	10 13.7	13 17.8	7 9.6	25 34.2	15 20.5	12 16.4	5 6.8	27 37.0	13 17.8	15 20.5	9 12.3
	70～74歳	96 100.0	24 25.0	6 6.3	15 15.6	17 17.7	2 2.1	41 42.7	21 21.9	8 8.3	3 3.1	33 34.4	9 9.4	7 7.3	6 6.3
	75～79歳	117 100.0	32 27.4	15 12.8	20 17.1	21 17.9	7 6.0	43 36.8	26 22.2	13 11.1	12 10.3	47 40.2	20 17.1	23 19.7	14 12.0
	80～84歳	227 100.0	55 24.2	20 8.8	31 13.7	24 10.6	12 5.3	86 37.9	53 23.3	29 12.8	21 9.3	66 29.1	20 8.8	34 15.0	18 7.9
	85～89歳	244 100.0	65 26.6	19 7.8	23 9.4	17 7.0	19 7.8	93 38.1	38 15.6	36 14.8	10 4.1	64 26.2	21 8.6	32 13.1	25 10.2
	90～94歳	190 100.0	37 19.5	18 9.5	21 11.1	13 6.8	12 6.3	58 30.5	20 10.5	15 7.9	10 5.3	50 26.3	13 6.8	24 12.6	24 12.6
	95歳以上	86 100.0	17 19.8	8 9.3	6 7.0	5 5.8	5 5.8	21 24.4	7 8.1	11 12.8	6 7.0	11 12.8	4 4.7	6 7.0	19 22.1
認定された介護度	要介護1	308 100.0	107 34.7	28 9.1	35 11.4	32 10.4	13 4.2	142 46.1	71 23.1	28 9.1	11 3.6	95 30.8	30 9.7	38 12.3	30 9.7
	要介護2	190 100.0	60 31.6	21 11.1	24 12.6	19 10.0	13 6.8	85 44.7	49 25.8	24 12.6	14 7.4	66 34.7	18 9.5	37 19.5	21 11.1
	要介護3	212 100.0	38 17.9	17 8.0	26 12.3	27 12.7	11 5.2	79 37.3	37 17.5	36 17.0	21 9.9	60 28.3	26 12.3	35 16.5	23 10.8
	要介護4	170 100.0	20 11.8	13 7.6	17 10.0	14 8.2	12 7.1	39 22.9	12 7.1	22 12.9	14 8.2	41 24.1	13 7.6	14 8.2	27 15.9
	要介護5	138 100.0	19 13.8	14 10.1	22 15.9	16 11.6	15 10.9	20 14.5	7 5.1	15 10.9	6 4.3	33 23.9	11 8.0	15 10.9	13 9.4
	わからない	14 100.0	4 28.6	1 7.1	2 14.3	1 7.1	1 7.1	4 28.6	3 21.4	0 0.0	1 7.1	2 14.3	2 14.3	1 7.1	1 7.1

		合計	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	サービス付き高齢者向け住宅	養護老人ホーム	ケアハウス・軽費老人ホーム	無回答
全体		1051 100.0	82 7.8	44 4.2	49 4.7	27 2.6	98 9.3	191 18.2	91 8.7	46 4.4	48 4.6	71 6.8	31 2.9	52 4.9
年齢	65～69歳	73 100.0	8 11.0	5 6.8	6 8.2	3 4.1	6 8.2	13 17.8	7 9.6	3 4.1	3 4.1	4 5.5	2 2.7	3 4.1
	70～74歳	96 100.0	5 5.2	1 1.0	5 5.2	1 1.0	4 4.2	16 16.7	5 5.2	2 2.1	3 3.1	5 5.2	2 2.1	4 4.2
	75～79歳	117 100.0	13 11.1	7 6.0	4 3.4	5 4.3	8 6.8	19 16.2	11 9.4	6 5.1	7 6.0	8 6.8	5 4.3	8 6.8
	80～84歳	227 100.0	17 7.5	14 6.2	14 6.2	8 3.5	18 7.9	44 19.4	19 8.4	12 5.3	11 4.8	11 4.8	7 3.1	13 5.7
	85～89歳	244 100.0	20 8.2	6 2.5	13 5.3	4 1.6	23 9.4	33 13.5	20 8.2	11 4.5	11 4.5	13 5.3	4 1.6	7 2.9
	90～94歳	190 100.0	13 6.8	6 3.2	2 1.1	3 1.6	26 13.7	32 16.8	15 7.9	8 4.2	4 2.1	14 7.4	5 2.6	10 5.3
	95歳以上	86 100.0	3 3.5	3 3.5	4 4.7	2 2.3	10 11.6	29 33.7	12 14.0	3 3.5	7 8.1	14 16.3	4 4.7	6 7.0
認定された介護度	要介護1	308 100.0	29 9.4	13 4.2	10 3.2	6 1.9	23 7.5	9 2.9	13 4.2	6 1.9	13 4.2	18 5.8	8 2.6	16 5.2
	要介護2	190 100.0	18 9.5	12 6.3	11 5.8	7 3.7	20 10.5	16 8.4	21 11.1	7 3.7	9 4.7	9 4.7	7 3.7	6 3.2
	要介護3	212 100.0	13 6.1	9 4.2	13 6.1	7 3.3	27 12.7	38 17.9	27 12.7	9 4.2	11 5.2	14 6.6	10 4.7	10 4.7
	要介護4	170 100.0	12 7.1	5 2.9	12 7.1	4 2.4	16 9.4	58 34.1	16 9.4	12 7.1	9 5.3	15 8.8	4 2.4	7 4.1
	要介護5	138 100.0	5 3.6	4 2.9	3 2.2	3 2.2	9 6.5	67 48.6	12 8.7	12 8.7	5 3.6	13 9.4	1 0.7	8 5.8
	わからない	14 100.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	3 21.4	1 7.1	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	3 21.4

(2) 現在利用している介護サービス等に対する評価

問 22 ① 現在、あなたが利用している介護サービスなどについてのあなたの評価を教えてください。(利用しているサービスのみお答えください。)

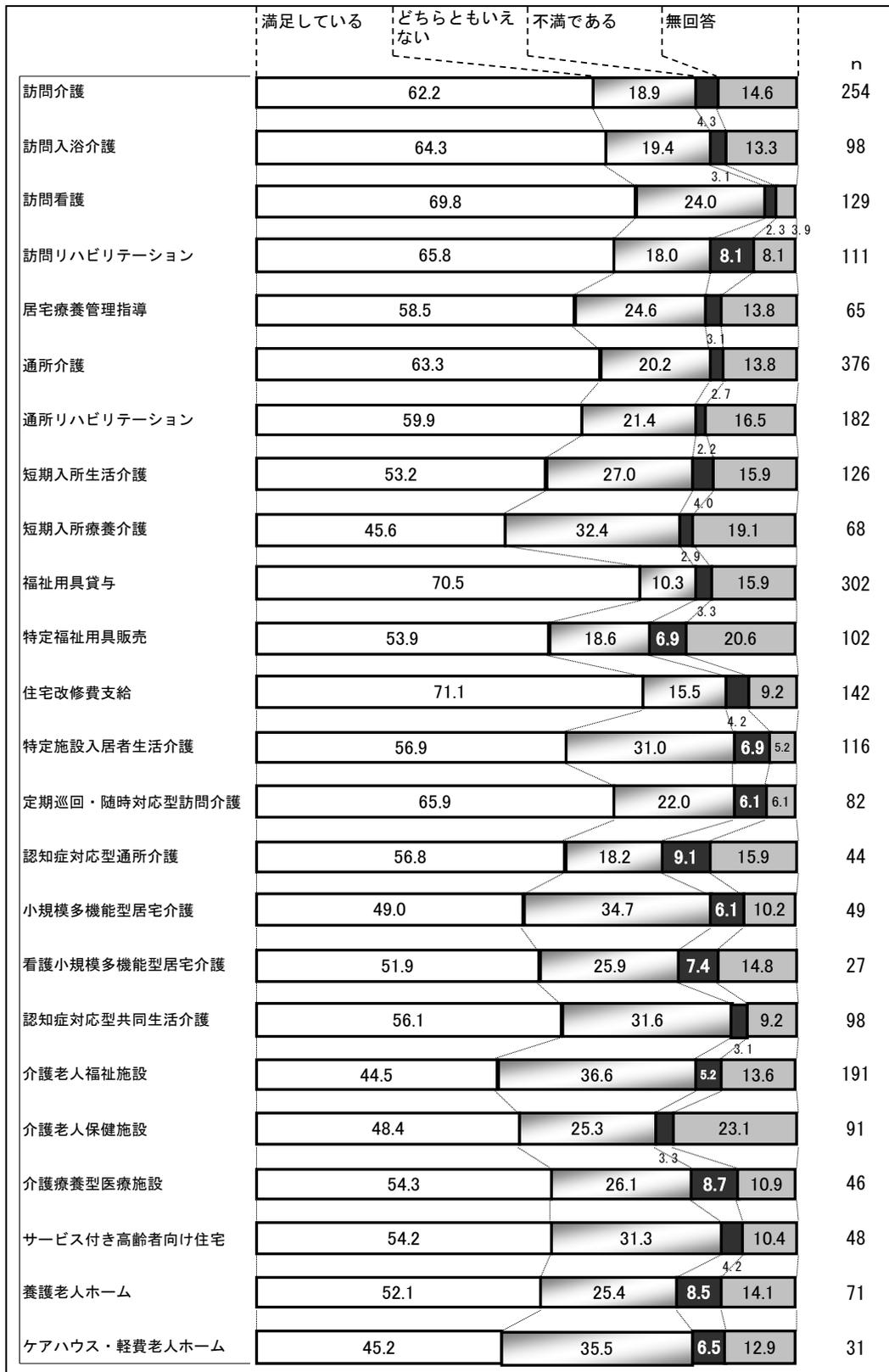


- いずれのサービスでも「満足している」が最も高い。

現在利用している介護保険サービス等について、現在どの程度満足しているかを把握するため、24 種類のサービスから、サービスごとに「満足している」、「どちらともいえない」、「不満である」の3段階で評価してもらった。

この結果、全てのサービスで、「満足している」が「不満である」を上回るプラス評価となっている。なお、「不満である」が比較的高いサービスは「認知症対応型通所介護」、「介護療養型医療施設」、「養護老人ホーム」、「訪問リハビリテーション」などとなっている。

図表 26 現在利用している介護サービス等に対する評価（全体）



図表 27 現在利用している介護保険サービス等に不満な理由

	希望する 回数が利 用できな い	希望する 曜日や時 間帯に利 用できな い	事業者や 担当者の 対応が悪 い	サービス の内容が 契約と違 う	利用料金 が思っ ていたよ り高い	無回答
訪問介護 (n=11)	2 18.2	2 18.2	2 18.2	0 0.0	3 27.3	3 27.3
訪問入浴介護 (n=3)	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
訪問看護 (n=3)	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3
訪問リハビリテーション (n=9)	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	3 33.3
居宅療養管理指導 (n=2)	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
通所介護 (n=10)	0 0.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	4 40.0	2 20.0
通所リハビリテーション (n=4)	1 25.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
短期入所生活介護 (n=5)	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
短期入所療養介護 (n=2)	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
福祉用具貸与 (n=10)			2 20.0	0 0.0	7 70.0	1 10.0
特定福祉用具販売 (n=7)			0 0.0	1 14.3	4 57.1	2 28.6
住宅改修費支給 (n=6)			1 16.7	0 0.0	3 50.0	3 50.0
特定施設入居者生活介護 (n=8)			1 12.5	0 0.0	6 75.0	1 12.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (n=5)			0 0.0	0 0.0	2 40.0	3 60.0
認知症対応型通所介護 (n=4)			0 0.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0
小規模多機能型居宅介護 (n=3)			0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
看護小規模多機能型居宅介護 (n=2)			0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
認知症対応型共同生活介護 (n=3)			0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
介護老人福祉施設 (n=10)			5 50.0	0 0.0	6 60.0	1 10.0
介護老人保健施設 (n=3)			1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7
介護療養型医療施設 (n=4)			1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0
サービス付き高齢者向け住宅 (n=2)			0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
養護老人ホーム (n=6)			0 0.0	0 0.0	3 50.0	3 50.0
ケアハウス・軽費老人ホーム (n=2)			1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0

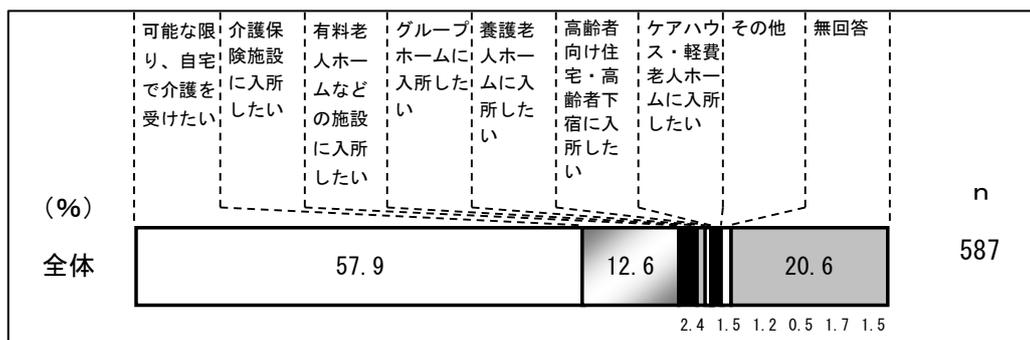
(3) 在宅サービス利用者の今後の介護希望場所

●問 23 は現在、在宅でサービスを利用している方（「問 8. 現在のあなたのお住まい」で「1.」に○をつけた人）にうかがいます。「2.」～「8.」に○をつけた方は問 24 へ進んでください。
問 23 あなたは、今後、どこで介護サービスを受けたいと考えていますか。

- 「可能な限り、自宅で介護を受けたい」が6割弱を占める。

在宅サービス利用者の今後の介護希望場所については、「可能な限り、自宅で介護を受けたい」（57.9%）が最も多く、次いで「介護保険施設に入所したい」（12.6%）、「有料老人ホームなどの施設に入所したい」（2.4%）、「ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい」（1.7%）、「グループホームに入所したい」（1.5%）、「養護老人ホームに入所したい」（1.2%）、「高齢者向け住宅・高齢者下宿に入所したい」（0.5%）の順となっている。

図表 28 在宅サービス利用者の今後の介護希望場所（全体）



(4) 施設入所者の今後の介護希望場所

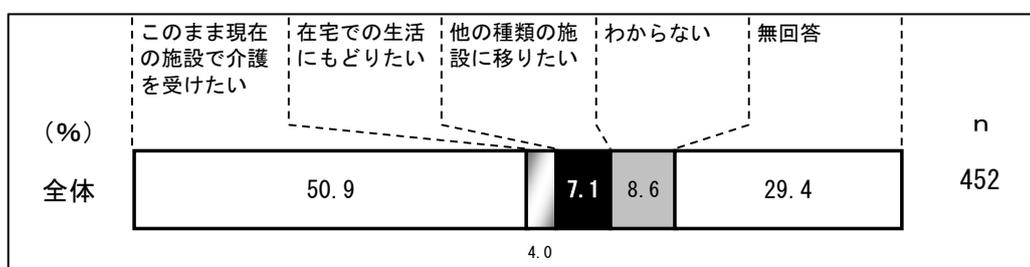
●問 24 は現在、施設に入所している方（「問 8. 現在のあなたのお住まい」で「2. 病院」～「8. その他」に○をつけた人）にうかがいます。
 問 24 あなたあるいはご家族は、今後、どこで介護サービスを受けたいと考えていますか。



- 「このまま現在の施設で介護を受けたい」が5割強を占める。

施設入所者の今後の介護希望場所については、「このまま現在の施設で介護を受けたい」（50.9%）が最も多く、次いで「他の種類の施設に移りたい」（7.1%）、「在宅での生活にもどりたい」（4.0%）の順となっている。なお、「わからない」は8.6%となっている。

図表 29 施設入所者の今後の介護希望場所（全体）



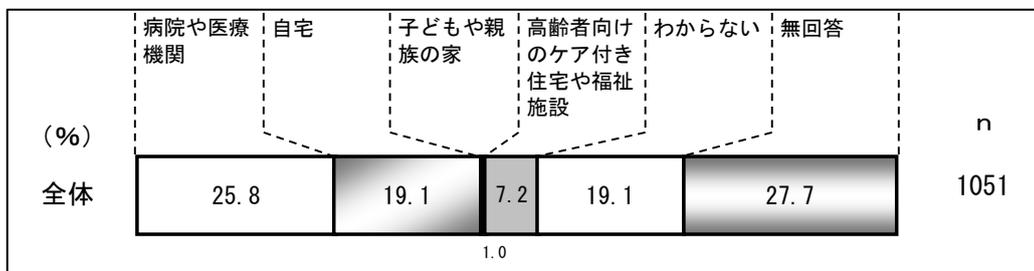
(5) 最期はどこで迎えたいか

問 25 万が一あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。

- 「病院や医療機関」が3割弱を占める。

最期はどこで迎えたいかについては、「病院や医療機関」(25.8%)が最も多く、次いで「自宅」(19.1%)、「高齢者向けのケア付き住宅や福祉施設」(7.2%)、「子どもや親族の家」(1.0%)の順となっている。なお、「わからない」は19.1%となっている。

図表 30 最期はどこで迎えたいか (全体)



3 介護サービス事業者について

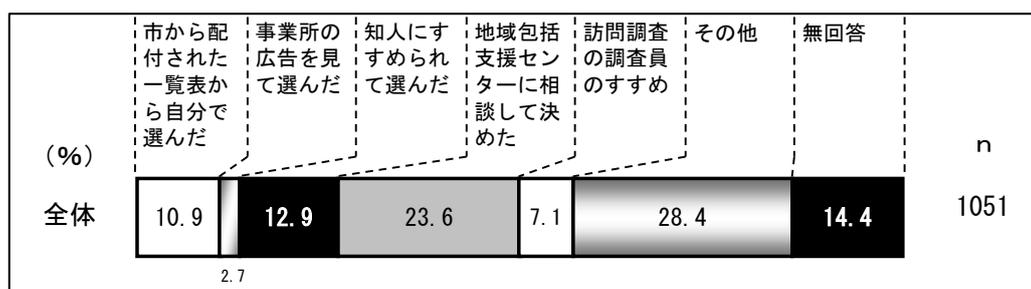
(1) 居宅介護支援事業者をどのように選んだか

問 26 あなたのケアプラン（介護サービス計画）を作成している居宅介護支援事業者（ケアマネジャー）はどのようにして選びましたか。

- 「地域包括支援センターに相談して決めた」が2割強を占める。

居宅介護支援事業者をどのように選んだかについては、「地域包括支援センターに相談して決めた」（23.6%）が最も多く、次いで「知人にすすめられて選んだ」（12.9%）、「市から配付された一覧表から自分で選んだ」（10.9%）、「訪問調査の調査員のすすめ」（7.1%）、「事業所の広告を見て選んだ」（2.7%）の順となっている。

図表 31 居宅介護支援事業者をどのように選んだか（全体）



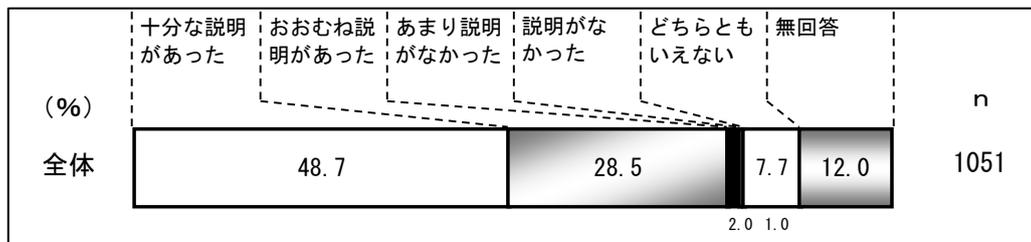
(2) ケアプラン作成時の事業者からの説明について

問 27 あなたのケアプラン（介護サービス計画）の作成時に、居宅介護支援事業者（ケアマネジャー）からの説明がありましたか。

- “説明があった”が8割弱を占める。

ケアプラン作成時の事業者からの説明については、“説明があった”（「十分な説明があった」(48.7%)と「おおむね説明があった」(28.5%)の合計)が77.2%、一方、“説明がなかった”（「あまり説明がなかった」(2.0%)と「説明がなかった」(1.0%)の合計)が3.0%となっている。なお、「どちらともいえない」は7.7%となっている。

図表 32 ケアプラン作成時の事業者からの説明について（全体）



(3) ケアプランの内容に対する満足度

問 28 ケアプラン（介護サービス計画）の内容に満足していますか。

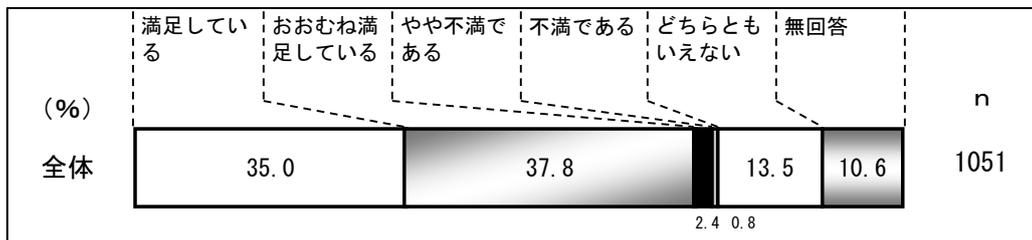
- “満足している” が7割強を占める。

ケアプランの内容に対する満足度については、“満足している”（「満足している」(35.0%)と「おおむね満足している」(37.8%)の合計）が72.8%、一方、“不満である”（「やや不満である」(2.4%)と「不満である」(0.8%)の合計）が3.2%となっている。なお、「どちらともいえない」は13.5%となっている。

年齢で“満足している”率をみると、65～69歳では8割を超えているが、75～79歳、90～94歳では6割台となっている。

認定された介護度では、要介護度が低くなるほど、“満足している”率が高くなる傾向がみられる。

図表 33 ケアプランの内容に対する満足度（全体）



図表 34 ケアプランの内容に対する満足度（全体・年齢・要介護度）

		合計	満足して いる	おおむね 満足して いる	やや不満 である	不満であ る	どちらと もいえな い	無回答
全体		1051 100.0	368 35.0	397 37.8	25 2.4	8 0.8	142 13.5	111 10.6
年齢	65～69歳	73 100.0	34 46.6	28 38.4	1 1.4	0 0.0	5 6.8	5 6.8
	70～74歳	96 100.0	38 39.6	35 36.5	3 3.1	0 0.0	8 8.3	12 12.5
	75～79歳	117 100.0	37 31.6	39 33.3	7 6.0	3 2.6	19 16.2	12 10.3
	80～84歳	227 100.0	79 34.8	91 40.1	3 1.3	2 0.9	26 11.5	26 11.5
	85～89歳	244 100.0	81 33.2	96 39.3	6 2.5	1 0.4	37 15.2	23 9.4
	90～94歳	190 100.0	64 33.7	67 35.3	4 2.1	1 0.5	29 15.3	25 13.2
	95歳以上	86 100.0	29 33.7	33 38.4	1 1.2	0 0.0	16 18.6	7 8.1
認定された介 護度	要介護1	308 100.0	116 37.7	125 40.6	6 1.9	3 1.0	33 10.7	25 8.1
	要介護2	190 100.0	74 38.9	74 38.9	7 3.7	1 0.5	19 10.0	15 7.9
	要介護3	212 100.0	65 30.7	91 42.9	8 3.8	0 0.0	28 13.2	20 9.4
	要介護4	170 100.0	65 38.2	54 31.8	2 1.2	1 0.6	31 18.2	17 10.0
	要介護5	138 100.0	41 29.7	47 34.1	2 1.4	2 1.4	25 18.1	21 15.2
	わからない	14 100.0	3 21.4	3 21.4	0 0.0	0 0.0	3 21.4	5 35.7

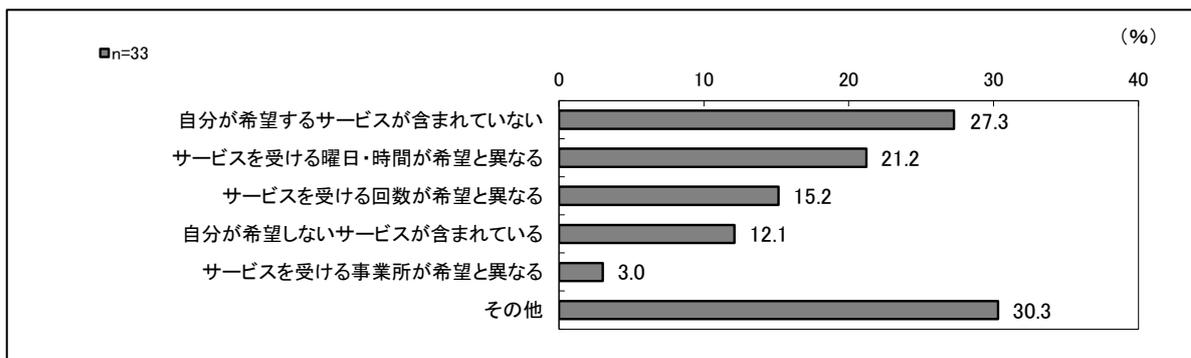
(4) ケアプランの内容に不満である理由

※問 28 で「3.」または「4.」と回答した方にお聞きします。
問 28-1 あなたが不満である理由は何ですか。【複数回答】

- 「自分が希望するサービスが含まれていない」が第1位。

ケアプランの内容に不満である理由については、「自分が希望するサービスが含まれていない」(27.3%) が最も多く、次いで「サービスを受ける曜日・時間が希望と異なる」(21.2%)、「サービスを受ける回数が希望と異なる」(15.2%)、「自分が希望しないサービスが含まれている」(12.1%)、「サービスを受ける事業所が希望と異なる」(3.0%) などの順となっている。

図表 35 ケアプランの内容に不満である理由（全体／複数回答）



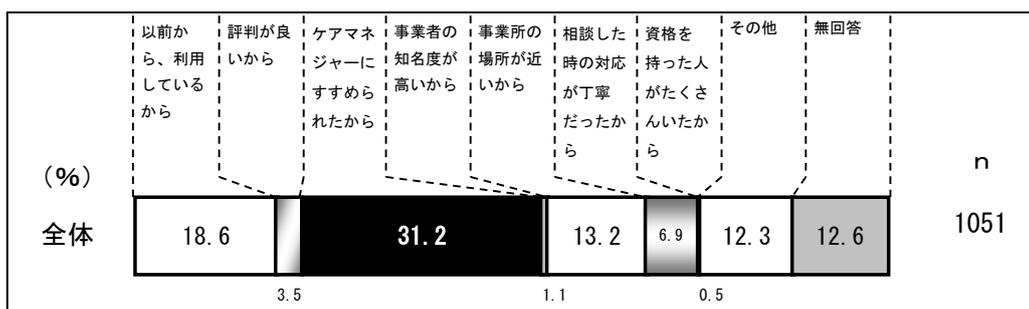
(5) 利用中の事業者をどのように選んだか

問 29 あなたが現在利用している介護サービス事業者は、どのように選びましたか。

- 「ケアマネジャーにすすめられたから」が3割強を占める。

利用中の事業者をどのように選んだかについては、「ケアマネジャーにすすめられたから」(31.2%)が最も多く、次いで「以前から、利用しているから」(18.6%)、「事業所の場所が近いから」(13.2%)、「相談した時の対応が丁寧だったから」(6.9%)、「評判が良いから」(3.5%)、「事業者の知名度が高いから」(1.1%)、「資格を持った人がたくさんいたから」(0.5%)の順となっている。

図表 36 利用中の事業者をどのように選んだか (全体)



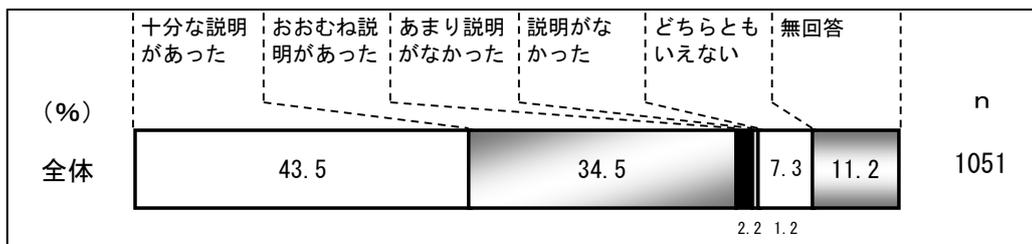
(6) サービス事業者からの利用前の説明について

問 30 あなたが、介護サービスを利用する前に、介護サービス事業者からの説明がありましたか。

- “説明があった”が8割弱を占める。

サービス事業者からの利用前の説明については、“説明があった”（「十分な説明があった」(43.5%)と「おおむね説明があった」(34.5%)の合計)が78.0%、一方、“説明がなかった”（「あまり説明がなかった」(2.2%)と「説明がなかった」(1.2%)の合計)が3.4%となっている。なお、「どちらともいえない」は7.3%となっている。

図表 37 サービス事業者からの利用前の説明について（全体）



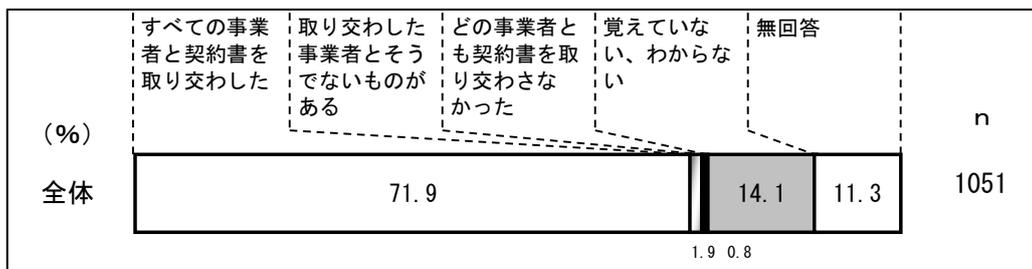
(7) 事業者との契約書の取り交わしの有無

問 31 あなたは介護サービスを利用する前に、契約書を介護サービス事業者と取り交わしましたか。

- 「すべての事業者と契約書を取り交わした」が7割強を占める。

事業者との契約書の取り交わしの有無については、「すべての事業者と契約書を取り交わした」(71.9%)が最も多く、次いで「取り交わした事業者とそうでないものがある」(1.9%)、「どの事業者とも契約書を取り交わさなかった」(0.8%)の順となっている。なお、「覚えていない、わからない」は14.1%となっている。

図表 38 事業者との契約書の取り交わしの有無（全体）



4 成年後見制度などについて

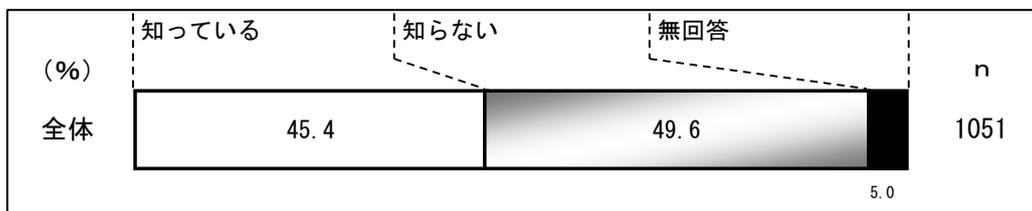
(1) 成年後見制度について

問 32 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」を上回る。

成年後見制度については、「知っている」は 45.4%、一方、「知らない」は 49.6%となっている。

図表 39 成年後見制度について（全体）



(2) 成年後見制度の利用意向

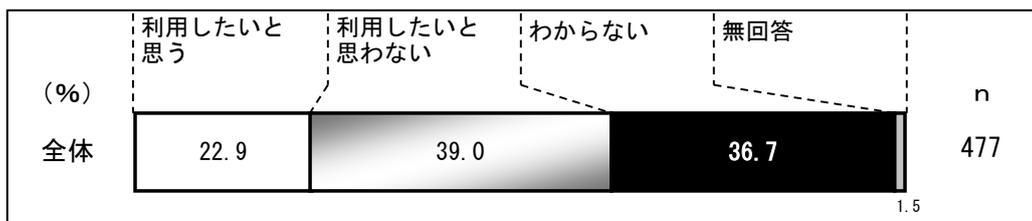
※問 33 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 32-1 あなたは、ご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」は 2 割強に対し、「利用したいと思わない」は 4 割弱。

成年後見制度の利用意向については、「利用したいと思う」が 22.9%、一方、「利用したいと思わない」は 39.0%となっている。なお、「わからない」は 36.7%となっている。

図表 40 成年後見制度の利用意向（全体）



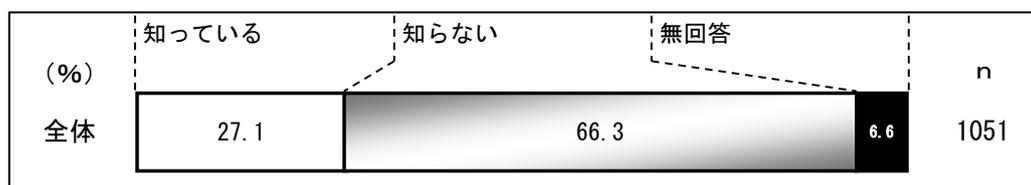
(3) 日常生活自立支援事業について

問 33 あなたは、「日常生活自立支援事業」を知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」を大幅に上回る。

日常生活自立支援事業については、「知っている」が27.1%、一方、「知らない」は66.3%となっている。

図表 41 日常生活自立支援事業について（全体）



(4) 日常生活自立支援事業の利用意向

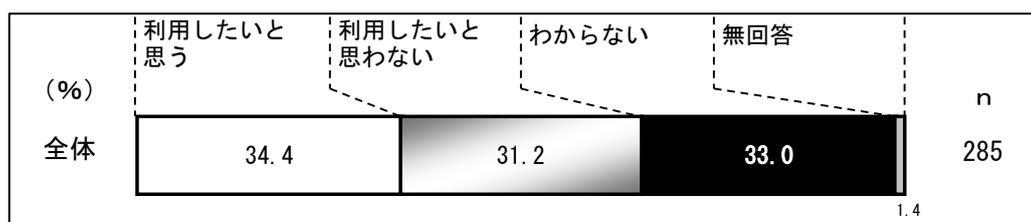
※問 33 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 33-1 あなたは、ご自身の判断能力に不安を感じるようになった場合、日常生活自立支援事業を利用したいと思いますか。

- 「利用したいと思う」が3割強を占める。

日常生活自立支援事業の利用意向については「利用したいと思う」が34.4%、一方、「利用したいと思わない」は31.2%となっている。なお、「わからない」は33.0%となっている。

図表 42 日常生活自立支援事業の利用意向（全体）



5 地域包括支援センターについて

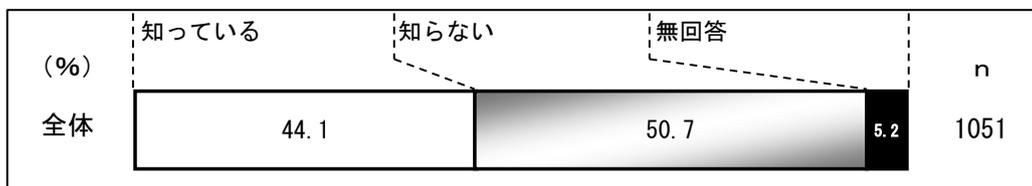
(1) 地域包括支援センターについて

問 34 帯広市では、高齢者と家族のための総合相談窓口である「地域包括支援センター」を開設しています。あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」を上回る。

地域包括支援センターについては、「知っている」が44.1%、一方、「知らない」は50.7%となっている。

図表 43 地域包括支援センターについて（全体）



(2) 担当の地域包括支援センターについて

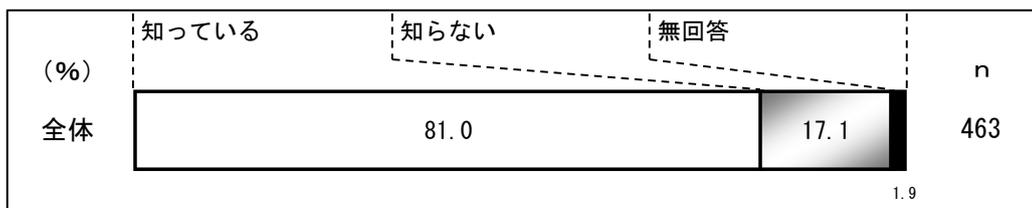
※問 34 で「1.」を選んだ方のみお答えください。

問 34-1 あなたのお住まいの地域を担当している地域包括支援センターを知っていますか。

- 「知っている」が「知らない」を大幅に上回る。

担当の地域包括支援センターについては、「知っている」が81.0%、一方、「知らない」は17.1%となっている。

図表 44 担当の地域包括支援センターについて（全体）



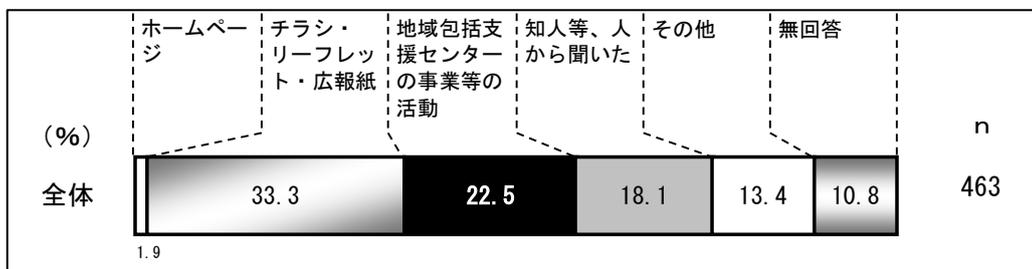
(3) 地域包括支援センターを何で知ったか

※問 34 で「1.」を選んだ方のみお答えください。
問 34-2 地域包括支援センターは何で知りましたか。

- 「チラシ・リーフレット・広報紙」が3割強を占める。

地域包括支援センターを何で知ったかについては、「チラシ・リーフレット・広報紙」(33.3%)が最も多く、次いで「地域包括支援センターの事業等の活動」(22.5%)、「知人等、人から聞いた」(18.1%)、「ホームページ」(1.9%)の順となっている。

図表 45 地域包括支援センターを何で知ったか（全体）



6 今後の高齢者保健福祉施策について

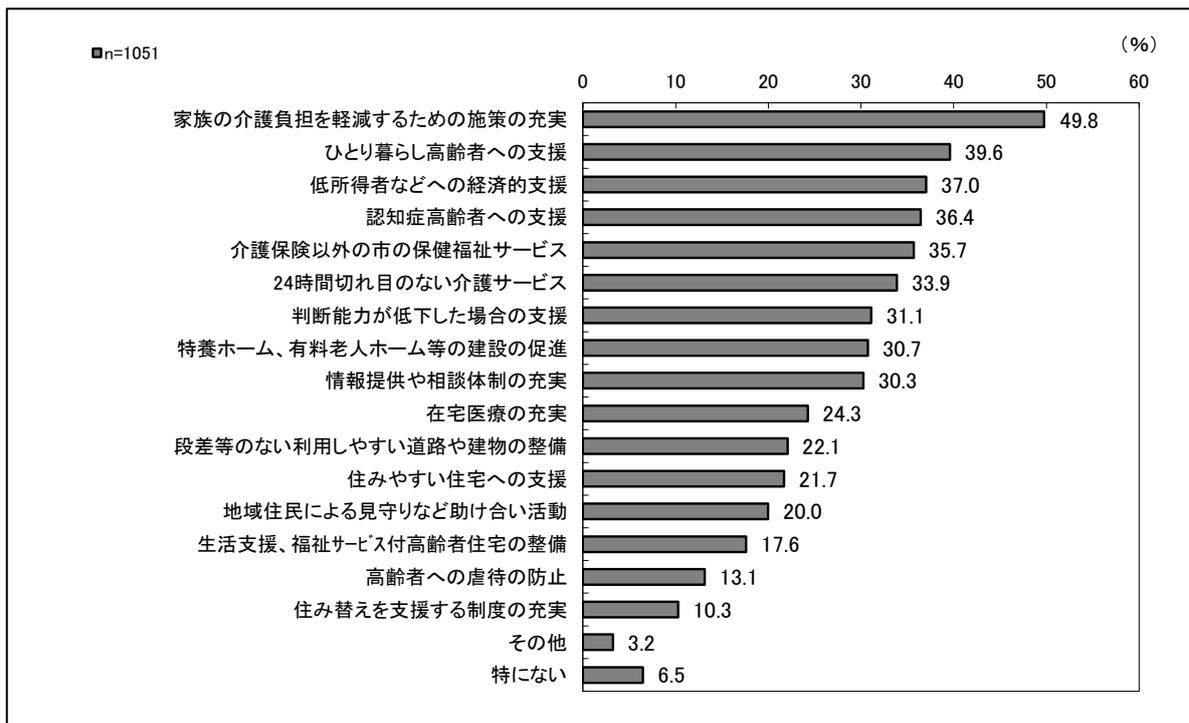
(1) 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策

問 35 住み慣れた地域で暮らし続けるために、これからの高齢者保健福祉施策で市が力を入れていくべきものは何だと思いますか。【複数回答】

- 「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」が第1位。

特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策については、「家族の介護負担を軽減するための施策の充実」(49.8%)が最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者への支援」(39.6%)、「低所得者などへの経済的支援」(37.0%)、「認知症高齢者への支援」(36.4%)、「介護保険以外の市の保健福祉サービス」(35.7%)などの順となっている。

図表 46 特に力を入れるべき高齢者保健福祉施策（全体／複数回答）



7 施設等の入所（入居）の状況などについて

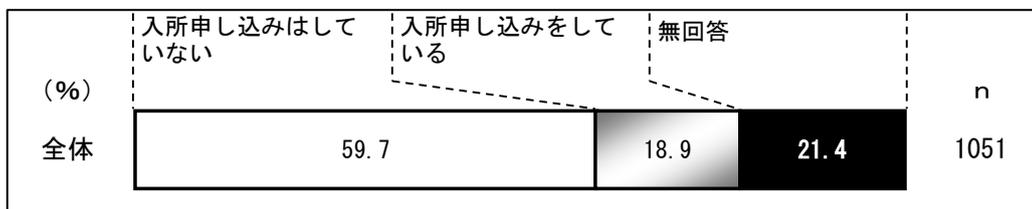
(1) 施設等の入所申し込み状況

問 36 あなたは、現在、施設などの入所待ち（入所申込）をしていますか。

- 「入所申し込みはしていない」が6割弱を占める。

施設等の入所申し込み状況については、「入所申し込みはしていない」が59.7%、一方、「入所申し込みをしている」は18.9%となっている。

図表 47 施設等の入所申し込み状況（全体）



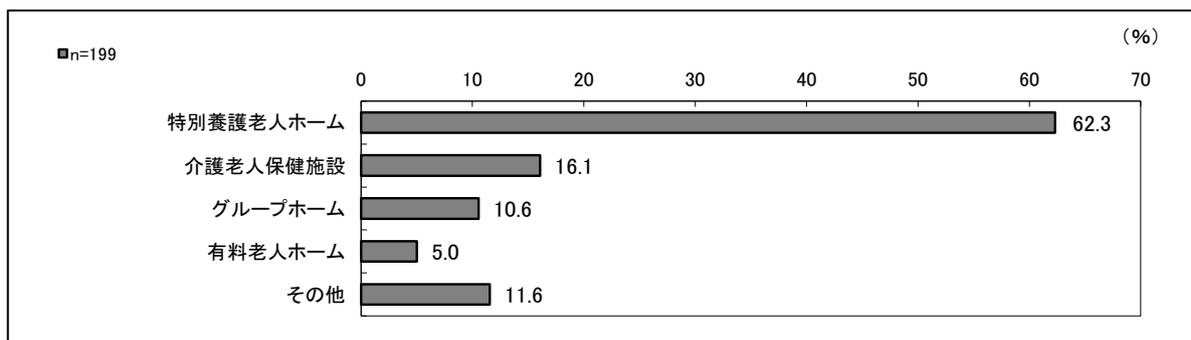
(2) 入所申し込みをしている場合の施設の種類の種類

問 36-1 どの施設ですか。【複数回答】

- 「特別養護老人ホーム」が他を大きく引き離して第1位。

入所申し込みをしている場合の施設の種類の種類については、「特別養護老人ホーム」(62.3%)が最も多く、次いで「介護老人保健施設」(16.1%)、「グループホーム」(10.6%)、「有料老人ホーム」(5.0%)などの順となっている。

図表 48 入所申し込みをしている場合の施設の種類の種類（全体／複数回答）



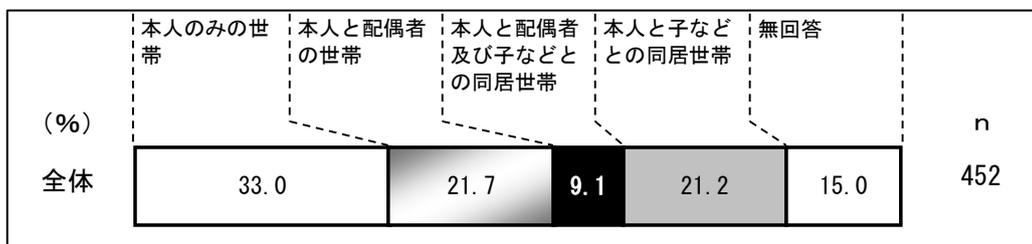
(3) 入所前の家族構成

●問 37～問 43 は、施設などに入所（入居）の方（「問 8. 現在のあなたのお住まい」で「1.」以外に○をつけた方）のみお答えください。
問 37 あなたが、入所（入居）する前のご家族の構成は、次のどれですか。

- 「本人のみの世帯」が3割強を占める。

入所前の家族構成については、「本人のみの世帯」(33.0%)が最も多く、次いで「本人と配偶者の世帯」(21.7%)、「本人と子などとの同居世帯」(21.2%)、「本人と配偶者及び子などとの同居世帯」(9.1%)の順となっている。

図表 49 入所前の家族構成（全体）



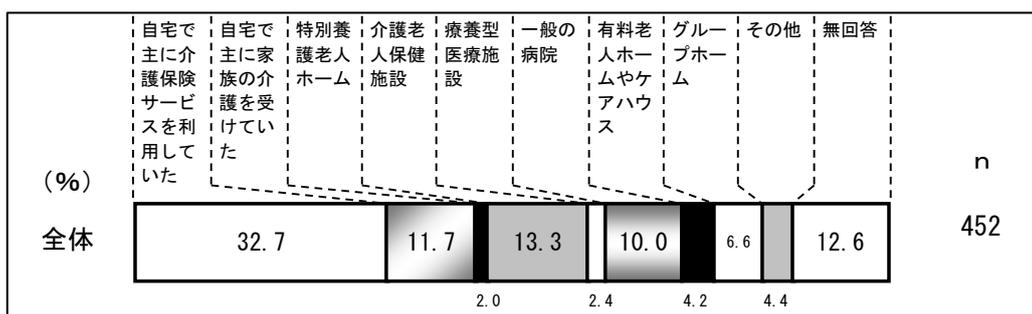
(4) 入所直前の介護場所

問 38 あなたは、現在の施設などに入所（入居）する直前は、主にどこで介護サービスを受けていましたか。

- 「自宅で主に介護保険サービスを利用していた」が3割強を占める。

入所直前の介護場所については、「自宅で主に介護保険サービスを利用していた」(32.7%)が最も多く、次いで「介護老人保健施設」(13.3%)、「自宅で主に家族の介護を受けていた」(11.7%)、「一般の病院」(10.0%)、「グループホーム」(6.6%)、「有料老人ホームやケアハウス」(4.2%)、「療養型医療施設」(2.4%)、「特別養護老人ホーム」(2.0%)の順となっている。

図表 50 入所直前の介護場所（全体）



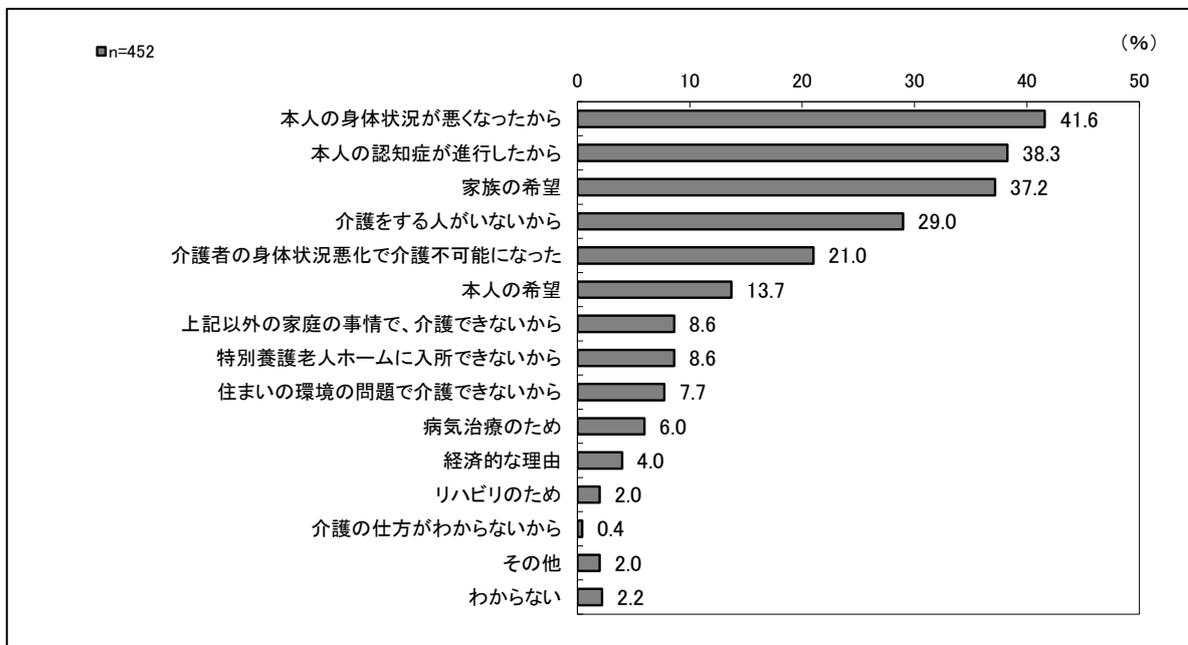
(5) 現在の施設への入所理由

問 39 あなたが、現在の施設などに入所（入居）した理由は何ですか。【複数回答】

- 「本人の身体状況が悪くなったから」が第1位。

現在の施設への入所理由については、「本人の身体状況が悪くなったから」（41.6%）が最も多く、次いで「本人の認知症が進行したから」（38.3%）、「家族の希望」（37.2%）、「介護をする人がいないから」（29.0%）、「介護者の身体状況悪化で介護不可能になった」（21.0%）などの順となっている。

図表 51 現在の施設への入所理由（全体／複数回答）



(6) 現在の施設への入所期間

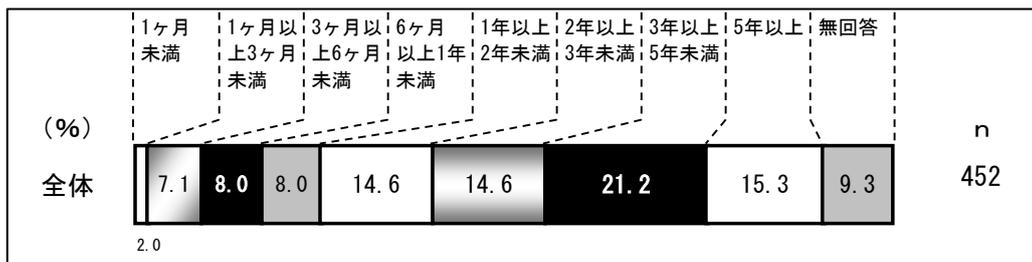
問 40 現在の施設などに入所（入居）してどの程度の期間が経過していますか。

- 「3年以上5年未満」が2割強を占める。

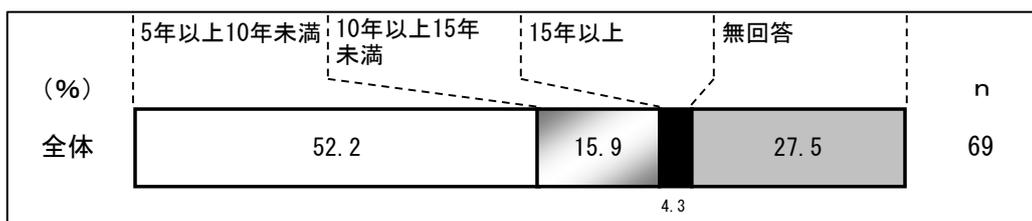
現在の施設への入所期間については、「3年以上5年未満」（21.2%）が最も多く、次いで「5年以上」（15.3%）、「1年以上2年未満」、「2年以上3年未満」（同率14.6%）、「3ヶ月以上6ヶ月未満」、「6ヶ月以上1年未満」（同率8.0%）、「1ヶ月以上3ヶ月未満」（7.1%）、「1ヶ月未満」（2.0%）の順となっている。

5年以上の場合の具体的な年数については、「5年以上10年未満」（52.2%）が最も多く、次いで「10年以上15年未満」（15.9%）、「15年以上」（4.3%）の順となっている。

図表 52 現在の施設への入所期間（全体）



図表 53 5年以上の場合の具体的な年数



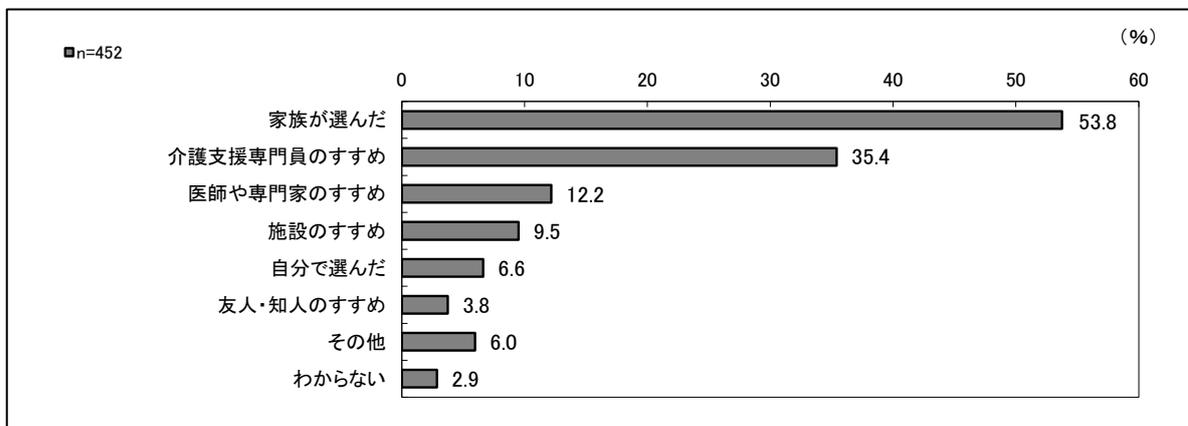
(7) 現在の施設をどのように選んだか

問 41 あなたは、現在入所（入居）している施設などをどのようにして選びましたか。
【複数回答】

- 「家族が選んだ」が第1位。

現在の施設をどのように選んだかについては、「家族が選んだ」（53.8%）が最も多く、次いで「介護支援専門員のすすめ」（35.4%）、「医師や専門家のすすめ」（12.2%）、「施設のすすめ」（9.5%）、「自分で選んだ」（6.6%）などの順となっている。

図表 54 現在の施設をどのように選んだか（全体／複数回答）



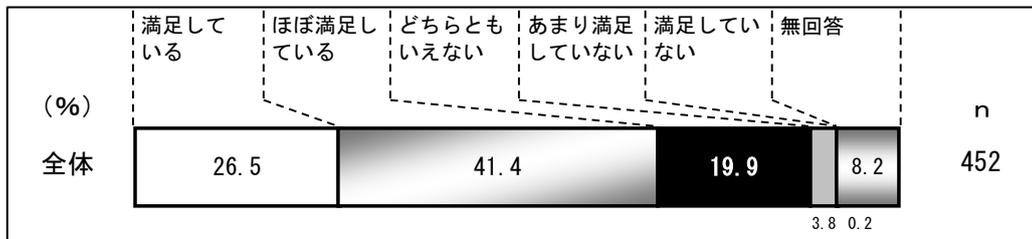
(8) 利用中の施設等サービスの全体の満足度

問 42 あなたは、現在入所（入居）している施設サービスについて、全体としては満足していますか。

- “満足している” が7割弱を占める。

利用中の施設等サービスの全体の満足度については“満足している”（「満足している」(26.5%)と「ほぼ満足している」(41.4%)の合計)が67.9%、一方、“不満である”（「あまり満足していない」(3.8%)と「満足していない」(0.2%)の合計)が4.0%となっている。なお、「どちらともいえない」は19.9%となっている。

図表 55 利用中の施設等サービスの全体の満足度（全体）



(9) サービスに満足していない理由

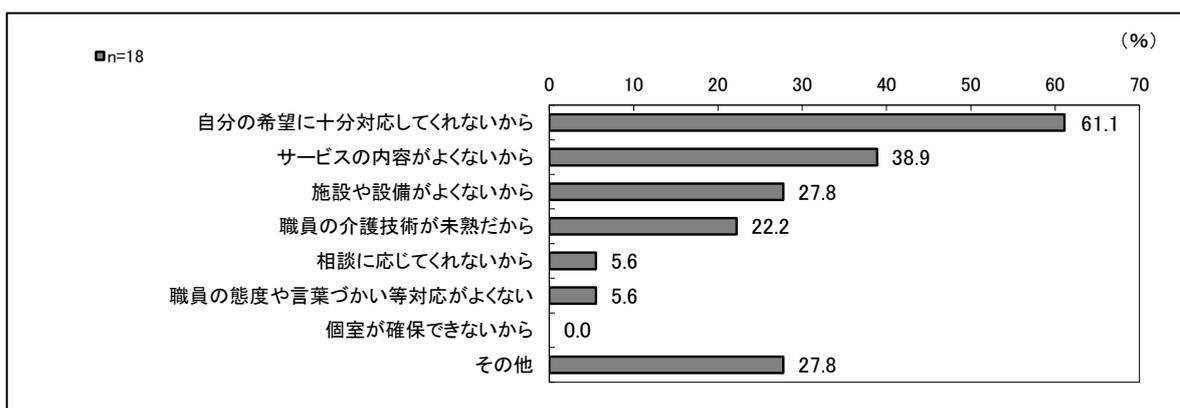
※問 42 で「4.」または「5.」を選んだ方のみお答えください。

問 42-1 現在のサービスに満足していない主な理由は何ですか。【複数回答】

- 「自分の希望に十分対応してくれないから」が他を大きく引き離して第1位。

サービスに満足していない理由については、「自分の希望に十分対応してくれないから」(61.1%) が最も多く、次いで「サービスの内容がよくないから」(38.9%)、「施設や設備がよくないから」(27.8%)、「職員の介護技術が未熟だから」(22.2%)、「相談に応じてくれないから」、「職員の態度や言葉づかい等対応がよくない」(同率 5.6%) などの順となっている。なお、「個室が確保できないから」については回答がなかった。

図表 56 サービスに満足していない理由 (全体/複数回答)



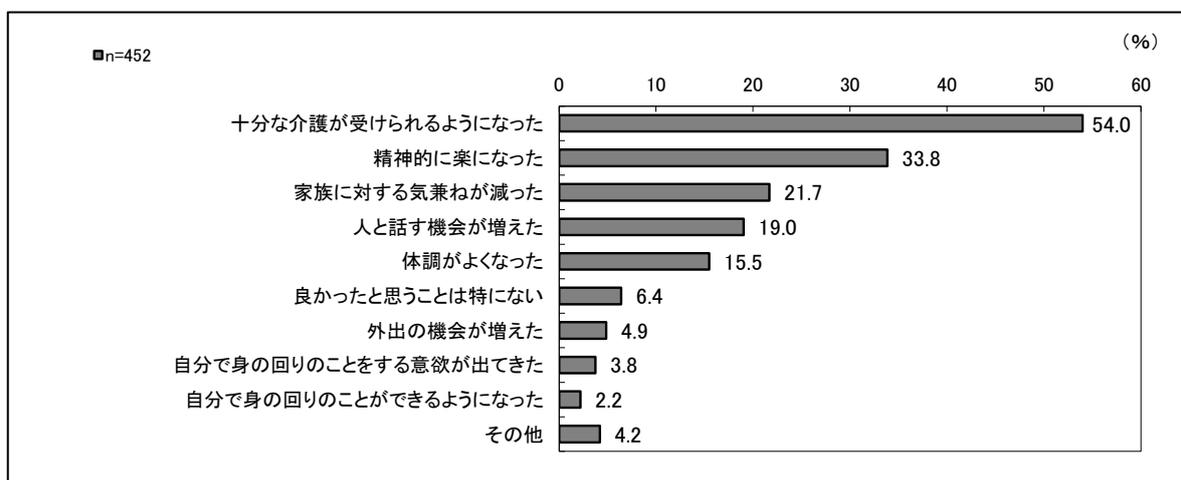
(10) 現在の施設等に入所してよかったこと

問 43 あなたにとって、現在の施設等に入所（入居）して良かったと思うことは何ですか
【複数回答】

- 「十分な介護が受けられるようになった」が他を大きく引き離して第1位。

現在の施設等に入所してよかったことについては、「十分な介護が受けられるようになった」(54.0%)が最も多く、次いで「精神的に楽になった」(33.8%)、「家族に対する気兼ねが減った」(21.7%)、「人と話す機会が増えた」(19.0%)、「体調がよくなった」(15.5%)などの順となっている。なお、「良かったと思うことは特にない」は6.4%となっている。

図表 57 現在の施設等に入所してよかったこと（全体／複数回答）



帯広市における在宅介護実態調査

報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
II	調査結果	2
1	回答者の属性	2
(1)	回答者	2
(2)	性別	2
(3)	年齢	2
(4)	介護度	3
(5)	世帯類型	3
(6)	主な介護者	3
(7)	主な介護者の性別	4
(8)	主な介護者の年齢	4
2	調査対象本人の状況について	5
(1)	家族や親族から受ける介護の頻度	5
(2)	主な介護者が行っている介護等	6
(3)	本人の介護を理由に仕事を辞めた人	8
(4)	利用している介護保険サービス以外の支援・サービス	10
(5)	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	12
(6)	施設等への入所・入居の検討状況	14
(7)	本人が現在抱えている傷病	15
(8)	訪問診療の利用状況	17
(9)	介護サービスの利用状況	18
(10)	介護サービスを利用していない理由	19
2	主な介護者について	21
(1)	主な介護者の現在の勤務形態	21
(2)	働き方についての調整等をしているか	22
(3)	仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援	24
(4)	今後も働きながら介護を続けていくこと	26
(5)	主な介護者が不安に感じる介護等について	27
3	ダブルケアについて	29
(1)	小学6年生までの子どもがいるか	29
(2)	複数の方の介護をしているか	30

(3) ダブルケアという認識はしているか	31
(4) ダブルケアで感じる負担	32
① 育児	32
② 介護	33
(5) どのような負担であるか	34
(6) ダブルケアであることを相談したか	36
(7) 相談先について	37
(8) 相談したことがない理由	39
(9) ダブルケアに必要な支援策	40

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	市内在住・在宅で要支援・要介護認定を受けられた方及びその家族
配布数	1,200
調査方法	郵送法
調査時期	平成29年6月
調査地域	帯広市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	1,200
有効回収数	638
有効回収率	53.2%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

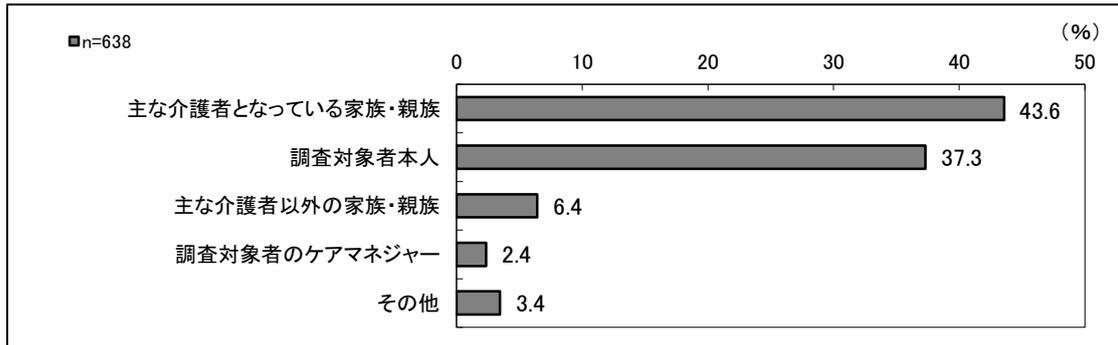
- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

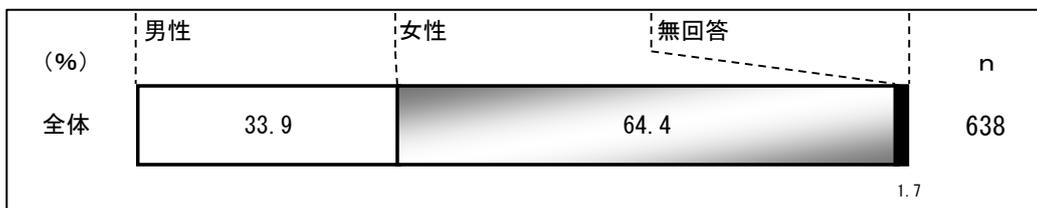
(1) 回答者

回答者は、「主な介護者となっている家族・親族」(43.6%)、「調査対象者本人」(37.3%)、「主な介護者以外の家族・親族」(6.4%)、「調査対象者のケアマネジャー」(2.4%)、「その他」(3.4%)の順となっている。



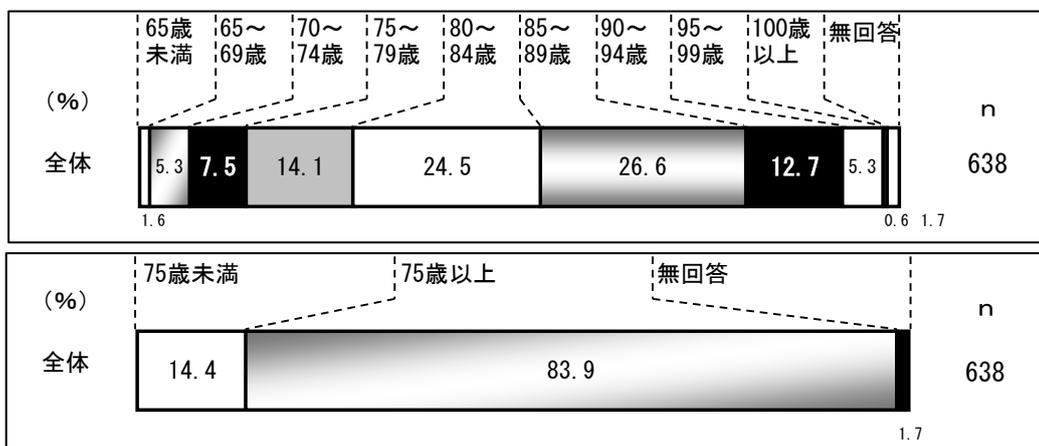
(2) 性別

性別構成は、「女性」(64.4%)、「男性」(33.9%)となっている。



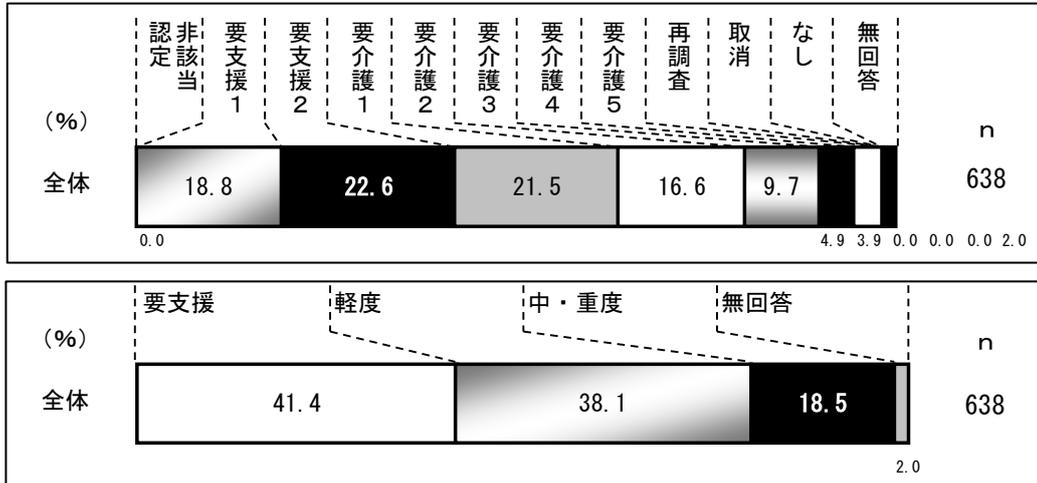
(3) 年齢

年齢構成は、「85～89歳」(26.6%)、「80～84歳」(24.5%)、「75～79歳」(14.1%)、「90～94歳」(12.7%)、「70～74歳」(7.5%)、「65～69歳」(5.3%)、「95～99歳」(5.3%)、「65歳未満」(1.6%)、「100歳以上」(0.6%)の順となっている。



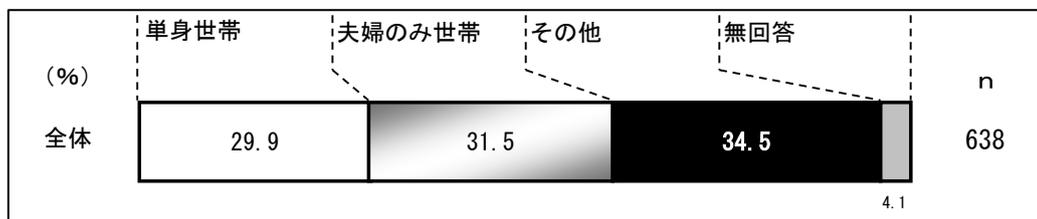
(4) 介護度

介護度は、「要支援2」(22.6%)、「要介護1」(21.5%)、「要支援1」(18.8%)、「要介護2」(16.6%)、「要介護3」(9.7%)、「要介護4」(4.9%)、「要介護5」(3.9%)の順となっている。



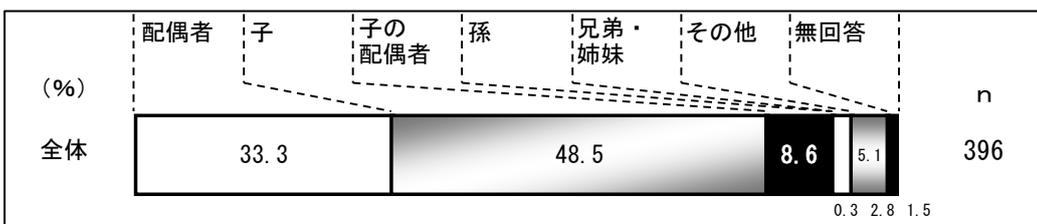
(5) 世帯類型

世帯類型は、「その他」(34.5%)、「夫婦のみ世帯」(31.5%)、「単身世帯」(29.9%)となっている。



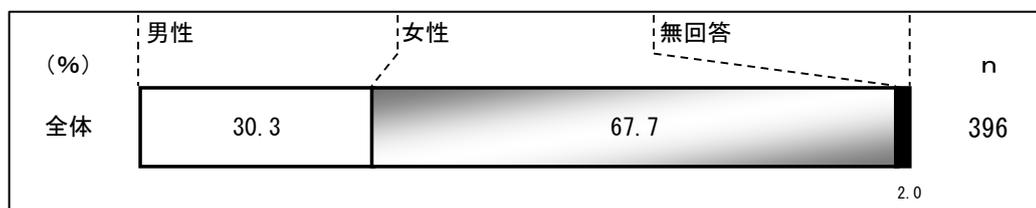
(6) 主な介護者

主たる介護者は、「子」(48.5%)、「配偶者」(33.3%)、「子の配偶者」(8.6%)、「兄弟・姉妹」(2.8%)、「孫」(0.3%)、「その他」(5.1%)の順となっている。



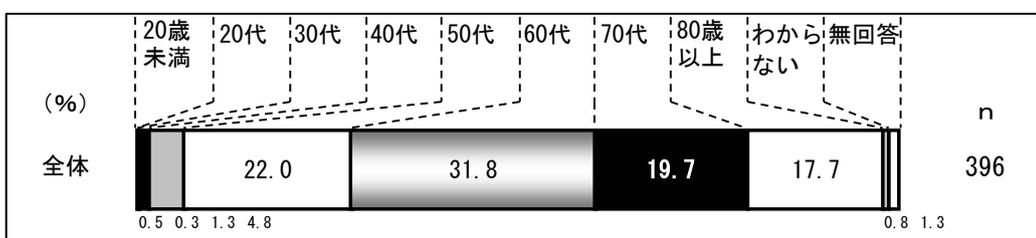
(7) 主な介護者の性別

主な介護者の性別は、「女性」(67.7%)、「男性」(30.3%)、となっている。



(8) 主な介護者の年齢

主な介護者の年齢は、「60代」(31.8%)、「50代」(22.0%)、「70代」(19.7%)、「80歳以上」(17.7%)、「40代」(4.8%)、「30代」(1.3%)、「20歳未満」(0.5%)、「20代」(0.3%)、「わからない」(0.8%)の順となっている。



2 調査対象本人の状況について

(1) 家族や親族から受ける介護の頻度

A 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。
(同居していない子どもや親族などからの介護を含みます)

- 「ほぼ毎日ある」が3割強を占める。

家族や親族から受ける介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」(32.6%)、「週に1～2日ある」(12.9%)、「週に1日より少ない」(8.9%)、「週に3～4日ある」(7.7%)の順となっている。「ない」は31.0%であった。

図表1 家族や親族から受ける介護の頻度 (全体・属性別)

	ない	週に1日より少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	n	
全体	31.0	8.9	12.9	7.7	32.6	6.9	638	
世帯類型								
単身世帯	39.3		12.0	17.8	12.0	14.1	191	
夫婦のみ世帯	30.3	9.0	17.4	7.0	30.3	6.0	201	
その他	24.5	7.3			51.4	7.3	220	
主な介護者の年齢								
50歳未満	29.6	4.5	18.5	5.0	48.1	0.0	27	
50代	14.9	0.0	21.8	13.8	49.4	0.0	87	
60代	9.5	0.0	18.3	14.3	57.9	0.0	126	
70歳以上	12.8	0.0	22.3	12.2	52.7	0.0	148	
性別								
男性	32.4	8.3	11.6	6.5	35.6	5.6	216	
女性	30.2	9.0	13.9	8.0	31.1	7.8	411	
年齢区分								
75歳未満	38.0		8.7	5.4	7.6	35.9	92	
75歳以上	29.7	8.8	14.4	7.5	32.1	7.5	535	
介護度区分								
要支援	40.5		11.0	13.6	9.1	17.4	8.3	264
軽度	23.9	7.4	15.2	6.6	41.6	5.3	243	
中・重度	23.7	6.8	7.6	5.9	49.2	6.8	118	

(2) 主な介護者が行っている介護等

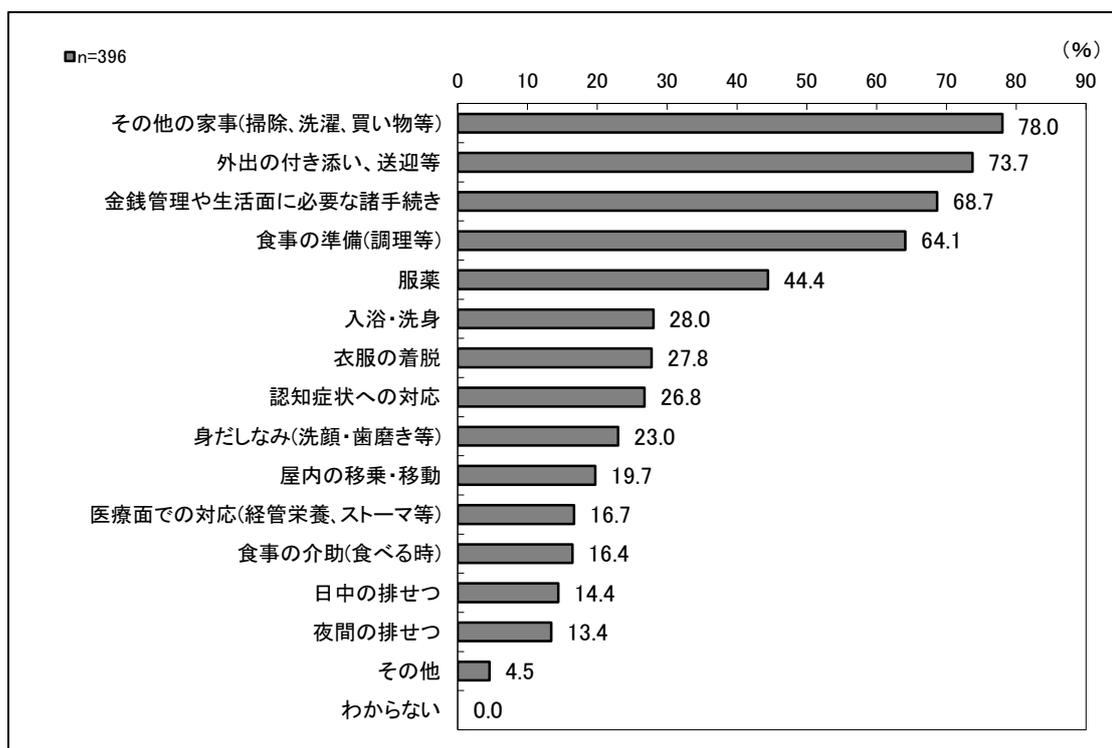
A問6 現在、主な介護者の方が行っている介護などについて、ご回答ください。【複数回答】

- 「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が第1位。

主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（78.0%）、「外出の付き添い、送迎等」（73.7%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（68.7%）、「食事の準備（調理等）」（64.1%）、「服薬」（44.4%）、「入浴・洗身」（28.0%）、「衣服の着脱」（27.8%）、「認知症状への対応」（26.8%）、「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」（23.0%）、「屋内の移乗・移動」（19.7%）、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」（16.7%）、「食事の介助（食べる時）」（16.4%）、「日中の排せつ」（14.4%）、「夜間の排せつ」（13.4%）、「その他」（4.5%）の順となっている。

「わからない」は0%であった。

図表2 主な介護者が行っている介護等（全体／複数回答）



図表3 主な介護者が行っている介護等（全体・属性別）

	合計	A-問6 主な介護者が行っている介護等									
		日中の排せつ	夜間の排せつ	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	
全体	396 100.0	57 14.4	53 13.4	65 16.4	111 28.0	91 23.0	110 27.8	78 19.7	292 73.7	176 44.4	
世帯類型	単身世帯	107 100.0	7 6.5	5 4.7	10 9.3	14 13.1	16 15.0	11 10.3	6 5.6	72 67.3	31 29.0
	夫婦のみ世帯	128 100.0	19 14.8	18 14.1	22 17.2	44 34.4	30 23.4	47 36.7	26 20.3	94 73.4	48 37.5
	その他	150 100.0	29 19.3	30 20.0	30 20.0	50 33.3	44 29.3	51 34.0	44 29.3	118 78.7	90 60.0
主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	3 11.1	3 11.1	1 3.7	7 25.9	3 11.1	7 25.9	4 14.8	16 59.3	7 25.9
	50代	87 100.0	9 10.3	10 11.5	11 12.6	16 18.4	16 18.4	18 20.7	14 16.1	69 79.3	41 47.1
	60代	126 100.0	18 14.3	15 11.9	24 19.0	32 25.4	31 24.6	32 25.4	24 19.0	95 75.4	56 44.4
	70歳以上	148 100.0	27 18.2	25 16.9	29 19.6	55 37.2	41 27.7	53 35.8	36 24.3	111 75.0	71 48.0
性別	男性	134 100.0	23 17.2	26 19.4	26 19.4	41 30.6	40 29.9	50 37.3	25 18.7	100 74.6	73 54.5
	女性	255 100.0	34 13.3	26 10.2	39 15.3	69 27.1	50 19.6	59 23.1	53 20.8	187 73.3	99 38.8
年齢区分	75歳未満	53 100.0	10 18.9	9 17.0	12 22.6	22 41.5	16 30.2	21 39.6	16 30.2	37 69.8	17 32.1
	75歳以上	336 100.0	47 14.0	43 12.8	53 15.8	88 26.2	74 22.0	88 26.2	62 18.5	250 74.4	155 46.1
介護度区分	要支援	135 100.0	3 2.2	3 2.2	8 5.9	20 14.8	4 3.0	7 5.2	11 8.1	94 69.6	20 14.8
	軽度	172 100.0	14 8.1	13 7.6	19 11.0	60 34.9	37 21.5	48 27.9	27 15.7	133 77.3	93 54.1
	中・重度	82 100.0	40 48.8	36 43.9	38 46.3	30 36.6	49 59.8	54 65.9	40 48.8	60 73.2	59 72.0

	合計	A-問6 主な介護者が行っている介護等									
		認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	非該当	
全体	396 100.0	106 26.8	66 16.7	254 64.1	309 78.0	272 68.7	18 4.5	0 0.0	9 2.3	242	
世帯類型	単身世帯	107 100.0	23 21.5	11 10.3	48 44.9	74 69.2	65 60.7	7 6.5	0 0.0	5 4.7	84
	夫婦のみ世帯	128 100.0	28 21.9	27 21.1	82 64.1	104 81.3	79 61.7	4 3.1	0 0.0	1 0.8	73
	その他	150 100.0	52 34.7	26 17.3	118 78.7	123 82.0	121 80.7	7 4.7	0 0.0	3 2.0	70
主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	5 18.5	1 3.7	13 48.1	15 55.6	17 63.0	1 3.7	0 0.0	1 3.7	0
	50代	87 100.0	27 31.0	21 24.1	53 60.9	68 78.2	58 66.7	6 6.9	0 0.0	0 0.0	0
	60代	126 100.0	36 28.6	10 7.9	86 68.3	105 83.3	92 73.0	5 4.0	0 0.0	0 0.0	0
	70歳以上	148 100.0	38 25.7	34 23.0	101 68.2	119 80.4	104 70.3	5 3.4	0 0.0	3 2.0	0
性別	男性	134 100.0	39 29.1	38 28.4	98 73.1	102 76.1	98 73.1	4 3.0	0 0.0	2 1.5	82
	女性	255 100.0	63 24.7	26 10.2	151 59.2	202 79.2	168 65.9	13 5.1	0 0.0	7 2.7	156
年齢区分	75歳未満	53 100.0	8 15.1	7 13.2	36 67.9	45 84.9	36 67.9	3 5.7	0 0.0	1 1.9	39
	75歳以上	336 100.0	94 28.0	57 17.0	213 63.4	259 77.1	230 68.5	14 4.2	0 0.0	8 2.4	199
介護度区分	要支援	135 100.0	5 3.7	18 13.3	62 45.9	93 68.9	63 46.7	9 6.7	0 0.0	4 3.0	129
	軽度	172 100.0	66 38.4	31 18.0	122 70.9	142 82.6	130 75.6	5 2.9	0 0.0	1 0.6	71
	中・重度	82 100.0	31 37.8	15 18.3	65 79.3	69 84.1	73 89.0	3 3.7	0 0.0	4 4.9	36

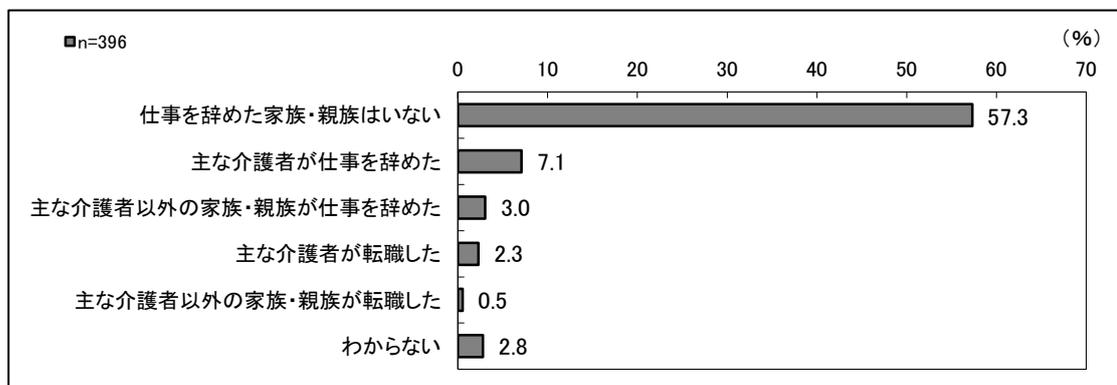
(3) 本人の介護を理由に仕事を辞めた人

A 問7 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。)【複数回答】

- 「仕事を辞めた家族・親族はいない」が他を大きく引き離して第1位。

本人の介護を理由に仕事を辞めた人については、「仕事を辞めた家族・親族はいない」(57.3%)、「主な介護者が仕事を辞めた」(7.1%)、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた」(3.0%)、「主な介護者が転職した」(2.3%)、「主な介護者以外の家族・親族が転職した」(0.5%)、「わからない」(2.8%)の順となっている。

図表4 本人の介護を理由に仕事を辞めた人(全体/複数回答)



図表5 本人の介護を理由に仕事を辞めた人（全体・属性別）

		合計	A-問7 本人の介護を理由に仕事を辞めた人							
			主な介護者が仕事を辞めた	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答	非該当
全体		396 100.0	28 7.1	12 3.0	9 2.3	2 0.5	227 57.3	11 2.8	112 28.3	242
世帯類型	単身世帯	107 100.0	7 6.5	3 2.8	4 3.7	0 0.0	70 65.4	1 0.9	24 22.4	84
	夫婦のみ世帯	128 100.0	8 6.3	4 3.1	3 2.3	2 1.6	59 46.1	2 1.6	52 40.6	73
	その他	150 100.0	12 8.0	5 3.3	2 1.3	0 0.0	91 60.7	8 5.3	33 22.0	70
	主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 74.1	2 7.4	5 18.5
	50代	87 100.0	10 11.5	2 2.3	4 4.6	0 0.0	56 64.4	1 1.1	15 17.2	0
	60代	126 100.0	9 7.1	5 4.0	4 3.2	0 0.0	84 66.7	2 1.6	24 19.0	0
	70歳以上	148 100.0	9 6.1	5 3.4	1 0.7	2 1.4	65 43.9	6 4.1	62 41.9	0
性別	男性	134 100.0	11 8.2	6 4.5	2 1.5	2 1.5	71 53.0	2 1.5	42 31.3	82
	女性	255 100.0	17 6.7	6 2.4	6 2.4	0 0.0	151 59.2	9 3.5	69 27.1	156
年齢区分	75歳未満	53 100.0	6 11.3	2 3.8	2 3.8	1 1.9	28 52.8	2 3.8	12 22.6	39
	75歳以上	336 100.0	22 6.5	10 3.0	6 1.8	1 0.3	194 57.7	9 2.7	99 29.5	199
介護度区分	要支援	135 100.0	10 7.4	2 1.5	2 1.5	0 0.0	77 57.0	2 1.5	44 32.6	129
	軽度	172 100.0	15 8.7	8 4.7	2 1.2	2 1.2	101 58.7	4 2.3	42 24.4	71
	中・重度	82 100.0	3 3.7	2 2.4	4 4.9	0 0.0	44 53.7	5 6.1	25 30.5	36

(4) 利用している介護保険サービス以外の支援・サービス

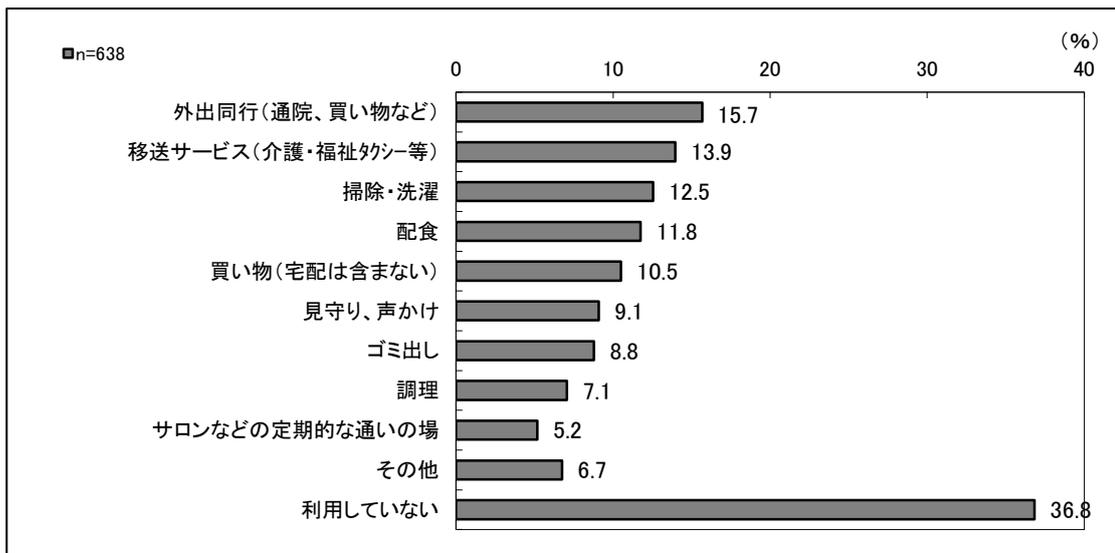
A問8 現在、利用している、「介護サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(総合事業に基づく支援・サービスは、「介護サービス」に含めます)【複数回答】

- 「外出同行(通院、買い物など)」が第1位。「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」、「掃除・洗濯」が続く。

利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについては、「外出同行(通院、買い物など)」(15.7%)、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」(13.9%)、「掃除・洗濯」(12.5%)、「配食」(11.8%)、「買い物(宅配は含まない)」(10.5%)、「見守り、声かけ」(9.1%)、「ゴミ出し」(8.8%)、「調理」(7.1%)、「サロンなどの定期的な通いの場」(5.2%)、「その他」(6.7%)の順となっている。

「利用していない」は36.8%と高率である。

図表6 利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(全体/複数回答)



図表7 利用している介護保険サービス以外の支援・サービス（全体・属性別）

		合計	A-問8 利用している介護保険サービス以外の支援・サービス											
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は 含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、 買い物など)	移送サー ビス（介 護・福祉 カクシ等）	見守り、 声かけ	サロンな どの定期 的な通い の場	その他	利用して いない	無回答
全体		638 100.0	75 11.8	45 7.1	80 12.5	67 10.5	56 8.8	100 15.7	89 13.9	58 9.1	33 5.2	43 6.7	235 36.8	103 16.1
世帯類型	単身世帯	191 100.0	37 19.4	17 8.9	39 20.4	25 13.1	18 9.4	26 13.6	27 14.1	20 10.5	12 6.3	16 8.4	55 28.8	23 12.0
	夫婦のみ世帯	201 100.0	24 11.9	16 8.0	20 10.0	20 10.0	20 10.0	47 23.4	37 18.4	21 10.4	9 4.5	12 6.0	71 35.3	30 14.9
	その他	220 100.0	11 5.0	9 4.1	16 7.3	19 8.6	14 6.4	22 10.0	24 10.9	12 5.5	10 4.5	14 6.4	107 48.6	38 17.3
主な介護者の 年齢	50歳未満	27 100.0	1 3.7	5 18.5	7 25.9	3 11.1	3 11.1	2 7.4	7 25.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 48.1	4 14.8
	50代	87 100.0	11 12.6	1 1.1	11 12.6	7 8.0	6 6.9	10 11.5	14 16.1	6 6.9	7 8.0	6 6.9	38 43.7	9 10.3
	60代	126 100.0	14 11.1	7 5.6	8 6.3	12 9.5	12 9.5	18 14.3	18 14.3	10 7.9	4 3.2	9 7.1	58 46.0	14 11.1
	70歳以上	148 100.0	16 10.8	11 7.4	12 8.1	14 9.5	11 7.4	35 23.6	28 18.9	17 11.5	6 4.1	11 7.4	50 33.8	23 15.5
性別	男性	216 100.0	30 13.9	17 7.9	23 10.6	18 8.3	16 7.4	39 18.1	37 17.1	23 10.6	10 4.6	16 7.4	83 38.4	34 15.7
	女性	411 100.0	44 10.7	28 6.8	57 13.9	48 11.7	40 9.7	61 14.8	50 12.2	34 8.3	22 5.4	27 6.6	146 35.5	69 16.8
年齢区分	75歳未満	92 100.0	7 7.6	10 10.9	14 15.2	7 7.6	10 10.9	9 9.8	14 15.2	10 10.9	0 0.0	6 6.5	43 46.7	10 10.9
	75歳以上	535 100.0	67 12.5	35 6.5	66 12.3	59 11.0	46 8.6	91 17.0	73 13.6	47 8.8	32 6.0	37 6.9	186 34.8	93 17.4
介護度区分	要支援	264 100.0	35 13.3	16 6.1	40 15.2	30 11.4	26 9.8	45 17.0	20 7.6	18 6.8	18 6.8	18 6.8	93 35.2	43 16.3
	軽度	243 100.0	25 10.3	18 7.4	29 11.9	27 11.1	21 8.6	40 16.5	45 18.5	25 10.3	13 5.3	12 4.9	95 39.1	36 14.8
	中・重度	118 100.0	14 11.9	11 9.3	11 9.3	9 7.6	9 7.6	15 12.7	22 18.6	14 11.9	1 0.8	13 11.0	40 33.9	23 19.5

(5) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

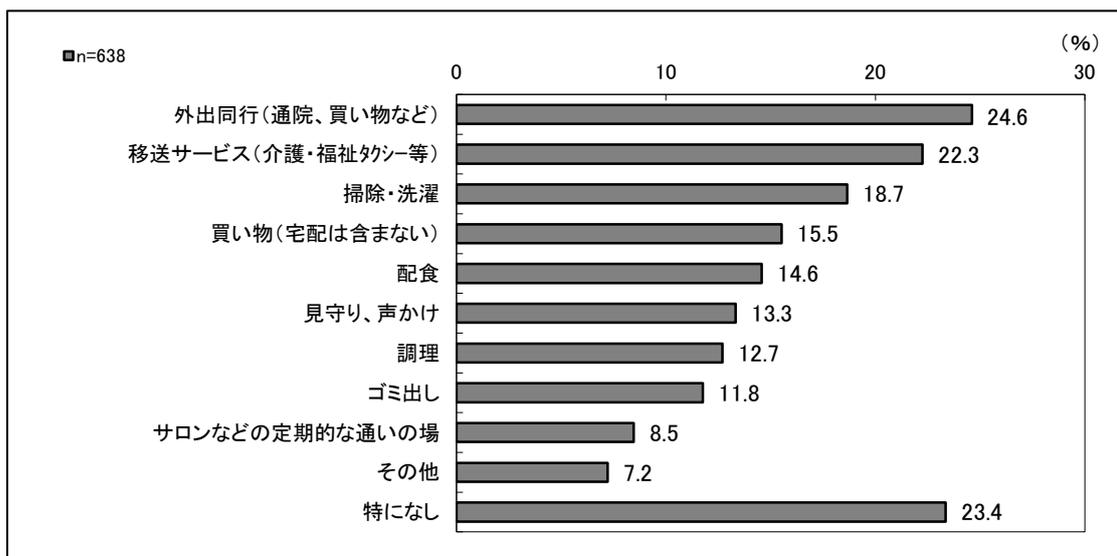
A問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。【複数回答】

- 「外出同行（通院、買い物など）」が第1位。

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「外出同行（通院、買い物など）」（24.6%）、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（22.3%）、「掃除・洗濯」（18.7%）、「買い物（宅配は含まない）」（15.5%）、「配食」（14.6%）、「見守り、声かけ」（13.3%）、「調理」（12.7%）、「ゴミ出し」（11.8%）、「サロンなどの定期的な通いの場」（8.5%）、「その他」（7.2%）の順となっている。

「特になし」は23.4%であった。

図表8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（全体／複数回答）



図表9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（全体・属性別）

		合計	A-問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス											
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、 買い物など)	移送サービス (介護・福祉 タクシー等)	見守り、 声かけ	サロンな どの定期的な通い の場	その他	特になし	無回答
全体		638 100.0	93 14.6	81 12.7	119 18.7	99 15.5	75 11.8	157 24.6	142 22.3	85 13.3	54 8.5	46 7.2	149 23.4	144 22.6
世帯類型	単身世帯	191 100.0	41 21.5	31 16.2	48 25.1	35 18.3	34 17.8	46 24.1	38 19.9	32 16.8	22 11.5	17 8.9	32 16.8	37 19.4
	夫婦のみ世帯	201 100.0	29 14.4	34 16.9	45 22.4	40 19.9	22 10.9	62 30.8	59 29.4	28 13.9	19 9.5	14 7.0	46 22.9	41 20.4
	その他	220 100.0	20 9.1	14 6.4	23 10.5	22 10.0	16 7.3	46 20.9	44 20.0	22 10.0	11 5.0	14 6.4	67 30.5	55 25.0
主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	2 7.4	2 7.4	5 18.5	6 22.2	3 11.1	3 11.1	5 18.5	2 7.4	1 3.7	3 11.1	8 29.6	4 14.8
	50代	87 100.0	18 20.7	12 13.8	24 27.6	18 20.7	19 21.8	25 28.7	24 27.6	17 19.5	15 17.2	7 8.0	15 17.2	16 18.4
	60代	126 100.0	18 14.3	14 11.1	19 15.1	16 12.7	15 11.9	27 21.4	23 18.3	18 14.3	8 6.3	10 7.9	35 27.8	27 21.4
	70歳以上	148 100.0	21 14.2	24 16.2	28 18.9	24 16.2	13 8.8	47 31.8	44 29.7	18 12.2	13 8.8	8 5.4	35 23.6	29 19.6
性別	男性	216 100.0	37 17.1	30 13.9	43 19.9	34 15.7	20 9.3	64 29.6	57 26.4	27 12.5	16 7.4	21 9.7	47 21.8	48 22.2
	女性	411 100.0	53 12.9	47 11.4	72 17.5	61 14.8	54 13.1	89 21.7	82 20.0	55 13.4	35 8.5	25 6.1	100 24.3	94 22.9
年齢区分	75歳未満	92 100.0	8 8.7	13 14.1	18 19.6	11 12.0	8 8.7	23 25.0	19 20.7	9 9.8	5 5.4	8 8.7	25 27.2	19 20.7
	75歳以上	535 100.0	82 15.3	64 12.0	97 18.1	84 15.7	66 12.3	130 24.3	120 22.4	73 13.6	46 8.6	38 7.1	122 22.8	123 23.0
介護度区分	要支援	264 100.0	44 16.7	33 12.5	56 21.2	44 16.7	37 14.0	72 27.3	64 24.2	32 12.1	29 11.0	19 7.2	57 21.6	49 18.6
	軽度	243 100.0	32 13.2	31 12.8	45 18.5	36 14.8	28 11.5	53 21.8	46 18.9	31 12.8	14 5.8	14 5.8	63 25.9	61 25.1
	中・重度	118 100.0	14 11.9	13 11.0	14 11.9	15 12.7	9 7.6	28 23.7	29 24.6	19 16.1	8 6.8	13 11.0	26 22.0	31 26.3

(6) 施設等への入所・入居の検討状況

A 問 10 現時点での、介護保険施設などへの入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

- 「入所・入居は検討していない」が5割弱を占める。

施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」(48.9%)、「入所・入居を検討している」(24.8%)、「すでに入所・入居申し込みをしている」(15.5%)の順となっている。

図表 10 家施設等への入所・入居の検討状況（全体・属性別）

		入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答	n
	(%)					
全体		48.9	24.8	15.5	10.8	638
世帯類型	単身世帯	47.1	25.7	16.8	10.5	191
	夫婦のみ世帯	48.8	27.9	13.9	9.5	201
	その他	50.5	22.3	16.8	10.5	220
主な介護者の年齢	50歳未満	40.7	18.5	29.6	11.1	27
	50代	58.6	20.7	16.1	4.6	87
	60代	53.2	25.4	15.1	6.3	126
	70歳以上	45.9	29.1	16.2	8.8	148
性別	男性	44.9	29.2	15.7	10.2	216
	女性	50.4	22.6	15.6	11.4	411
年齢区分	75歳未満	52.2	19.6	12.0	16.3	92
	75歳以上	47.9	25.8	16.3	10.1	535
介護度区分	要支援	57.6	23.5	7.6	11.4	264
	軽度	49.0	26.3	14.0	10.7	243
	中・重度	28.0	25.4	36.4	10.2	118

(7) 本人が現在抱えている傷病

A 問 11 あなたが、現在抱えている傷病について、ご回答ください。【複数回答】

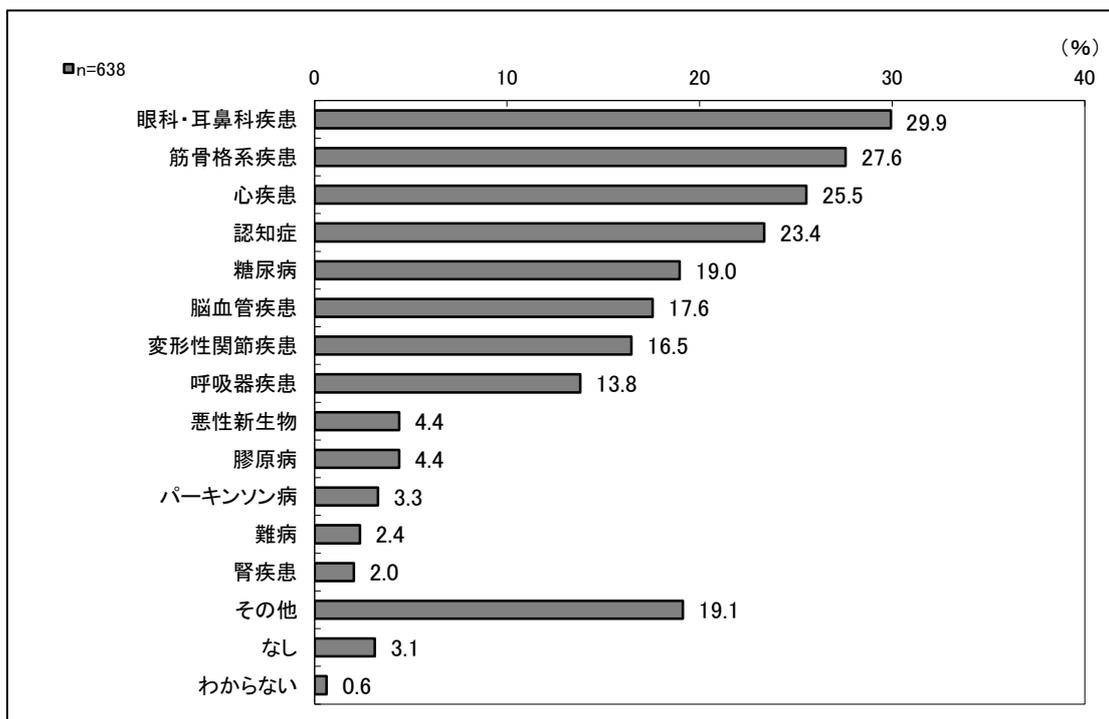
- 「眼科・耳鼻科疾患」が第1位。

本人が現在抱えている傷病については、「眼科・耳鼻科疾患」(29.9%)、「筋骨格系疾患」(27.6%)、「心疾患」(25.5%)、「認知症」(23.4%)、「糖尿病」(19.0%)、「脳血管疾患」(17.6%)、「変形性関節疾患」(16.5%)、「呼吸器疾患」(13.8%)、「悪性新生物」(4.4%)、「膠原病」(4.4%)、「パーキンソン病」(3.3%)、「難病」(2.4%)、「腎疾患」(2.0%)、「その他」(19.1%)、「なし」(3.1%)の順となっている。

「わからない」は0.6%であった。

※その他の主な記述内容…高血圧、腰痛、脳梗塞、泌尿器科疾患、婦人科疾患、肝臓病、うつ病、統合失調症、等。

図表 11 本人が現在抱えている傷病（全体／複数回答）



図表 12 本人が現在抱えている傷病（全体・属性別）

		合計	A-問11 本人が現在抱えている傷病								
			脳血管疾患	心疾患	悪性新生物	呼吸器疾患	腎疾患	筋骨格系疾患	膠原病	変形性関節疾患	認知症
全体		638	112	163	28	88	13	176	28	105	149
		100.0	17.6	25.5	4.4	13.8	2.0	27.6	4.4	16.5	23.4
世帯類型	単身世帯	191	21	60	7	32	4	62	6	32	28
		100.0	11.0	31.4	3.7	16.8	2.1	32.5	3.1	16.8	14.7
	夫婦のみ世帯	201	49	45	14	26	5	53	11	32	42
		100.0	24.4	22.4	7.0	12.9	2.5	26.4	5.5	15.9	20.9
主な介護者の年齢	50歳未満	27	4	8	1	3	2	5	3	5	6
		100.0	14.8	29.6	3.7	11.1	7.4	18.5	11.1	18.5	22.2
	50代	87	16	24	2	17	2	27	4	9	27
		100.0	18.4	27.6	2.3	19.5	2.3	31.0	4.6	10.3	31.0
性別	男性	216	64	63	15	33	8	35	7	19	54
		100.0	29.6	29.2	6.9	15.3	3.7	16.2	3.2	8.8	25.0
	女性	411	47	98	12	55	5	139	21	82	89
		100.0	11.4	23.8	2.9	13.4	1.2	33.8	5.1	20.0	21.7
年齢区分	75歳未満	92	26	15	5	11	2	17	9	8	13
		100.0	28.3	16.3	5.4	12.0	2.2	18.5	9.8	8.7	14.1
	75歳以上	535	85	146	22	77	11	157	19	93	130
		100.0	15.9	27.3	4.1	14.4	2.1	29.3	3.6	17.4	24.3
介護度区分	要支援	264	29	70	13	36	3	93	12	62	9
		100.0	11.0	26.5	4.9	13.6	1.1	35.2	4.5	23.5	3.4
	軽度	243	51	66	10	39	7	64	11	30	86
		100.0	21.0	27.2	4.1	16.0	2.9	26.3	4.5	12.3	35.4
介護度区分	中・重度	118	31	25	4	12	3	17	4	9	48
		100.0	26.3	21.2	3.4	10.2	2.5	14.4	3.4	7.6	40.7

		合計	A-問11 本人が現在抱えている傷病							
			パーキンソン病	難病	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患	その他	なし	わからない	無回答
全体		638	21	15	121	191	122	20	4	25
		100.0	3.3	2.4	19.0	29.9	19.1	3.1	0.6	3.9
世帯類型	単身世帯	191	4	6	38	64	38	6	2	5
		100.0	2.1	3.1	19.9	33.5	19.9	3.1	1.0	2.6
	夫婦のみ世帯	201	12	5	37	53	34	5	1	7
		100.0	6.0	2.5	18.4	26.4	16.9	2.5	0.5	3.5
主な介護者の年齢	50歳未満	27	1	1	3	6	6	1	0	0
		100.0	3.7	3.7	11.1	22.2	22.2	3.7	0.0	0.0
	50代	87	4	3	18	32	23	0	0	2
		100.0	4.6	3.4	20.7	36.8	26.4	0.0	0.0	2.3
性別	男性	216	10	5	47	60	40	8	2	8
		100.0	4.6	2.3	21.8	27.8	18.5	3.7	0.9	3.7
	女性	411	11	10	71	128	79	12	2	17
		100.0	2.7	2.4	17.3	31.1	19.2	2.9	0.5	4.1
年齢区分	75歳未満	92	6	7	23	13	16	0	2	2
		100.0	6.5	7.6	25.0	14.1	17.4	0.0	2.2	2.2
	75歳以上	535	15	8	95	175	103	20	2	23
		100.0	2.8	1.5	17.8	32.7	19.3	3.7	0.4	4.3
介護度区分	要支援	264	7	4	49	95	57	4	3	7
		100.0	2.7	1.5	18.6	36.0	21.6	1.5	1.1	2.7
	軽度	243	8	4	47	63	40	11	1	8
		100.0	3.3	1.6	19.3	25.9	16.5	4.5	0.4	3.3
介護度区分	中・重度	118	6	7	22	30	22	5	0	9
		100.0	5.1	5.9	18.6	25.4	18.6	4.2	0.0	7.6

(8) 訪問診療の利用状況

A 問 12 あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。

- 「利用していない」が8割強を占める。

訪問診療の利用状況については、「利用していない」(83.1%)、「利用している」(9.2%)の順となっている。

要介護度区分が上がるほど「利用している」割合が高くなっている。

図表 13 訪問診療の利用状況 (全体・属性別)

		(%)	利用している	利用していない	無回答	n
	全体	9.2	83.1	7.7		638
世帯類型	単身世帯	7.9	82.2	9.9		191
	夫婦のみ世帯	10.9	84.6	4.5		201
	その他	9.5	84.5	5.9		220
主な介護者の年齢	50歳未満	11.1	85.2	3.7		27
	50代	8.0	88.5	3.4		87
	60代	13.5	84.1	2.4		126
	70歳以上	10.8	84.5	4.7		148
性別	男性	12.0	80.1	7.9		216
	女性	8.0	84.4	7.5		411
年齢区分	75歳未満	14.1	77.2	8.7		92
	75歳以上	8.6	83.9	7.5		535
介護度区分	要支援	4.9	87.9	7.2		264
	軽度	9.1	84.4	6.6		243
	中・重度	20.3	69.5	10.2		118

(9) 介護サービスの利用状況

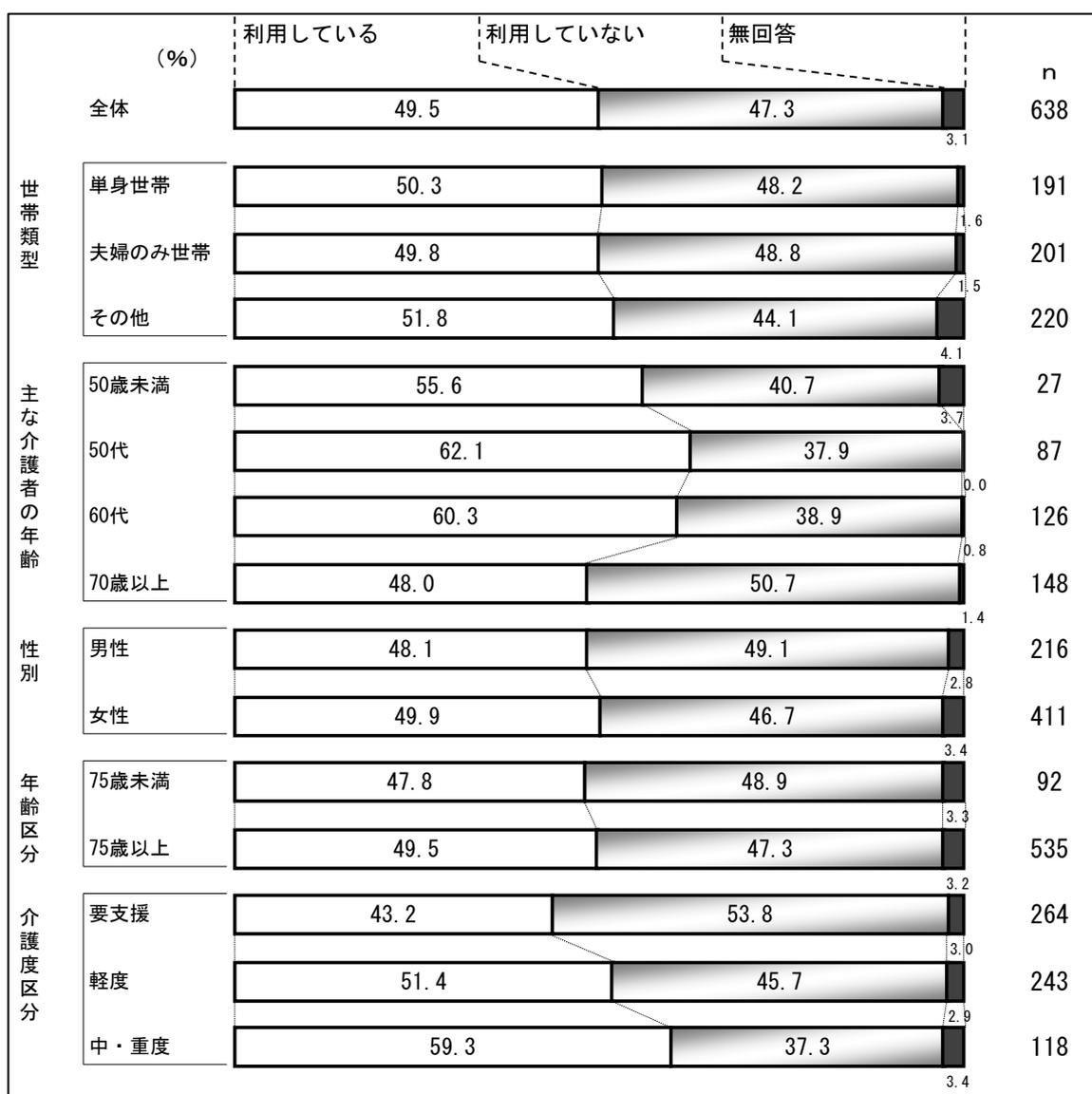
A 問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護サービスを利用していますか。

- 「利用している」、「利用していない」がともに5割弱を占める。

介護サービスの利用状況については、「利用している」(49.5%)、「利用していない」(47.3%)の順となっている。

要介護度区分が上がるほど「利用している」割合が高くなっている。

図表 14 介護サービスの利用状況 (全体・属性別)



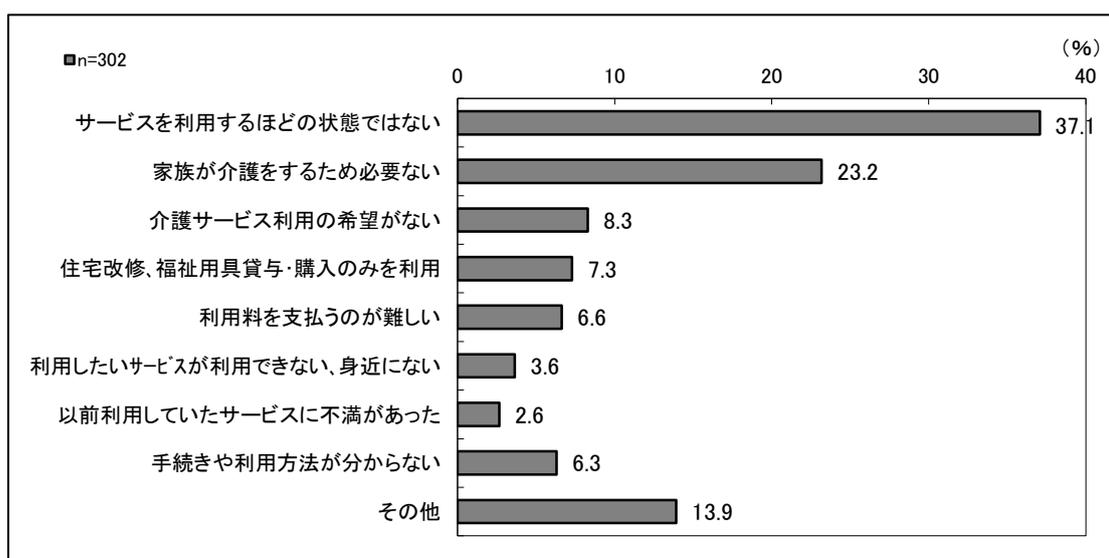
(10) 介護サービスを利用していない理由

A 問 14 介護サービスを利用していない理由は何ですか。【複数回答】

- 「サービスを利用するほどの状態ではない」が第1位。

介護サービスを利用していない理由については、「サービスを利用するほどの状態ではない」(37.1%)、「家族が介護をするため必要ない」(23.2%)、「介護サービス利用の希望がない」(8.3%)、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用」(7.3%)、「利用料を支払うのが難しい」(6.6%)、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」(3.6%)、「以前利用していたサービスに不満があった」(2.6%)、「手続きや利用方法が分からない」(6.3%)、「その他」(13.9%)の順となっている。

図表 15 介護サービスを利用していない理由（全体／複数回答）



図表 16 介護サービスを利用していない理由（全体・属性別）

	合計	A-問14 介護サービスを利用していない理由											
		サービスを利用するほどの状態ではない	介護サービスの希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用	手続きや利用方法が分からない	その他	無回答	非該当	
全体	302 100.0	112 37.1	25 8.3	70 23.2	8 2.6	20 6.6	11 3.6	22 7.3	19 6.3	42 13.9	51 16.9	336	
世帯類型	単身世帯	92 100.0	37 40.2	6 6.5	8 8.7	3 3.3	5 5.4	5 5.4	2 2.2	5 5.4	20 21.7	18 19.6	99
	夫婦のみ世帯	98 100.0	38 38.8	5 5.1	30 30.6	1 1.0	7 7.1	3 3.1	9 9.2	7 7.1	11 11.2	13 13.3	103
	その他	97 100.0	35 36.1	14 14.4	30 30.9	4 4.1	7 7.2	3 3.1	9 9.3	7 7.2	9 9.3	14 14.4	123
主な介護者の年齢	50歳未満	11 100.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	4 36.4	16
	50代	33 100.0	16 48.5	3 9.1	12 36.4	0 0.0	2 6.1	1 3.0	3 9.1	1 3.0	1 3.0	5 15.2	54
	60代	49 100.0	14 28.6	6 12.2	15 30.6	1 2.0	3 6.1	3 6.1	6 12.2	2 4.1	7 14.3	6 12.2	77
	70歳以上	75 100.0	22 29.3	5 6.7	29 38.7	3 4.0	8 10.7	2 2.7	7 9.3	6 8.0	6 8.0	13 17.3	73
性別	男性	106 100.0	42 39.6	11 10.4	29 27.4	6 5.7	9 8.5	4 3.8	9 8.5	5 4.7	12 11.3	15 14.2	110
	女性	192 100.0	69 35.9	14 7.3	40 20.8	2 1.0	11 5.7	7 3.6	12 6.3	14 7.3	28 14.6	36 18.8	219
年齢区分	75歳未満	45 100.0	9 20.0	3 6.7	12 26.7	1 2.2	6 13.3	1 2.2	5 11.1	3 6.7	6 13.3	11 24.4	47
	75歳以上	253 100.0	102 40.3	22 8.7	57 22.5	7 2.8	14 5.5	10 4.0	16 6.3	16 6.3	34 13.4	40 15.8	282
介護度区分	要支援	142 100.0	70 49.3	13 9.2	21 14.8	2 1.4	7 4.9	8 5.6	5 3.5	12 8.5	15 10.6	27 19.0	122
	軽度	111 100.0	33 29.7	10 9.0	37 33.3	5 4.5	10 9.0	2 1.8	12 10.8	4 3.6	11 9.9	19 17.1	132
	中・重度	44 100.0	8 18.2	2 4.5	11 25.0	1 2.3	3 6.8	1 2.3	4 9.1	3 6.8	13 29.5	5 11.4	74

2 主な介護者について

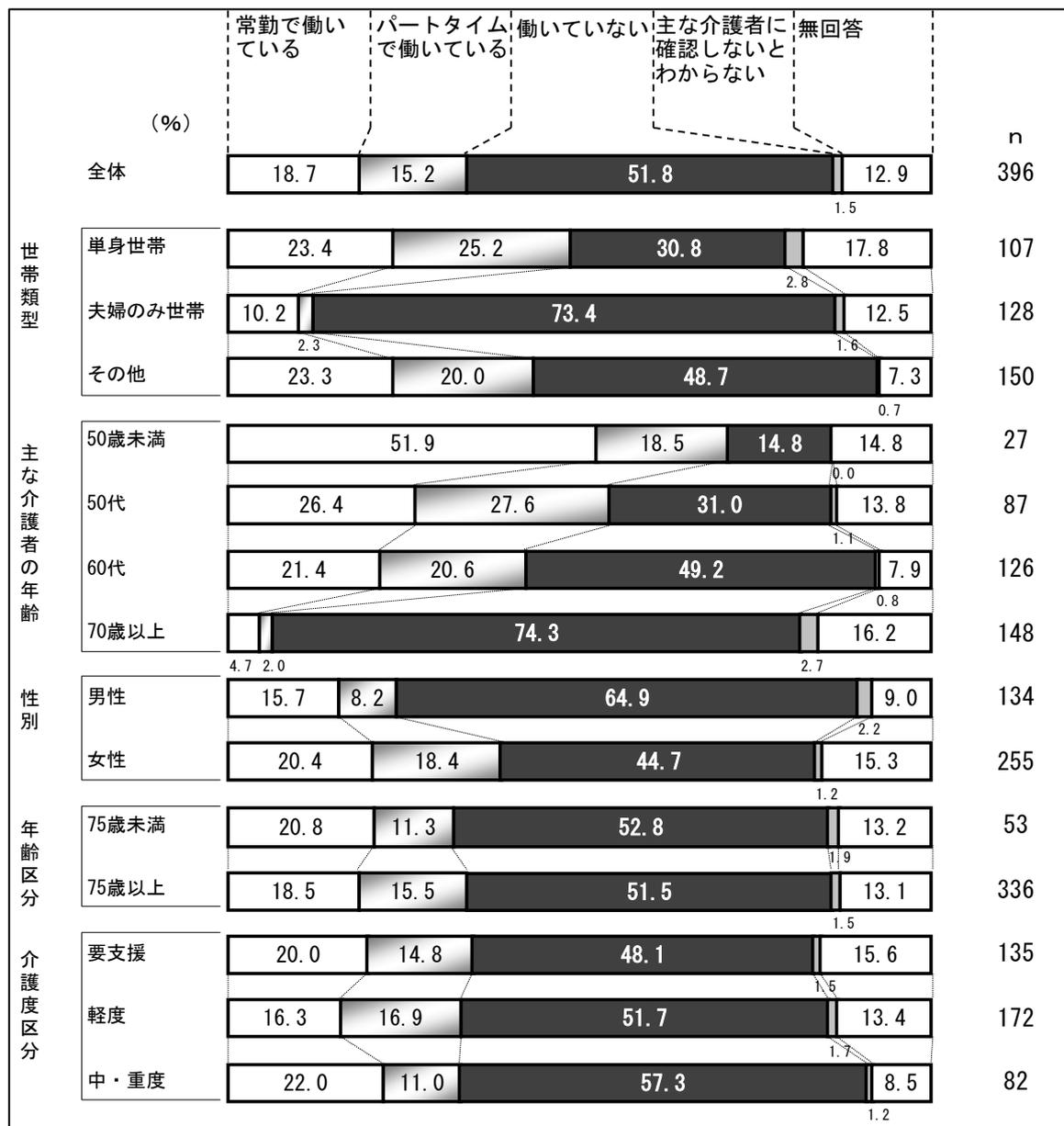
(1) 主な介護者の現在の勤務形態

B問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

- 「働いていない」が5割強を占める。

主な介護者の現在の勤務形態については、「働いていない」(51.8%)、「常勤で働いている」(18.7%)、「パートタイムで働いている」(15.2%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(1.5%)の順となっている。

図表 17 主な介護者の現在の勤務形態（全体・属性別）



(2) 働き方についての調整等をしているか

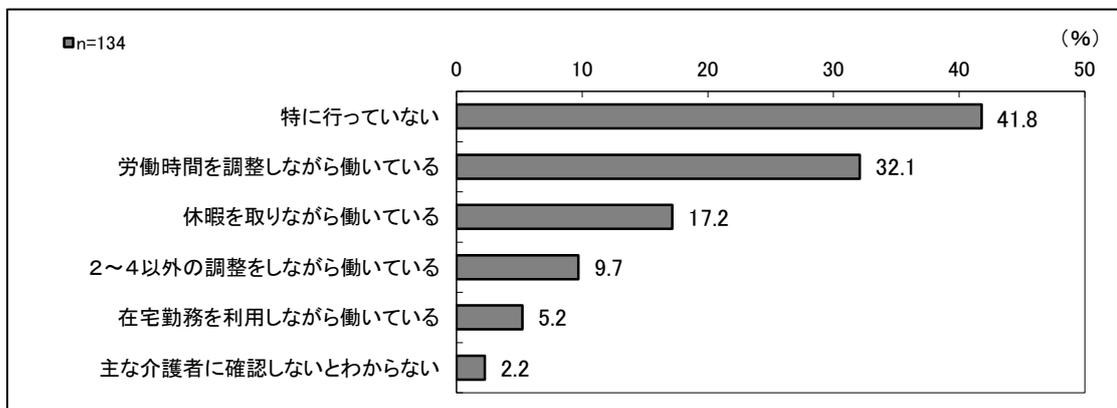
B問2 問1で「1～2」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。【複数回答】

- 「特に行っていない」が第1位。

働き方についての調整等をしているかについては、「特に行っていない」(41.8%)、「労働時間を調整しながら働いている」(32.1%)、「休暇を取りながら働いている」(17.2%)、「2～4以外の調整をしながら働いている」(9.7%)、「在宅勤務を利用しながら働いている」(5.2%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(2.2%)の順となっている。

図表 18 働き方についての調整等をしているか (全体/複数回答)



図表 19 働き方についての調整等をしているか（全体・属性別）

		合計	B-問2 働き方についての調整等をしているか							無回答	非該当
			特に行っていない	労働時間を調整しながら働いている	休暇を取りながら働いている	在宅勤務を利用しながら働いている	2～4以外の調整をしながら働いている	主な介護者に確認しないとわからない			
全体		134 100.0	56 41.8	43 32.1	23 17.2	7 5.2	13 9.7	3 2.2	4 3.0	504	
世帯類型	単身世帯	52 100.0	24 46.2	15 28.8	5 9.6	3 5.8	6 11.5	2 3.8	3 5.8	139	
	夫婦のみ世帯	16 100.0	5 31.3	4 25.0	4 25.0	2 12.5	3 18.8	1 6.3	0 0.0	185	
	その他	65 100.0	26 40.0	24 36.9	14 21.5	2 3.1	4 6.2	0 0.0	1 1.5	155	
主な介護者の年齢	50歳未満	19 100.0	8 42.1	6 31.6	4 21.1	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0	8	
	50代	47 100.0	16 34.0	16 34.0	10 21.3	1 2.1	5 10.6	2 4.3	3 6.4	40	
	60代	53 100.0	26 49.1	15 28.3	4 7.5	1 1.9	7 13.2	1 1.9	1 1.9	73	
	70歳以上	10 100.0	3 30.0	5 50.0	4 40.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	138	
性別	男性	32 100.0	10 31.3	12 37.5	6 18.8	2 6.3	7 21.9	1 3.1	0 0.0	184	
	女性	99 100.0	45 45.5	30 30.3	15 15.2	5 5.1	6 6.1	2 2.0	4 4.0	312	
年齢区分	75歳未満	17 100.0	5 29.4	8 47.1	2 11.8	1 5.9	2 11.8	0 0.0	0 0.0	75	
	75歳以上	114 100.0	50 43.9	34 29.8	19 16.7	6 5.3	11 9.6	3 2.6	4 3.5	421	
介護度区分	要支援	47 100.0	25 53.2	14 29.8	4 8.5	1 2.1	4 8.5	1 2.1	2 4.3	217	
	軽度	57 100.0	23 40.4	17 29.8	8 14.0	4 7.0	6 10.5	2 3.5	1 1.8	186	
	中・重度	27 100.0	7 25.9	11 40.7	9 33.3	2 7.4	3 11.1	0 0.0	1 3.7	91	

(3) 仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援

B問3 問1で「1～2」と回答した方にお伺いします。

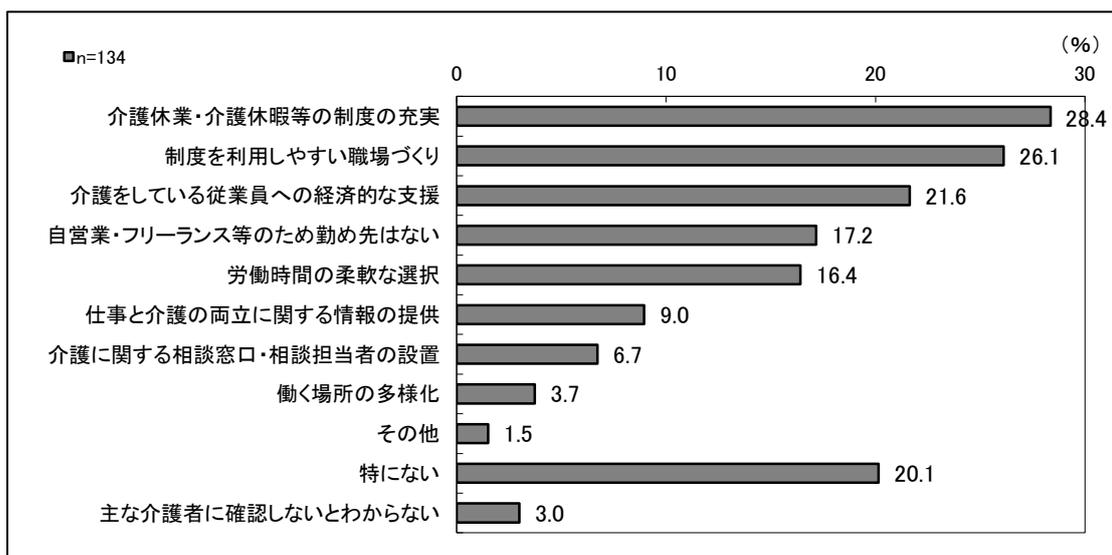
主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。【複数回答】

- 「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が第1位。

仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(28.4%)、「制度を利用しやすい職場づくり」(26.1%)、「介護をしている従業員への経済的な支援」(21.6%)、「自営業・フリーランス等のため勤め先はない」(17.2%)、「労働時間の柔軟な選択」(16.4%)、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」(9.0%)、「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」(6.7%)、「働く場所の多様化」(3.7%)、「その他」(1.5%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(3.0%)の順となっている。

「特にない」は20.1%であった。

図表 20 仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援（全体／複数回答）



図表 21 仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援（全体・属性別）

		合計	B-問3 仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援						
			自営業・フリーランス等のため勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択	働く場所の多様化	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
全体		134	23	38	35	22	5	12	9
		100.0	17.2	28.4	26.1	16.4	3.7	9.0	6.7
世帯類型	単身世帯	52	5	17	14	9	1	3	3
		100.0	9.6	32.7	26.9	17.3	1.9	5.8	5.8
	夫婦のみ世帯	16	5	3	2	3	0	2	0
	100.0	31.3	18.8	12.5	18.8	0.0	12.5	0.0	
その他	65	13	18	19	10	4	7	6	
	100.0	20.0	27.7	29.2	15.4	6.2	10.8	9.2	
	主な介護者の年齢	50歳未満	19	3	5	5	0	1	1
	100.0	15.8	26.3	26.3	0.0	0.0	5.3	5.3	
50代	47	5	19	15	9	4	5	3	
	100.0	10.6	40.4	31.9	19.1	8.5	10.6	6.4	
	60代	53	8	9	10	10	1	4	4
	100.0	15.1	17.0	18.9	18.9	1.9	7.5	7.5	
70歳以上	10	7	1	2	1	0	2	1	
	100.0	70.0	10.0	20.0	10.0	0.0	20.0	10.0	
	性別	男性	32	8	9	10	5	2	5
	100.0	25.0	28.1	31.3	15.6	6.3	15.6	6.3	
女性	99	15	28	25	16	3	7	7	
	100.0	15.2	28.3	25.3	16.2	3.0	7.1	7.1	
	年齢区分	75歳未満	17	3	3	6	4	1	2
	100.0	17.6	17.6	35.3	23.5	5.9	11.8	5.9	
75歳以上	114	20	34	29	17	4	10	8	
	100.0	17.5	29.8	25.4	14.9	3.5	8.8	7.0	
	介護度区分	要支援	47	11	13	8	9	3	2
	100.0	23.4	27.7	17.0	19.1	6.4	4.3	2.1	
軽度	57	7	14	18	6	2	7	6	
	100.0	12.3	24.6	31.6	10.5	3.5	12.3	10.5	
	中・重度	27	5	10	9	6	0	3	2
	100.0	18.5	37.0	33.3	22.2	0.0	11.1	7.4	
		合計	B-問3 仕事と介護の両立に効果のある勤め先からの支援						
			介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答	非該当	
全体		134	29	2	27	4	13	504	
		100.0	21.6	1.5	20.1	3.0	9.7		
世帯類型	単身世帯	52	10	1	12	3	6	139	
		100.0	19.2	1.9	23.1	5.8	11.5		
	夫婦のみ世帯	16	4	0	2	0	1	185	
	100.0	25.0	0.0	12.5	0.0	6.3			
その他	65	15	1	12	1	6	155		
	100.0	23.1	1.5	18.5	1.5	9.2			
	主な介護者の年齢	50歳未満	19	4	0	5	0	3	8
	100.0	21.1	0.0	26.3	0.0	15.8			
50代	47	12	0	4	3	7	40		
	100.0	25.5	0.0	8.5	6.4	14.9			
	60代	53	8	2	17	1	3	73	
	100.0	15.1	3.8	32.1	1.9	5.7			
70歳以上	10	2	0	0	0	0	138		
	100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	性別	男性	32	11	0	2	1	3	184
	100.0	34.4	0.0	6.3	3.1	9.4			
女性	99	18	2	24	3	10	312		
	100.0	18.2	2.0	24.2	3.0	10.1			
	年齢区分	75歳未満	17	3	0	2	0	2	75
	100.0	17.6	0.0	11.8	0.0	11.8			
75歳以上	114	26	2	24	4	11	421		
	100.0	22.8	1.8	21.1	3.5	9.6			
	介護度区分	要支援	47	9	1	8	3	4	217
	100.0	19.1	2.1	17.0	6.4	8.5			
軽度	57	14	1	14	1	5	186		
	100.0	24.6	1.8	24.6	1.8	8.8			
	中・重度	27	6	0	4	0	4	91	
	100.0	22.2	0.0	14.8	0.0	14.8			

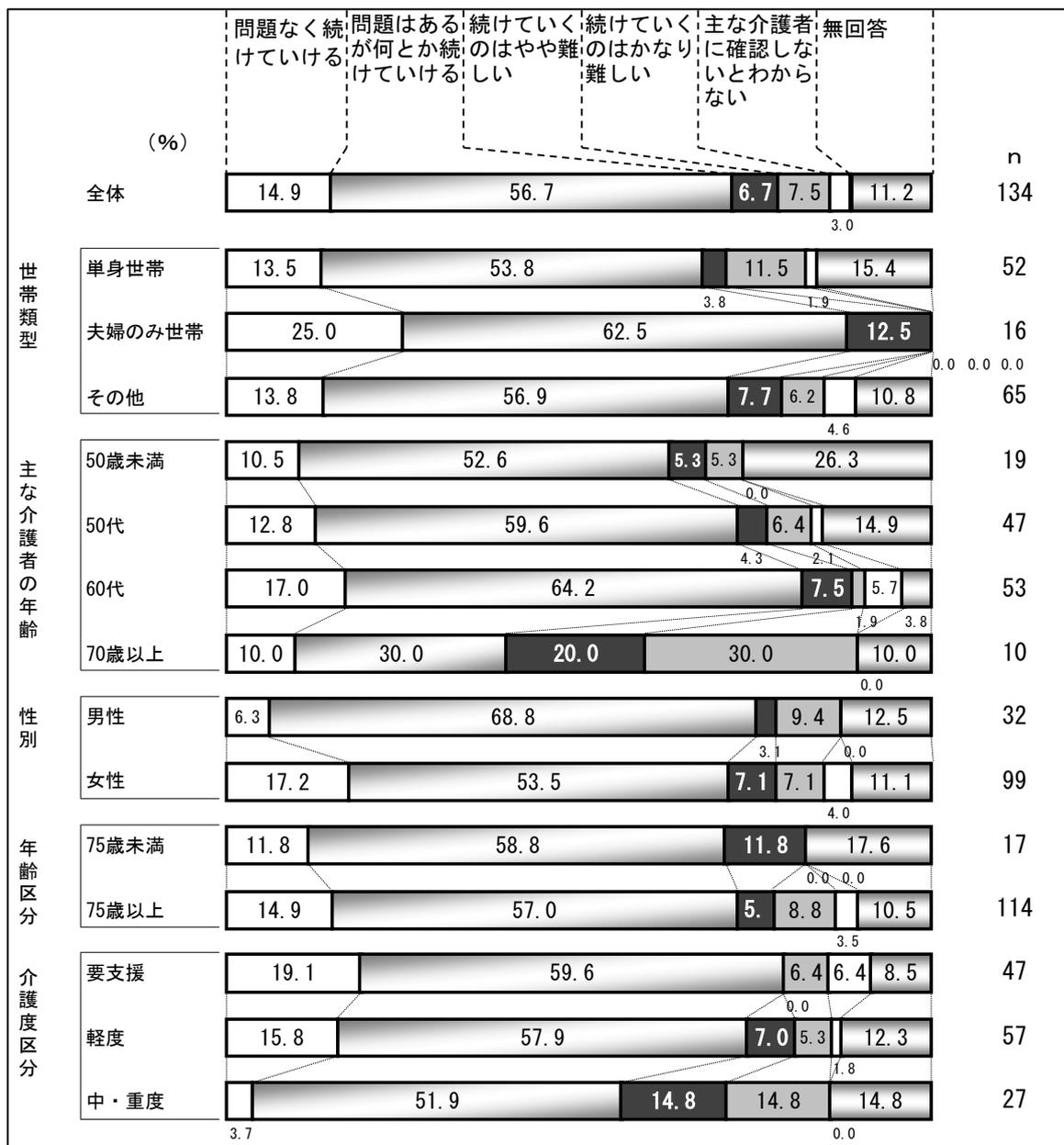
(4) 今後も働きながら介護を続けていくこと

B問4 問1で「1～2」と回答した方にお伺いします。
 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

- 「問題はあるが何とか続けていける」が6割弱を占める。

今後も働きながら介護を続けていくことについては、「問題はあるが何とか続けていける」(56.7%)、「問題なく続けていける」(14.9%)、「続けていくのはかなり難しい」(7.5%)、「続けていくのはやや難しい」(6.7%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(3.0%)の順となっている。

図表 22 今後も働きながら介護を続けていくこと (全体・属性別)



(5) 主な介護者が不安に感じる介護等について

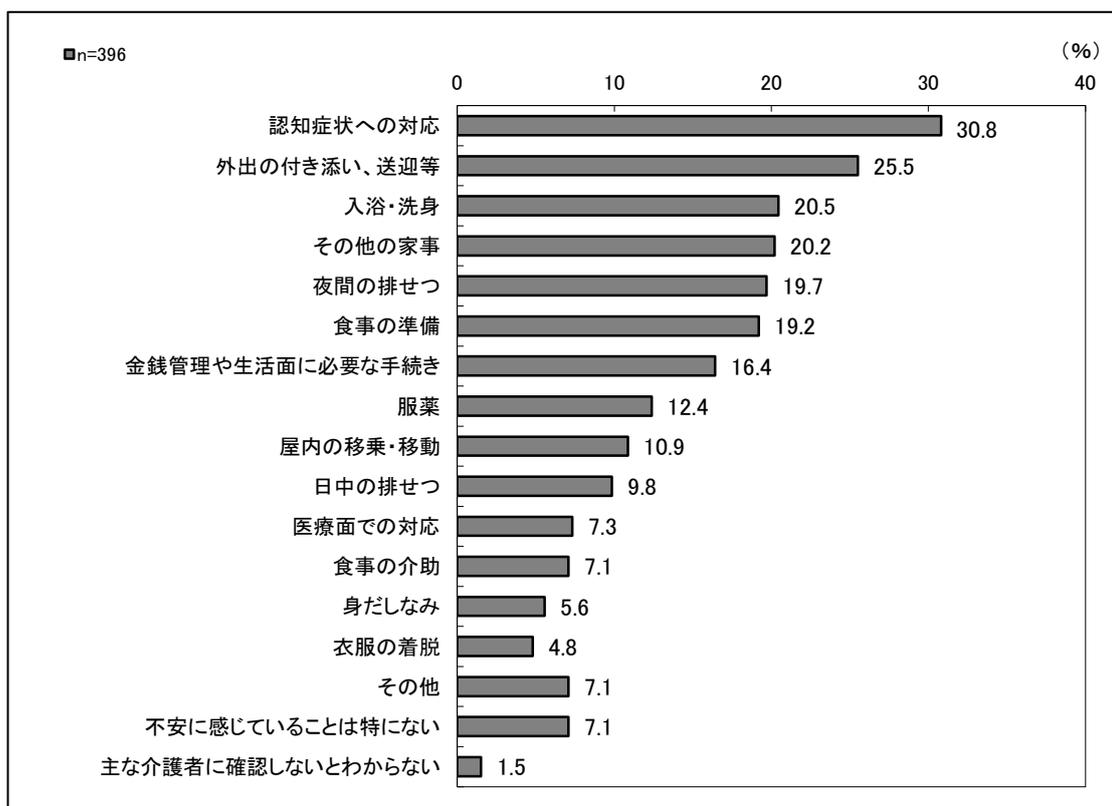
B 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護などについて、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)【複数回答】

- 「認知症上への対応」が第1位。

主な介護者が不安に感じる介護等については、「認知症状への対応」(30.8%)、「外出の付き添い、送迎等」(25.5%)、「入浴・洗身」(20.5%)、「その他の家事」(20.2%)、「夜間の排せつ」(19.7%)、「食事の準備」(19.2%)、「金銭管理や生活面に必要な手続き」(16.4%)、「服薬」(12.4%)、「屋内の移乗・移動」(10.9%)、「日中の排せつ」(9.8%)、「医療面での対応」(7.3%)、「食事の介助」(7.1%)、「身だしなみ」(5.6%)、「衣服の着脱」(4.8%)、「その他」、「主な介護者に確認しないとわからない」(1.5%)の順となっている。

「不安に感じていることは特にない」は7.1%であった。

図表 23 主な介護者が不安に感じる介護等について (全体/複数回答)



図表 24 主な介護者が不安に感じる介護等について（全体・属性別）

		合計	B-問5 主な介護者が不安に感じる介護等について									
			日中の排せつ	夜間の排せつ	食事の介助	入浴・洗身	身だしなみ	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応
全体		396 100.0	39 9.8	78 19.7	28 7.1	81 20.5	22 5.6	19 4.8	43 10.9	101 25.5	49 12.4	122 30.8
世帯類型	単身世帯	107 100.0	7 6.5	18 16.8	2 1.9	22 20.6	4 3.7	1 0.9	15 14.0	20 18.7	7 6.5	33 30.8
	夫婦のみ世帯	128 100.0	10 7.8	17 13.3	13 10.2	28 21.9	6 4.7	13 10.2	11 8.6	44 34.4	18 14.1	32 25.0
	その他	150 100.0	22 14.7	42 28.0	11 7.3	30 20.0	11 7.3	5 3.3	15 10.0	36 24.0	21 14.0	56 37.3
主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	2 7.4	5 18.5	3 11.1	5 18.5	1 3.7	2 7.4	2 7.4	4 14.8	3 11.1	8 29.6
	50代	87 100.0	7 8.0	18 20.7	3 3.4	20 23.0	4 4.6	2 2.3	11 12.6	24 27.6	8 9.2	37 42.5
	60代	126 100.0	16 12.7	27 21.4	7 5.6	20 15.9	8 6.3	2 1.6	16 12.7	24 19.0	17 13.5	40 31.7
	70歳以上	148 100.0	14 9.5	28 18.9	14 9.5	34 23.0	9 6.1	13 8.8	13 8.8	46 31.1	21 14.2	34 23.0
性別	男性	134 100.0	18 13.4	29 21.6	10 7.5	29 21.6	8 6.0	14 10.4	10 7.5	36 26.9	27 20.1	47 35.1
	女性	255 100.0	20 7.8	48 18.8	18 7.1	51 20.0	14 5.5	5 2.0	31 12.2	63 24.7	21 8.2	72 28.2
年齢区分	75歳未満	53 100.0	3 5.7	7 13.2	4 7.5	8 15.1	4 7.5	3 5.7	3 5.7	10 18.9	2 3.8	10 18.9
	75歳以上	336 100.0	35 10.4	70 20.8	24 7.1	72 21.4	18 5.4	16 4.8	38 11.3	89 26.5	46 13.7	109 32.4
介護度区分	要支援	135 100.0	3 2.2	19 14.1	5 3.7	35 25.9	2 1.5	3 2.2	15 11.1	47 34.8	12 8.9	24 17.8
	軽度	172 100.0	18 10.5	32 18.6	15 8.7	31 18.0	15 8.7	9 5.2	18 10.5	39 22.7	24 14.0	68 39.5
	中・重度	82 100.0	17 20.7	26 31.7	8 9.8	14 17.1	5 6.1	7 8.5	8 9.8	13 15.9	12 14.6	27 32.9
		合計	B-問5 主な介護者が不安に感じる介護等について									
			医療面での対応	食事の準備	その他の家事	金銭管理や生活面に必要な手続き	その他	不安に感じていることは特にはない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答	非該当	
全体		396 100.0	29 7.3	76 19.2	80 20.2	65 16.4	28 7.1	28 7.1	6 1.5	23 5.8		242
世帯類型	単身世帯	107 100.0	10 9.3	16 15.0	19 17.8	19 17.8	7 6.5	12 11.2	4 3.7	8 7.5		84
	夫婦のみ世帯	128 100.0	10 7.8	38 29.7	44 34.4	26 20.3	6 4.7	4 3.1	0 0.0	5 3.9		73
	その他	150 100.0	8 5.3	19 12.7	17 11.3	19 12.7	15 10.0	11 7.3	2 1.3	8 5.3		70
主な介護者の年齢	50歳未満	27 100.0	1 3.7	4 14.8	6 22.2	5 18.5	1 3.7	1 3.7	0 0.0	4 14.8		0
	50代	87 100.0	10 11.5	13 14.9	10 11.5	11 12.6	7 8.0	7 8.0	1 1.1	6 6.9		0
	60代	126 100.0	8 6.3	21 16.7	23 18.3	21 16.7	12 9.5	13 10.3	3 2.4	2 1.6		0
	70歳以上	148 100.0	8 5.4	34 23.0	40 27.0	28 18.9	8 5.4	6 4.1	2 1.4	11 7.4		0
性別	男性	134 100.0	15 11.2	27 20.1	21 15.7	16 11.9	8 6.0	8 6.0	1 0.7	7 5.2		82
	女性	255 100.0	14 5.5	46 18.0	57 22.4	47 18.4	19 7.5	20 7.8	5 2.0	16 6.3		156
年齢区分	75歳未満	53 100.0	5 9.4	11 20.8	15 28.3	11 20.8	6 11.3	5 9.4	1 1.9	3 5.7		39
	75歳以上	336 100.0	24 7.1	62 18.5	63 18.8	52 15.5	21 6.3	23 6.8	5 1.5	20 6.0		199
介護度区分	要支援	135 100.0	8 5.9	33 24.4	36 26.7	26 19.3	7 5.2	16 11.9	3 2.2	8 5.9		129
	軽度	172 100.0	13 7.6	32 18.6	32 18.6	29 16.9	12 7.0	10 5.8	3 1.7	5 2.9		71
	中・重度	82 100.0	8 9.8	8 9.8	10 12.2	8 9.8	8 9.8	2 2.4	0 0.0	10 12.2		36

3 ダブルケアについて

(1) 小学6年生までの子どもがいるか

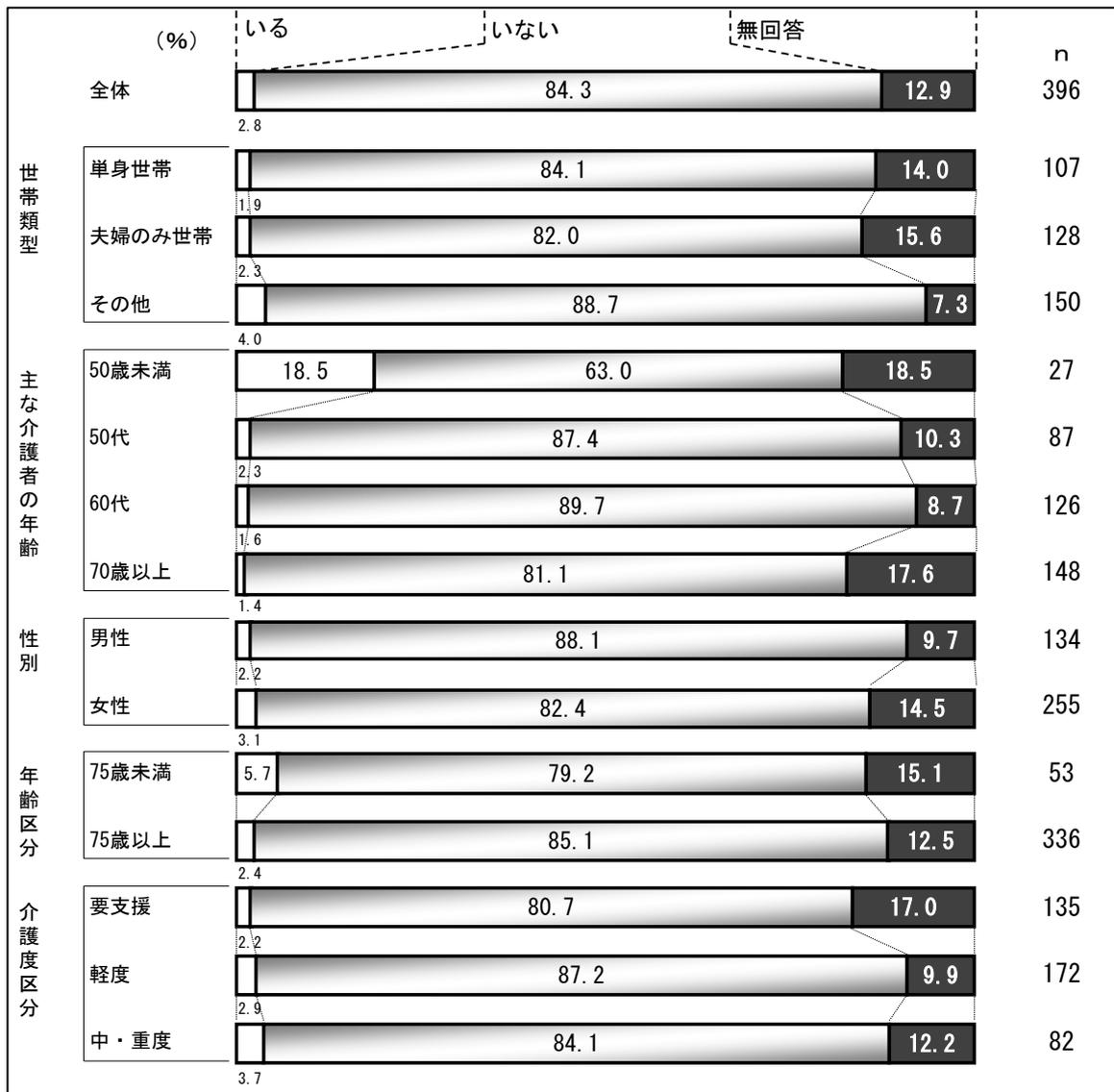
B問6 主な介護者の方は、現在小学6年生までのお子さんがいますか。

- 「いない」が8割強を占める。

小学6年生までの子どもがいるかについては、「いない」(84.3%)、「いる」(2.8%)となっている。

主な介護者の年齢の50歳未満では、「いる」が2割弱となっている。

図表25 小学6年生までの子どもがいるか(全体・属性別)



(2) 複数の方の介護をしているか

B 問7 主な介護者の方は、複数の方の介護（ご自身と配偶者の親を介護しているなど）をしていますか。

- 「していない」が7割強を占める。

複数の方の介護をしているかについては、「していない」(74.2%)、「している」(9.1%)となっている。

どの属性でみても、回答者の1割程度は「している」と回答している。

図表 26 複数の方の介護をしているか（全体・属性別）

		(%)	している	していない	無回答	n
	全体		9.1	74.2	16.7	396
世帯類型	単身世帯		13.1	68.2	18.7	107
	夫婦のみ世帯		4.7	73.4	21.9	128
	その他		10.7	80.7	8.7	150
主な介護者の年齢	50歳未満		7.4	70.4	22.2	27
	50代		13.8	72.4	13.8	87
	60代		12.7	77.0	10.3	126
	70歳以上		4.1	72.3	23.6	148
性別	男性		11.2	73.9	14.9	134
	女性		7.5	74.5	18.0	255
年齢区分	75歳未満		7.5	77.4	15.1	53
	75歳以上		8.9	73.8	17.3	336
介護度区分	要支援		9.6	71.9	18.5	135
	軽度		8.7	77.3	14.0	172
	中・重度		7.3	72.0	20.7	82

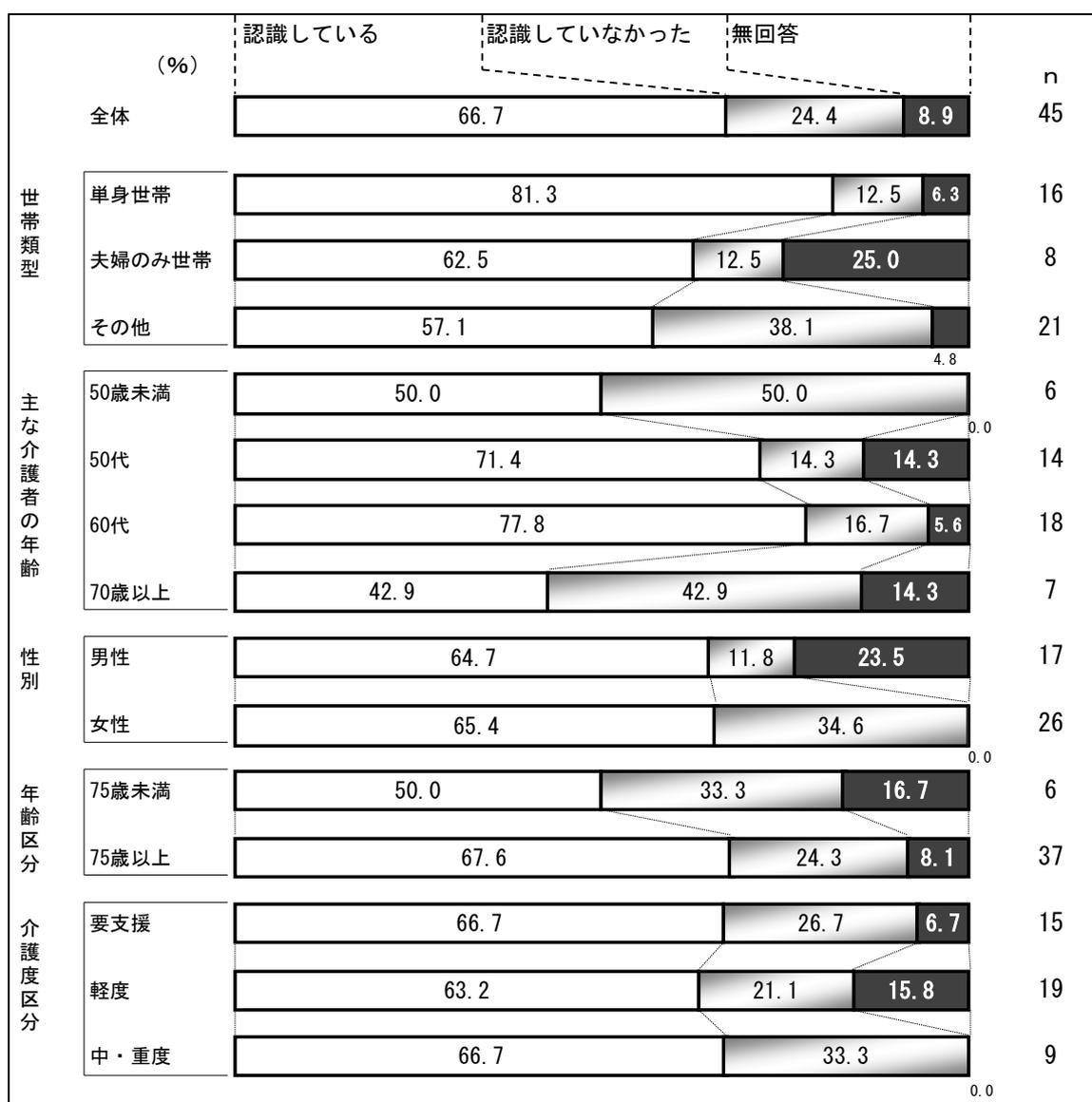
(3) ダブルケアという認識はしているか

B 問8 問6で「1.」と答えた方にお聞きします。あなたはダブルケアであるという認識はされていますか。

- 「認識している」が7割弱を占める。

ダブルケアという認識はしているかについては、「認識している」(66.7%)、「認識していなかった」(24.4%)の順となっている。

図表 27 ダブルケアという認識はしているか（全体・属性別）



(4) ダブルケアで感じる負担

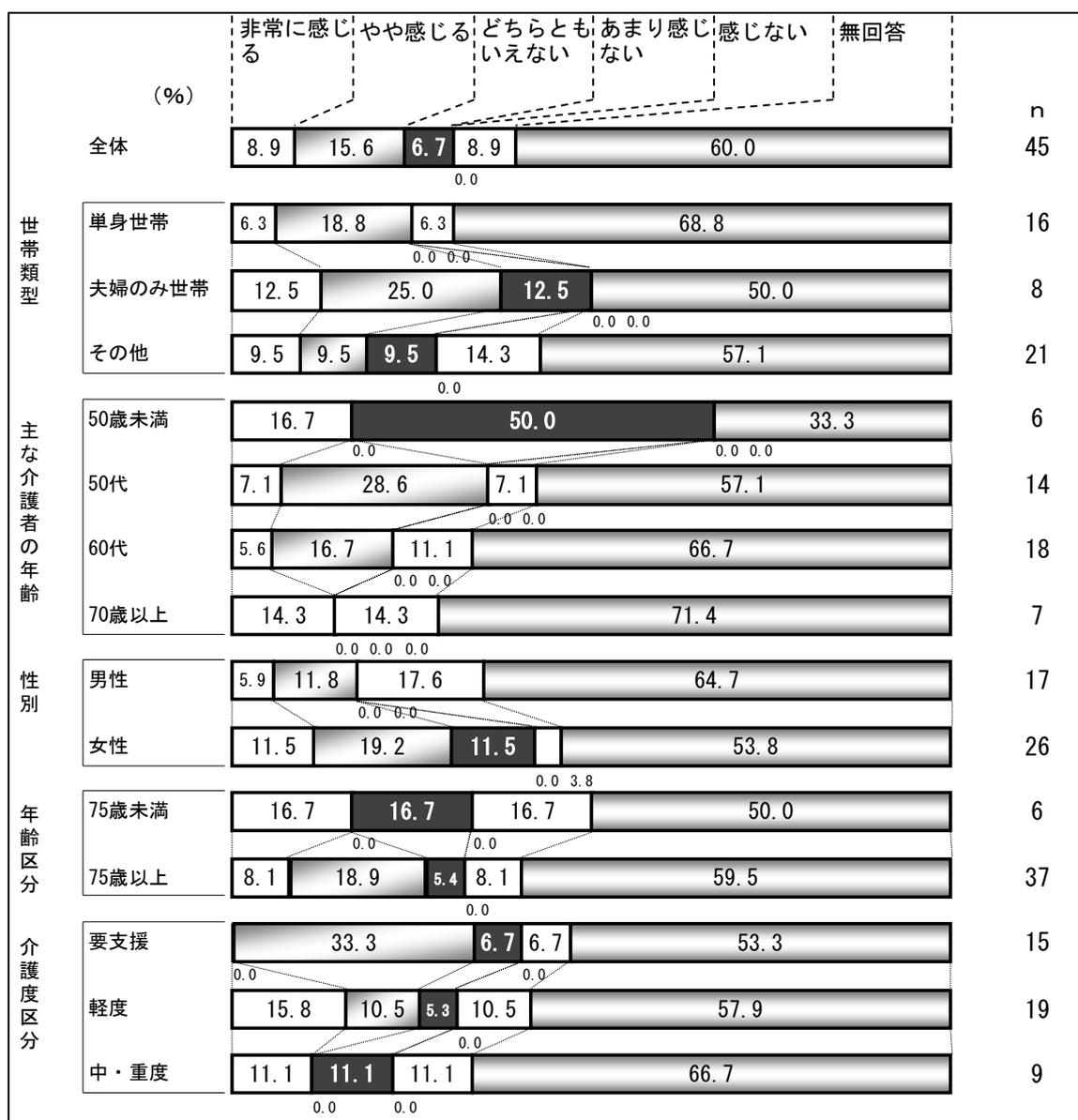
B問9 あなたはダブルケアを行い、精神的、体力的あるいは経済的に負担を感じますか。

- “感じる” が育児では2割強であるのに対し、介護では8割を占める。

①育児

ダブルケアで感じる負担（育児）については、「やや感じる」（15.6%）、「非常に感じる」（8.9%）、「感じない」（8.9%）、「どちらともいえない」（6.7%）の順となっている。「あまり感じない」は0%であった。「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた“感じる”は24.5%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”は8.9%であった。

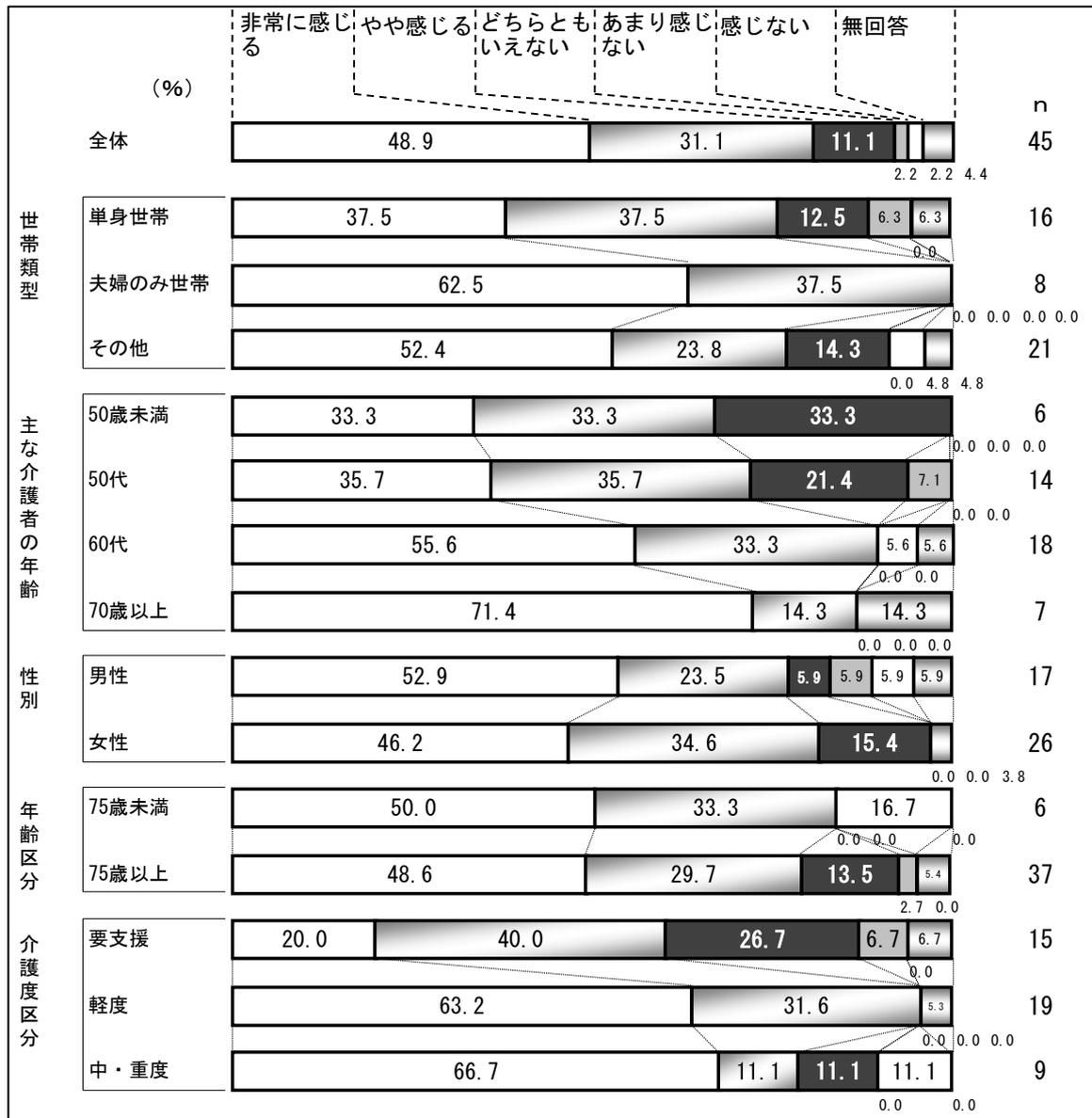
図表 28 ダブルケアで感じる負担－育児（全体・属性別）



②介護

ダブルケアで感じる負担（介護）については、「非常に感じる」（48.9%）、「やや感じる」（31.1%）、「どちらともいえない」（11.1%）、「あまり感じない」（2.2%）、「感じない」（2.2%）の順となっている。「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた“感じる”は80.0%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”は4.4%となっている。

図表 29 ダブルケアで感じる負担—介護（全体・属性別）



(5) どのような負担であるか

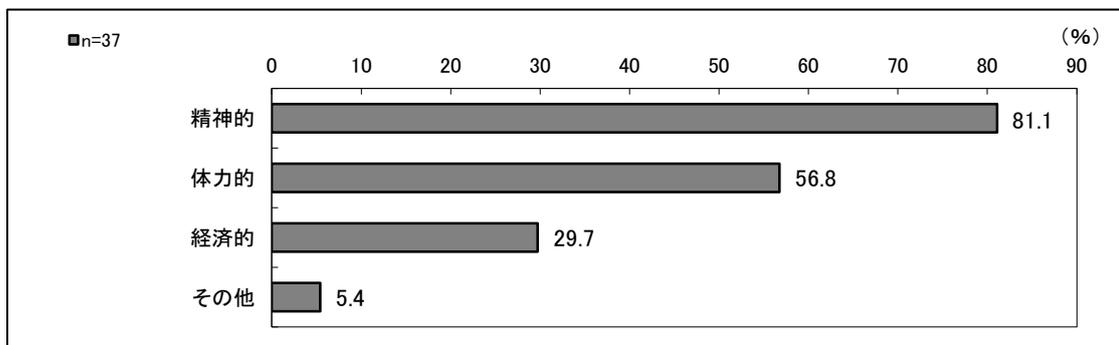
B 問 10 問 9 で「1.」または「2.」と答えた方にお聞きします。具体的には、どのような負担がありますか。【複数回答】



- 「精神的」が他を大きく引き離して第 1 位。

どのような負担であるかについては、「精神的」(81.1%)、「体力的」(56.8%)、「経済的」(29.7%)、「その他」(5.4%)の順となっている。

図表 30 どのような負担であるか (全体/複数回答)



図表 31 どのような負担であるか（全体・属性別）

		合計	B-問10 どのような負担があるか					
			精神的	体力的	経済的	その他	無回答	
全体		37	30	21	11	2	1	601
		100.0	81.1	56.8	29.7	5.4	2.7	
世帯類型	単身世帯	12	9	8	4	0	0	179
		100.0	75.0	66.7	33.3	0.0	0.0	
	夫婦のみ世帯	8	5	5	2	2	0	193
		100.0	62.5	62.5	25.0	25.0	0.0	
	その他	17	16	8	5	0	1	203
		100.0	94.1	47.1	29.4	0.0	5.9	
主な介護者の年齢	50歳未満	4	4	2	1	0	0	23
		100.0	100.0	50.0	25.0	0.0	0.0	
	50代	11	8	7	1	0	1	76
		100.0	72.7	63.6	9.1	0.0	9.1	
	60代	16	12	9	6	1	0	110
		100.0	75.0	56.3	37.5	6.3	0.0	
	70歳以上	6	6	3	3	1	0	142
		100.0	100.0	50.0	50.0	16.7	0.0	
性別	男性	13	10	6	5	0	0	203
		100.0	76.9	46.2	38.5	0.0	0.0	
	女性	22	18	14	6	1	1	389
		100.0	81.8	63.6	27.3	4.5	4.5	
年齢区分	75歳未満	5	5	3	2	0	0	87
		100.0	100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	
	75歳以上	30	23	17	9	1	1	505
		100.0	76.7	56.7	30.0	3.3	3.3	
介護度区分	要支援	10	5	7	0	1	1	254
		100.0	50.0	70.0	0.0	10.0	10.0	
	軽度	18	16	8	7	0	0	225
		100.0	88.9	44.4	38.9	0.0	0.0	
	中・重度	7	7	5	4	0	0	111
		100.0	100.0	71.4	57.1	0.0	0.0	

(6) ダブルケアであることを相談したか

B問11 あなたはこれまでに、ダブルケアであることを相談したことはありますか。

- 「相談したことはない」が6割弱を占める。

ダブルケアであることを相談したかについては、「相談したことはない」(57.8%)、「相談したことがある」(35.6%)となっている。

図表 32 ダブルケアであることを相談したか（全体・属性別）

		相談したか			n
（%）		相談したことがある	相談したことはない	無回答	
世帯類型	全体	35.6	57.8	6.7	45
	単身世帯	12.5	81.3	6.3	16
	夫婦のみ世帯	75.0	25.0	0.0	8
	その他	38.1	52.4	9.5	21
主な介護者の年齢	50歳未満	50.0	50.0	0.0	6
	50代	28.6	71.4	0.0	14
	60代	33.3	55.6	11.1	18
	70歳以上	42.9	42.9	14.3	7
性別	男性	29.4	58.8	11.8	17
	女性	38.5	57.7	3.8	26
年齢区分	75歳未満	66.7	16.7	16.7	6
	75歳以上	29.7	64.9	5.4	37
介護度区分	要支援	26.7	66.7	6.7	15
	軽度	42.1	52.6	5.3	19
	中・重度	33.3	55.6	11.1	9

(7) 相談先について

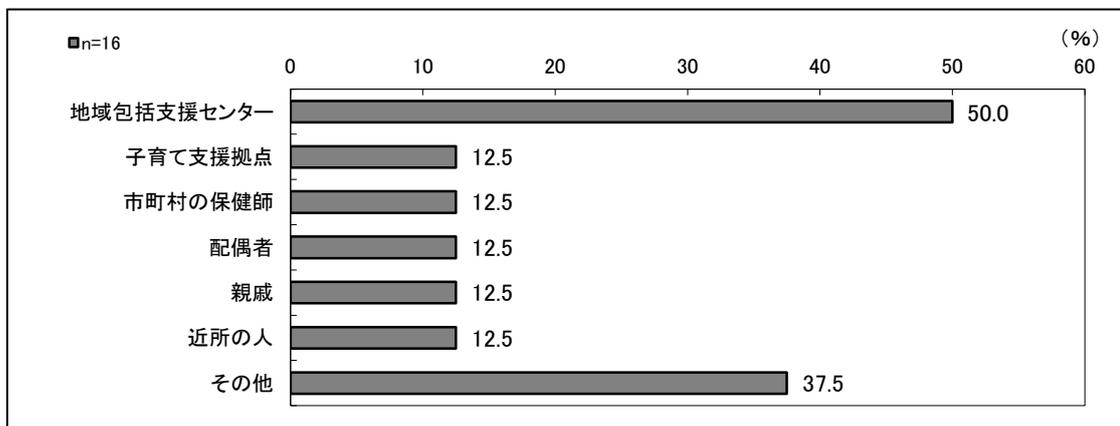
B問 12 問 11で「1.」と答えた方にお伺いします。どこ（誰）に相談されましたか。
【複数回答】

- 「地域包括支援センター」が第1位。

相談先については、「地域包括支援センター」(50.0%)、「子育て支援拠点」・「市町村の保健師」・「配偶者」・「親戚」・「近所の人」(12.5%)、「その他」(37.5%)の順となっている。

※その他の記述内容…ケアマネ、申込先（特老）

図表 33 相談先について（全体／複数回答）



図表 34 相談先について（全体・属性別）

	合計	B-問12 どこ（誰）に相談したか									
		地域包括支援センター	子育て支援拠点	市町村の保健師	配偶者	親戚	近所の人	その他	無回答	非該当	
全体	16 100.0	8 50.0	2 12.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	2 12.5	6 37.5	0 0.0	622
世帯類型	単身世帯	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	189
	夫婦のみ世帯	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	195
	その他	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	212
主な介護者の年齢	50歳未満	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	24
	50代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	83
	60代	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	120
	70歳以上	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	145
性別	男性	5 100.0	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	211
	女性	10 100.0	3 30.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	6 60.0	0 0.0	401
年齢区分	75歳未満	4 100.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	88
	75歳以上	11 100.0	5 45.5	1 9.1	0 0.0	2 18.2	2 18.2	0 0.0	5 45.5	0 0.0	524
介護度区分	要支援	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	260
	軽度	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	235
	中・重度	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	115

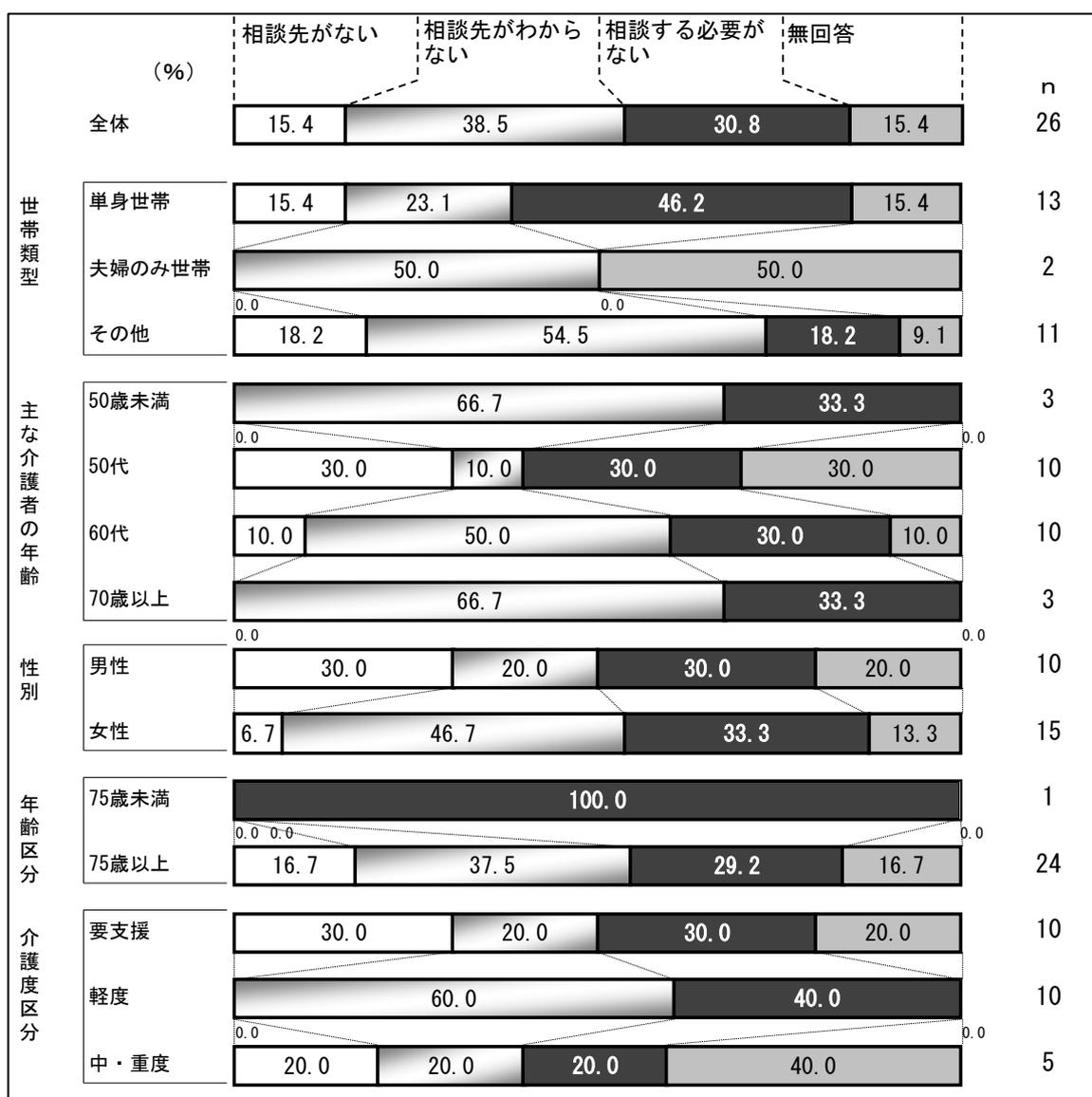
(8) 相談したことがない理由

B 問 13 問 11 で「2.」と答えた方にお伺いします。相談したことがないのはなぜですか。
【複数回答】

- 「相談先がわからない」が4割弱を占める。

相談したことがない理由については、「相談先がわからない」(38.5%)、「相談する必要がある」(30.8%)、「相談先がない」(15.4%)の順となっている。

図表 35 相談したことがない理由（全体／複数回答）



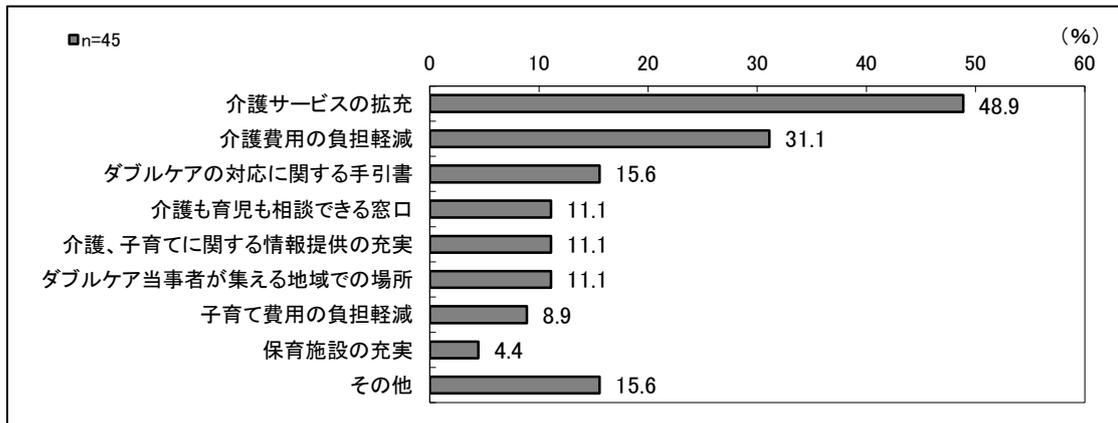
(9) ダブルケアに必要な支援策

B問 14 ダブルケアには、どんな支援策が必要だと思いますか。【複数回答】

- 「介護サービスの拡充」が第1位。

ダブルケアに必要な支援策については、「介護サービスの拡充」(48.9%)、「介護費用の負担軽減」(31.1%)、「ダブルケアの対応に関する手引書」(15.6%)、「介護も育児も相談できる窓口」・「介護、子育てに関する情報提供の充実」・「ダブルケア当事者が集える地域での場所」(11.1%)、「子育て費用の負担軽減」(8.9%)、「保育施設の充実」(4.4%)、「その他」(15.6%)の順となっている。

図表 36 ダブルケアに必要な支援策（全体／複数回答）



図表 37 ダブルケアに必要な支援策（全体・属性別）

	合計	B-問14 ダブルケアに必要な支援策										無回答	非該当
		介護も育児も相談できる窓口	介護サービスの拡充	保育施設の充実	介護費用の負担軽減	子育て費用の負担軽減	介護、子育てに関する情報の提供の実	ダブルケア当事者が集える地域での場所	ダブルケアの対応に関する手引書	その他			
全体	45 100.0	5 11.1	22 48.9	2 4.4	14 31.1	4 8.9	5 11.1	5 11.1	7 15.6	7 15.6	9 20.0	593	
世帯類型	単身世帯	16 100.0	2 12.5	9 56.3	1 6.3	5 31.3	0 0.0	2 12.5	1 6.3	3 18.8	1 6.3	175	
	夫婦のみ世帯	8 100.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	193	
	その他	21 100.0	2 9.5	9 42.9	0 0.0	7 33.3	3 14.3	3 14.3	2 9.5	4 19.0	4 19.0	199	
主な介護者の年齢	50歳未満	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	21	
	50代	14 100.0	1 7.1	8 57.1	1 7.1	4 28.6	2 14.3	2 14.3	1 7.1	0 0.0	2 14.3	73	
	60代	18 100.0	1 5.6	7 38.9	0 0.0	4 22.2	0 0.0	2 11.1	2 11.1	4 22.2	3 16.7	108	
	70歳以上	7 100.0	0 0.0	5 71.4	0 0.0	4 57.1	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	141	
性別	男性	17 100.0	0 0.0	6 35.3	1 5.9	4 23.5	1 5.9	1 5.9	2 11.8	2 11.8	3 17.6	199	
	女性	26 100.0	5 19.2	15 57.7	1 3.8	10 38.5	3 11.5	4 15.4	3 11.5	4 15.4	3 11.5	385	
年齢区分	75歳未満	6 100.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	3 50.0	86	
	75歳以上	37 100.0	4 10.8	19 51.4	2 5.4	12 32.4	4 10.8	4 10.8	3 8.1	5 13.5	3 8.1	498	
介護度区分	要支援	15 100.0	2 13.3	8 53.3	0 0.0	3 20.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	249	
	軽度	19 100.0	2 10.5	10 52.6	2 10.5	9 47.4	2 10.5	4 21.1	5 26.3	6 31.6	3 15.8	224	
	中・重度	9 100.0	1 11.1	3 33.3	0 0.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	109	

事業所における介護労働実態調査
介護労働者の就業実態と就業意識調査
報告書

平成 29 年 9 月

帯 広 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	1
II	調査結果	2
第1部	事業所における介護労働実態調査	2
1	雇用管理の状況について	2
(1)	全従業員数と介護保険事業従事者の数	2
(2)	介護保険事業従事者のうち派遣労働者	3
(3)	非正社員対象の就業規則について	4
(4)	非正社員採用時の労働条件の明示方法	4
(5)	従業員の職種別過不足の状況	5
(6)	訪問介護員及び介護職員の採用者数と離職者数	6
(7)	1年間に採用した訪問介護員及び介護職員における経験者の割合	7
(8)	人材確保のための取組みについて	8
(9)	訪問介護サービスの実施	9
(10)	訪問介護員の短時間労働者の実労働時間	9
(11)	短時間非定型的短期間労働者の勤務時間管理法	10
(12)	業務上災害等防止のための取組みについて	11
(13)	雇用管理責任者の選任について	12
2	賃金制度・賃金管理の状況について	13
(1)	訪問介護員及び介護職員採用後の基本給見直しについて	13
(2)	訪問介護員及び介護職員に支給している手当の種類	15
(3)	訪問介護員の非正社員に対する非サービス時間賃金について	16
(4)	訪問介護員の非定型的短時間労働者（登録ヘルパー）の時間給について	17
3	教育・研修について	18
(1)	訪問介護員及び介護職員に対する人材育成の取組みの充実度	18
(2)	訪問介護員及び介護職員採用時に対する教育・講習	19
(3)	訪問介護員及び介護職員に対するOJTの方法	20
(4)	訪問介護員及び介護職員に対する過去1年間の教育・講習	21
4	福利・厚生について	22

(1) 訪問介護員及び介護職員の年次有給休暇について	22
(2) 年次有給休暇の平均取得日数	23
(3) 訪問介護員及び介護職員に対する健康診断の実施について	24
(4) 直接介護に当たる職員の各種保険の加入状況	25
5 雇用管理・経営管理等を進める上での運営上の課題等	26
(1) 経営の効率面での対応	26
(2) 職員の人材確保・教育面での対応	27
(3) 従業員の定着状況	28
(4) 介護職員の定着促進のための方策	29
(5) 指定介護サービス事業を運営する上での問題点	30

第2部 介護労働者の就業実態と就業意識調査 31

1 勤め先と仕事の経験について	31
(1) 事業所の従業員数	31
(2) 同一法人内に別の事業所があるか	32
(3) 事業所の主な介護サービスの種類	33
(4) 具体的に行っている仕事	34
(5) 主な仕事	35
(6) 主な仕事の経験年数	36
(7) 介護サービスに関わった通算経験年数	37
2 就業形態・勤務形態について	38
(1) 就業形態	38
(2) 勤務形態	38
(3) 現在の事業所での勤続年数	39
3 資格について	40
(1) 資格について	40
① 現在持っている資格	40
② 現在の仕事に役立っている資格	41
③ 今後取りたいと考えている資格	42
4 勤務日数・時間について	43
(1) 直近の1週間に働いた日数	43
(2) 直近の1週間に働いた時間数	44
(3) 1週間の残業時間数	45
① 1週間の残業時間数のうちサービス残業の時間	45
(4) 調査票を渡された事業所以外での収入を伴う仕事	46
① 仕事の内容	46
② 1週間に働いた全日数	47
③ 1週間に働いた延べ時間数	47
(5) 勤務時間帯	48

5	収入等について	49
	(1) 賃金の支払形態	49
	① 時間給の場合の金額	49
	② 日給の場合の金額	50
	(2) 通常月の税込月収(単位:千円)	50
	(3) 昨年の年収	51
	(4) 賃金や手当等についての希望	52
6	仕事について	53
	(1) 現在の仕事を選んだ理由	53
	(2) 現在の仕事の満足度	54
	(3) 現在の仕事に就く前に収入の伴う仕事をしたか	55
	(4) 介護・福祉・医療分野の仕事経験の有無	55
	(5) その時の就業形態	56
	(6) その事業所での勤続年数	56
	(7) その仕事をやめた理由	57
	(8) 今の仕事をいつまで続けたいか	58
	(9) 今の勤務先にいつまで勤めたいか	58
7	働く上での悩み等について	59
	(1) 労働条件等についての悩み・不安・不満等	59
	(2) 利用者や家族についての悩み・不安・不満等	60
	(3) 職場での人間関係についての悩み・不安・不満等	61
	(4) 過去1年間に被った業務上の事故・怪我等	62
	(5) 過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験	62
	(6) 利用者からセクハラや暴力を受けた経験	63
	(7) セクハラや暴力などの相談をできる窓口があるか	64
	(8) セクハラ等について事業所に報告したか	64
8	その他	65
	(1) 研修や講習会への参加経験	65
	(2) 研修への参加回数	65
	(3) 研修や講習会への今後の参加意向	66
	(4) 今後受けたい研修や講習の内容	67
	(5) 離職する人が多い原因について	68
9	回答者について	69
	(1) 性別	69
	(2) 年齢	69
	(3) 配偶関係	70
	(4) 主たる生計の維持者	70

I 調査の概要

1 調査の目的

(1) 調査目的

本調査は、介護保険者である帯広市の介護施策を進めていくにあたっての参考資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査対象及び調査方法

項目		内容
調査対象	事業所	帯広市内に所在する介護サービスを提供する事業所
	介護労働者	同上に従事する介護労働者
配布数	事業所	111
	介護労働者	3,204
調査方法	事業所	郵送法
	介護労働者	
調査時期	事業所	平成26年6月
	介護労働者	

(3) 配布数及び回収結果

配布数	事業所	111
	介護労働者	3,204
有効回収数	事業所	71
	介護労働者	1,417
有効回収率	事業所	64.0%
	介護労働者	44.2%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。
従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

第1部 事業所における介護労働実態調査

1 雇用管理の状況について

(1) 全従業員数と介護保険事業従事者の数

問1 貴事業所の従業員についてお伺いします。

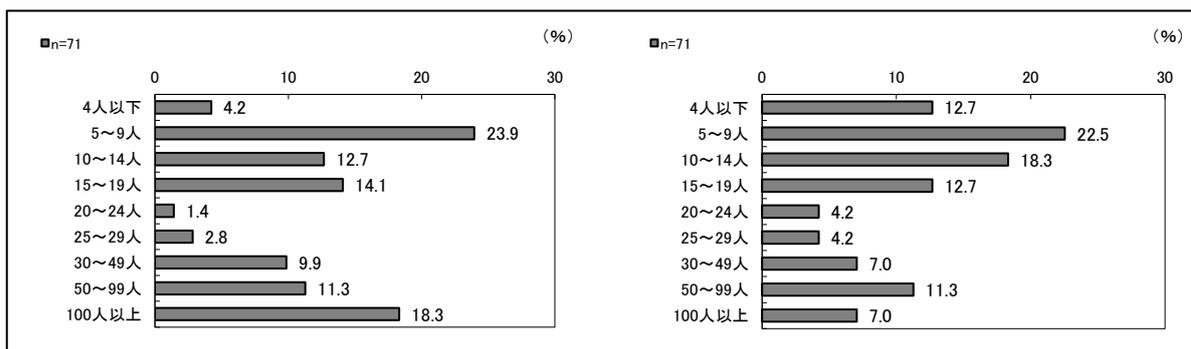
(1) 貴事業所の全従業員数は何人ですか。人数を記入してください。また、そのうち、介護保険の指定介護サービス事業に少しでも従事する従業員は何人ですか。人数を記入してください。(市内事業所に限ります)

- 全従業員数では「5～9人」が最も多い。
- 事業所の全従業員数に占める正社員の割合は、6割強となっている。

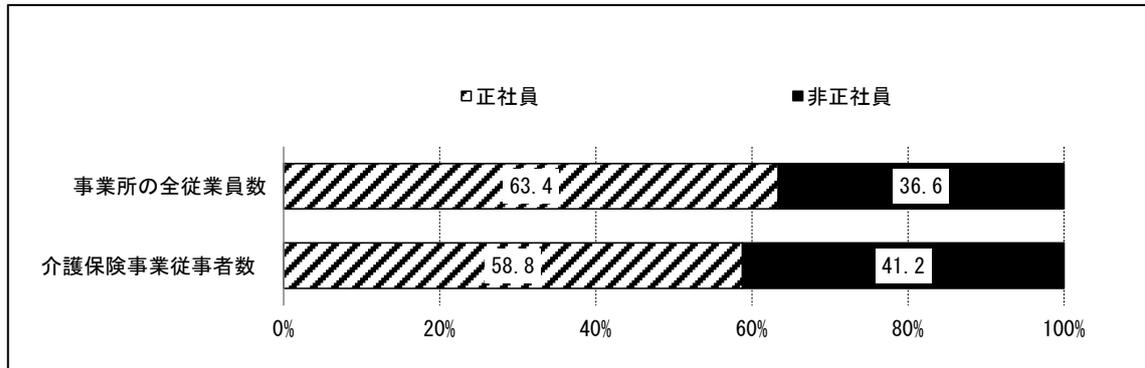
全従業員数は「5～9人」が23.9%と最も多く、次いで「100人以上」(18.3%)、「15～19人」(14.1%)、「10～14人」(12.7%)などの順で続く。平均従業員数は、67.8人となっている。また、そのうち介護保険の指定介護サービス事業に少しでも従事する従業員は「5～9人」が22.5%と最も多く、次いで「10～14人」(18.3%)、「4人以下」、「15～19人」(同率12.7%)などの順で続き、平均は36.3人となっている。

正社員と非正社員の状況を見ると、全従業員のうち63.4%が「正社員」、36.6%が「非正社員」となっている。そのうち、介護保険の指定介護サービス事業に少しでも従事する従業員では58.8%が「正社員」、41.2%が「非正社員」となっている。

図表1 全従業員数と介護保険事業従事者の数



図表 2 全従業員数と介護保険事業従事者の数



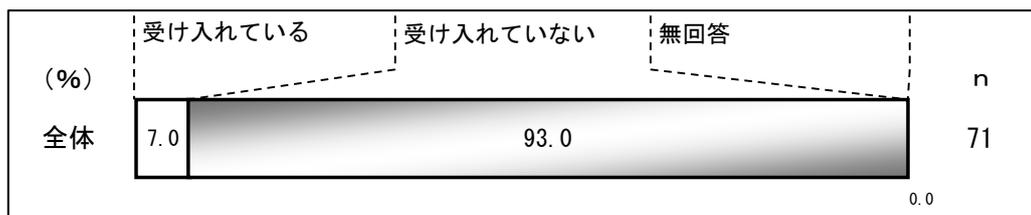
(2) 介護保険事業従事者のうち派遣労働者

問 1 (2) 介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員について、派遣労働者を受け入れていますか。

- 「受け入れていない」が9割強を占める。

介護保険事業従事者のうち派遣労働者の受け入れ状況を見ると、「受け入れていない」が93.0%、一方、「受け入れている」が7.0%となっている。

図表 3 介護保険事業従事者のうち派遣労働者



(3) 非正社員対象の就業規則について

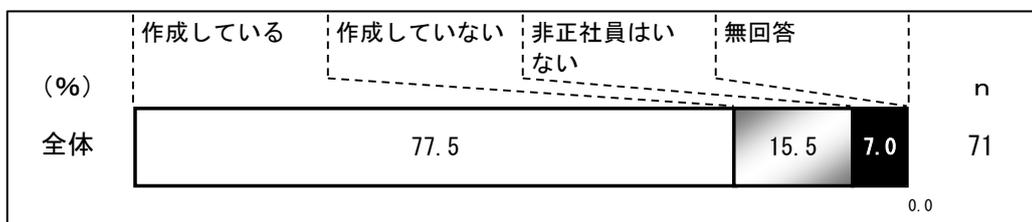
問2 非正社員の雇用管理の状況についてお伺いします。

(1) 貴事業所では、非正社員を対象とした就業規則を作成していますか。

- 「作成している」が8割弱を占める。

非正社員対象の就業規則については、「作成している」(77.5%)が最も多く、次いで「作成していない」(15.5%)、「非正社員はいない」(7.0%)の順となっている。

図表4 非正社員対象の就業規則について



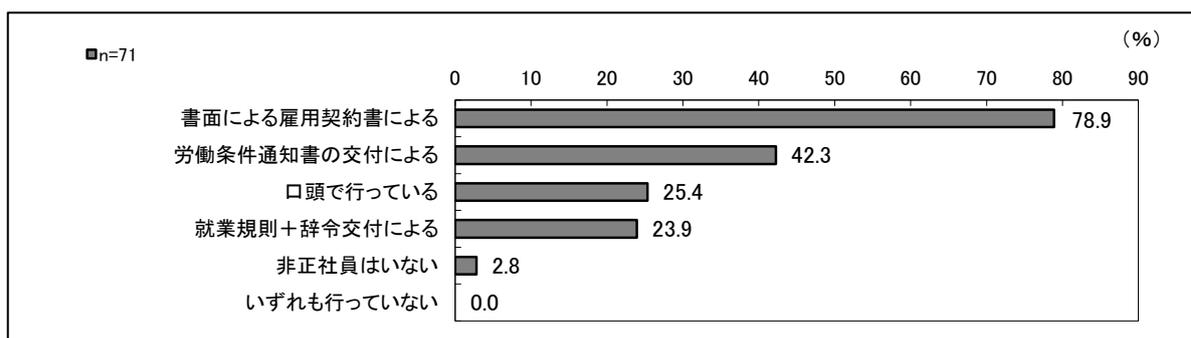
(4) 非正社員採用時の労働条件の明示方法

問2 (2) 貴事業所では、非正社員の採用にあたり主たる労働条件の明示を、次のどの方法によって行っていますか。あてはまる番号全てを○で囲んでください。【複数回答】

- 「書面による雇用契約書による」が他を大きく引き離して第1位。

非正社員採用時の労働条件の明示方法については、「書面による雇用契約書による」(78.9%)が最も多く、次いで「労働条件通知書の交付による」(42.3%)、「口頭で行っている」(25.4%)、「就業規則+辞令交付による」(23.9%)、「非正社員はいない」(2.8%)の順となっている。

図表5 非正社員採用時の労働条件の明示方法 (全体/複数回答)



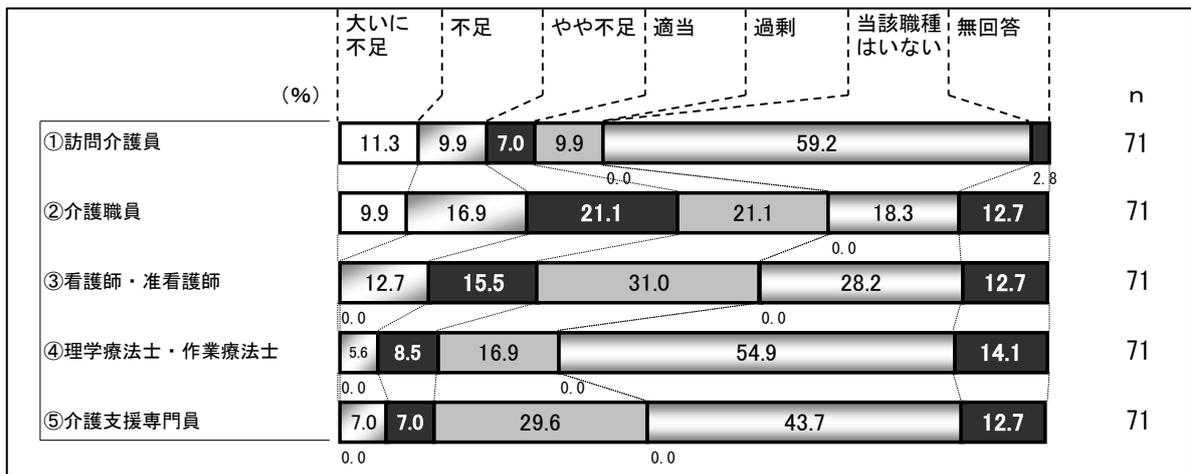
(5) 従業員の職種別過不足の状況

問3 貴事業所における従業員の職種別過不足の状況はどうか。
 (貴事業所に当該職種がない場合は「当該職種はない」を選択してください。)

- 介護職員と訪問看護員の“不足”が他と比較して高くなっている。

従業員の職種別過不足の状況については、「大いに不足」と「不足」「やや不足」を合わせた“不足”では、介護職員の47.9%が最も多く、次いで看護師・准看護師、訪問介護員、理学療法士・作業療法士、介護支援専門員の順となっている。

図表6 従業員の職種別過不足の状況



(6) 訪問介護員及び介護職員の採用者数と離職者数

問4 採用者数、離職者数についてお伺いします。

(1) 貴事業所では、平成28年12月31日までの1年間の訪問介護員及び介護職員の採用者数、離職者数は何人でしたか。また、1年間の離職者のうち、貴事業所での勤務年数が「1年未満の者」「1年以上3年未満の者」は何人でしたか。それぞれ人数を記入してください。



- 介護職員の非正社員（常勤労働者）の採用者数が比較的高い。

訪問介護員及び介護職員の採用者数と離職者数については以下のとおりであり、採用人数、離職人数ともに介護職員の方が多くなっている。

図表7 訪問介護員及び介護職員の採用者数と離職者数

(人)

			1年間の 採用者数	1年間の 離職者数	離職した方の勤続年数		
					1年未満の方	1年以上 3年未満の方	
訪問介護員 (n=71)	正社員		1.1	0.7	0.0	0.7	
	非正社員	常勤労働者	0.4	0.5	0.4	0.2	
		短時間労働者	定型的	1.1	0.7	0.4	1.2
			非定型的	0.8	1.0	0.6	0.4
介護職員 (n=71)	正社員		2.3	2.6	1.6	1.5	
	非正社員	常勤労働者	4.0	2.9	2.1	1.5	
		短時間労働者	2.6	2.1	1.3	1.2	

(7) 1年間に採用した訪問介護員及び介護職員における経験者の割合

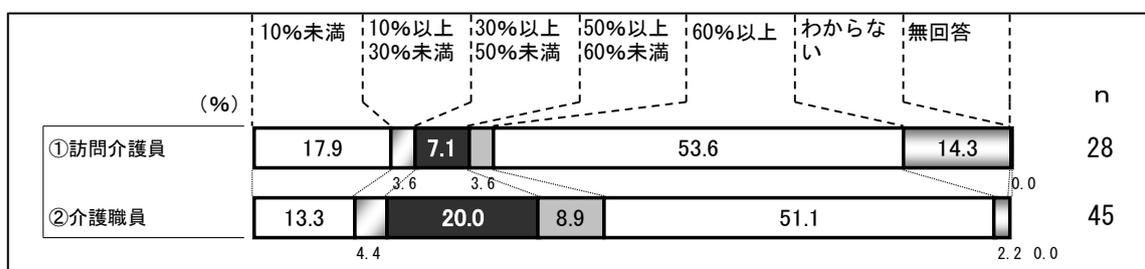
問4 (2) 1年間に採用した者のうち、介護関連の仕事の経験のある人の割合はおおよどのくらいですか。



- 訪問介護員、介護職員ともに「60%以上」が5割強を占める。

1年間に採用した訪問介護員及び介護職員における経験者の割合については、訪問介護員、介護職員ともに「60%以上」が最も多く、次いで、訪問介護員では「10%未満」、介護職員では「30%以上 50%未満」が第2位となっている。

図表8 1年間に採用した訪問介護員及び介護職員における経験者の割合



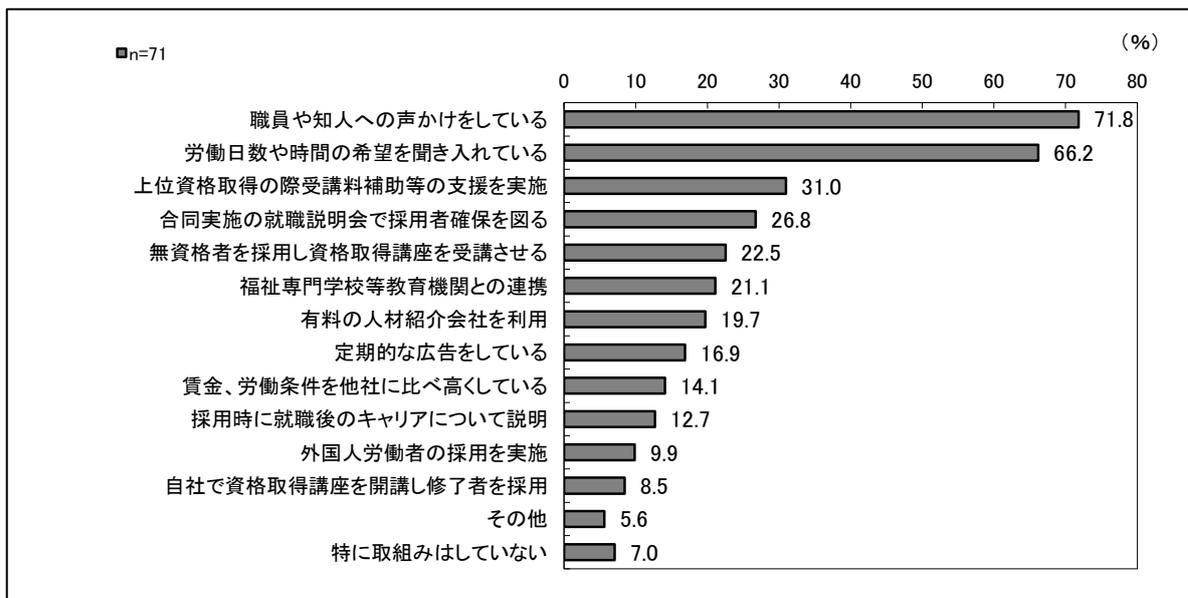
(8) 人材確保のための取組みについて

問5 事業所では、人材確保のために次のような取組みをしていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。その他があれば、()内に具体的事例を記入してください。
【複数回答】

- 「職員や知人への声かけをしている」が第1位。

人材確保のための取組みについては、「職員や知人への声かけをしている」(71.8%)が最も多く、次いで「労働日数や時間の希望を聞き入れている」(66.2%)、「上位資格取得の際受講料補助等の支援を実施」(31.0%)、「合同実施の就職説明会で採用者確保を図る」(26.8%)、「無資格者を採用し資格取得講座を受講させる」(22.5%)などの順となっている。なお、「特に取組みはしていない」は7.0%となっている。

図表9 人材確保のための取組みについて (全体/複数回答)



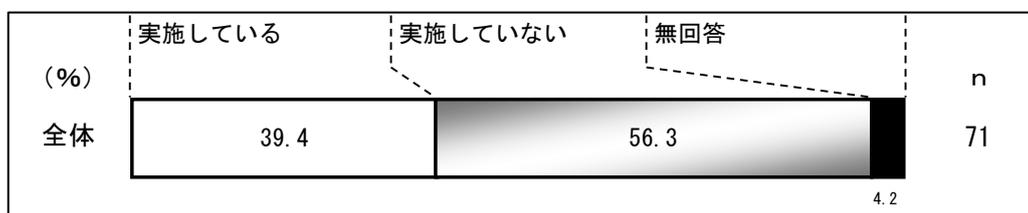
(9) 訪問介護サービスの実施

問6 訪問介護サービス事業を実施していますか。

- 「実施していない」が6割弱、「実施している」が4割弱を占める。

訪問介護サービスの実施については、「実施している」は39.4%、一方、「実施していない」は56.3%となっている。

図表10 訪問介護サービスの実施



(10) 訪問介護員の短時間労働者の実労働時間

問6 (1) 貴事業所の訪問介護員のうち、短時間労働者の平成29年1月の1か月間の実労働時間はおおよそ何時間でしたか。次の時間数ごとにあてはまる者の人数を記入してください。

訪問介護員の短時間労働者の1か月の実労働時間については、「80時間未満」が最も多くなっている。

図表11 訪問介護員の短時間労働者の実労働時間

訪問介護員のうち短時間労働者の 1ヶ月間の実労働時間	合計
120時間以上	39
80時間以上 120時間未満	23
80時間未満	170
合計	232

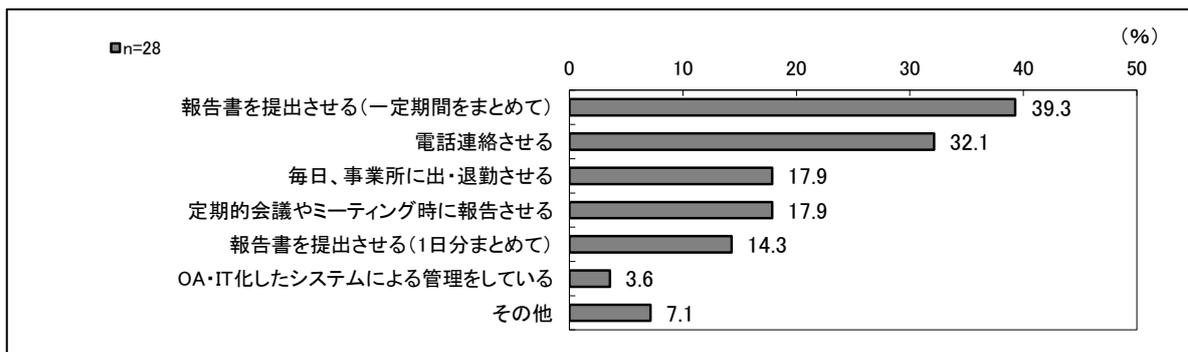
(11) 短時間非定型的短期間労働者の勤務時間管理法

問7 貴事業所の訪問介護員の短時間労働者のうち、非定型的短期間労働者（登録ヘルパー）の勤務時間はどのような方法で管理していますか。該当する番号全てを○で囲んでください。その他があれば、()内に具体的事例を記入してください。

- 「報告書を提出させる（一定期間をまとめて）」が第1位。

短時間非定型的短期間労働者の勤務時間管理法については、「報告書を提出させる（一定期間をまとめて）」(39.3%)が最も多く、次いで「電話連絡させる」(32.1%)、「毎日、事業所に出・退勤させる」、「定期的会議やミーティング時に報告させる」(同率17.9%)、「報告書を提出させる（1日分まとめて）」(14.3%)などの順となっている。

図表 12 短時間非定型的短期間労働者の勤務時間管理法



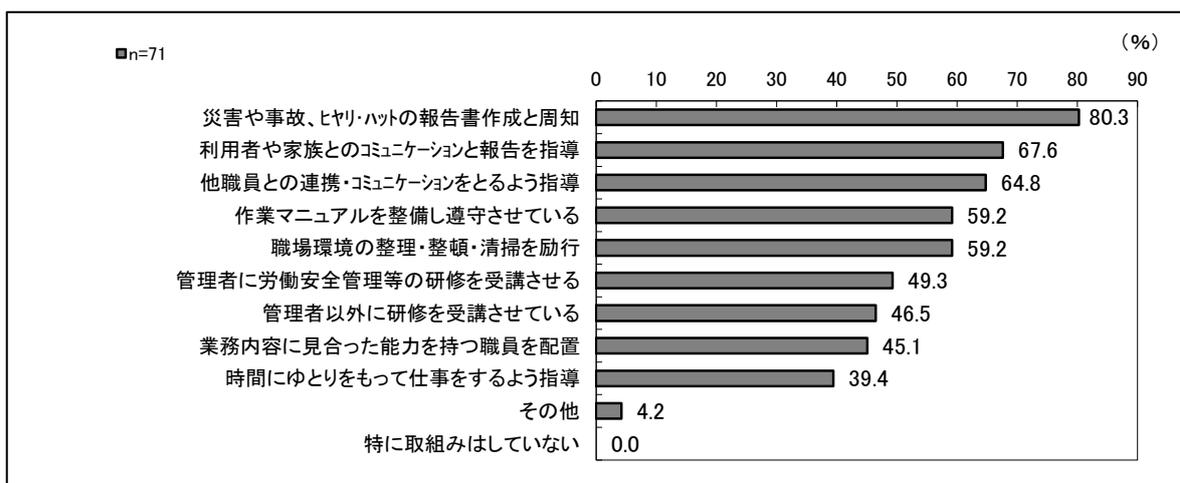
(12) 業務上災害等防止のための取組みについて

問8 貴事業所では、ヒヤリ・ハットや業務上災害（従業員自身が業務上で被る被害）を防止するため、次のような取組みをしていますか。（自社、他者の研修機関の利用は問いません）該当する番号を全てを○で囲んでください。その他があれば、（ ）内に具体的事例を記入してください。【複数回答】

- 「災害や事故、ヒヤリ・ハットの報告書作成と周知」が第1位。

業務上災害等防止のための取組みについては、「災害や事故、ヒヤリ・ハットの報告書作成と周知」（80.3%）が最も多く、次いで「利用者や家族とのコミュニケーションと報告を指導」（67.6%）、「他職員との連携・コミュニケーションをとるよう指導」（64.8%）、「作業マニュアルを整備し遵守させている」、「職場環境の整理・整頓・清掃を励行」（同率59.2%）の順となっている。

図表 13 業務上災害等防止のための取組みについて（全体／複数回答）



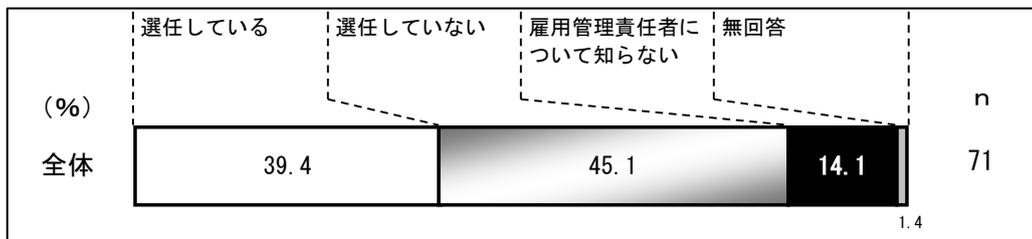
(13) 雇用管理責任者の選任について

問9 雇用管理責任者についてお伺いします。
(1) 貴事業所では、雇用管理責任者を選任していますか。

- 「選任していない」が5割弱、「選任している」が4割弱を占める。

雇用管理責任者の選任については、「選任している」は39.4%、一方、「選任していない」は45.1%となっている。なお、「雇用管理責任者について知らない」は14.1%となっている。

図表 14 雇用管理責任者の選任について



2 賃金制度・賃金管理の状況について

(1) 訪問介護員及び介護職員採用後の基本給見直しについて

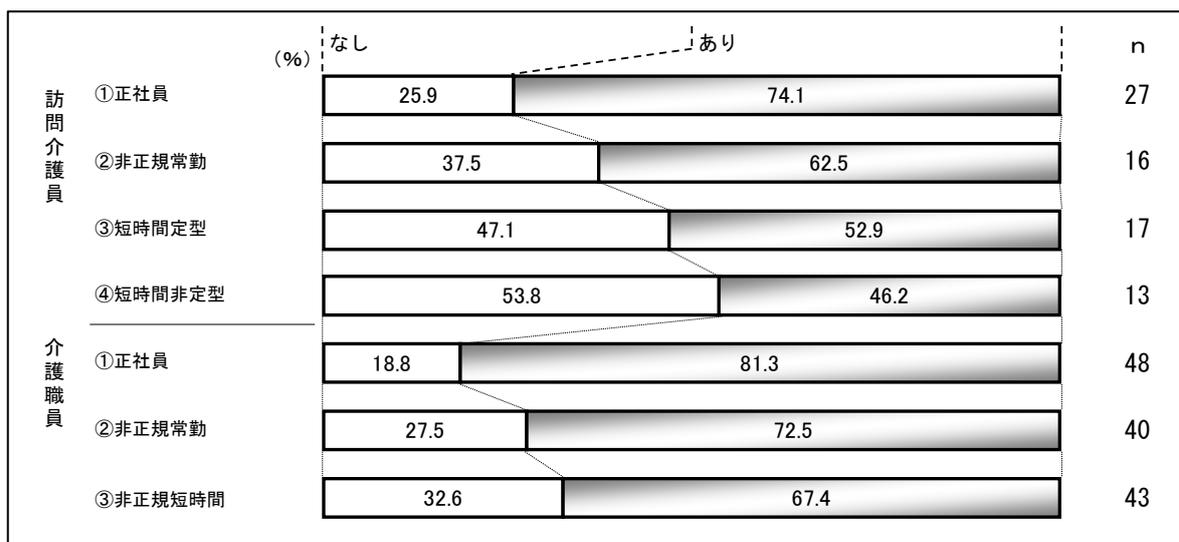
問 10 貴事業所では、採用後に職員の働きぶりや能力等により基本給を見直していますか。また、見直している場合は、どのような要素を考慮していますか。該当する番号を○で囲んでください。その他があれば、() 内に具体的事例を記入してください。

- 訪問介護員の短時間非定型では「あり」が5割弱となっている。

訪問介護員及び介護職員採用後の基本給見直しについては、訪問介護員では、正社員では「あり」が74.1%と多数を占めているが、非正社員では「なし」も3割以上みられる。一方、介護職員では、いずれも「あり」が6割以上となっている。

また、見直す際に考慮している要素としては、全体的に「職務遂行能力」、「勤務年数」、「資格取得」などが多く挙げられている。

図表 15 訪問介護員及び介護職員採用後の基本給見直しについて



図表 16 見直しの要素

(%)

		n	勤務年数	稼働時間	職務遂行能力	年齢	役職	資格取得	その他		
訪問介護員	正社員		20	60.0	25.0	85.0	5.0	40.0	80.0	5.0	
	非正社員	常勤労働者	10	70.0	30.0	80.0	10.0	10.0	70.0	10.0	
		短時間労働者	定型的	9	77.8	33.3	55.6	0.0	0.0	55.6	0.0
			非定型的	6	83.3	16.7	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
介護職員	正社員		39	76.9	25.6	74.4	12.8	43.6	64.1	2.6	
	非正社員	常勤労働者	29	79.3	27.6	55.2	10.3	10.3	62.1	3.4	
		短時間労働者	29	79.3	31.0	44.8	10.3	10.3	58.6	3.4	

(2) 訪問介護員及び介護職員に支給している手当の種類

問 11 貴事業所では、次のような手当を支給していますか。支給している手当のあてはまる番号を全て○で囲んでください。その他があれば()内に記入してください。
【複数回答】

- 「賞与」、「通勤手当」、「役職手当」の回答が多い。

訪問介護員及び介護職員に支給している手当の種類については、全体的にみると、「通勤手当」と「賞与」が多くなっている。

図表 17 訪問介護員及び介護職員に支給している手当の種類

(%)

		n	賞与	退職金	通勤手当	役職手当	資格手当	夜勤手当	祝・休日等手当	その他	いずれもなし		
訪問介護員	正社員	29	75.9	34.5	75.9	72.4	48.3	34.5	17.2	17.2	10.3		
	非正社員	常勤労働者	20	45.0	10.0	65.0	15.0	40.0	35.0	15.0	25.0	15.0	
		短時間労働者	定型的	17	29.4	0.0	64.7	5.9	29.4	17.6	17.6	17.6	17.6
			非定型的	13	23.1	0.0	53.8	0.0	30.8	0.0	23.1	23.1	23.1
介護職員	正社員	55	85.5	67.3	89.1	76.4	72.7	49.1	27.3	9.1	1.8		
	非正社員	常勤労働者	43	55.8	18.6	88.4	16.3	53.5	48.8	23.3	11.6	7.0	
		短時間労働者	47	36.2	6.4	87.2	8.5	48.9	21.3	10.6	10.6	2.1	

(3) 訪問介護員の非正社員に対する非サービス時間賃金について

問 12 訪問介護サービス事業を実施している事業所にお伺いします。
 (訪問介護サービス事業を実施していない事業所は回答不要です。)
 (1) 貴事業所では、訪問介護員のうち非正社員に対して下記の非サービス時間について賃金を支払っていますか。(a)～(e)の各々について、勤務形態別にあてはまる番号を○で囲んでください。

- 短時間労働者：非定型的に対しては、「全部支払っている」が他と比べて低い傾向にある。

訪問介護員の非正社員に対する非サービス時間賃金については、全体でみると、移動時間、ミーティング時間、研修・講習時間では「全部支払っている」の率が半数を超えているが、「待機時間（短期労働者：非定型的）」では「全部支払っている」は半数に達していない。

図表 18 訪問介護員の非正社員に対する非サービス時間賃金について

		全部支払っている	一部支払っている	支払っていない	n
移動時間	常勤労働者	79.2	4.2	16.7	24
	短時間労働者：定型的	73.7	10.5	15.8	19
	短時間労働者：非定型的	64.3	21.4	14.3	14
ミーティング時間	常勤労働者	72.0	8.0	20.0	25
	短時間労働者：定型的	70.0	15.0	15.0	20
	短時間労働者：非定型的	57.1	28.6	14.3	14
書類・報告作成時	常勤労働者	76.0	8.0	16.0	25
	短時間労働者：定型的	68.4	10.5	21.1	19
	短時間労働者：非定型的	50.0	25.0	25.0	12
待機時間	常勤労働者	69.6	8.7	21.7	23
	短時間労働者：定型的	65.0	15.0	20.0	20
	短時間労働者：非定型的	46.2	23.1	30.8	13
研修・講習時間	常勤労働者	66.7	25.0	8.3	24
	短時間労働者：定型的	60.0	20.0	20.0	20
	短時間労働者：非定型的	61.5	30.8	7.7	13

(4) 訪問介護員の非定型的短時間労働者（登録ヘルパー）の時間給について

問 12 (2) 訪問介護員のうち 非定型的短時間労働者（登録ヘルパー）の時間給はいくらですか。身体介護及び生活援助の各々について、最も高い時間給、最も低い時間給、最も人数の多い時間給の金額を記入してください。（身体介護と生活援助が同じ金額の場合は同額を記入してください）

訪問介護員の非定型的短時間労働者（登録ヘルパー）の時間給については、以下のとおりとなっている。26年調査と比べて、身体介護では、「最も高い時間給」、「最も低い時間給」、「最も人数の多い時間給」ともに、高くなっている。

図表 19 訪問介護員の非定型的短時間労働者（登録ヘルパー）の時間給について
(円)

	最も高い時間給	最も低い時間給	最も人数の多い時間給
身体介護	1326.6	1135.1	1196.1
生活援助	1157.6	947.0	1099.3

3 教育・研修について

(1) 訪問介護員及び介護職員に対する人材育成の取組みの充実度

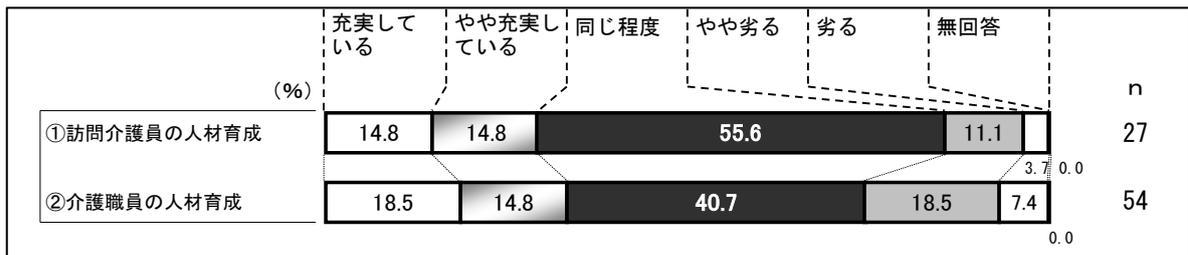
問 13 貴事業所での教育・研修についてお伺いします。

(1) 貴事業所での人材育成への取組みは、同業同規模の他者に比べて充実していると思いますか。

- いずれも「同じ程度」が最も高い。

訪問介護員及び介護職員に対する人材育成の取組みの充実度については、「充実している」と「やや充実している」を合わせた“充実している”が、訪問介護員では 29.6%、介護職員では 33.3%であり、26 年調査を下回っている。なお、介護職員では“劣る”（「やや劣る」と「劣る」の合計）が 25.9%と 26 年調査を上回っている。

図表 20 訪問介護員及び介護職員に対する人材育成の取組みの充実度



(2) 訪問介護員及び介護職員採用時に対する教育・講習

問 13 (2) 貴事業所では、採用時に次のような教育・講習を行っていますか。(自社開催、他社の研修機関の利用は問いません) あてはまる番号を全て○で囲んでください。その他があれば、() 内に具体的事例を記入してください。【複数回答】

訪問介護員及び介護職員採用時に対する教育・講習の内容については、全体として、「介護技術」、「接遇・マナー」、「感染症予防対策」、「事故時の応急措置」に力を入れている。

図表 21 訪問介護員及び介護職員採用時に対する教育・講習

(%)

採用時に行っている教育・講習の内容		n	介護保険制度	介護技術・知識	接遇・マナー	経営理念・ケア理念	感染症予防対策	腰痛予防対策	事故時の応急措置	医療との連携	その他	いずれも行っていない		
訪問介護員	正社員	28	46.4	71.4	75.0	53.6	57.1	32.1	64.3	39.3	3.6	14.3		
	非正社員	常勤労働者	20	25.0	65.0	75.0	40.0	60.0	25.0	55.0	30.0	5.0	20.0	
		短時間労働者	定型的	18	16.7	61.1	61.1	33.3	55.6	11.1	50.0	11.1	5.6	22.2
			非定型的	15	33.3	66.7	73.3	53.3	66.7	20.0	66.7	33.3	6.7	20.0
介護職員	正社員	53	52.8	73.6	79.2	56.6	58.5	32.1	64.2	30.2	5.7	11.3		
	非正社員	常勤労働者	43	37.2	72.1	79.1	53.5	60.5	25.6	62.8	30.2	4.7	16.3	
		短時間労働者	47	38.3	74.5	80.9	48.9	68.1	29.8	63.8	29.8	4.3	12.8	

(3) 訪問介護員及び介護職員に対するOJTの方法

問 13 (3) 貴事業所では、OJT（仕事を通じた能力開発や上司や先輩による指導）をどのような方法で行っていますか。あてはまる番号全てを○で囲んでください。その他があれば（ ）内に具体的事例を記入してください。【複数回答】

訪問介護員及び介護職員に対するOJTの方法については、全体として「部下指導を上司の役割としている」、「育成を考えて仕事を与えている」が主な手法となっている。サービスの標準化を目指す「指導マニュアルを作成している」が2割から3割ほど、訪問介護員では、「いずれも行っていない」が1割台となっている。

図表 22 訪問介護員及び介護職員に対するOJTの方法

(%)

OJTの方法		n	役割として 部下指導を上司の	担当者をつけている 上司以外の指導	仕事を与えている 育成を考えて	作成している 指導マニュアルを	その他	行っていない いずれも		
訪問 介護 員	正社員	28	67.9	17.9	39.3	28.6	0.0	10.7		
	非 正 社 員	常勤労働者	19	57.9	26.3	36.8	36.8	0.0	10.5	
		短時間 労働者	定型的	18	50.0	22.2	38.9	27.8	0.0	16.7
			非定型的	14	57.1	28.6	28.6	28.6	0.0	14.3
介 護 職 員	正社員	52	71.2	38.5	61.5	32.7	0.0	3.8		
	非 正 社 員	常勤労働者	41	53.7	46.3	65.9	39.0	0.0	4.9	
		短時間労働者	43	55.8	44.2	58.1	39.5	0.0	2.3	

(4) 訪問介護員及び介護職員に対する過去1年間の教育・講習

問 13 (4) 貴事業所では、過去1年間に次のような教育・講習等を行いましたか。(自社開催、他の研修機関の利用を問いません。)あてはまる番号全てを○で囲んでください。その他があれば()内に具体的事例を記入してください。【複数回答】

訪問介護員及び介護職員に対する過去1年間の教育・講習については、「介護技術知識」の実施率が8割前後と高くなっている。

図表 23 訪問介護員及び介護職員に対する過去1年間の教育・講習

(%)

過去1年間に行った教育・講習の内容		n	介護技術知識について	資格取得のための講習	介護保険制度について	総合事業について	その他	行っていない	いずれも	
訪問介護員	正社員	27	77.8	14.8	55.6	55.6	3.7	27		
	非正社員	常勤労働者	18	77.8	16.7	38.9	44.4	5.6	18	
		短時間労働者	定型的	15	80.0	0.0	26.7	33.3	6.7	15
			非定型的	13	76.9	7.7	38.5	46.2	7.7	13
介護職員	正社員	53	83.0	18.9	52.8	47.2	3.8	53		
	非正社員	常勤労働者	41	82.9	19.5	39.0	31.7	4.9	41	
		短時間労働者	39	89.7	15.4	35.9	28.2	5.1	39	

4 福利・厚生について

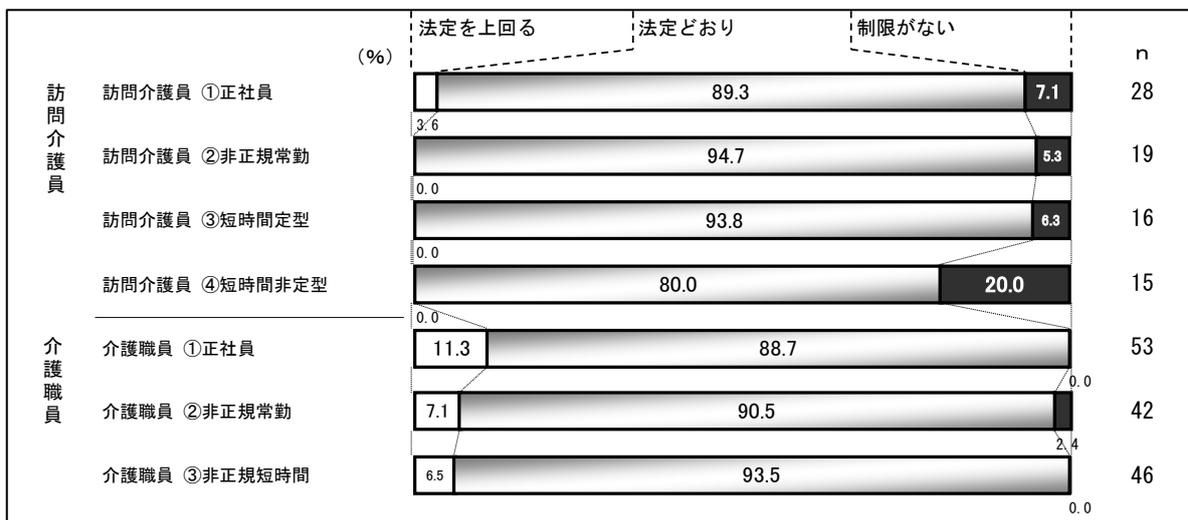
(1) 訪問介護員及び介護職員の年次有給休暇について

問 14 貴事業所では、年次有給休暇を法定どおり与えていますか。

- いずれも「法定どおり」が8割台から9割台を占める。

訪問介護員及び介護職員の年次有給休暇については、「法定どおり」が大多数となっている。訪問介護員の短時間労働者（非定型的）では、「制限がない」が2割となっている。

図表 24 訪問介護員及び介護職員の年次有給休暇について



(2) 年次有給休暇の平均取得日数

問 15 貴事業所における、1年間（H28. 1. 1～H28. 12. 31）の年次有給休暇の平均取得日数はどのくらいですか

訪問介護員及び介護職員の年次有給休暇の平均取得日数については、訪問介護員、介護職員ともに、定められた年次休暇のほぼ5割以下の取得率となっている。

図表 25 年次有給休暇の平均取得日数

年次有給休暇平均取得日数				就業規則で 定めた年次有休 休暇の日数	実際に取得 した年次有休 休暇の日数
訪問 介護員	正社員			28.6日	7.5日
	非 正 社 員	常勤労働者		22.7日	8.2日
		短時間 労働者	定型的	20.0日	6.5日
			非定型的	13.3日	7.0日
介 護 職 員	正社員			24.3日	7.4日
	非 正 社 員	常勤労働者		22.8日	5.7日
		短時間労働者		23.3日	5.7日

(3) 訪問介護員及び介護職員に対する健康診断の実施について

問 16 貴事業所では、次の健康診断を実施していますか。該当する番号を○で囲んでください

訪問介護員及び介護職員に対する健康診断の実施については、訪問介護員、介護職員ともに、「定期健康診断」の実施率が高くなっている。なお、「いずれも実施していない」は1割に満たない。

図表 26 訪問介護員及び介護職員に対する健康診断の実施について

(%)

		n	採用時の健康診断	定期健康診断	その他の健康診断	いずれも実施していない		
訪問 介護 員	正社員	27	18.5	92.6	3.7	3.7		
	非正 社員	常勤労働者	19	21.1	78.9	10.5	5.3	
		短時間 労働者	定型的	18	16.7	77.8	5.6	5.6
			非定型的	14	14.3	64.3	28.6	7.1
介護 職員	正社員	53	28.3	94.3	7.5	1.9		
	非正 社員	常勤労働者	42	31.0	90.5	4.8	7.1	
		短時間労働者	41	31.7	87.8	2.4	7.3	

(4) 直接介護に当たる職員の各種保険の加入状況

問 17 直接介護に当たる職員で、加入資格等のある者の労働保険・社会保険等及び任意保険への加入状況についてお伺いします。該当する番号を○で囲んでください。

直接介護に当たる職員の各種保険の加入状況をみると、雇用保険については、正社員と常勤労働者では「全員加入」の率が高くなっている。一方、訪問介護員の短時間労働者（非定型的）では「加入していない」が3割ほどを占めている。

健康保険・厚生年金も雇用保険と同様に、正社員と常勤労働者では「全員加入」の率が高く、訪問介護員、介護職員ともに短時間労働者では「加入していない」が2割から5割を占めている。

図表 27 直接介護に当たる職員の各種保険の加入状況

(%)

				n	全員加入	50%以上加入	50%未満加入	加入していない	
雇用保険	訪問 介護員	正社員		28	92.9	3.6	0.0	3.6	
		非正社員	常勤労働者	19	78.9	5.3	5.3	10.5	
			短時間労働者	定型的	15	73.3	6.7	6.7	13.3
				非定型的	12	41.7	8.3	16.7	33.3
	介護職員	正社員		71	70.4	1.4	0.0	1.4	
		非正社員	常勤労働者	71	47.9	2.8	0.0	1.4	
	短時間労働者		71	39.4	9.9	5.6	4.2		
健康保険・厚生年金	訪問 介護員	正社員		28	96.4	0.0	0.0	3.6	
		非正社員	常勤労働者	16	75.0	6.3	6.3	12.5	
			短時間労働者	定型的	14	50.0	14.3	7.1	28.6
				非定型的	12	8.3	16.7	16.7	58.3
	介護職員	正社員		71	74.6	0.0	0.0	0.0	
		非正社員	常勤労働者	71	45.1	1.4	1.4	2.8	
	短時間労働者		71	19.7	5.6	11.3	22.5		
任意保険	訪問 介護員	正社員		28	58.3	8.3	0.0	33.3	
		非正社員	常勤労働者	14	64.3	7.1	7.1	21.4	
			短時間労働者	定型的	14	50.0	0.0	0.0	50.0
				非定型的	11	54.5	0.0	0.0	45.5
	介護職員	正社員		71	31.0	1.4	0.0	33.8	
		非正社員	常勤労働者	71	21.1	0.0	2.8	22.5	
	短時間労働者		71	26.8	0.0	1.4	28.2		

5 雇用管理・経営管理等を進める上での運営上の課題等

(1) 経営の効率面での対応

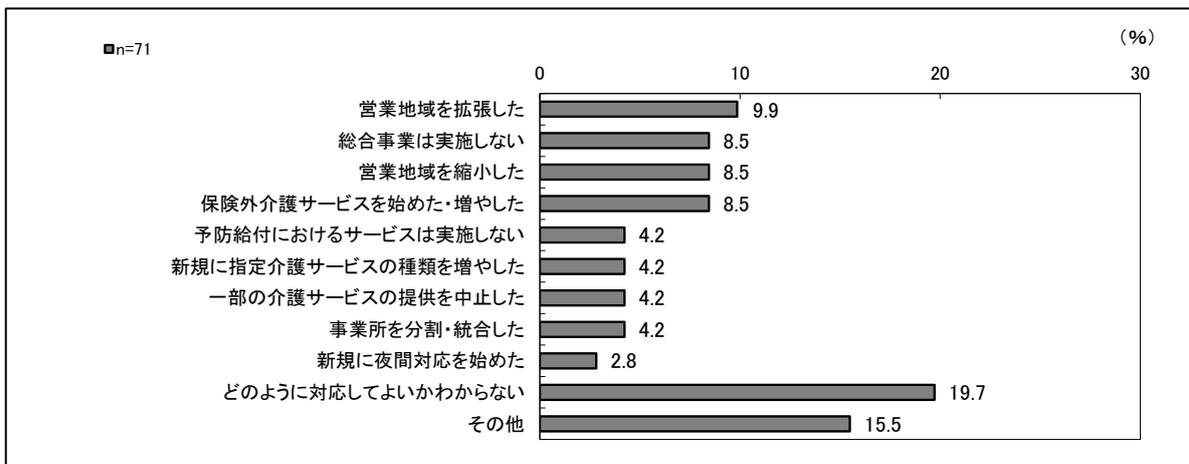
問 18 近年の介護保険を取り巻く環境の変化に対して、貴事業所では、どのような対応をしていますか。該当する番号全てを○で囲んでください。その他があれば()内に具体的事例を記入してください。

(1) 経営の効率面での対応【複数回答】

- 「どのように対応してよいかわからない」が最も多い。

経営の効率面での対応については、具体的な対応としては、「営業地域を拡張した」(9.9%)が最も多く、次いで「総合事業は実施しない」、「営業地域を縮小した」、「保険外介護サービスを始めた・増やした」(同率 8.5%)、「予防給付におけるサービスは実施しない」、「新規に指定介護サービスの種類を増やした」、「一部の介護サービスの提供を中止した」、「事業所を分割・統合した」(同率 4.2%)などの順となっている。なお、「どのように対応してよいかわからない」は19.7%となっている。

図表 28 経営の効率面での対応 (全体/複数回答)



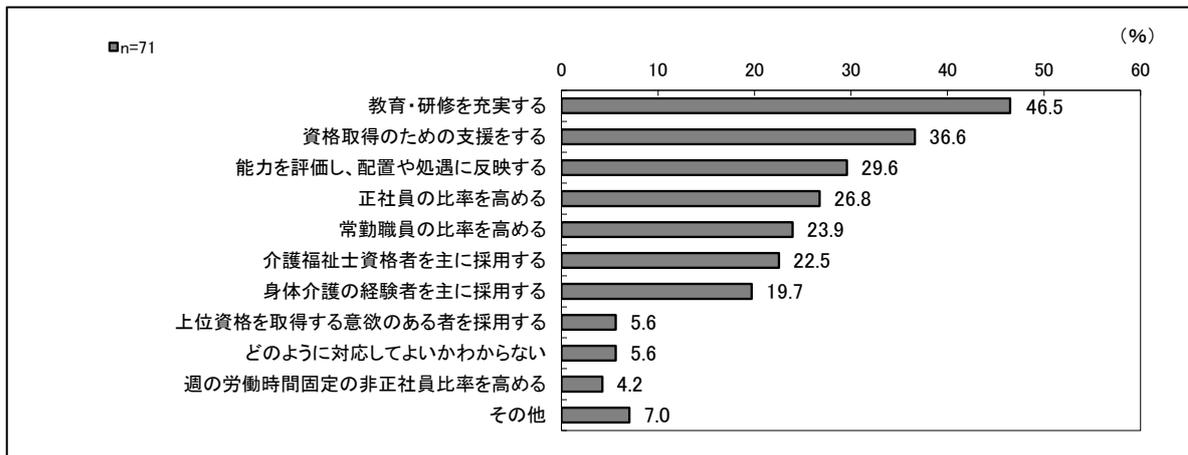
(2) 職員の人材確保・教育面での対応

問 18 (2) 訪問介護員、介護職員の人材確保・教育面での対応【複数回答】

- 「教育・研修を充実する」が第1位。

職員の人材確保・教育面での対応については、「教育・研修を充実する」(46.5%)が最も多く、次いで「資格取得のための支援をする」(36.6%)、「能力を評価し、配置や処遇に反映する」(29.6%)、「正社員の比率を高める」(26.8%)、「常勤職員の比率を高める」(23.9%)などの順となっている。

図表 29 職員の人材確保・教育面での対応 (全体/複数回答)



(3) 従業員の定着状況

問 19 従業員の定着状況についてお伺いします。

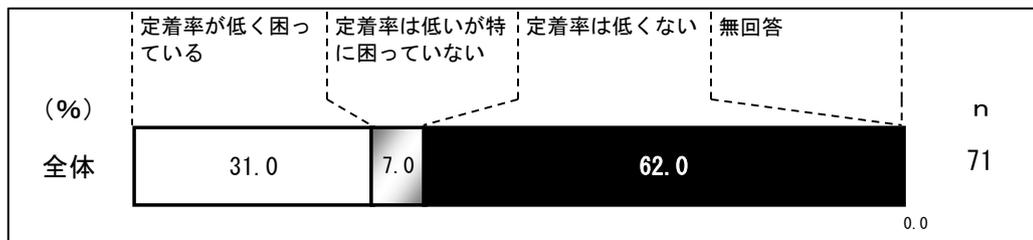
(1) 貴事業所では、従業員の定着状況に関して、どのように考えていますか。該当する番号を○で囲んでください。



- 「定着率は低くない」が6割強を占める。一方で「定着率が低く困っている」が3割強となっている。

従業員の定着状況については、「定着率は低くない」(62.0%)が最も多く、次いで「定着率が低く困っている」(31.0%)、「定着率は低いが特に困っていない」(7.0%)の順となっている。

図表 30 従業員の定着状況



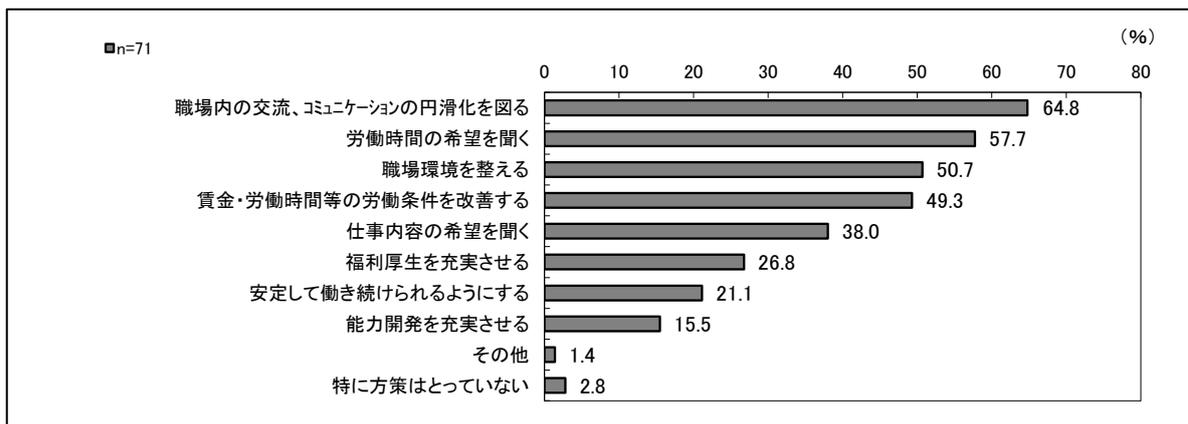
(4) 介護職員の定着促進のための方策

問 19 (2) 貴事業所では、直接介護にあたる職員の早期離職の防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。次の中から、該当する番号全てを○で囲んでください。その他があれば()内に具体的事例を記入してください。【複数回答】

- 「職場内の交流、コミュニケーションの円滑化を図る」が第1位。

介護職員の定着促進のための方策については、「職場内の交流、コミュニケーションの円滑化を図る」(64.8%)が最も多く、次いで「労働時間の希望を聞く」(57.7%)、「職場環境を整える」(50.7%)、「賃金・労働時間等の労働条件を改善する」(49.3%)、「仕事内容の希望を聞く」(38.0%)などの順となっている。

図表 31 介護職員の定着促進のための方策 (全体/複数回答)



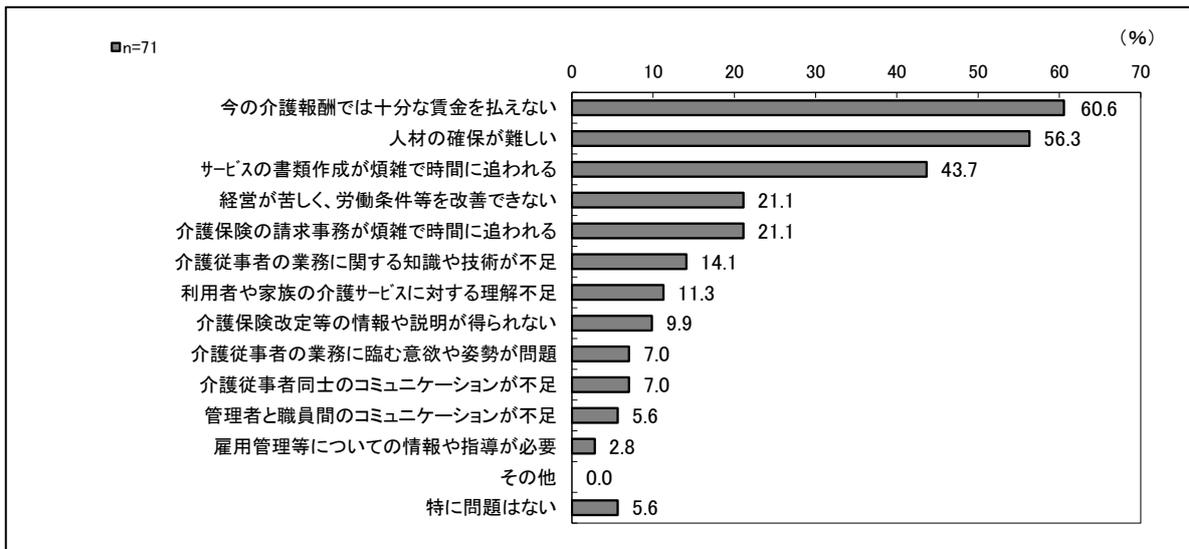
(5) 指定介護サービス事業を運営する上での問題点

問 20 介護保険の指定介護サービス事業を運営する上での問題点として、次の中からあてはまる事項を3つまで選び番号を○で囲んでください。その他があれば()内に具体的事項を記入してください。【複数回答】

- 「今の介護報酬では十分な賃金を払えない」が第1位。

指定介護サービス事業を運営する上での問題点については、「今の介護報酬では十分な賃金を払えない」(60.6%)が最も多く、次いで「人材の確保が難しい」(56.3%)、「サービスの書類作成が煩雑で時間に追われる」(43.7%)、「経営が苦しく、労働条件等を改善できない」、「介護保険の請求事務が煩雑で時間に追われる」(同率21.1%)などの順となっている。

図表 32 指定介護サービス事業を運営する上での問題点（全体／複数回答）



第2部 介護労働者の就業実態と就業意識調査

1 勤め先と仕事の経験について

(1) 事業所の従業員数

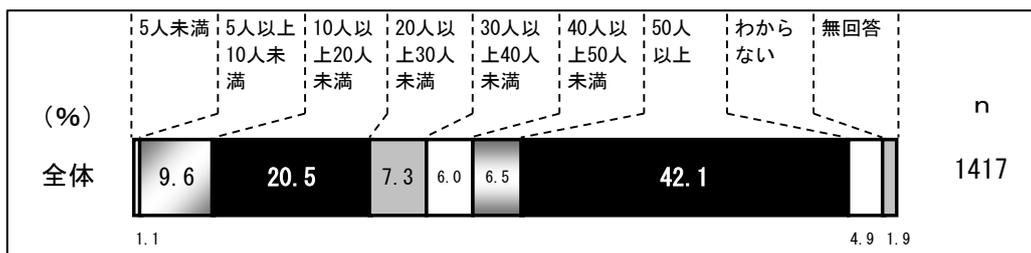
問1 あなたが働いている事業所、法人についてお伺いします。

問1 (1) 事業所の従業員数は何人ですか。

- 「50人以上」が4割強を占める。

事業所の従業員数は、「50人以上」(42.1%)が最も多く、次いで「10人以上20人未満」(20.5%)、「5人以上10人未満」(9.6%)、「20人以上30人未満」(7.3%)、「40人以上50人未満」(6.5%)、「30人以上40人未満」(6.0%)、「5人未満」(1.1%)の順となっている。なお、「わからない」は4.9%となっている。

図表33 事業所の従業員数



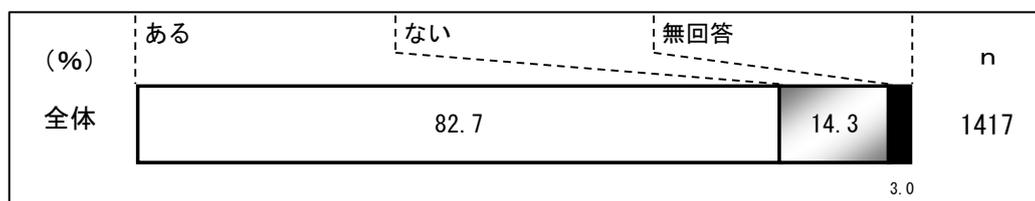
(2) 同一法人内に別の事業所があるか

問1 (2) 同じ法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所（施設）がありますか。

- 「ある」が8割強を占める。

同じ法人内の別事業所の有無については、「ある」が82.7%、一方、「ない」は14.3%となっている。

図表 34 同一法人内に別の事業所があるか



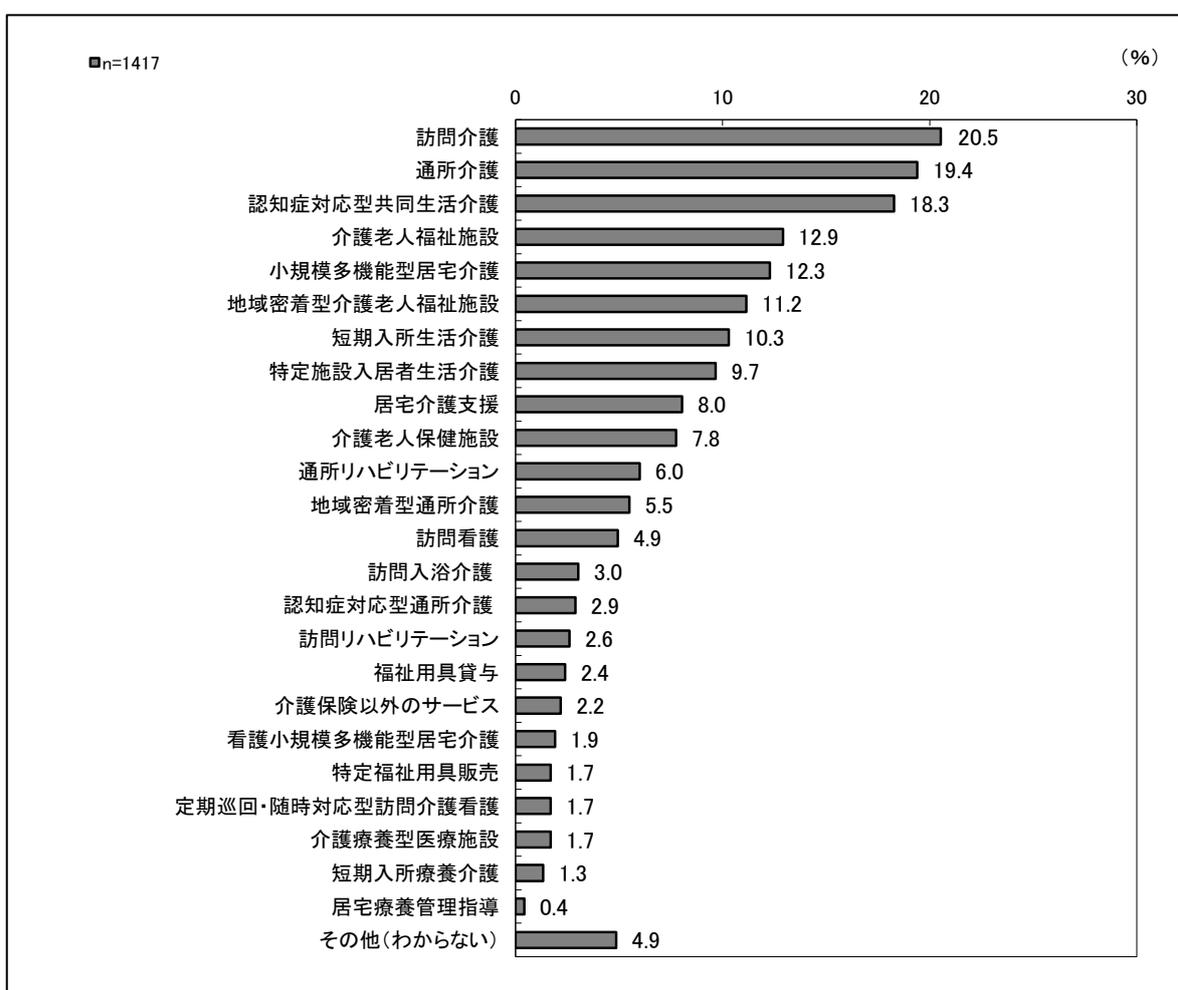
(3) 事業所の主な介護サービスの種類

問2 あなたが働いている事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。
 問2 (1) 該当する番号をお答えください。

- 「訪問介護」が第1位。

事業所の主な介護サービスの種類については、「訪問介護」(20.5%)が最も多く、次いで「通所介護」(19.4%)、「認知症対応型共同生活介護」(18.3%)、「介護老人福祉施設」(12.9%)、「小規模多機能型居宅介護」(12.3%)などの順となっている。

図表 35 事業所の主な介護サービスの種類 (全体)



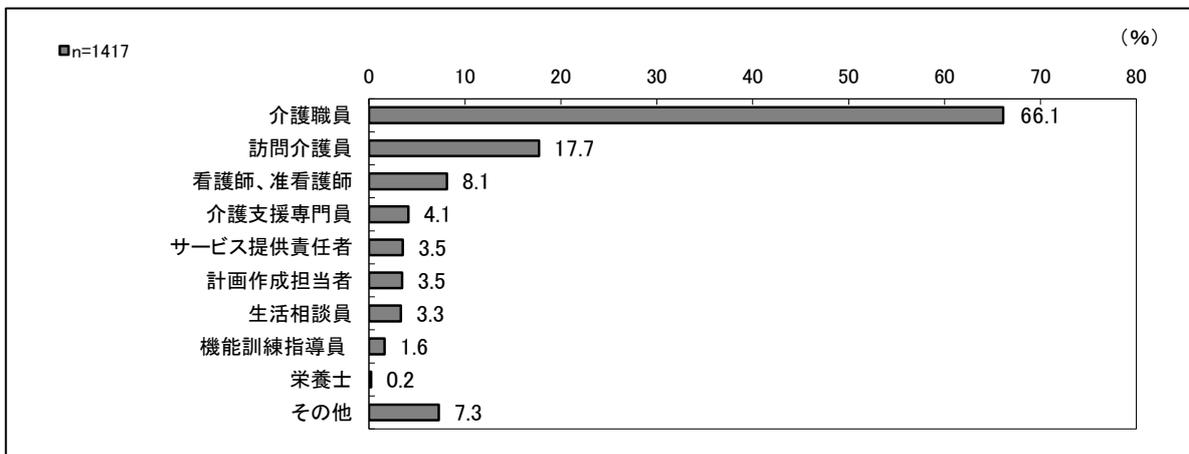
(4) 具体的に行っている仕事

問2 (2) あなたが、具体的に行っている仕事はどれですか。【複数回答】

- 「介護職員」が他を大きく引き離して第1位。

具体的に行っている仕事については、「介護職員」(66.1%)が最も多く、次いで「訪問介護員」(17.7%)、「看護師、准看護師」(8.1%)、「介護支援専門員」(4.1%)、「サービス提供責任者」、「計画作成担当者」(同率3.5%)などの順となっている。

図表 36 具体的に行っている仕事 (全体/複数回答)



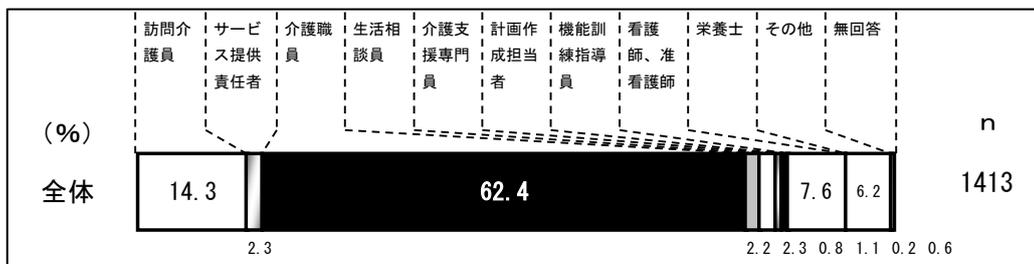
(5) 主な仕事

問2(3)前ページ問2(2)で回答した中から、主な仕事の番号を1つ選んでください。上記(2)で1つのみ回答している場合は、同じ番号を記入してください。

- 「介護職員」が6割強を占める。

主な仕事については、「介護職員」(62.4%)が最も多く、次いで「訪問介護員」(14.3%)、「看護師、准看護師」(7.6%)、「介護支援専門員」(2.3%)、「サービス提供責任者」(2.3%)、「生活相談員」(2.2%)、「機能訓練指導員」(1.1%)、「計画作成担当者」(0.8%)、「栄養士」(0.2%)の順となっている。

図表 37 主な仕事



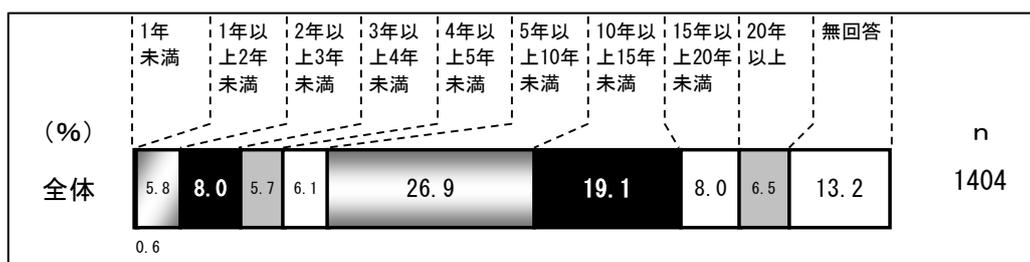
(6) 主な仕事の経験年数

問2(4) 前ページ問2(2)で回答した主な仕事の経験年数をお伺いします(平成29年4月1日現在)。他の事業所での経験も含めてお答えください。

- 「5年以上10年未満」が3割弱を占める。

主な仕事の経験年数については、「5年以上10年未満」(26.9%)が最も多く、次いで「10年以上15年未満」(19.1%)、「2年以上3年未満」、「15年以上20年未満」(同率8.0%)、「20年以上」(6.5%)、「4年以上5年未満」(6.1%)、「1年以上2年未満」(5.8%)、「3年以上4年未満」(5.7%)、「1年未満」(0.6%)の順となっており、平均年数は9.1年となっている。

図表 38 主な仕事の経験年数



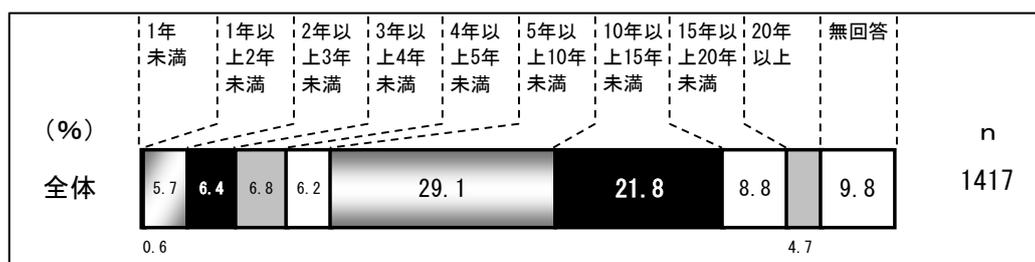
(7) 介護サービスに関わった通算経験年数

問2(5) 介護サービスに関わった通算経験年数をお伺いします(平成29年4月1日現在)。他の事業所での経験も含めてお答えください。

- 「5年以上10年未満」が3割弱を占める。

介護サービスに関わった通算経験年数については、「5年以上10年未満」(29.1%)が最も多く、次いで「10年以上15年未満」(21.8%)、「15年以上20年未満」(8.8%)、「3年以上4年未満」(6.8%)、「2年以上3年未満」(6.4%)、「4年以上5年未満」(6.2%)、「1年以上2年未満」(5.7%)、「20年以上」(4.7%)、「1年未満」(0.6%)の順となっており、平均年数は8.8年となっている。

図表39 介護サービスに関わった通算経験年数



2 就業形態・勤務形態について

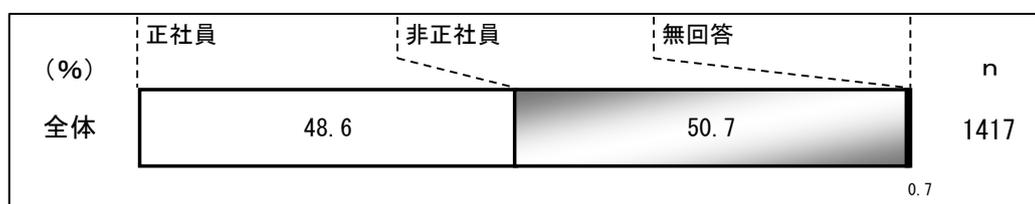
(1) 就業形態

問3 あなたの就業形態はどれですか。

- 「非正社員」が5割強、「正社員」が5割弱を占める。

就業形態については、「正社員」が48.6%、一方、「非正社員」は50.7%となっている。

図表 40 就業形態



(2) 勤務形態

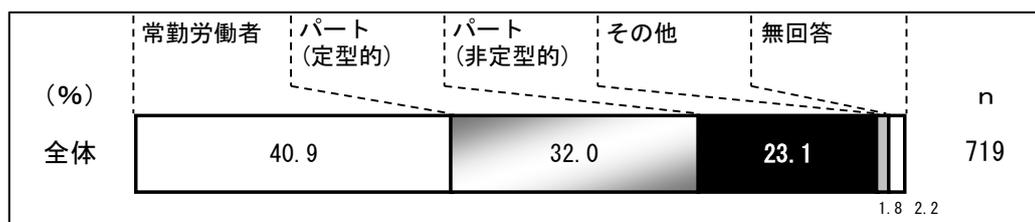
問3で「2. 非正社員」を選択した方のみお答えください。

問3-1 あなたの勤務形態をお答えください

- 「常勤労働者」が4割強を占める。

勤務形態については、「常勤労働者」(40.9%)が最も多く、次いで「パート(定型的)」(32.0%)、「パート(非定型的)」(23.1%)の順となっている。

図表 41 勤務形態



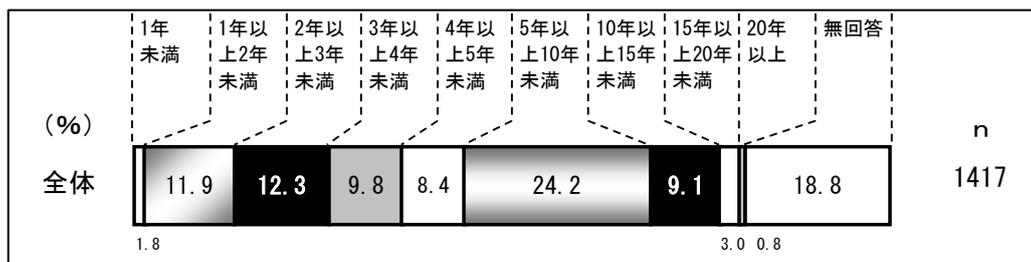
(3) 現在の事業所での勤続年数

問4 あなたの現在の事業所での勤務年数をお答えください。(平成29年4月1日現在)

- 「5年以上10年未満」が2割強を占める。

現在の事業所での勤続年数については、「5年以上10年未満」(24.2%)が最も多く、次いで「2年以上3年未満」(12.3%)、「1年以上2年未満」(11.9%)、「3年以上4年未満」(9.8%)、「10年以上15年未満」(9.1%)、「4年以上5年未満」(8.4%)、「15年以上20年未満」(3.0%)、「1年未満」(1.8%)、「20年以上」(0.8%)の順となっており、平均年数は5.6年となっている。

図表42 現在の事業所での勤続年数



3 資格について

(1) 資格について

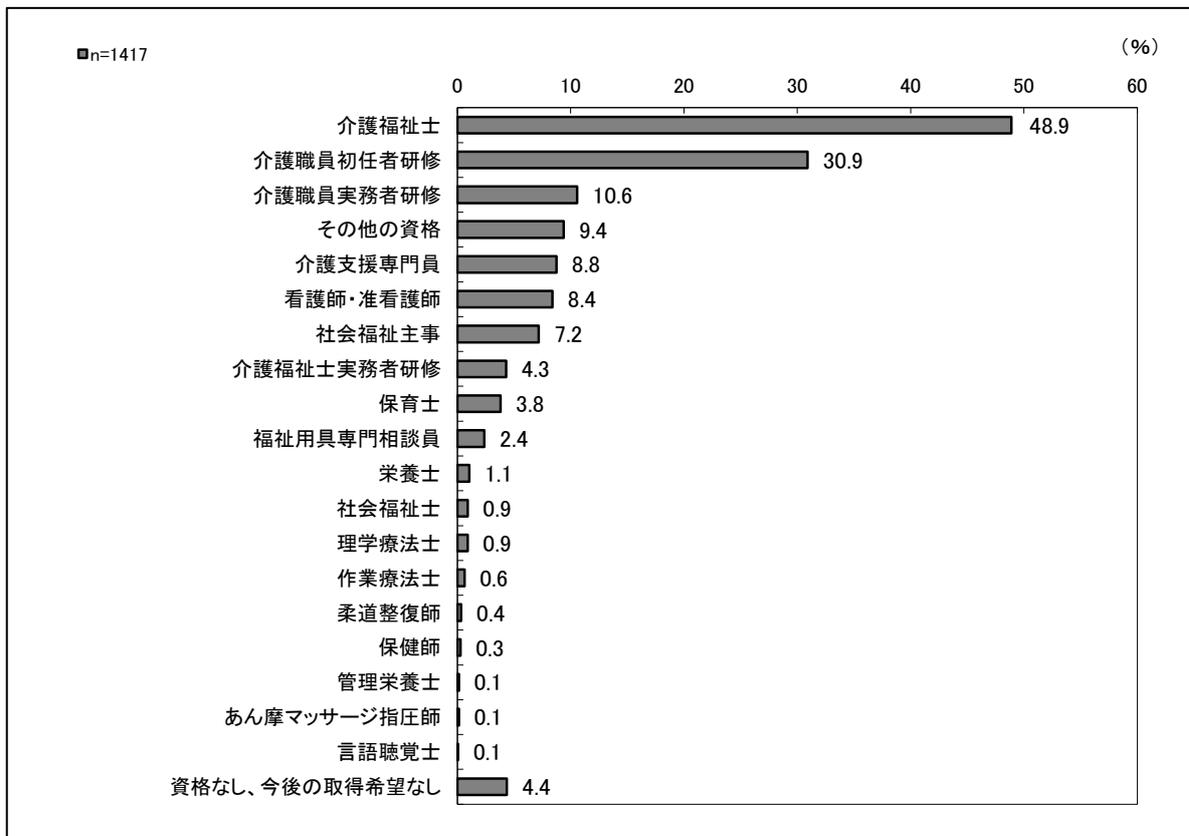
問5 あなたが①現在持っている資格、そのうち、②現在の仕事に役立っている資格はどれですか。また、③今後取得したいと考えている資格はどれですか。該当する番号すべてに○をつけてください。

- 現在持っている資格については、「介護福祉士」が第1位。
- 今後取りたいと考えている資格については、「介護支援専門員」が第1位。

① 現在持っている資格

資格については、「介護福祉士」(48.9%)が最も多く、次いで「介護職員初任者研修」(30.9%)、「介護職員実務者研修」(10.6%)、「介護支援専門員」(8.8%)、「看護師・准看護師」(8.4%)などの順となっている。なお、「資格なし、今後の取得希望なし」は4.4%となっている。

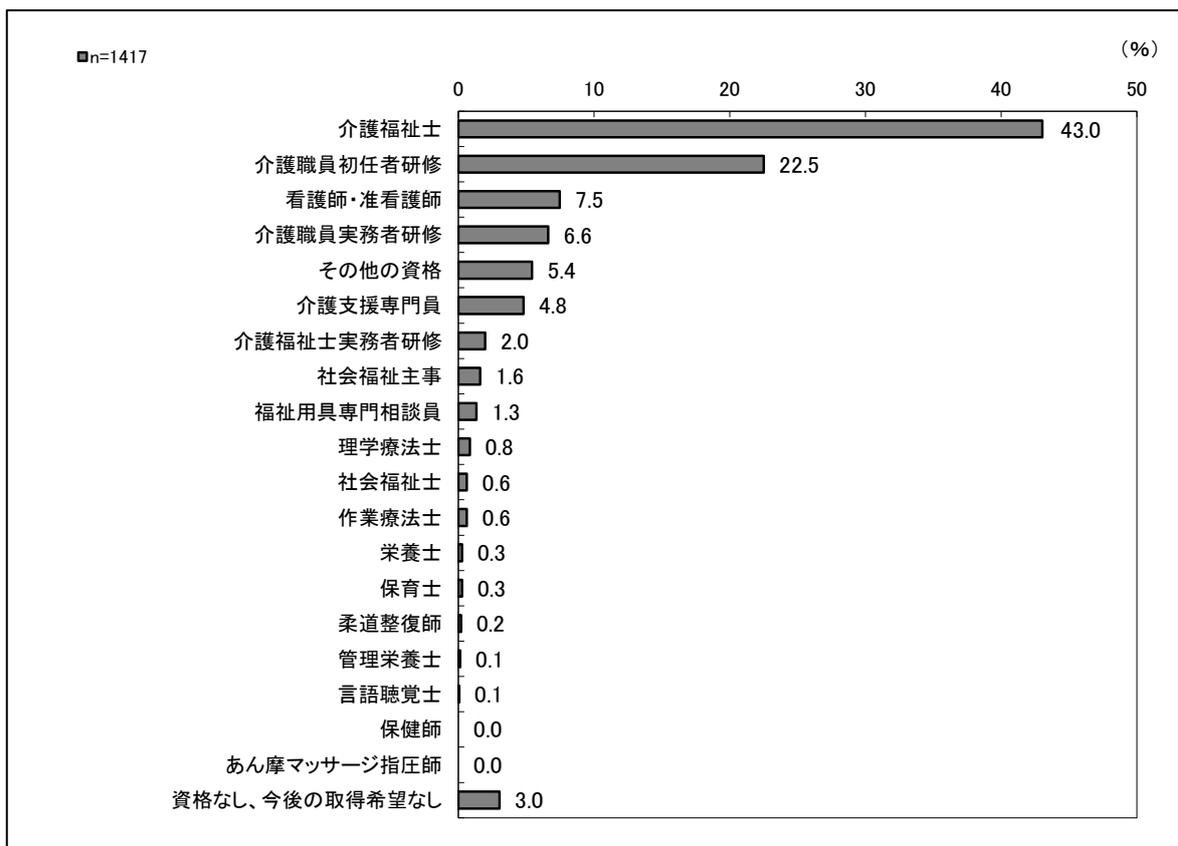
図表 43 現在持っている資格



② 現在の仕事に役立っている資格

資格については、「介護福祉士」(43.0%)が最も多く、次いで「介護職員初任者研修」(22.5%)、「看護師・准看護師」(7.5%)、「介護職員実務者研修」(6.6%)、「介護支援専門員」(4.8%)などの順となっている。なお、「資格なし、今後の取得希望なし」は3.0%となっている。

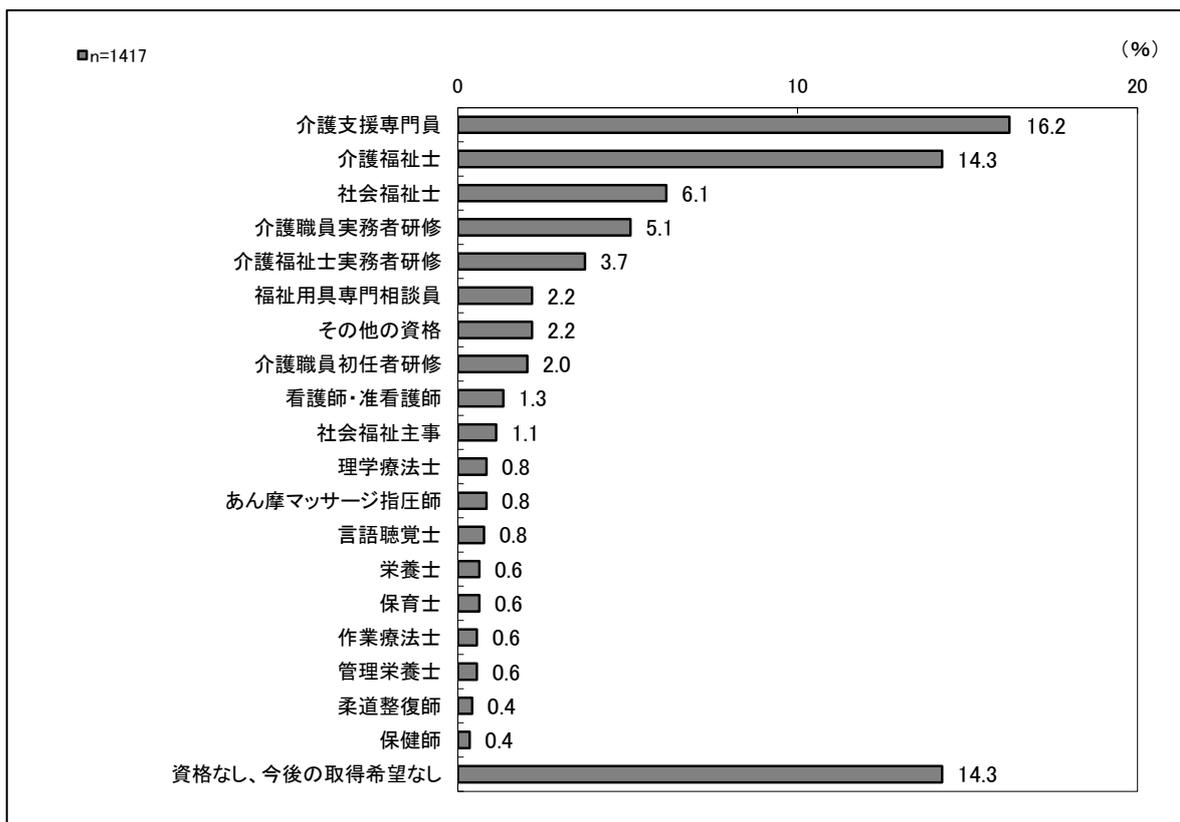
図表 44 現在の仕事に役立っている資格



③ 今後取りたいと考えている資格

資格については、「介護支援専門員」(16.2%)が最も多く、次いで「介護福祉士」(14.3%)、「社会福祉士」(6.1%)、「介護職員実務者研修」(5.1%)、「介護福祉士実務者研修」(3.7%)などの順となっている。なお、「資格なし、今後の取得希望なし」は14.3%となっている。

図表 45 今後取りたいと考えている資格



4 勤務日数・時間について

(1) 直近の1週間に働いた日数

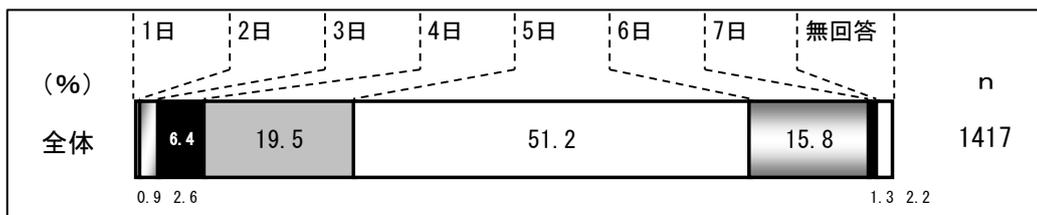
問6 この調査票を記入した直近の1週間（月曜～日曜まで）に実際に勤務した日数と時間をお伺いします。

問6 (1) 本調査票を渡された事業所での1週間に働いた日数

- 「5日」が5割強を占める。

直近の1週間に働いた日数については、「5日」(51.2%)が最も多く、次いで「4日」(19.5%)、「6日」(15.8%)、「3日」(6.4%)、「2日」(2.6%)、「7日」(1.3%)、「1日」(0.9%)の順となっており、平均は4.7日となっている。

図表 46 直近の1週間に働いた日数



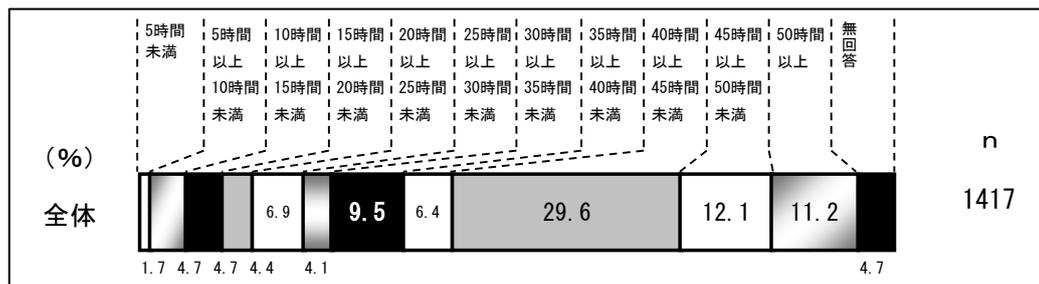
(2) 直近の1週間に働いた時間数

問6 (2) 本調査票を渡された事業所での1週間に働いた時間数(残業含む) ※サービス提供時間および報告書作成時間であり、移動・待機時間は含みません。

- 「40時間以上 45時間未満」が3割弱を占める。

直近の1週間に働いた時間数については、「40時間以上 45時間未満」(29.6%)、が最も多く、次いで「45時間以上 50時間未満」(12.1%)、「50時間以上」(11.2%)、「30時間以上 35時間未満」(9.5%)、「20時間以上 25時間未満」(6.9%)、「35時間以上 40時間未満」(6.4%)、「5時間以上 10時間未満」(4.7%)、「10時間以上 15時間未満」(4.7%)、「15時間以上 20時間未満」(4.4%)、「25時間以上 30時間未満」(4.1%)、「5時間未満」(1.7%)の順となっており、平均時間は35.1時間となっている。

図表 47 直近の1週間に働いた時間数



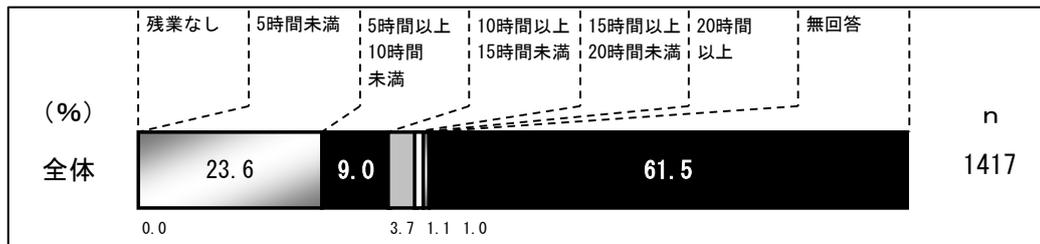
(3) 1週間の残業時間数

問6 (3) 1週間の残業時間数

- 「5時間未満」が2割強を占める。

1週間の残業時間数については、「5時間未満」(23.6%)が最も多く、次いで「5時間以上10時間未満」(9.0%)、「10時間以上15時間未満」(3.7%)、「15時間以上20時間未満」(1.1%)、「20時間以上」(1.0%)の順となっている。なお、「残業なし」の回答はなかった。

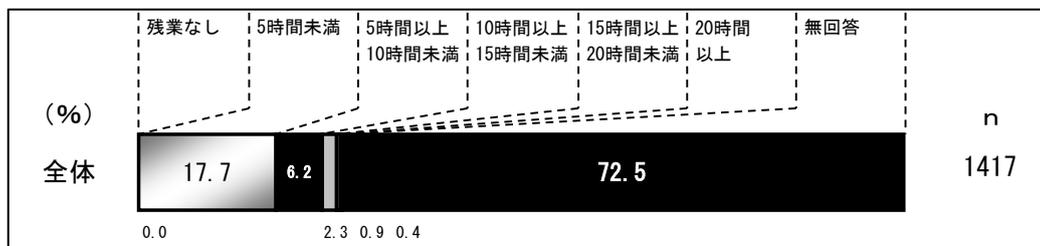
図表 48 1週間の残業時間数



① 1週間の残業時間数のうちサービス残業の時間

1週間の残業時間数のうちサービス残業の時間については、「5時間未満」(17.7%)が最も多く、次いで「5時間以上10時間未満」(6.2%)、「10時間以上15時間未満」(2.3%)、「15時間以上20時間未満」(0.9%)、「20時間以上」(0.4%)の順となっている。なお「残業なし」の回答はなかった。

図表 49 1週間の残業時間数のうちサービス残業の時間



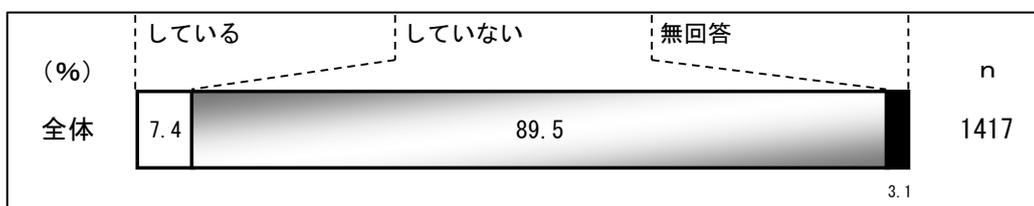
(4) 調査票を渡された事業所以外での収入を伴う仕事

問6 (4) 本調査票を渡された事業所以外で、収入を伴う仕事をしていますか。

- 「していない」が9割弱を占める。

調査票を渡された事業所以外での収入を伴う仕事については、「していない」は89.5%、一方、「している」は7.4%となっている。

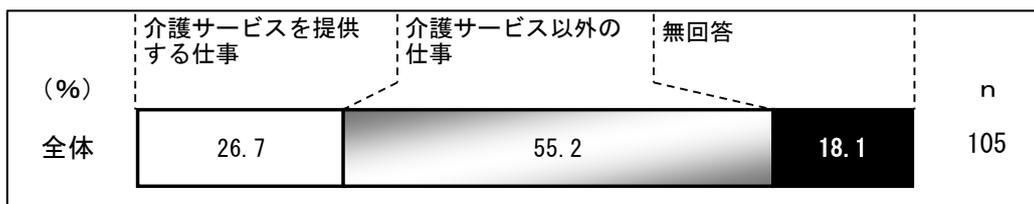
図表 50 調査票を渡された事業所以外での収入を伴う仕事



① 仕事の内容

仕事の内容については、「介護サービス以外の仕事」は55.2%、「介護サービスを提供する仕事」は26.7%となっている。

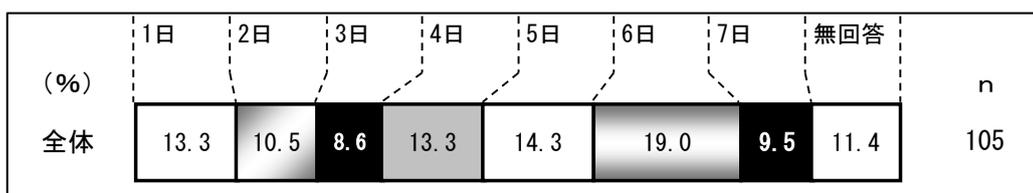
図表 51 仕事の内容



② 1週間に働いた全日数

1週間に働いた全日数については、「6日」(19.0%)が最も多く、次いで「5日」(14.3%)、「1日」(13.3%)、「4日」(13.3%)、「2日」(10.5%)、「7日」(9.5%)、「3日」(8.6%)の順となっている。

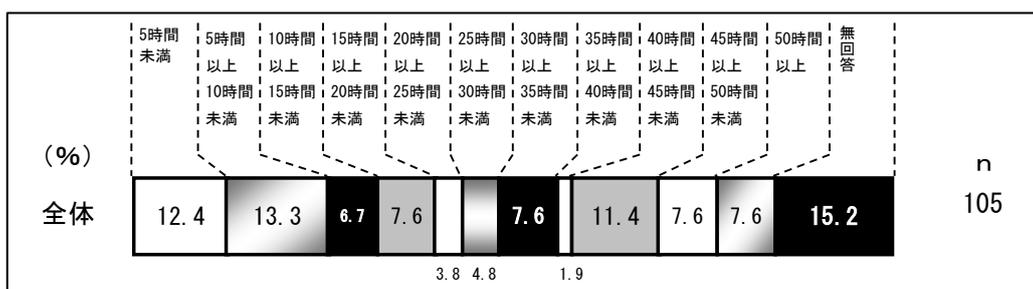
図表 52 1週間に働いた全日数



③ 1週間に働いた延べ時間数

1週間に働いた延べ時間数については、「5時間以上10時間未満」(13.3%)が最も多く、次いで「5時間未満」(12.4%)、「40時間以上45時間未満」(11.4%)、「15時間以上20時間未満」(7.6%)、「30時間以上35時間未満」(7.6%)、「45時間以上50時間未満」(7.6%)、「50時間以上」(7.6%)、「10時間以上15時間未満」(6.7%)、「25時間以上30時間未満」(4.8%)、「20時間以上25時間未満」(3.8%)、「35時間以上40時間未満」(1.9%)の順となっており、「40時間以上」は26.6%となっている。

図表 53 1週間に働いた延べ時間数



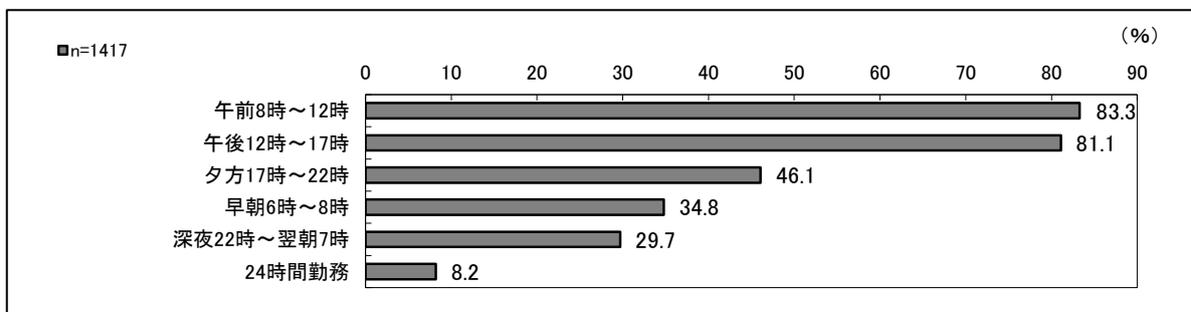
(5) 勤務時間帯

問7 本調査票を渡された事業所での、あなたの勤務時間帯はどれですか。

- 「午前8時～12時」、「午後12時～17時」が他よりも大幅に多い。

勤務時間帯については、「8時～12時」と「12時～17時」が8割を超え、「17時～22時」の夜間が46.1%、「6時～9時」の早朝が34.8%、「22時～翌朝7時」の深夜が29.7%、「24時間勤務」が8.2%となっている。

図表 54 勤務時間帯



5 収入等について

(1) 賃金の支払形態

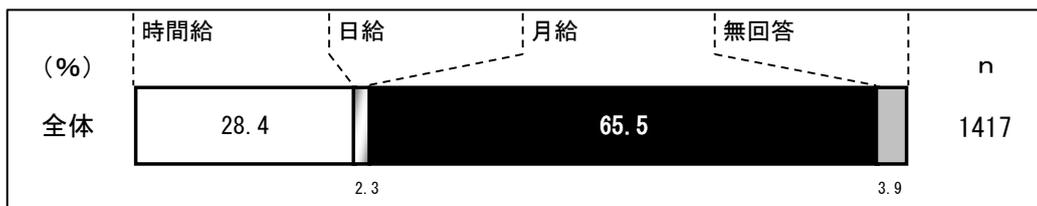
問8 あなたの賃金は、どのように決められていますか。賃金の支払形態（1つに○）と金額を記入してください。ただし、「3. 月給」を選択した方は金額を記入しなくて結構です。

※ 従事する仕事の内容や時間帯によって額が異なる場合は、基本となる賃金額の平均値を記入してください。

- 「月給」が7割弱を占める。

賃金の支払形態については、「月給」(65.5%)が最も多く、次いで「時間給」(28.4%)、「日給」(2.3%)の順となっている。

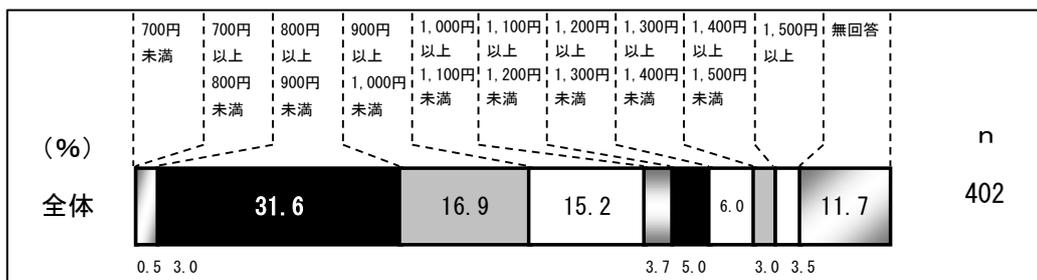
図表 55 賃金の支払形態



① 時間給の場合の金額

時間給の場合の金額については、「800円以上900円未満」(31.6%)が最も多く、次いで「900円以上1,000円未満」(16.9%)、「1,000円以上1,100円未満」(15.2%)、「1,300円以上1,400円未満」(6.0%)、「1,200円以上1,300円未満」(5.0%)、「1,100円以上1,200円未満」(3.7%)、「1,500円以上」(3.5%)、「700円以上800円未満」、「1,400円以上1,500円未満」(同率3.0%)、「700円未満」(0.5%)の順となっている。

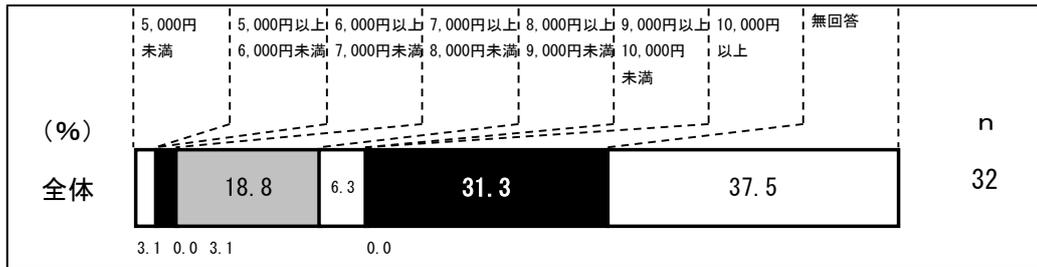
図表 56 時間給の場合の金額/1時間



② 日給の場合の金額

日給の場合の金額については、「10,000円以上」(31.3%)が最も多く、次いで「7,000円以上8,000円未満」(18.8%)、「8,000円以上9,000円未満」(6.3%)、「5,000円未満」(3.1%)、「6,000円以上7,000円未満」(3.1%)の順となっている。

図表 57 日給の場合の金額/1日



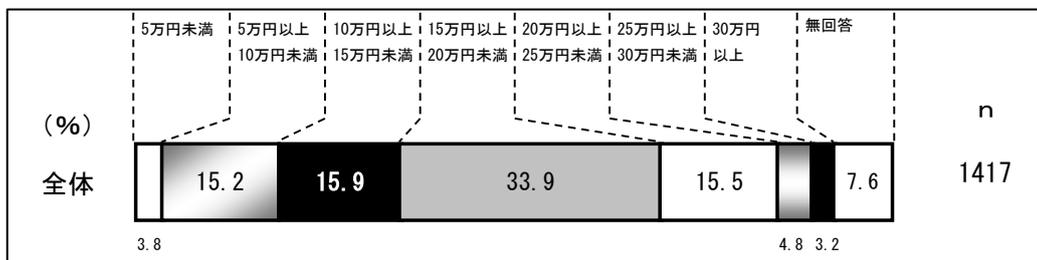
(2) 通常月の税込月収(単位:千円)

問9 あなたの通常月の税込み月収はどのくらいですか。(賞与等は除き、残業代は含みません。)

- 「15万円以上20万円未満」が3割強を占める。

通常月の税込月収(単位:千円)については、「15万円以上20万円未満」(33.9%)が最も多く、次いで「10万円以上15万円未満」(15.9%)、「20万円以上25万円未満」(15.5%)、「5万円以上10万円未満」(15.2%)、「25万円以上30万円未満」(4.8%)、「5万円未満」(3.8%)、「30万円以上」(3.2%)の順となっている。

図表 58 通常月の税込月収(単位:千円)



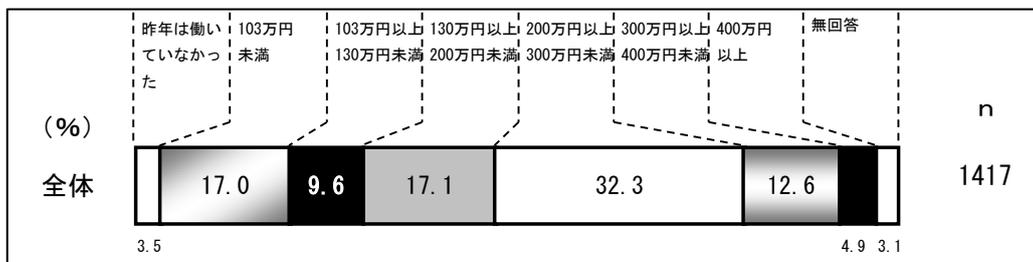
(3) 昨年の年収

問 10 昨年1年間（平成28年1月1日～12月31日）の収入をお伺いします。年間収入（税込。賞与、残業代等を全て含みます）について、回答してください。

- 「200万円以上 300万円未満」が3割強を占める。

昨年の年収については、「200万円以上 300万円未満」（32.3%）が最も多く、次いで「130万円以上 200万円未満」（17.1%）、「103万円未満」（17.0%）、「300万円以上 400万円未満」（12.6%）、「103万円以上 130万円未満」（9.6%）、「400万円以上」（4.9%）、「昨年働いていなかった」（3.5%）の順となっている。

図表 59 昨年の年収



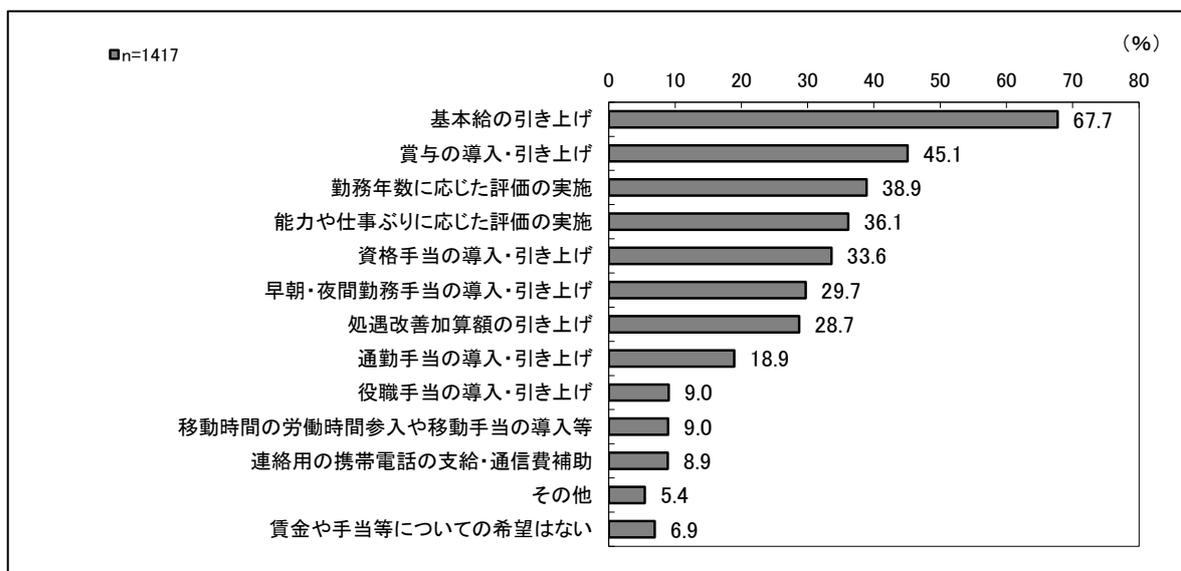
(4) 賃金や手当等についての希望

問 11 賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。【複数回答】

- 「基本給の引き上げ」が他を大きく引き離して第1位。

賃金や手当等についての希望については、「基本給の引き上げ」(67.7%)が最も多く、次いで「賞与の導入・引き上げ」(45.1%)、「勤務年数に応じた評価の実施」(38.9%)、「能力や仕事ぶりに応じた評価の実施」(36.1%)、「資格手当の導入・引き上げ」(33.6%)などの順となっている。なお、「賃金や手当等についての希望はない」は6.9%となっている。

図表 60 賃金や手当等についての希望



6 仕事について

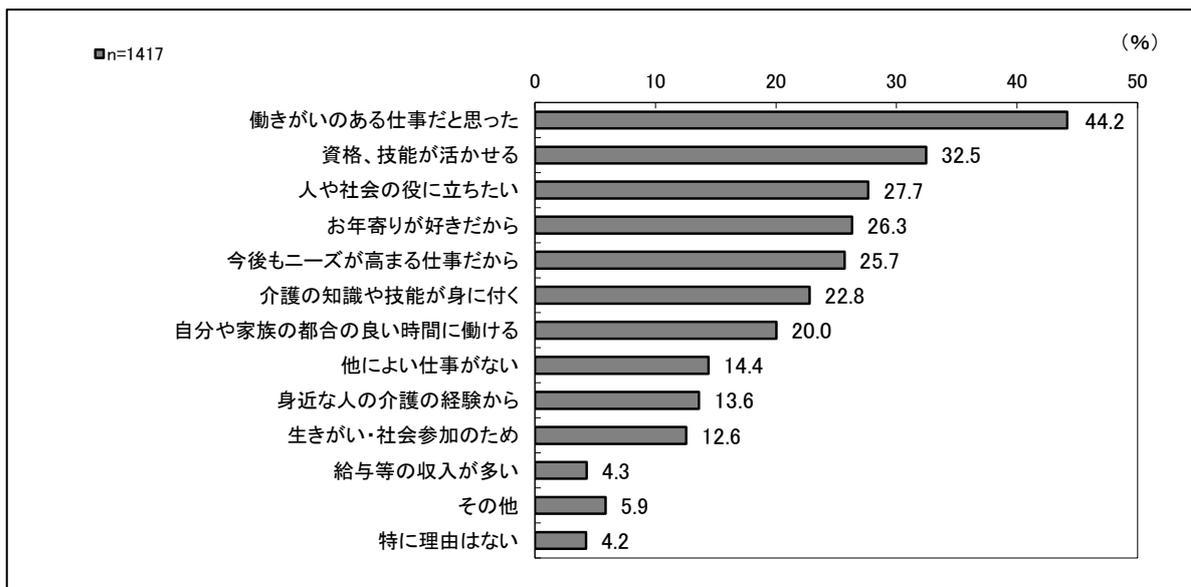
(1) 現在の仕事を選んだ理由

問 12 現在の仕事を選んだ理由は何ですか。【複数回答】

- 「働きがいのある仕事だと思った」が第1位。

現在の仕事を選んだ理由については、「働きがいのある仕事だと思った」(44.2%)が最も多く、次いで「資格、技能が活かせる」(32.5%)、「人や社会の役に立ちたい」(27.7%)、「お年寄りが好きだから」(26.3%)、「今後もニーズが高まる仕事だから」(25.7%)などの順となっている。なお、「特に理由はない」は4.2%となっている。

図表 61 現在の仕事を選んだ理由



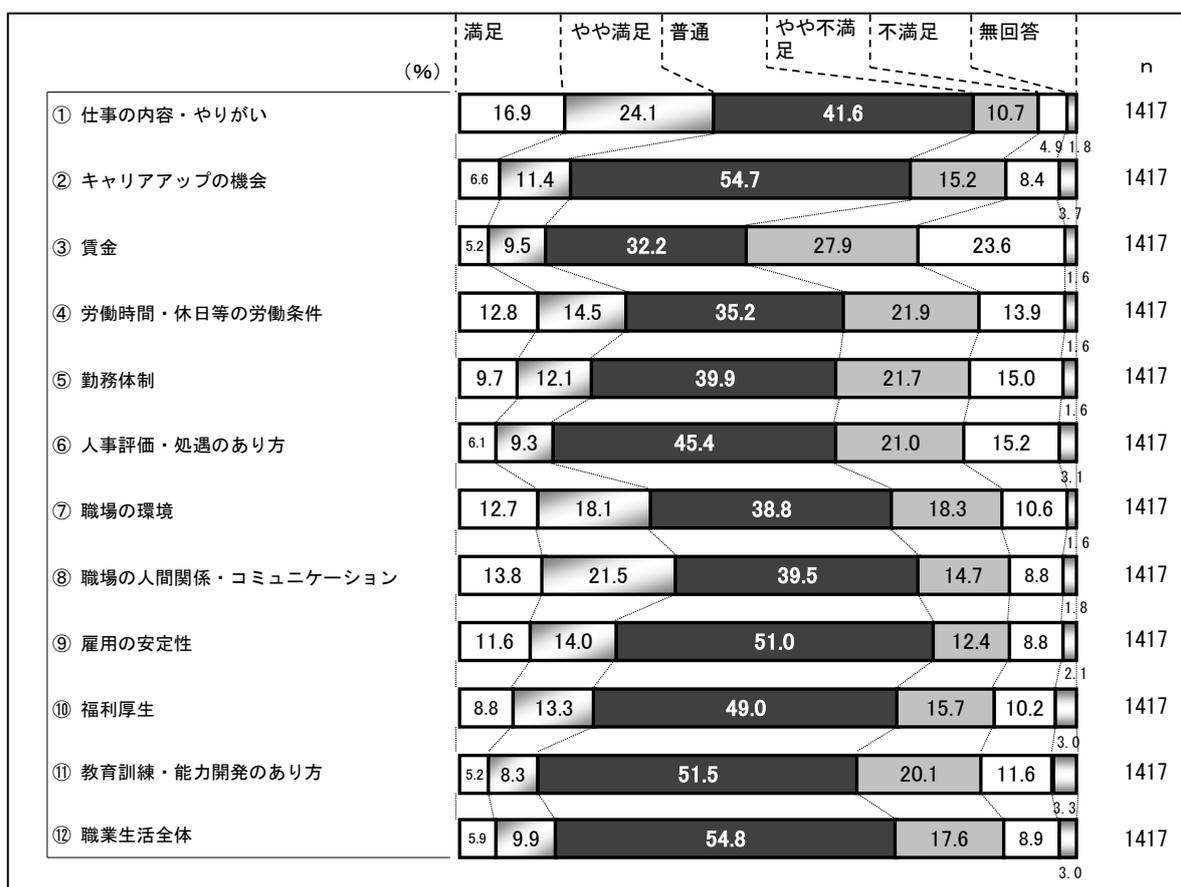
(2) 現在の仕事の満足度

問 13 現在の仕事の満足度についてお伺いします。

- “満足”が高いのは「仕事の内容・やりがい」、「職場の人間関係・コミュニケーション」などとなっているが、「賃金」は“不満”が高くなっている。

現在の仕事の満足度については、「仕事の内容・やりがい」、「職場の環境」、「職場の人間関係・コミュニケーション」で“満足”が高いが、「賃金」では“不満”が多くなっている。

図表 62 現在の仕事の満足度



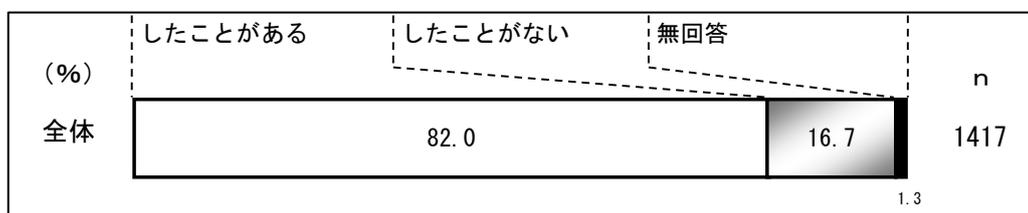
(3) 現在の仕事に就く前に収入の伴う仕事をしたか

問 14 これまでのお仕事の経験についてお伺いします。現在の仕事に就く前に、収入の伴う仕事をしたことがありますか。

- 「したことがある」が8割強を占める。

現在の仕事に就く前の就労経験については、「したことがある」が82.0%、一方、「したことがない」が16.7%となっている。

図表 63 現在の仕事に就く前に収入の伴う仕事をしたか



(4) 介護・福祉・医療分野の仕事経験の有無

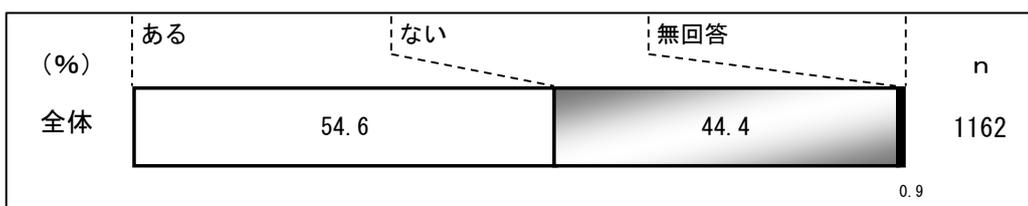
問 14 で「1. したことがある」を選択した方にお伺いします。

問 14-1 介護・福祉・医療分野の仕事の経験はありますか。

- 「ある」が5割強を占める。

介護・福祉・医療分野の仕事経験の有無については、「ある」が54.6%、一方、「ない」が44.4%となっている。

図表 64 介護・福祉・医療分野の仕事経験の有無



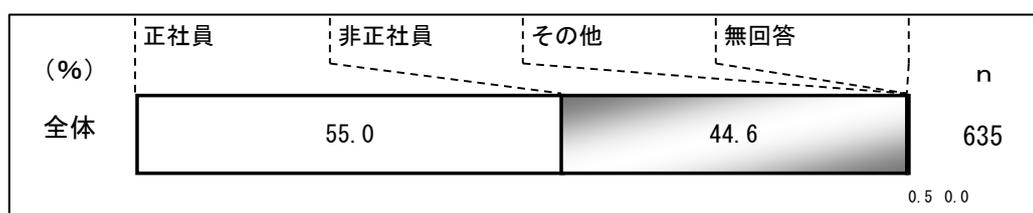
(5) その時の就業形態

問 14-2 その時の就業形態はどれですか。

- 「正社員」が6割弱、「非正社員」が4割強を占める。

その時の就業形態については、「正社員」が55.0%、「非正社員」が44.6%となっている。

図表 65 その時の就業形態



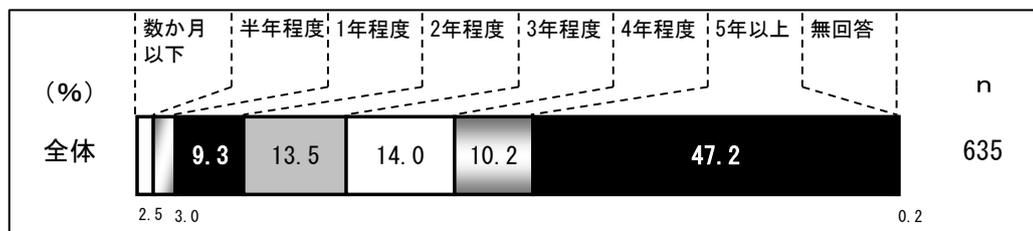
(6) その事業所での勤続年数

問 14-3 その事業所に何年勤めましたか。

- 「5年以上」が5割弱を占める。

その事業所での勤続年数については、「5年以上」(47.2%)が最も多く、次いで「3年程度」(14.0%)、「2年程度」(13.5%)、「4年程度」(10.2%)、「1年程度」(9.3%)、「半年程度」(3.0%)、「数か月以下」(2.5%)の順となっている。

図表 66 その事業所での勤続年数



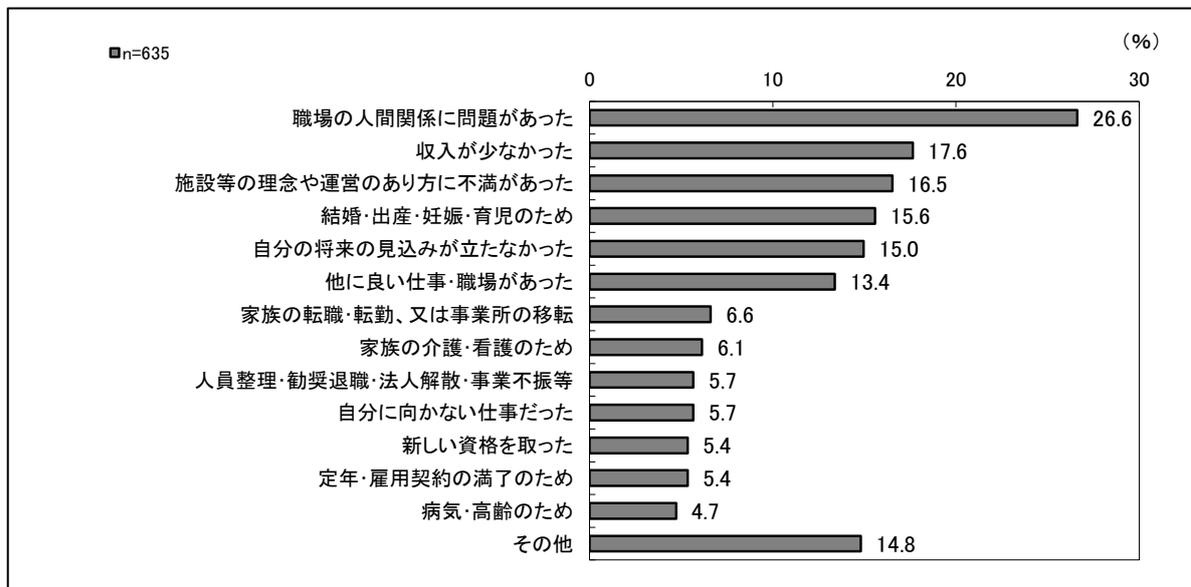
(7) その仕事をやめた理由

問 14-4 その仕事をやめた理由は何ですか。【複数回答】

- 「職場の人間関係に問題があった」が第1位。

その仕事をやめた理由については、「職場の人間関係に問題があった」(26.6%)が最も多く、次いで「収入が少なかった」(17.6%)、「施設等の理念や運営のあり方に不満があった」(16.5%)、「結婚・出産・妊娠・育児のため」(15.6%)、「自分の将来の見込みが立たなかった」(15.0%)などの順となっている。

図表 67 その仕事をやめた理由



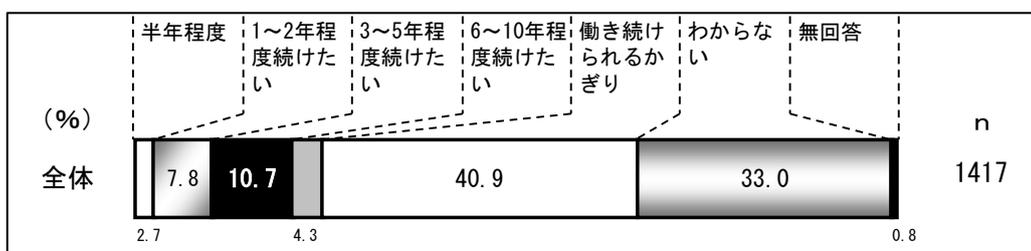
(8) 今の仕事をいつまで続けたいか

問 15 現在の仕事の継続意志についてお伺いします。
 (1) 今の勤務先を問わず、今の仕事をいつまで続けたいですか。

- 「働き続けられるかぎり」が4割強を占める。

今の仕事をいつまで続けたいかどうかについては、「働き続けられるかぎり」(40.9%)が最も多く、次いで「3～5年程度続けたい」(10.7%)、「1～2年程度続けたい」(7.8%)、「6～10年程度続けたい」(4.3%)、「半年程度」(2.7%)となっている。なお、「わからない」33.0%となっている。

図表 68 今の仕事をいつまで続けたいか



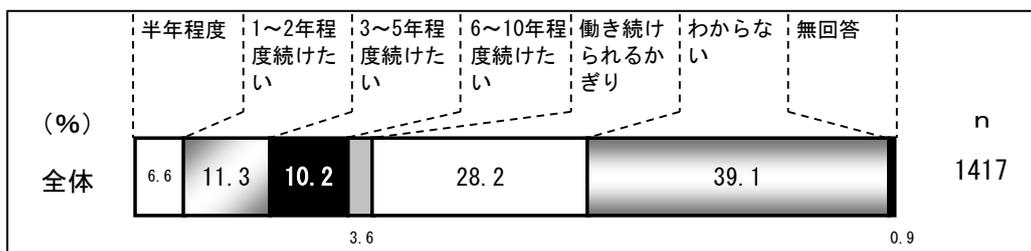
(9) 今の勤務先にいつまで勤めたいか

問 15 (2) 今の勤務先にいつまで勤めたいですか。

- 「働き続けられるかぎり」が3割弱を占める。

今の勤務先にいつまで勤めたいかについては、「働き続けられるかぎり」(28.2%)が最も多く、次いで「1～2年程度続けたい」(11.3%)、「3～5年程度続けたい」(10.2%)、「半年程度」(6.6%)、「6～10年程度続けたい」(3.6%)となっている。なお、「わからない」は39.1%となっている。

図表 69 今の勤務先にいつまで勤めたいか



7 働く上での悩み等について

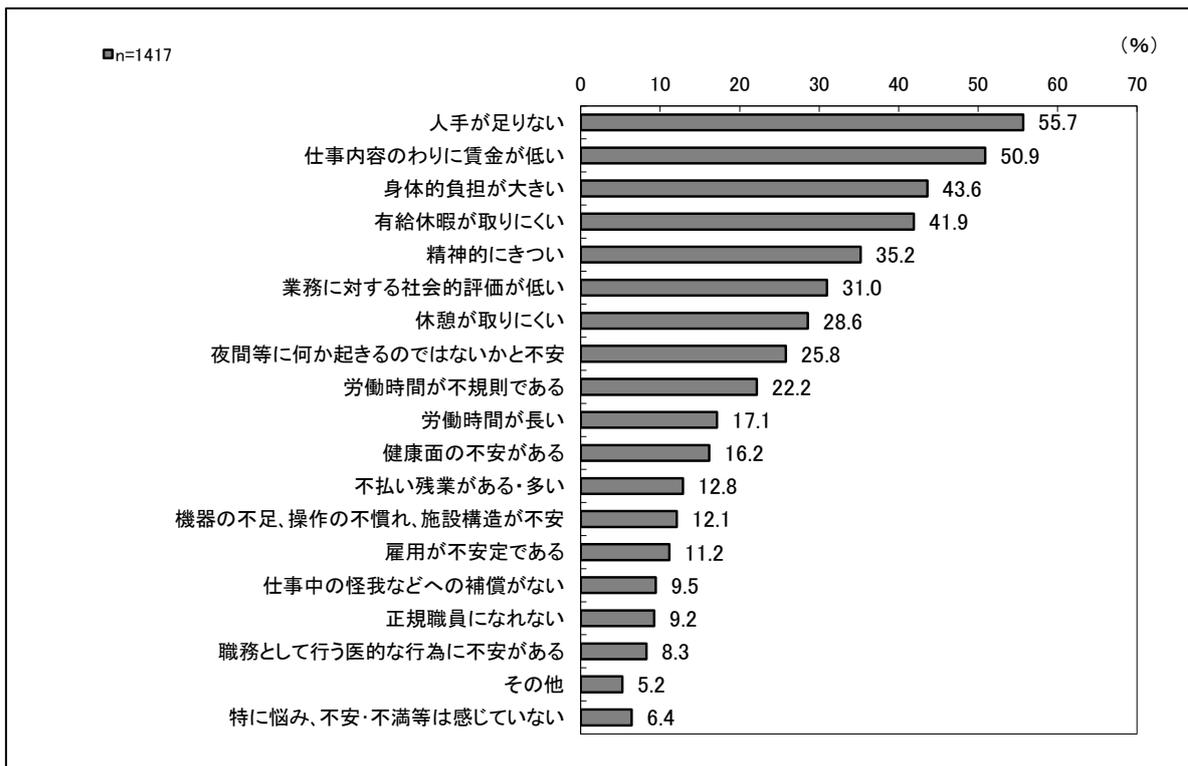
(1) 労働条件等についての悩み・不安・不満等

問 16 現在、あなたが抱えている働く上での悩み、不安、不満等についてお伺いします。
(1) あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。【複数回答】

- 「人手が足りない」が第1位。

労働条件等についての悩み・不安・不満等については、「人手が足りない」(55.7%)が最も多く、次いで「仕事内容のわりに賃金が低い」(50.9%)、「身体的負担が大きい」(43.6%)、「有給休暇が取りにくい」(41.9%)、「精神的にきつい」(35.2%)などの順となっている。なお、「特に悩み、不安・不満等を感じていない」は6.4%となっている。

図表 70 労働条件等についての悩み・不安・不満等



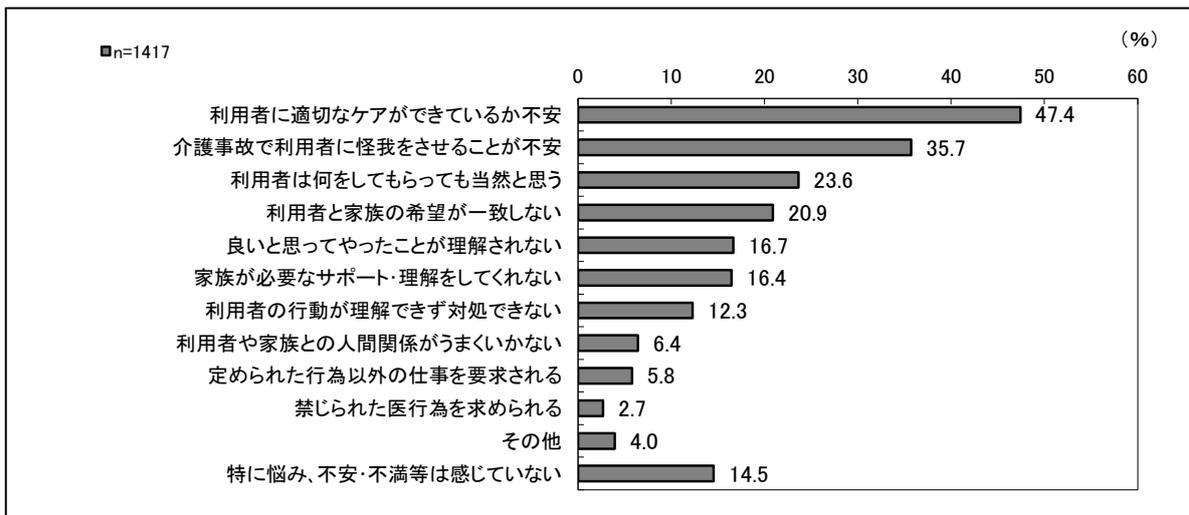
(2) 利用者や家族についての悩み・不安・不満等

問 16 (2) あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。【複数回答】

- 「利用者に適切なケアができていないか不安」が第1位。

利用者や家族についての悩み・不安・不満等については、「利用者に適切なケアができていないか不安」(47.4%)が最も多く、次いで「介護事故で利用者に怪我をさせることが不安」(35.7%)、「利用者は何をしてもらっても当然と思う」(23.6%)、「利用者と家族の希望が一致しない」(20.9%)、「良いと思ってやったことが理解されない」(16.7%)などの順となっている。なお、「特に悩み、不安・不満等を感じていない」は14.5%となっている。

図表 71 利用者や家族についての悩み・不安・不満等



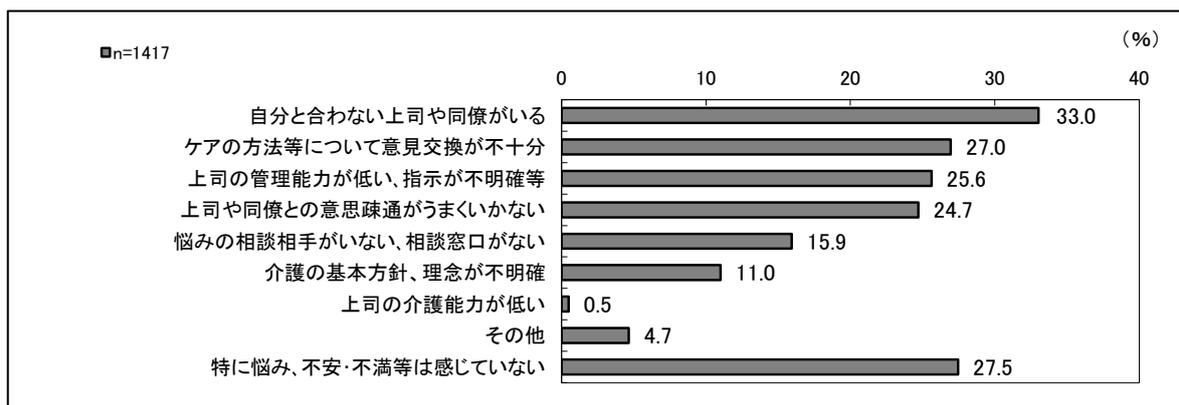
(3) 職場での人間関係についての悩み・不安・不満等

問 16 (3) あなたが職場での人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。【複数回答】

- 「自分と合わない上司や同僚がいる」が第1位。

職場での人間関係についての悩み・不安・不満等については、「自分と合わない上司や同僚がいる」(33.0%)が最も多く、次いで「ケアの方法等について意見交換が不十分」(27.0%)、「上司の管理能力が低い、指示が不明確等」(25.6%)、「上司や同僚との意思疎通がうまくいかない」(24.7%)、「悩みの相談相手がいない、相談窓口がない」(15.9%)などの順となっている。なお、「特に悩み、不安・不満等を感じていない」は27.5%となっている。

図表 72 職場での人間関係についての悩み・不安・不満等



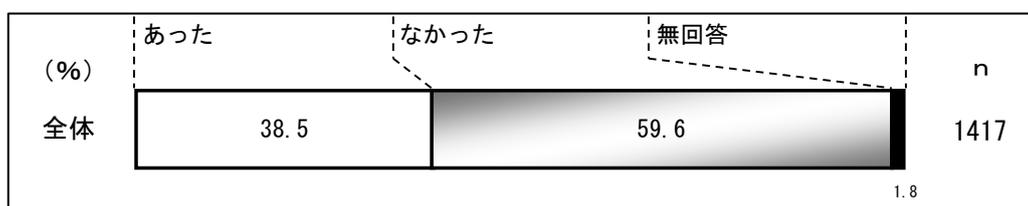
(4) 過去1年間に被った業務上の事故・怪我等

問 17 あなたの業務上の事故、ヒヤリ・ハットについてお伺いします。
(1) 過去1年間にあなた自身が被った業務上の事故・怪我等はありますか。

- 「なかった」が6割弱を占める。

過去1年間に被った業務上の事故・怪我等については、「なかった」は59.6%、一方、「あった」38.5%となっている。

図表 73 過去1年間に被った業務上の事故・怪我等



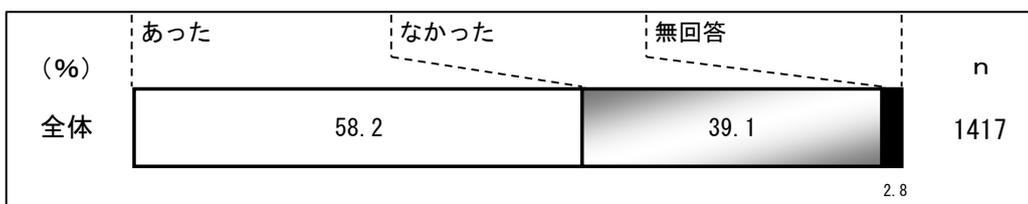
(5) 過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験

問 17 (2) 過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハット (注) の経験がありますか。
(注) ヒヤリ・ハットとは、結果として事故は発生しなかったが、危うく事故が発生しそうになった状況をいいます。

- 「あった」が6割弱を占める。

過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験については「あった」は58.2%、一方、「なかった」は39.1%となっている。

図表 74 過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験



(6) 利用者からセクハラや暴力を受けた経験

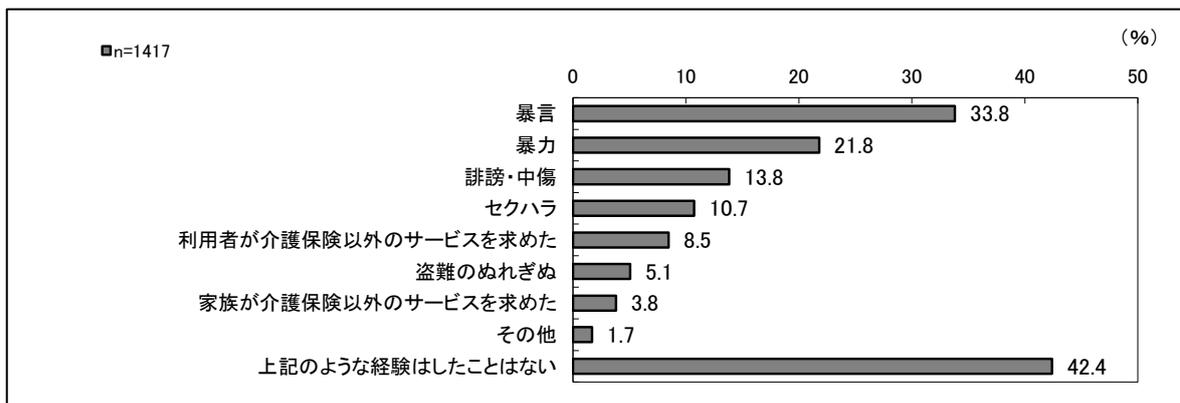
問 18 あなたの仕事上のセクハラ、暴力等についてお伺いします。

(1) あなたは、過去1年間に利用者から以下のようなことを経験しましたか。【複数回答】

- 「暴言」が第1位。

利用者からセクハラや暴力を受けた経験については、「暴言」(33.8%)が最も多く、次いで「暴力」(21.8%)、「誹謗・中傷」(13.8%)、「セクハラ」(10.7%)、「利用者が介護保険以外のサービスを求めた」(8.5%)などの順となっている。なお、「上記のような経験はしたことはない」は42.4%となっている。

図表 75 利用者からセクハラや暴力を受けた経験



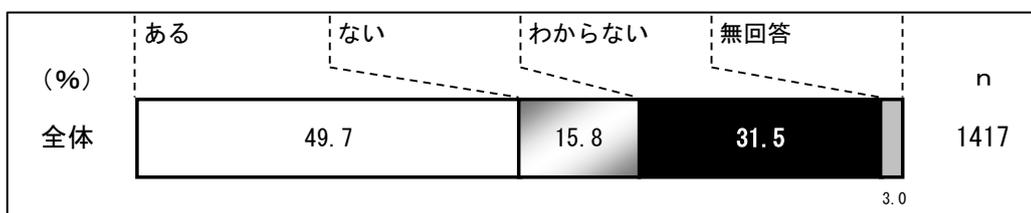
(7) セクハラや暴力などの相談をできる窓口があるか

問 18 (2) あなたの事業所には、上記 (1) のような経験をした場合に相談できる窓口がありますか。

- 「ある」が5割弱を占める。

セクハラや暴力などの相談をできる窓口があるかどうかについては、「ある」が49.7%、一方、「ない」は15.8%となっている。なお、「わからない」は31.5%となっている。

図表 76 セクハラや暴力などの相談をできる窓口があるか



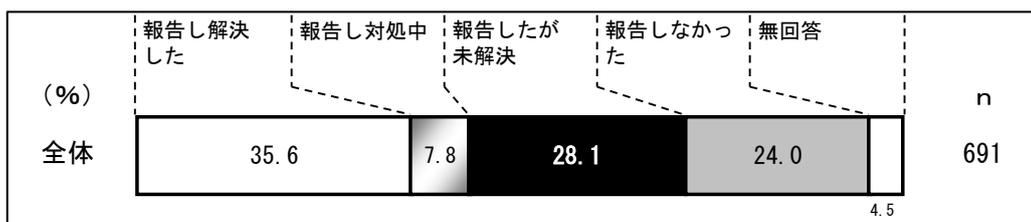
(8) セクハラ等について事業所に報告したか

上記 (1) で1～7のいずれかを回答した方にお伺いします。
問 18 (3) あなたは事業所の誰かに報告しましたか。

- 「報告し解決した」が4割弱を占める。一方で「報告したが未解決」が3割弱、「報告しなかった」が2割強を占める。

セクハラ等について事業所に報告したかどうかについては、「報告し、解決した」(35.6%)と「報告し、対処中」(7.8%)、「報告したが、未解決」(28.1%)を合わせた“報告した”が71.5%、「報告しなかった」が24.0%となっている。

図表 77 セクハラ等について事業所に報告したか



8 その他

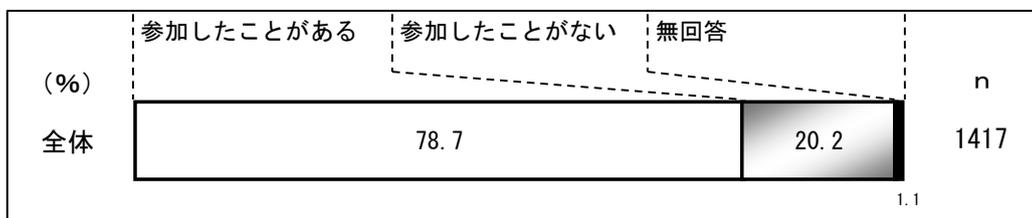
(1) 研修や講習会への参加経験

問 19 あなたは、過去1年間で、事業所内外での研修や講習会に参加したことがありますか。

- 「参加したことがある」が8割弱を占める。

研修や講習会への参加経験については、「参加したことがある」が78.7%、一方、「参加したことがない」が20.2%となっている。

図表 78 研修や講習会への参加経験



(2) 研修への参加回数

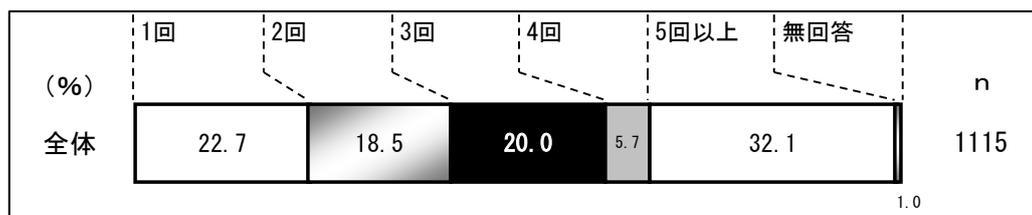
問 19 で「1. 参加したことがある」を選択した方にお伺いします。

(1) 研修には何回参加しましたか。

- 「5回以上」が3割強を占める。

研修への参加回数は、「5回以上」(32.1%)が最も多く、次いで「1回」(22.7%)、「3回」(20.0%)、「2回」(18.5%)、「4回」(5.7%)の順となっている。

図表 79 研修への参加回数



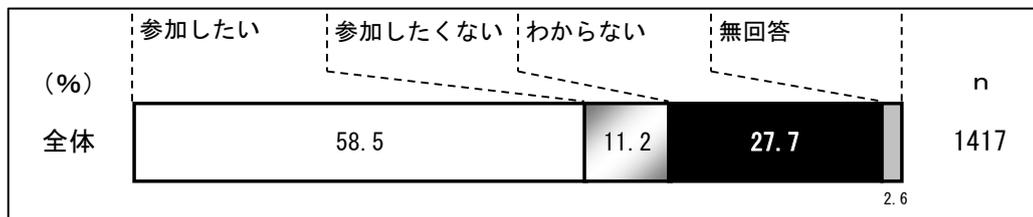
(3) 研修や講習会への今後の参加意向

問 20 あなたは、今後、事業所内外での研修や講習会に参加したいですか。

- 「参加したい」が6割弱を占める。

研修や講習会への今後の参加意向については「参加したい」が58.5%、「参加したくない」が11.2%となっている。なお、「わからない」は27.7%となっている。

図表 80 研修や講習会への今後の参加意向



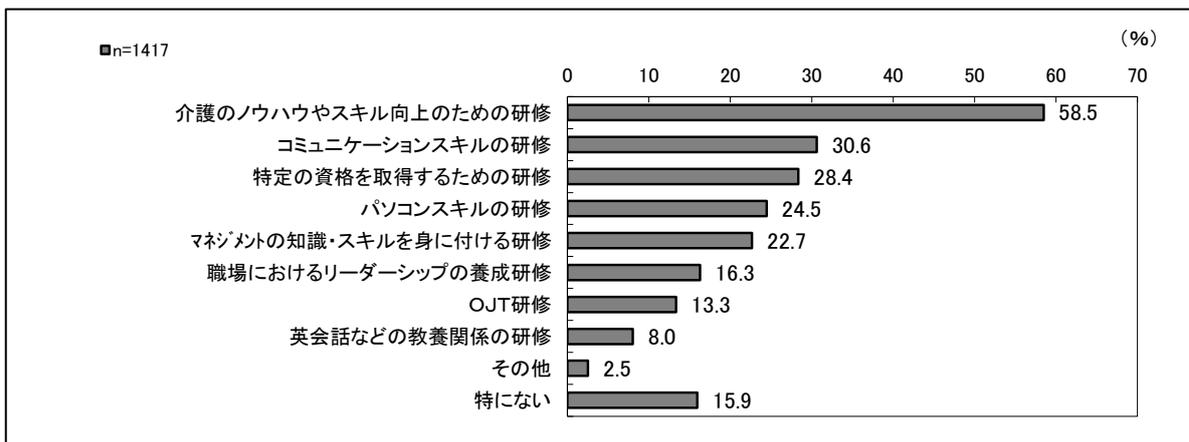
(4) 今後受けたい研修や講習の内容

問 21 あなたは、今後どのような研修や講習を受けたいですか。【複数回答】

- 「介護のノウハウやスキル向上のための研修」が他を大きく引き離して第1位。

今後受けたい研修や講習の内容については、「介護のノウハウやスキル向上のための研修」(58.5%)が最も多く、次いで「コミュニケーションスキルの研修」(30.6%)、「特定の資格を取得するための研修」(28.4%)、「パソコンスキルの研修」(24.5%)、「マネジメントの知識・スキルを身に付ける研修」(22.7%)などの順となっている。なお、「特にない」は15.9%となっている。

図表 81 今後受けたい研修や講習の内容



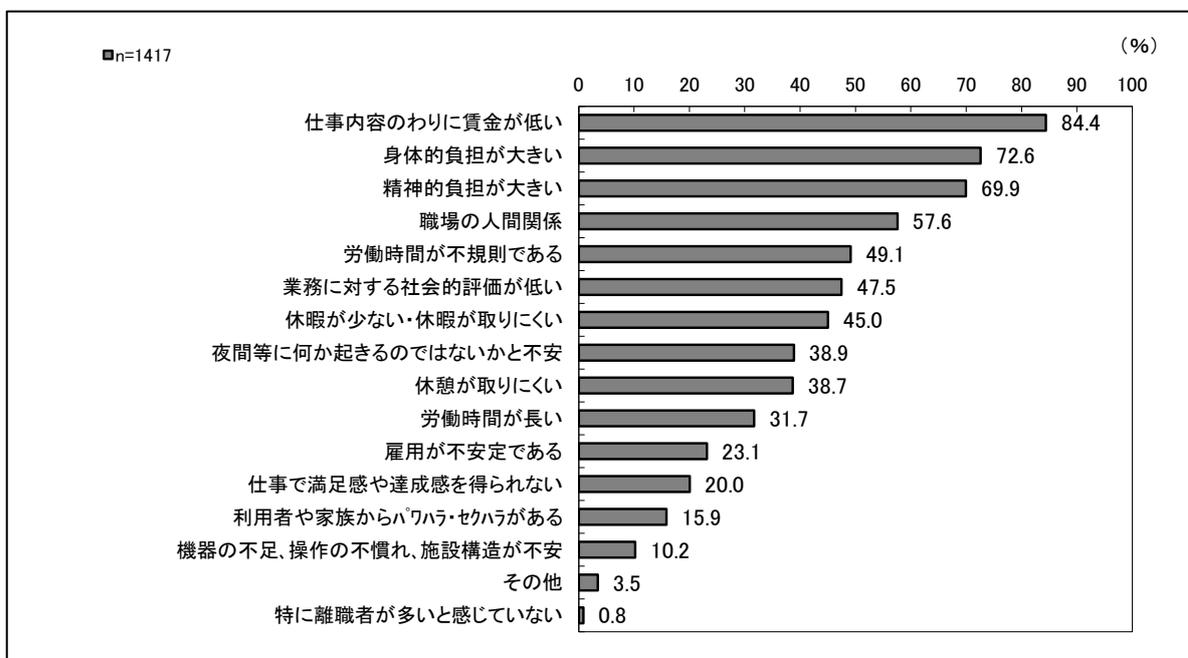
(5) 離職する人が多い原因について

問 22 介護の業界で離職される人が多いのは、主にどのようなことが原因だと思われますか。
【複数回答】

- 「仕事内容のわりに賃金が低い」が第1位。

離職する人が多い原因については、「仕事内容のわりに賃金が低い」(84.4%)が最も多く、次いで「身体的負担が大きい」(72.6%)、「精神的負担が大きい」(69.9%)、「職場の人間関係」(57.6%)、「労働時間が不規則である」(49.1%)などの順となっている。

図表 82 離職する人が多い原因について



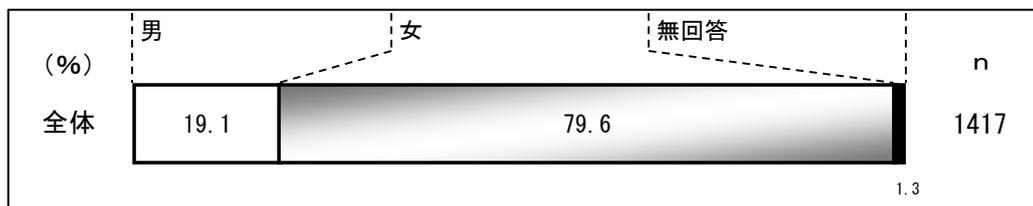
9 回答者について

(1) 性別

- 「女」が8割弱を占める。

性別については、「男」が19.1%、「女」が79.6%で、「女」が圧倒的に多い。

図表 83 性別

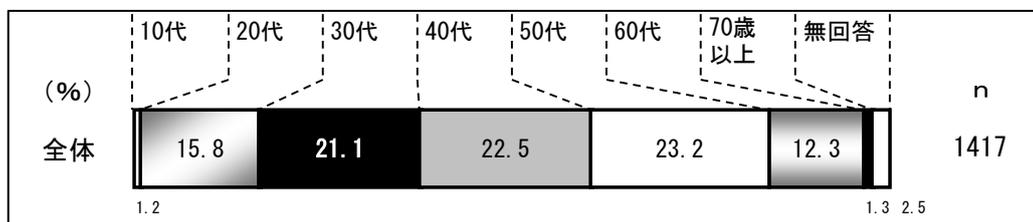


(2) 年齢

- 「30代」から「50代」で7割弱を占める。

年齢については、「50代」(23.2%)が最も多く、次いで「40代」(22.5%)、「30代」(21.1%)、「20代」(15.8%)、「60代」(12.3%)、「70歳以上」(1.3%)、「10代」(1.2%)の順となっている。

図表 84 年齢

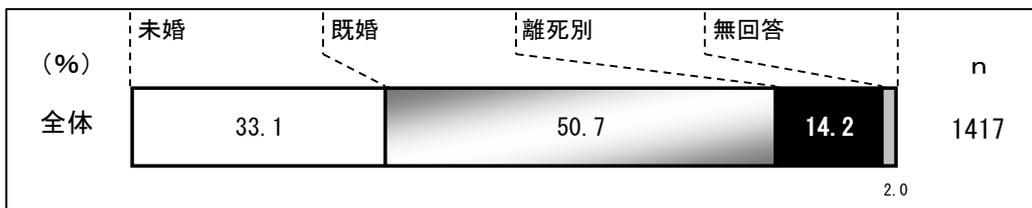


(3) 配偶関係

● 「既婚」が5割強を占める。

配偶関係については、「既婚」(50.7%)が最も多く、次いで「未婚」(33.1%)、「離死別」(14.2%)の順となっている。

図表 85 配偶関係



(4) 主たる生計の維持者

● 「自分」が6割弱を占める。

主たる生計の維持者については、「自分」が56.6%、「自分以外」が38.7%となっている。

図表 86 主たる生計の維持者

